京都市
子育て支援に関する市民ニーズ調査

【結果報告書】

平成２６年１０月
京　都　市

目　次

Ⅰ　調査の概要 1

1　調査の目的 1
2　調査概要 1
3　調査結果の表示方法 1

Ⅱ　調査のまとめ 2

Ⅲ　調査結果　（小学校入学前児童調査） １６

1　子どもと家族の状況について 16
2　保護者の就労状況について 29
3　平日の幼稚園・保育施設等の利用について 38
4　土曜日や日曜日・祝日の幼稚園・保育施設等の利用希望について 65
5　病気・病後時の対応について 69
6　宿泊を伴わない日中の一時預かりについて 78
7　宿泊を伴う一時預かりについて 86
8　地域の子育て支援のための事業の利用等について 89
9　小学校入学後の放課後の過ごし方について 117
10　育児休業や短時間勤務制度等の職場の両立支援制度について 126
11　その他子育てに関することについて 138

Ⅳ　調査結果　（小学生児童調査） １８３

1　子どもと家族の状況について 183
2　保護者の就労状況について 196
3　学童クラブ事業及び放課後ほっと広場（ゆうゆうクラブ）の利用について 205
4　病気・病後時の対応について 233
5　宿泊を伴わない日中の一時預かりについて 240
6　宿泊を伴う一時預かりについて 246
7　地域の子育て支援のための事業の利用等について 249
8　ファミリーサポート事業の利用について 252
9　その他子育てに関することについて 258

Ⅴ　資料編 ２９８

子どもを共に育む 京都市民憲章

わたくしたちのまち京都には,子どもを社会の宝として,愛し,慈(いつく)しみ,将来を託してきた,人づくりの伝統があります。

そうした伝統を受け継ぎ,人と自然が調和し,命のつながりを大切にして,子どもを健やかで心豊かに育む社会を築くことは,京都市民の使命です。

大人は,子どもの可能性を信じ,自ら育つ力を大切にして,子どもを見守り,褒(ほ)め,時には叱(しか)り,共に成長していくことが求められます。そして,子どもを取り巻く状況を常に見つめ,命と健やかな育ちを脅(おびや)かすものに対して,毅然(きぜん)とした態度で臨(のぞ)む必要があります。

わたくしたちは,子どもたちの今と未来のため,家庭,地域,学校,企業,行政など社会のあらゆる場で,人と人の絆(きずな)を結び,共に生きるうえでの行動規範として市民憲章を定めます。

京都はぐくみ憲章

わたくしたちは,

1　子どもの存在を尊重し,かけがえのない命を守ります。

1　子どもから信頼され,模範となる行動に努めます。

1　子どもを育む喜びを感じ,親も育ち学べる取組を進めます。

1　子どもが安らぎ育つ,家庭の生活習慣と家族の絆(きずな)を大切にします。

1　子どもを見守り,人と人が支え合う地域のつながりを広げます。

1　子どもを育む自然の恵みを大切にし,社会の環境づくりを優先します。

1925
平成19年2月5日（育児ニコニコ笑顔の日）制定
3月13日 京都市会が憲章推進を決議

Ⅰ　調査の概要

１　調査の目的

京都市では，子育て支援施策の総合的な計画として，平成２２年３月に「京都市未来こどもプラン」（以下「現行プラン」といいます。）を策定し，子どもたちの笑顔のためにみんなで子育てを支え合えるまちづくりを進めてきました。

現行プランの計画期間は，平成２６年度までとなっていることから，京都市では，現行プランを見直し，平成２７年度から平成３１年度までの５箇年を計画期間とする新たなプランを策定することとしています。

この新たなプランは，平成２７年から実施が予定されている「子ども・子育て支援新制度」において市町村が策定することとされている「市町村子ども・子育て支援事業計画」のほか，「ひとり親家庭自立促進計画」，「母子保健計画」等を一体的に盛り込み，策定するものです。

本調査は，この新たなプランの策定に際し，京都市における子育て支援施策の方向性を検討するための基礎資料とすることを目的に実施したものです。

２　調査概要

〇調査地域　：京都市全域
〇調査対象者：京都市内在住の小学校入学前児童の保護者（小学校入学前児童調査）
　　京都市内在住の小学生児童の保護者（小学生児童調査）
〇調査期間　：平成２５年１０月３０日から１１月１３日まで
〇調査方法　：郵送配布・郵送回収（無記名回答）

	配　布　数	有効回収数	有効回収率
子育て支援に関する市民ニーズ調査（小学校入学前児童調査）	６，５００	３，００８	４６．３%
子育て支援に関する市民ニーズ調査（小学生児童調査）	６，５００	２，６４９	４０．８%
合計	１３，０００	５，６５７	４３．５%

３　調査結果の表示方法

・回答は各質問の回答者数（Ｎ）を基数とした百分率（%）で示しています。また，小数点以下第２位を四捨五入しているため，内訳の合計が１００．０%にならない場合があります。
・複数回答（複数の選択肢から２つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合，回答は選択肢ごとの有効回答数に対して，それぞれの割合を示しています。このため，合計が１００．０%を超える場合があります。
・クロス集計の場合，無回答を排除しているため，クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお，クロス集計とは，複数項目の組み合わせで分類した集計のことで，複数の質問項目を交差して並べ，表やグラフを作成することにより，その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
・調査結果を図表にて表示していますが，グラフ以外のクロス集計表は，最も高い割合の項目を　で網かけをしています。

Ⅱ　調査のまとめ

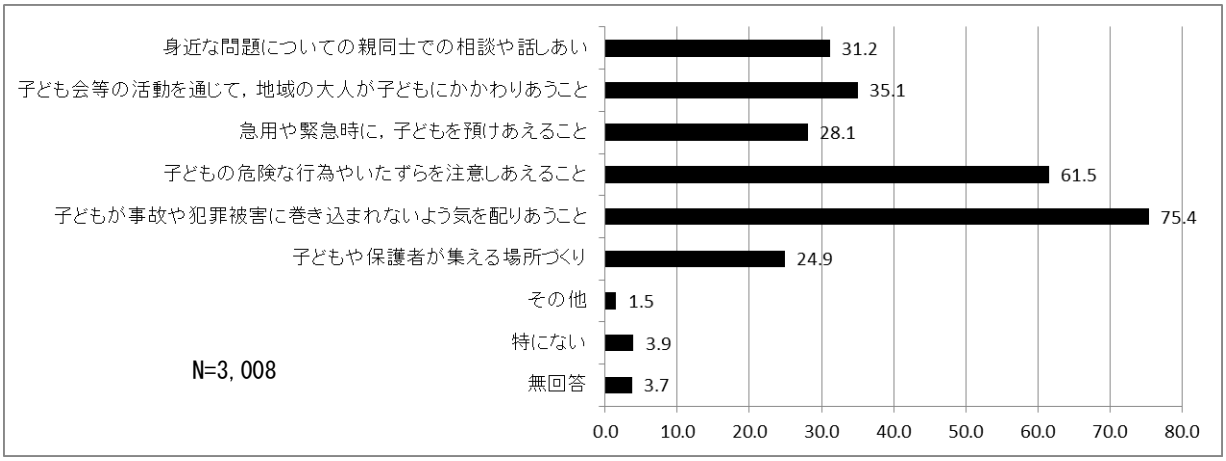
１　市民・地域ぐるみで子育てを支え合う子育て支援の風土づくり

子育てに関して近所や地域に期待すること（小学校入学前　問３８）をみると，「子どもが事故や犯罪被害に巻き込まれないよう気を配りあうこと」（７５．４%），「子どもの危険な行為やいたずらを注意しあえること」（６１．５%）など，子どもの安全確保や健全育成のための見守り支援への期待が高くなっています。

一方，「特にない」は３．９%にとどまっていることから，子育てへの地域のかかわりに期待している人が多いことが伺えます。

【子育てに関して近所や地域に期待すること】

小学校入学前児童　問 38　　（単位：%）



※　小学校入学前児童）　問３８結果から引用

２　子どものいのちと人権が大切にされるまちづくり

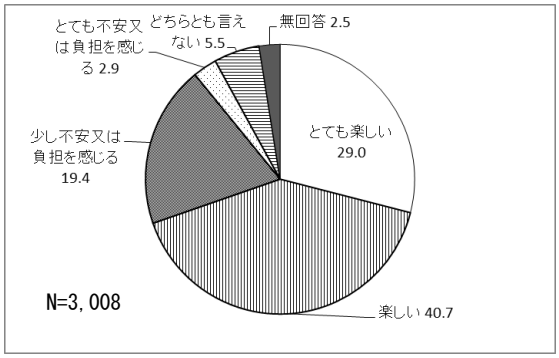
（１）児童虐待対策の推進

子育てをしている今の気持ち（小学校入学前　問２４，小学生　問１９）をみると，「とても楽しい」，「楽しい」の合計は，小学校入学前児童調査で６９．７%，小学生児童調査で６０．６%となっています。一方，「少し不安又は負担を感じる」，「とても不安又は負担を感じる」の合計は，小学校入学前児童調査で２２．３%，小学生児童調査で２８．９%と，小学生児童の保護者の方が，子育てへの不安感・負担感が高い結果となっています。

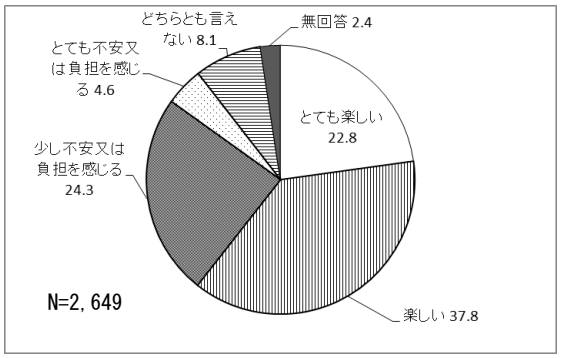
虐待防止対策の関係では，子ども・子育て支援のための事業の認知度，利用意向（小学校入学前　問２０，小学生　問１７）の「子ども虐待 SOS 専用電話」の認知度について，小学校入学前児童調査の４４．７%に対し，小学生児童調査では７０．９%と大幅に高くなっています。

【子育てをしている今の気持ち】

小学校入学前児童　問２４



小学生児童　問１９　（単位：%）



※　小学校入学前児童）　問２４　　小学生児童）　問１９結果から引用

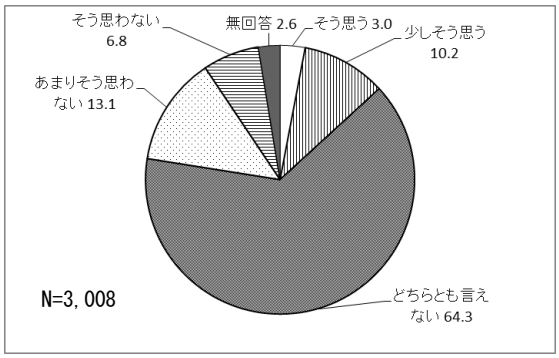
（２）養護等が必要な子どもの福祉／障害や疾病等で支援が必要な子どもの福祉

住民実感（小学校入学前　問４３，小学生　問３６）の「障害や，保護者の養護が足りないなど，配慮を要する子どもの状況に応じた支援が行われている」をみると，小学校入学前児童調査では，「そう思わない」，「あまりそう思わない」の合計が１９．９%に対し，「そう思う」，「少しそう思う」の合計が１３．２%，小学生児童調査では，「そう思わない」，「あまりそう思わない」の合計が２３．６%に対し，「そう思う」，「少しそう思う」の合計が２１．２%と，“そう思わない”との回答がやや多い結果となっていますが，いずれの調査においても「どちらともいえない」が半数を超えています。

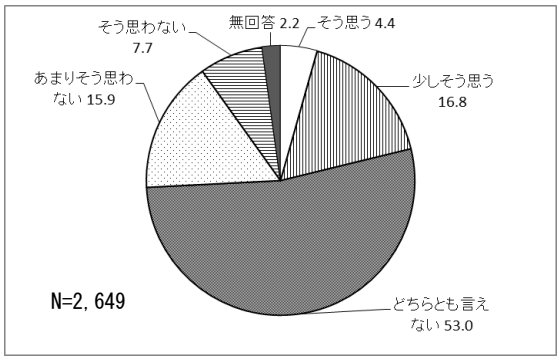
児童虐待や非行などの相談や障害のある子どもへの支援を行う「児童福祉センター」の認知度（小学校入学前　問２０，小学生　問１７）についても，小学校入学前児童調査では，５５．１%，小学生児童調査で７１．５%と，小学生の方が高くなっています。

【住民実感】　障害や，保護者の養護が足りないなど，配慮を要する子どもの状況に応じた支援が行われている

小学校入学前児童　問４３



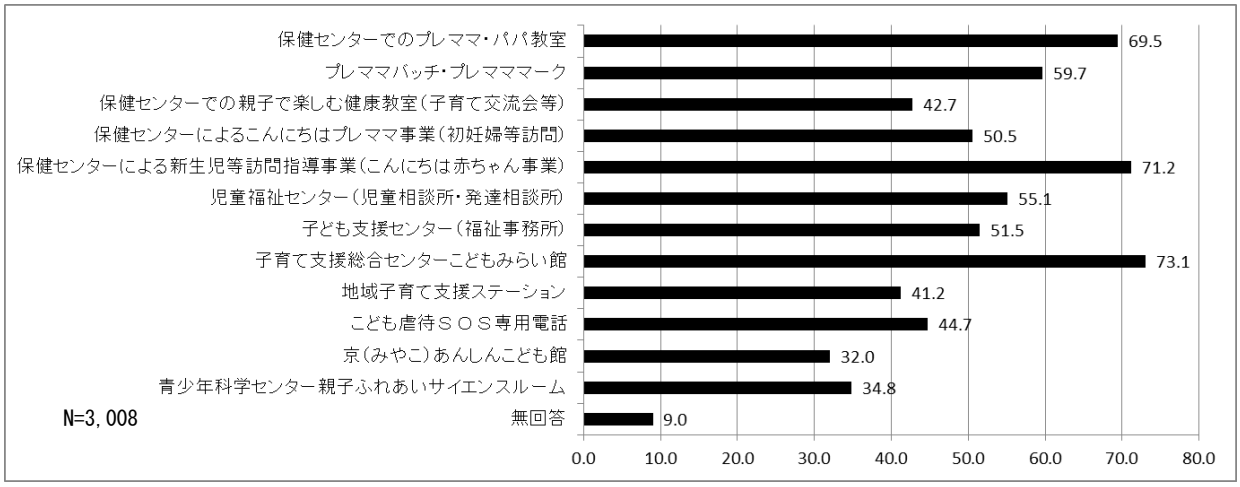
小学生児童　問３６　（単位：％）



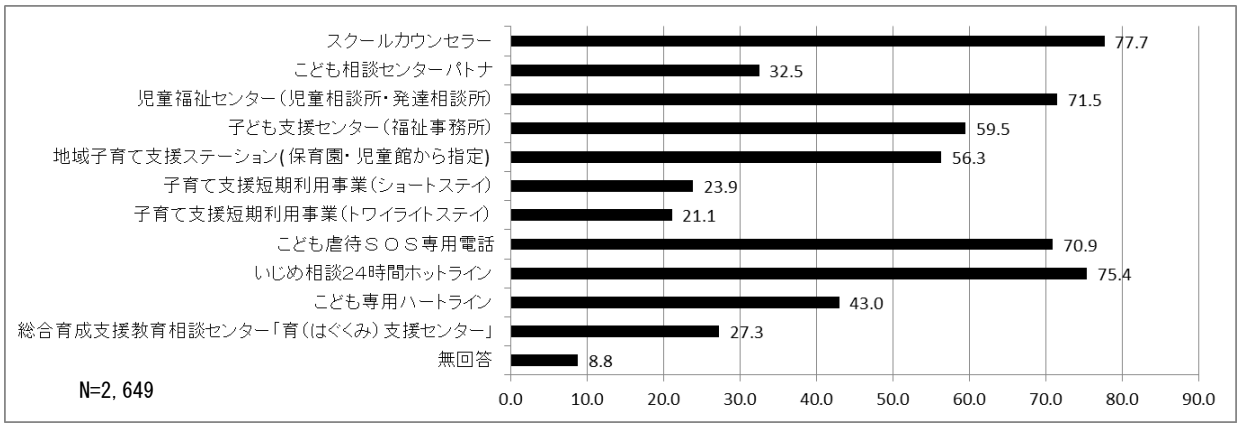
※　小学校入学前児童）　問４３　　小学生児童）　問３６結果から引用

【子ども・子育て支援のための事業の認知度】

小学校入学前児童　問２０　（単位：％）



小学生児童　問１７　（単位：％）



※　小学校入学前児童）　問２０　　小学生児童）　問１７結果から引用

３　次世代をはぐくむすべての家庭を支援し支え合えるまちづくり

（１）子どもといる生活に生きがいを感じられる家庭・職場・地域社会づくり

ア　子育て家庭への支援

子育てをしている今の気持ち（小学校入学前　問２４，小学生　問１９）をみると，「とても楽しい」，「楽しい」の合計は，小学校入学前児童調査で６９．７％，小学生児童調査で６０．６％となっており，“楽しい”と感じている保護者が多いことが伺えます。

子育てをしていて「楽しい」「良かった」と感じること（小学校入学前　問２５，小学生問２０）についてみると，いずれの調査においても「７．子どもの成長・発達に感動した（歩いた，しゃべった，運動会での活躍など）」が最も高くなっており（小学校入学前３６．３％，小学生２８．４％），子どもの成長そのものに喜びを感じている保護者が多いことが伺えます。

一方，子育てをしている今の気持ち（小学校入学前　問２４，小学生　問１９）について，「少し不安又は負担を感じる」，「とても不安又は負担を感じる」の合計が，小学校入学前児童調査で２２．３％，小学生児童調査で２８．９％となっており，小学生児童の保護者の方が，子育てへの不安感・負担感が高い結果となっています。

子育て仲間の有無（小学校入学前　問３６）については，「いる」が８１．３％，「いない」が７．９％と，「いる」が多数となっていますが，さらに，子育て仲間の有無別に，子育てをしている今の気持ち（小学校入学前　問２４）をみると，母親で子育てに「とても不安・負担を感じる」を感じている人の割合は，子育て仲間が「いる」人で２．０％であるのに対し，「いない」人では１２．８％となっており，子育て仲間の存在が不安感や負担感を解消するうえで，とても重要であることが伺えます。

不安や悩みの相談先（小学校入学前　問２７，小学生　問２２）については，小学校入学前児童調査，小学生児童調査ともに「配偶者・パートナー」，「祖父母等の親族」，「友人や近隣の住民」など，身近な人が中心となっています。

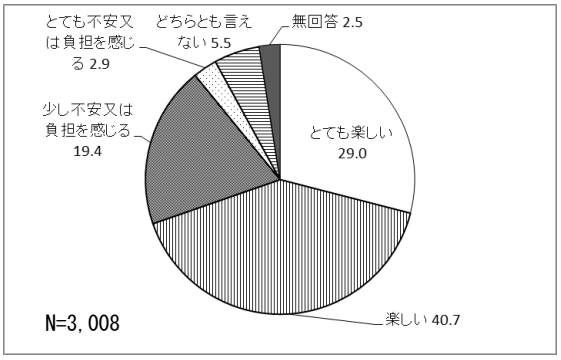
住民実感（小学校入学前　問４３，小学生　問３６）の「子育てに不安を感じたときに気軽に相談できるところがある」をみると，小学校入学前児童調査と小学生児童調査のいずれにおいても，「そう思う」，「少しそう思う」の合計が，「そう思わない」，「あまりそう思わない」の合計を１０ポイント程度上回る結果となっています。

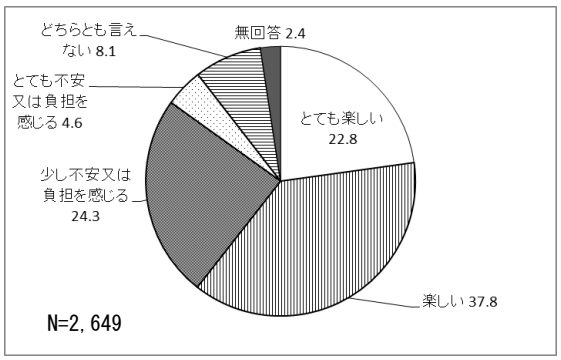
子育てについて知りたい情報（小学校入学前　問３５－１）についてみると，「子どもと一緒に参加できるイベント情報」が５７．６％と最も高く，次いで「幼稚園・保育施設等に関する情報」（４５．７％），「医療機関に関する情報」（４４．１％），「子どもの病気時への対処方法」（３９．８％）が高くなっています。

さらに，子育てに関する情報の入手先（小学校入学前　問３５－２）についてみると，「市民しんぶん」が３９．４％と最も高く，次いで「友人や近隣の住民」（３３．７％），「宛名のお子さんやその兄弟姉妹が通園している幼稚園・保育施設等」（２９．４％），「インターネットの子育て情報サイト」（２３．０％）となっています。

【子育てをしている今の気持ち】

小学校入学前児童　問２４　　小学生児童　問１９　（単位：%）

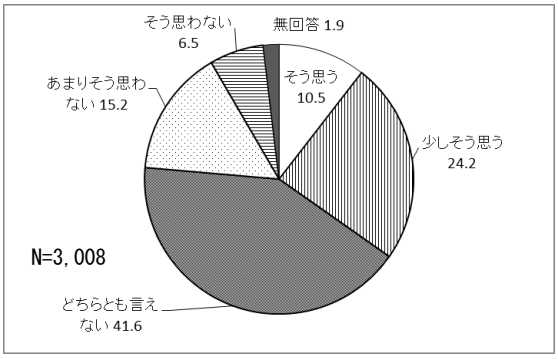


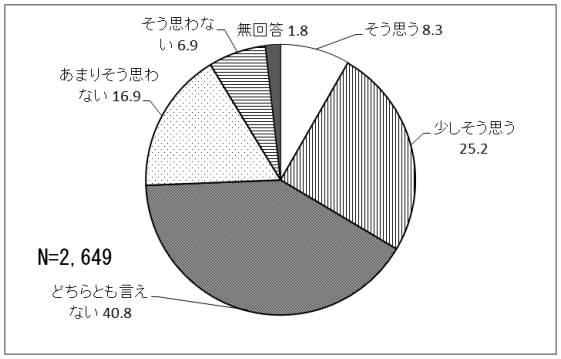


※　小学校入学前児童）　問２４　　小学生児童）　問１９　結果から引用

【住民実感】　子育てに不安を感じたとき気軽に相談できるところがある

小学校入学前児童　問４３　　小学生児童　問３６　（単位：%）





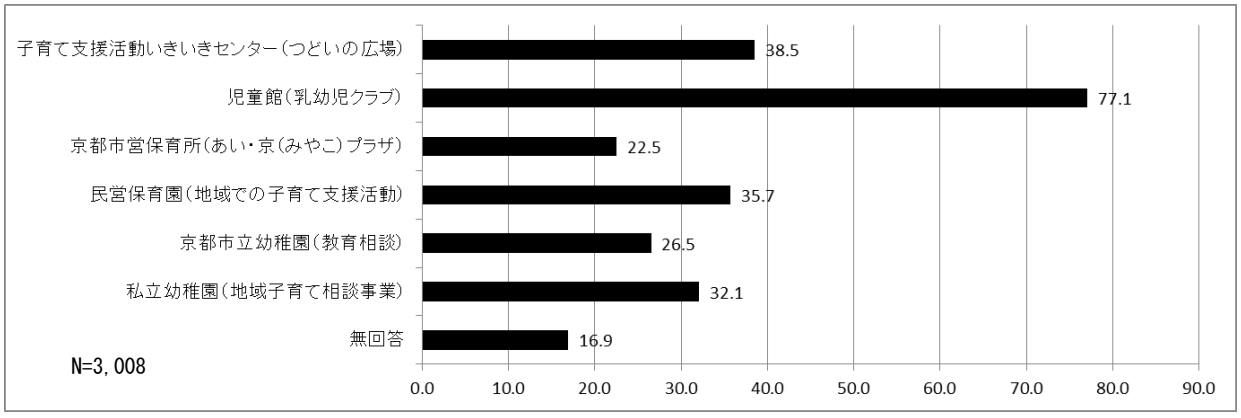
※　小学校入学前児童）　問４３　　小学生児童）　問３６　結果から引用

イ　子育てを支え合える地域社会づくり

地域の子育て支援事業の認知度（小学校入学前　問１７－１）をみると，「児童館（乳幼児クラブ）」が７７．１%と最も高く，次いで「子育て支援活動いきいきセンター（つどいの広場）」（３８．５%），「民営保育園（地域での子育て支援活動）」（３５．７%），「私立幼稚園（地域子育て相談事業）」（３２．１%）となっています。

【地域の子育て支援事業の認知度】

小学校入学前児童　問１７－１　（単位：%）



※　小学校入学前児童）　問１７－１結果から引用

ウ　働き方の見直しによる「真のワークライフバランス」の推進（仕事と子育ての両立支援）

父親が子育てにかかわりづらい理由（小学校入学前　問２８，小学生　問２３）をみると，「残業や休日出勤等が多く，仕事を優先せざるを得ないこと」と答えた人が半数以上となっています。

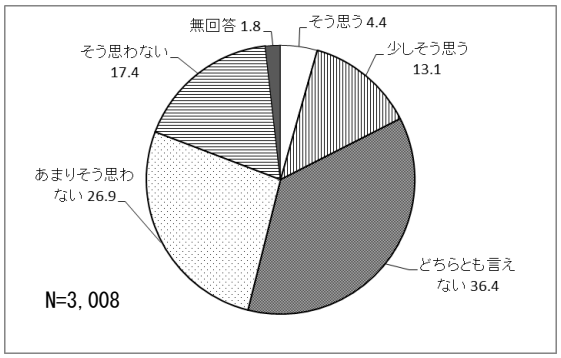
住民実感（小学校入学前　問４３，小学生　問３６）の「子どもがいても仕事と生活は両立できる環境である」において，「あまりそう思わない」，「そう思わない」の合計は，小学校入学前児童調査で４４．３%，小学生児童調査で３８．９%と高く，「そう思う」，「少しそう思う」の合計（小学校入学前１７．５%，小学生２２．２%）を上回っています。

また，平成２０年調査との比較では，「そう思う」，「少しそう思う」の合計が，小学校入学前児童調査で１３．７ポイント，小学生児童調査で１８．９ポイント減少する一方，「あまりそう思わない」，「そう思わない」の合計は，小学校入学前児童調査で５．６ポイント，小学生児童調査で１１．８ポイント増加しており，仕事と生活の両立が困難と感じている保護者が多くなっている状況が伺えます。

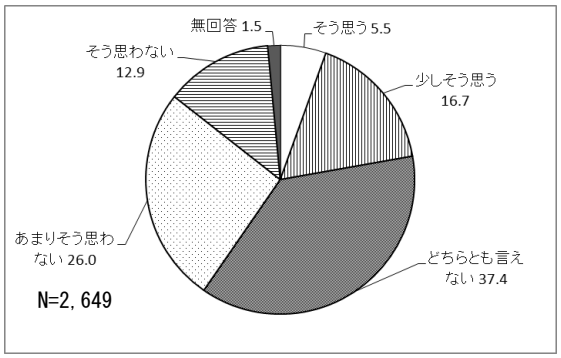
子育てと仕事の両立を支援するために社会全体で取り組んでほしい制度や支援策（小学校入学前　問２９，小学生　問２４）をみると，いずれの調査においても「子どもの用事（学校行事，病気など）のときに休める制度や時間単位休暇制度」（小学校入学前２０．０%，小学生２７．７%）が最も高くなっています。

【住民実感】　子どもがいても仕事と生活は両立できる環境である

小学校入学前児童　問４３



小学生児童　問３６　　（単位：%）



※　小学校入学前児童）　問４３　　小学生児童）　問３６結果から引用

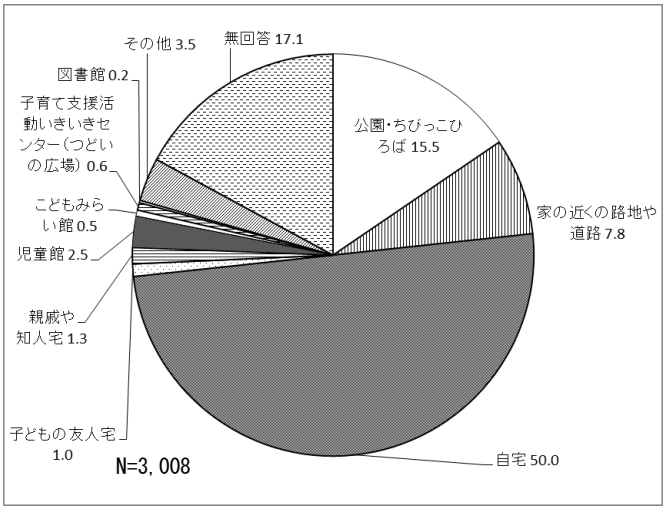
（２）子どもの生活環境の整備

平日の日中に子どもを遊ばせる場所（小学校入学前　問３９）をみると，「自宅」が５０．０%と最も高く，次いで「公園・ちびっこひろば」（１５．５%），「家の近くの路地や道路」（７．８%）との結果となっていますが，行政施策や社会制度のあり方に関する希望及び意見（自由記述）（小学校入学前　問４４，小学生　問３７）として，「子どもが安心して遊べる場所の整備（児童館，公園等）」を望む声が数多く（小学校入学前１０９件，小学生１５８件），身近に安全に遊べる場所が少ない状況が伺えます。

また，子どもとの外出時に困ること（小学校入学前　問４０）をみると，「買い物や用事の合間の気分転換に，子どもを遊ばせる場所が少ないこと」（３９．６%），「交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていないこと」（３６．７%）などが多く，平成２０年調査と比較しても大きな変化は見られません。

【平日の日中に子どもを遊ばせる場所】

小学校入学前児童　問３９　　（単位：％）



※　小学校入学前児童）　問３９結果から引用

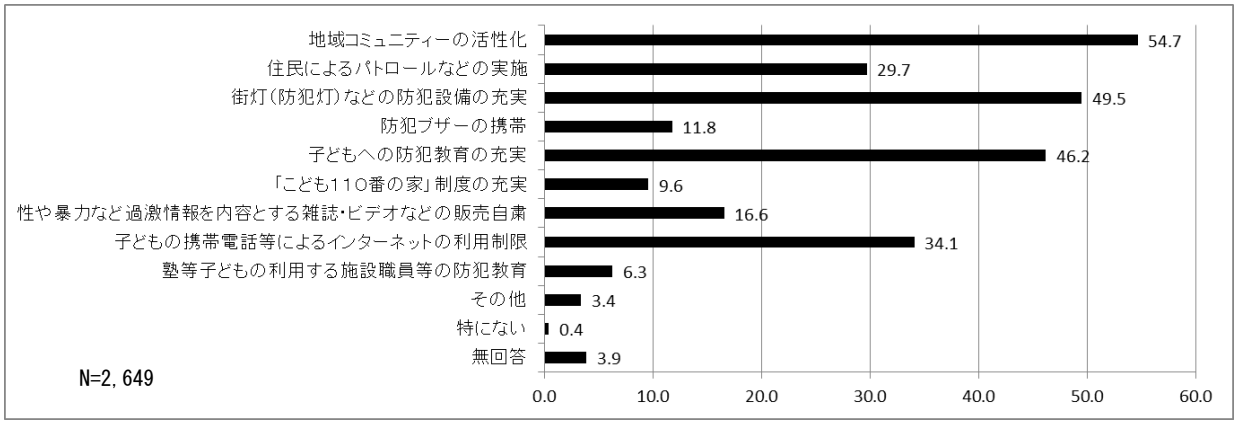
（３）子どもの安全な生活が確保されるまちづくり

子どもの犯罪被害の予防・防止のために必要なこと（小学生　問２９）をみると，「地域コミュニティーの活性化」（５４．７％）や「街灯（防犯灯）など防犯設備の充実」（４９．５％），「住民によるパトロールなどの実施」（２９．７％）など，地域での取組に関することが多くなっています。

また，「子どもへの防犯教育の充実」（４６．２％）や「子どもの携帯電話等によるインターネットの利用制限」（３４．１％）などの割合も高く，近年，ソーシャルメディアの利用等を通じた子どもの犯罪被害が増加していることとの関連も伺えます。

【子どもの犯罪被害の予防・防止のために必要なこと】

小学生児童　問２９　　（単位：％）



※　小学生児童）　問２９結果から引用

（４）子育て家庭への経済的な支援

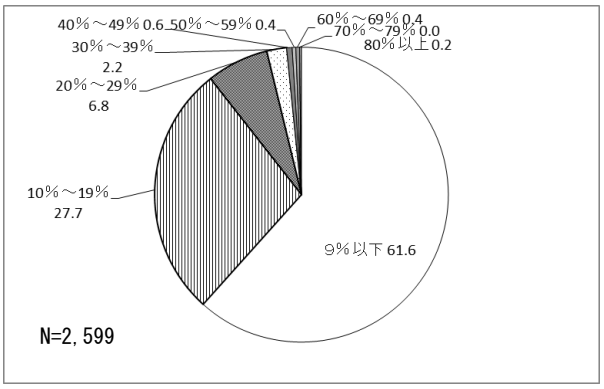
子育てをしていて日頃不安に感じていること（小学校入学前　問２６，小学生　問２１）についてみると，「少し不安である」，「不安である」の合計が最も多いのは，いずれの調査についても「子どもの教育費」（小学校入学前　６０．４%，小学生５６．３%）となっています。

また，行政に期待すること（小学校入学前　問４２，小学生　問３５）や行政施策や社会制度のあり方に関する希望及び意見（自由記述）（小学校入学前　問４４，小学生　問３７）においても，経済的支援の充実を望む声が最も多くなっています。

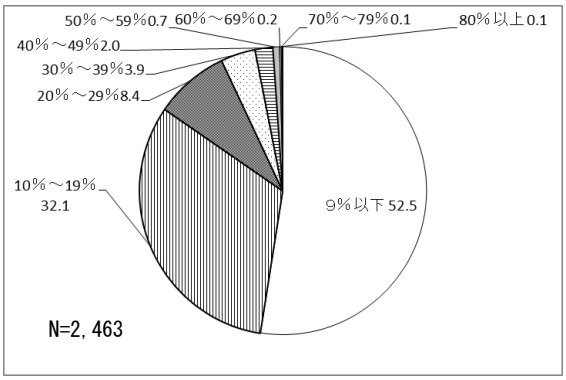
一方，子育てにかかる費用が世帯収入に占める割合（小学校入学前　問6，小学生　問6）については，いずれの調査においても約半数が「９%以下」であり，全世帯に占める割合も平成２０年調査と比べて増加しています。

【子育てにかかる費用が世帯全員の年収に占める割合】

小学校入学前児童　問６



小学生児童　問６　　（単位：%）



※　小学校入学前児童）　問６　　小学生児童）　問６結果から引用

（５）安心して子育てできる幼児教育・保育の充実

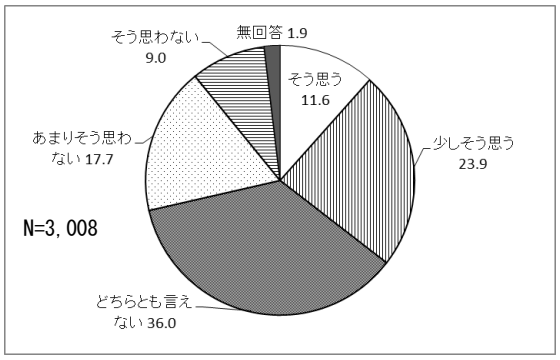
小学校入学前児童について，住民実感（小学校入学前　問４３）の「必要なときに保育施設等や学童クラブ等を利用できる環境である」をみると，「そう思う」，「少しそう思う」の合計が３５．５％と，「あまりそう思わない」，「そう思わない」の合計２６．７％を上回る結果となっています。また，行政に期待すること（小学校入学前　問 42）では，「保育施設の整備や学童クラブ等の子育て支援施設の充実」は１２．４％となっています。

現在，利用している，していないにかかわらず，幼稚園・保育施設等を利用したいかどうか（小学校入学前　問１１－１）で「利用を希望する」の割合が特に多いのは，「保育園（所）」（５７．０％），「幼稚園」（４１．１％），「幼稚園＋預かり保育（たまに利用）」（３４．０％）となっています。

幼稚園・保育施設等を選択する基準として重視するかどうか（小学校入学前　問１１－３）で，「重視する」の割合が多かったものは，「自宅・職場から近い等の地理的条件」（７６．６％），「保育士，職員等の体制」（６３．０％），「給食の有無」（５９．３％），「教育・保育の実施時間（幼稚園の預かり保育の時間を含む）の長さ」（５６．２％），「教育内容」（５５．１％）などとなっており，職員体制や教育内容等の質の部分が重要とされる一方で，就労や生活の状況に応じた利用のしやすさも重視されていることが伺えます。

【住民実感】　必要なときに保育施設等や学童クラブ等を利用できる環境である

小学校入学前児童　問４３　　（単位：％）



※　小学校入学前児童）　問４３結果から引用

４　子どもを安心して生み健やかに育てることのできるまちづくり

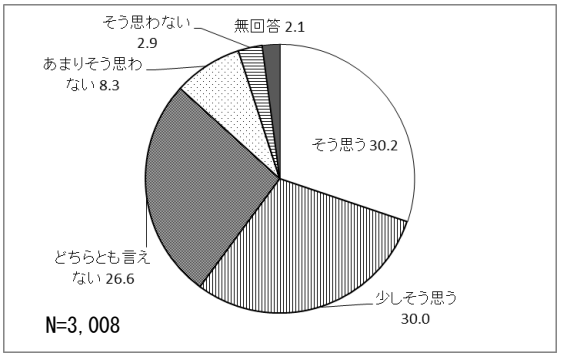
（１）安心して妊娠，出産できる環境づくり

住民実感（小学校入学前　問４３，小学生　問３６）の「安心して出産できる環境である」をみると，「そう思う」，「少しそう思う」の合計は，小学校入学前児童調査で６０．２%，小学生児童調査で５２．４%となっており，「あまりそう思わない」，「そう思わない」の合計（いずれの調査も１０%強）と比べ大幅に高くなっています。

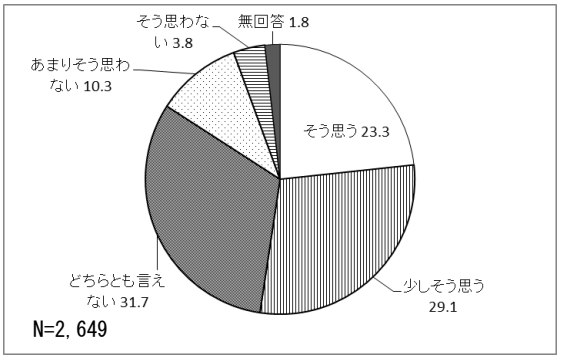
行政に期待すること（小学校入学前　問４２，小学生　問３５）をみても，「妊娠・出産支援の充実」と回答した人は，小学校入学前児童調査で３．３%，小学生児童調査で０．９%と他の項目と比べ少なくなっています。

【住民実感】　安心して出産できる環境である

小学校入学前児童　問４３



小学生児童　問３６　　（単位：%）



※　小学校入学前児童）　問４３　　小学生児童）　問３６結果から引用

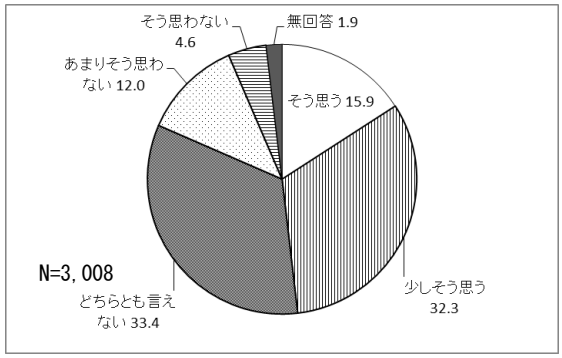
（２）乳幼児の健やかな発育・発達と育児不安を軽減するための支援

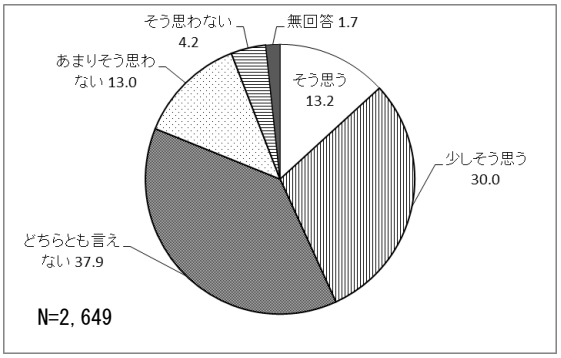
住民実感（小学校入学前　問４３，小学生　問３６）の「乳幼児健診でのアドバイスやアフターフォローが充実している」をみると，「そう思う」，「少しそう思う」の合計は，小学校入学前児童調査で４８．２%，小学生児童調査で４３．２%となっており，平成２０年調査と比べ，小学校入学前児童調査で１４．１ポイント，小学生児童調査で１７．７ポイントの増となっています。

子育てをしていて日頃不安に感じていること（小学校入学前　問２６，小学生　問２１）をみると，「不安である」，「少し不安である」の合計が最も多いのは，いずれの調査においても「子どもの教育費」（小学校入学前６０．４%，小学生５９．３%）ですが，その他に多いものとしては，小学校入学前児童調査では「子どものしつけ」（４０．６%），「子どもの将来」（３９．９%），「子どもを遊ばせることができる場所」（３７．６%），「子どもの教育」（３７．５%），小学生児童調査では「子どもを遊ばせることができる場所」（４９．４%），「子どもの将来」（４６．５%），「子どもの教育」（４５．４%），「子どものしつけ」（４０．１%）などとなっており，子育て中の保護者が感じる不安が多様であることが伺えます。

【住民実感】　乳幼児健診でのアドバイスやアフターフォローが充実している

小学校入学前児童　問４３　　小学生児童　問３６　（単位：%）





※　小学校入学前児童）　問４３　　小学生児童）　問３６結果から引用

（３）子どもの病気や事故に的確に対応できる体制の充実

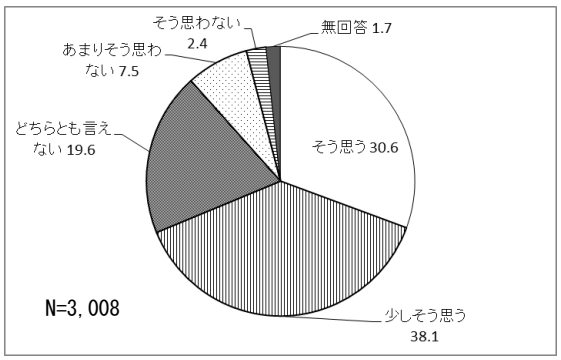
住民実感（小学校入学前　問４３，小学生　問３６）の「身近に小児医療が受けられる環境が整っているので安心できる」をみると，「そう思う」，「少しそう思う」の合計は，小学校入学前児童調査で６８．７%，小学生児童調査で６４．２%といずれも高くなっており，平成２０年調査と比べても，小学校入学前児童調査で４．５ポイント，小学生児童調査で６．１ポイントの増となっています。

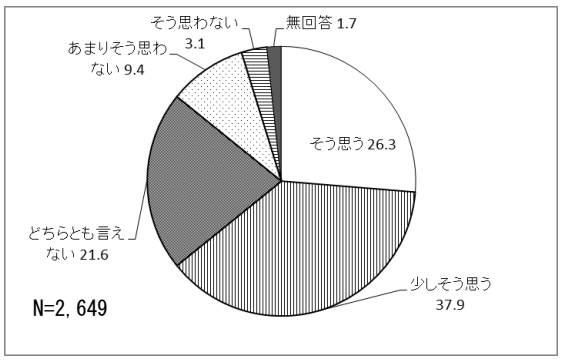
また，いずれの調査でも，かかりつけ医の有無（小学校入学前　問３１，小学生　問２６）に約９割の人が「いる」と回答し，休日・夜間に診てもらえる小児救急医療機関の認知度（小学校入学前　問３２，小学生　問２７）についても約９割の人が「知っている」と回答しています。

事故防止や健康のための対策の取組の有無（小学校入学前　問３４）をみると，「家庭では，子どもが誤飲するようなもの（ボタン，電池，たばこの吸殻等）を置かないよう心がけている」，「やけどにつながる物（ポット，ストーブ，コンロ等）に子どもを近づけないよう心がけている」，「水の事故が起こらないよう心がけている（お風呂，洗濯の際など）」，「車に乗せるときはベビーシート・チャイルドシートを着用する」のいずれの項目についても，９割以上の人が「はい」と回答しており，事故防止のための対策を意識して行っている人が多いことがわかります。

【住民実感】　身近に小児医療が受けられる環境が整っているので安心できる

小学校入学前児童　問４３　　小学生児童　問３６　（単位：%）





※　小学校入学前児童）　問４３　　小学生児童）　問３６結果から引用

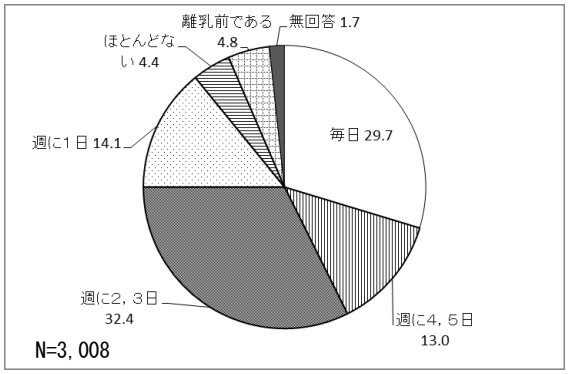
（４）望ましい食生活を営む力をはぐくむための環境づくり

家族そろっての食事（小学校入学前　問３０－１，小学生　問２５－１）をみると，いずれの調査でも，「週に２，３日」（小学校入学前３２．４%，小学生３５．７%）が最も多く，次いで「毎日」（小学校入学前２９．７%，小学生２８．８%）となっており，家庭によって日数は異なるものの，多くの家庭で家族そろって食事をしている状況が伺えます。

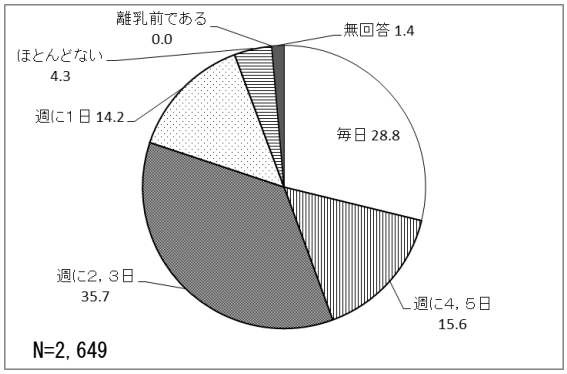
子どもの朝食の頻度（小学校入学前　問３０－２，小学生　問２５－２）をみると，「毎日」は，小学校入学前調査で８３．１%，小学生調査で９４．６%となっています。

【家族そろっての食事】

小学校入学前児童　問３０－１



小学生児童　問２５－１　（単位：%）



小学校入学前児童）　問３０－１　　小学生児童）　問２５－１結果から引用

5　次代を担う子どもたちが心豊かに生きる力をはぐくむことができるまちづくり

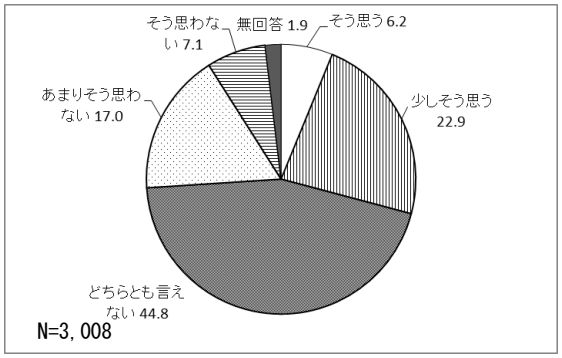
（1）「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成による生きる力をはぐくむ教育環境づくり

住民実感（小学校入学前　問４３，小学生　問３６）の「子どもへの教育環境は充実している」をみると，「そう思う」，「少しそう思う」の合計（小学校入学前２９．１％，小学生３３．８％）が「あまりそう思わない」，「そう思わない」の合計（小学校入学前２４．１％，小学生２５．２％）を上回っていますが，いずれの調査においても最も多いのは「どちらとも言えない」（小学校入学前　４４．８％，小学生３９．３％）となっています。

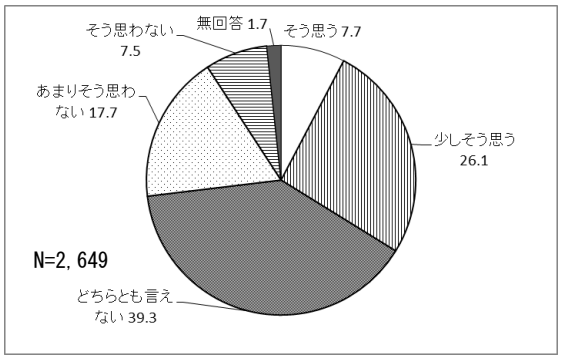
行政に期待すること（小学校入学前　問４２，小学生　問３５）をみると，「教育環境の整備」の割合は，小学生では１２．０％と小学校入学前児童（６．２％）と比べ高く，また，他の項目との比較でも「子育て世帯に対する経済的支援の充実」と「交通事故・犯罪の予防・防止等，子どもの安全対策の充実」に次いで３番目に高くなっています。

【住民実感】　子どもへの教育環境は充実している

小学校入学前児童　問４３



小学生児童　問３６　　（単位：％）



※　小学校入学前児童）　問４３　　小学生児童）　問３６結果から引用

（2）子どもの健全育成のための環境づくり，放課後の子どもたちの居場所づくり

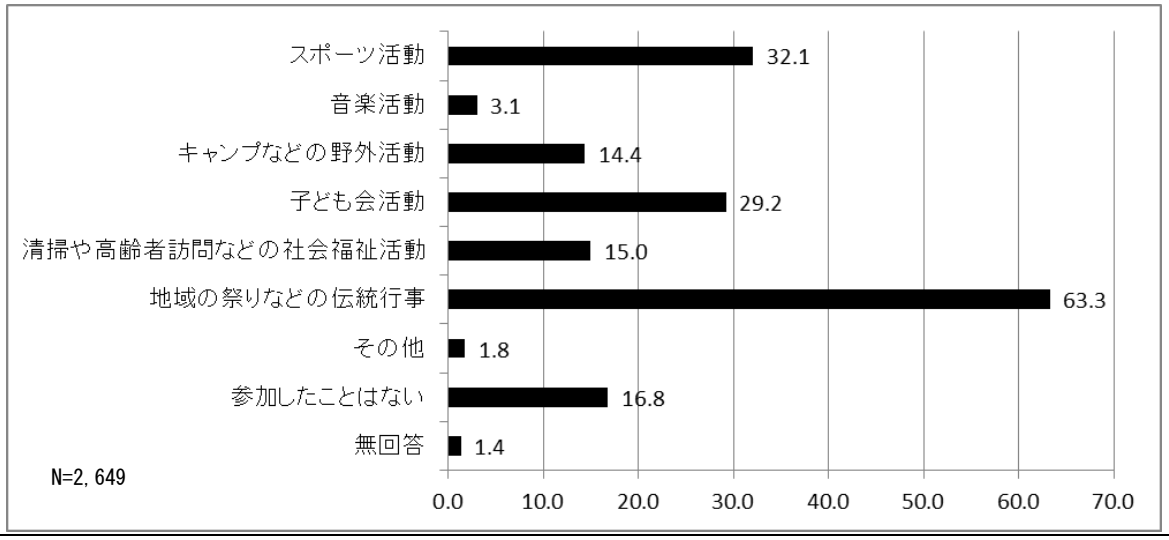
小学生の地域的なグループ活動への参加状況（小学生　問３２）をみると，「地域の祭りなどの伝統行事」が６３．３％と最も高く，次いで「スポーツ活動」（３２．１％），「子ども会活動」（２９．２％）と，平成２０年調査とほぼ同様の結果となっており，こうした活動には，一定の参加が見込まれることが伺えます。

学童クラブ・放課後ほっと広場（ゆうゆうクラブ）の利用の有無（小学生　問１０－１）については，「利用している」は１７．７％となっており，平成２０年調査の１１．６％から６．１ポイント増えています。

また，学童クラブ・放課後ほっと広場への要望（小学生　問１０－４）としては，「対象年齢の拡大」が２９．９％と最も高くなっています。

【小学生の地域的なグループ活動への参加状況】

小学生児童　問３２　　（単位：％）

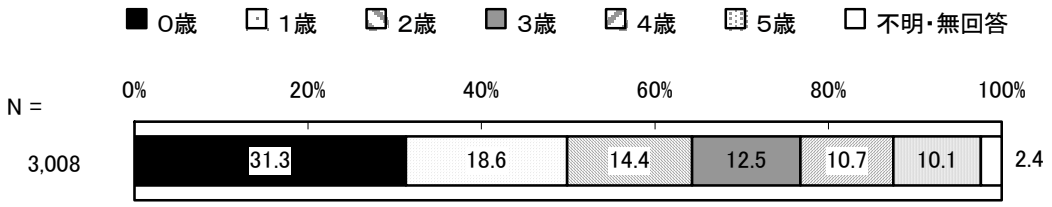


※小学生児童）　問３２結果から引用

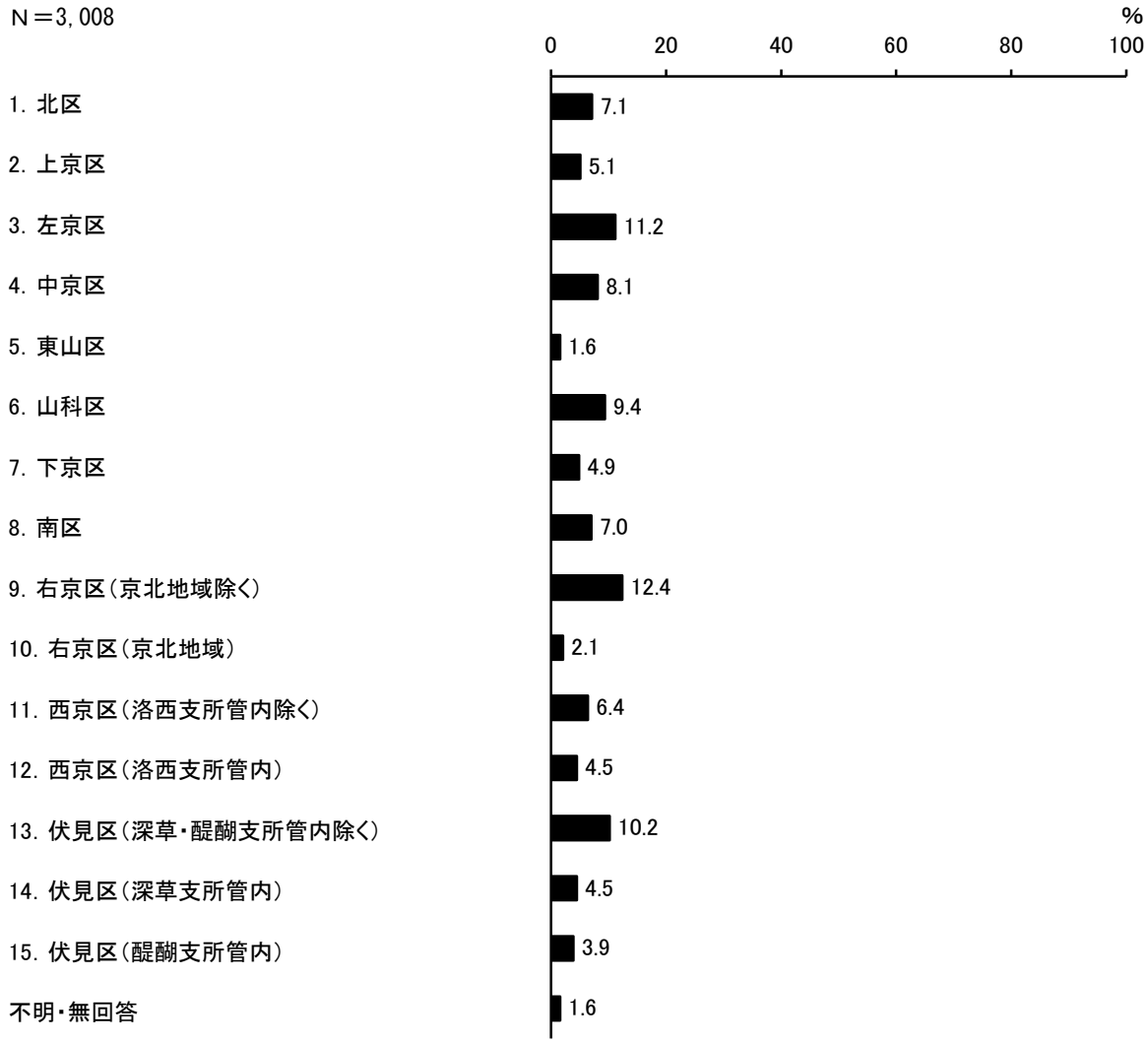
Ⅲ　調査結果（小学校入学前児童調査）

１　子どもと家族の状況について

問１　宛名のお子さんの生年月を記入してください。

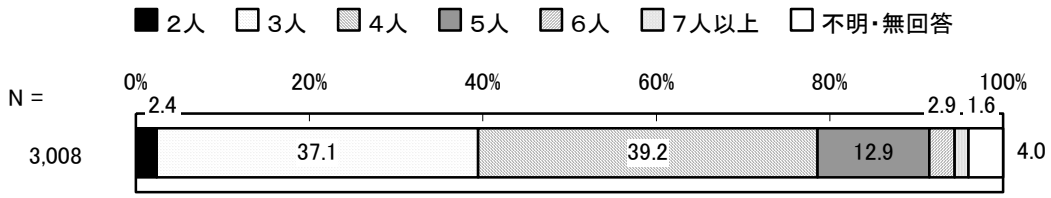


問２　お住まいの区に○をつけてください。また，お住まいの小学校区を記入してください。

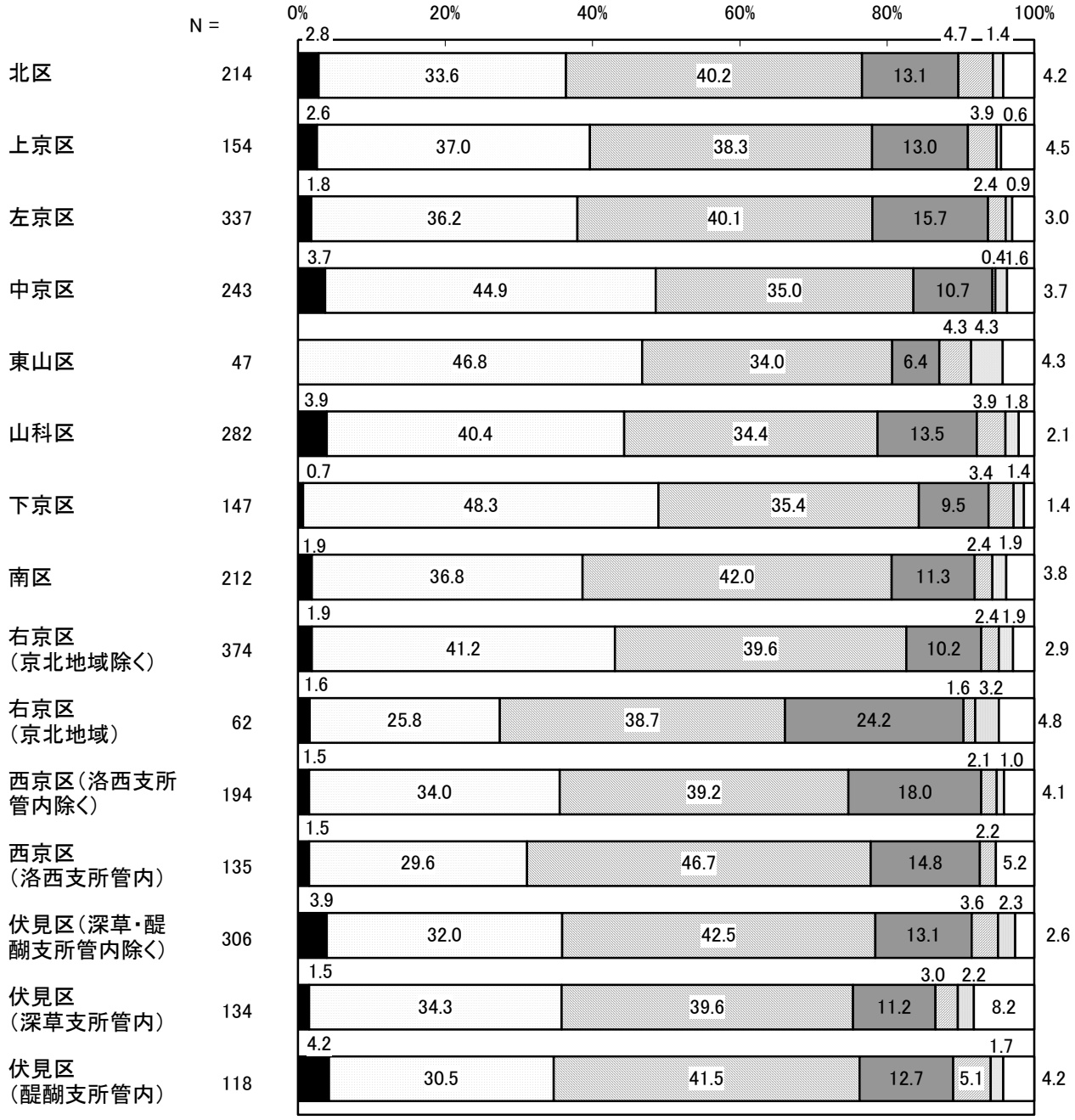


問３　家族の人数（ご自分や宛名のお子さんも含む。）を記入してください。

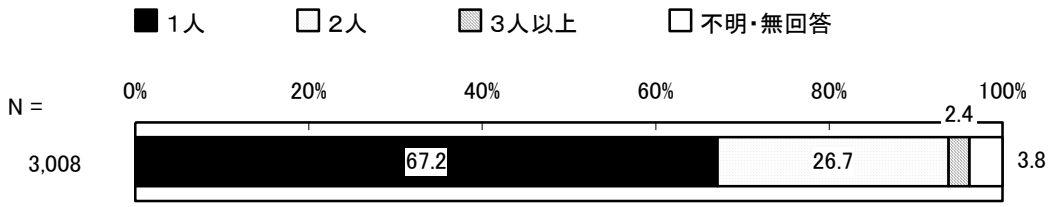
【家族全員の数】



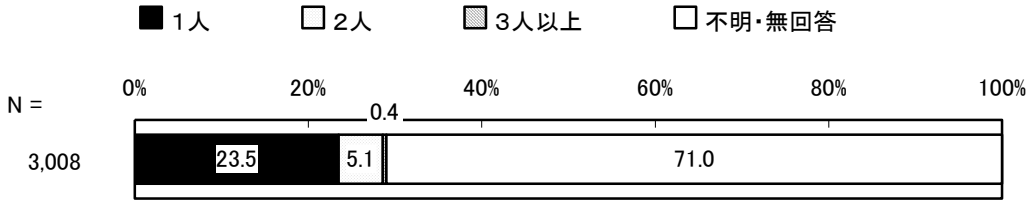
［居住区別］



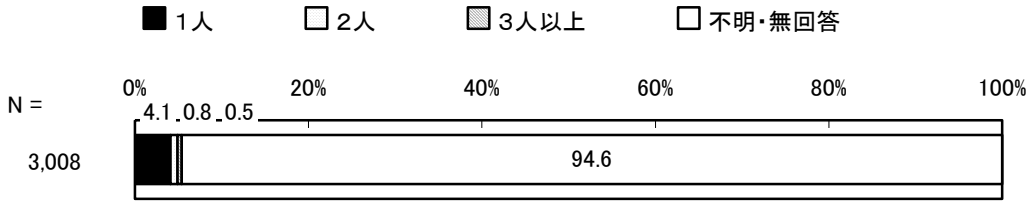
【小学校入学前の子どもの数】



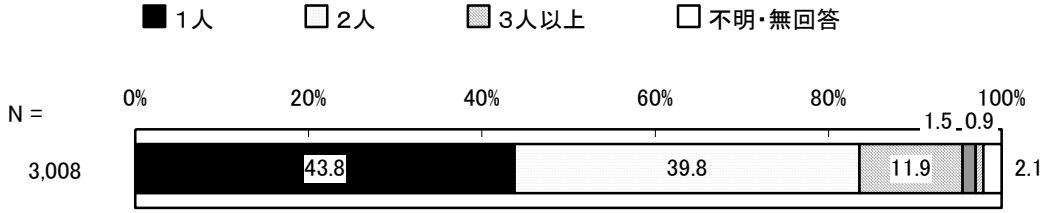
【小学生の子どもの数】



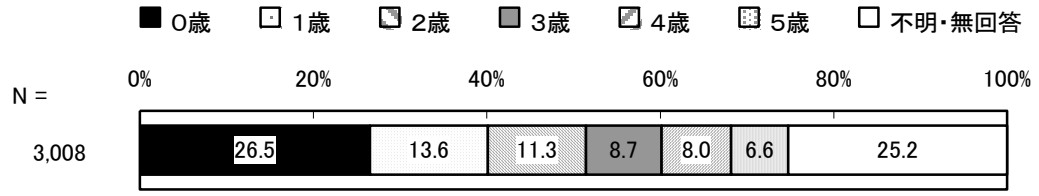
【中学生以上の子どもの数】



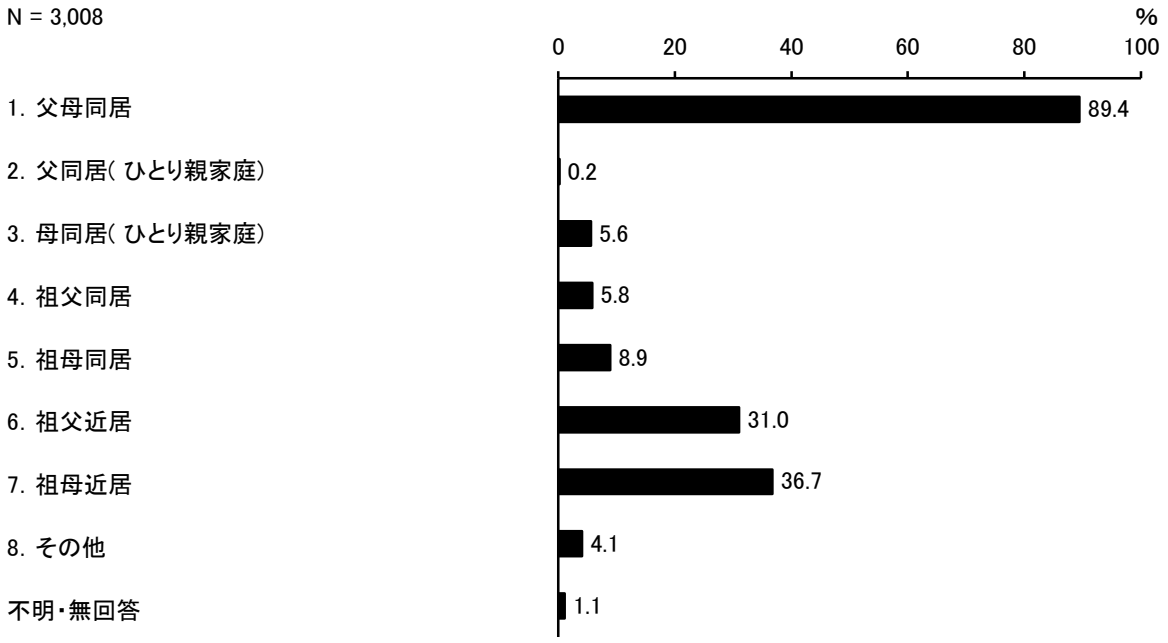
【子どもの人数（合計）】



【末子の年齢】

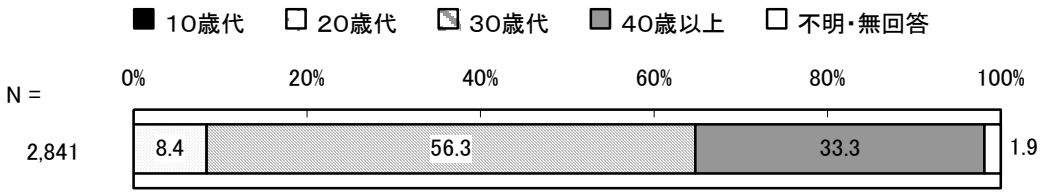


問４－１　宛名のお子さんとの同居・近居の状況について，当てはまる番号すべてに○をつけてください（続柄は宛名のお子さんからみた関係）。

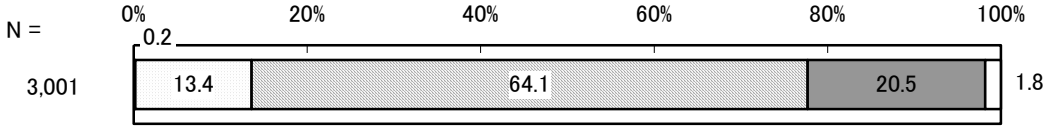


問４－２　宛名のお子さんの父母の生年月を記入してください。

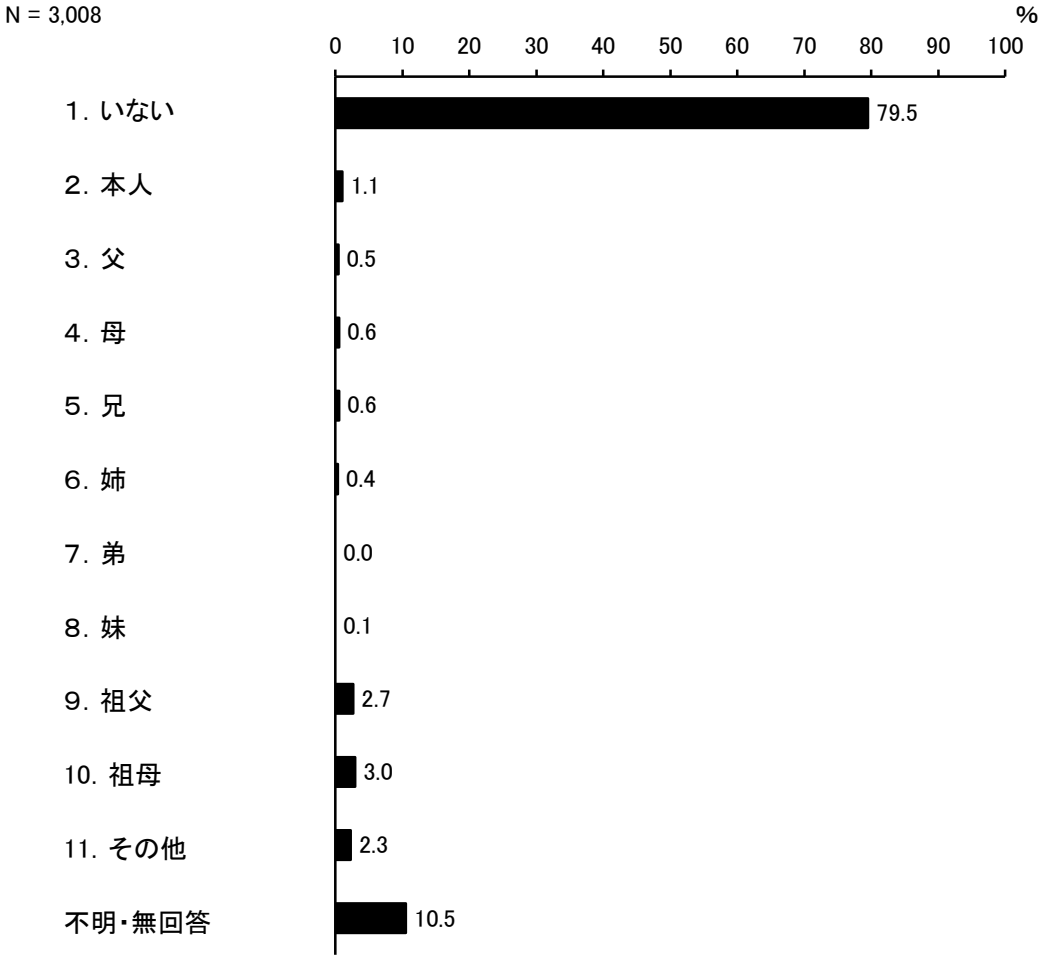
【父】



【母】



問５　同居・近居のご家族の中に，傷病等により看護が必要な方や，障害等により介護・支援が必要な方がいる場合は，当てはまる番号すべてに○をつけてください（続柄は宛名のお子さんからみた関係）。



問６　世帯のお子さん全員の子育てについて，１ヶ月にどのくらいの費用がかかりますか。おおよその金額（幼稚園の就園奨励費や子ども医療費支給制度による補助を受けている場合は，補助を受けた金額を除き実質的に負担した額）を記入してください。また，子育てにかかる費用は，世帯全員の年収のおおよそ何%を占めますか。

【子育てにかかる１ヶ月の費用】

１．幼稚園や保育施設等

「０円」の割合が２１．１%と最も高く，次いで「２万円台」の割合が１４．８%，「３万円台」の割合が１４．４%となっています。

２．学校

「０円」の割合が５５．０%と最も高く，次いで「１万円未満」の割合が２１．０%となっています。

３．習い事や塾

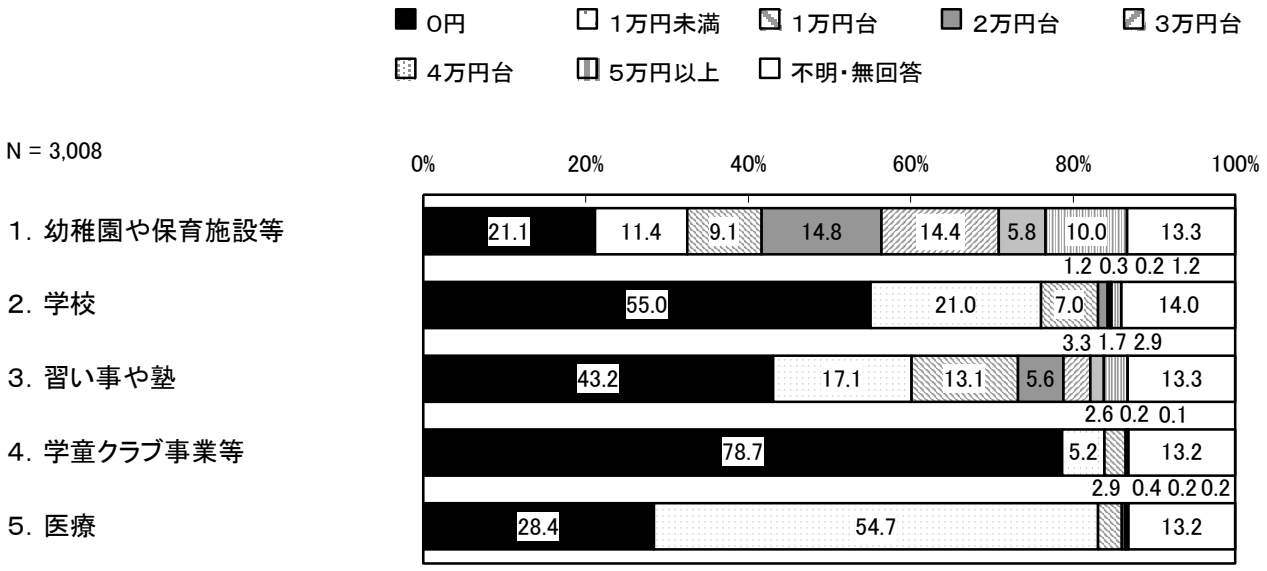
「０円」の割合が４３．２%と最も高く，次いで「１万円未満」の割合が１７．１%，「１万円台」の割合が１３．１%となっています。

４．学童クラブ事業等

「０円」の割合が７８．７%と最も高くなっています。

５．医療

「１万円未満」の割合が５４．７%と最も高く，次いで「０円」の割合が２８．４%となっています。



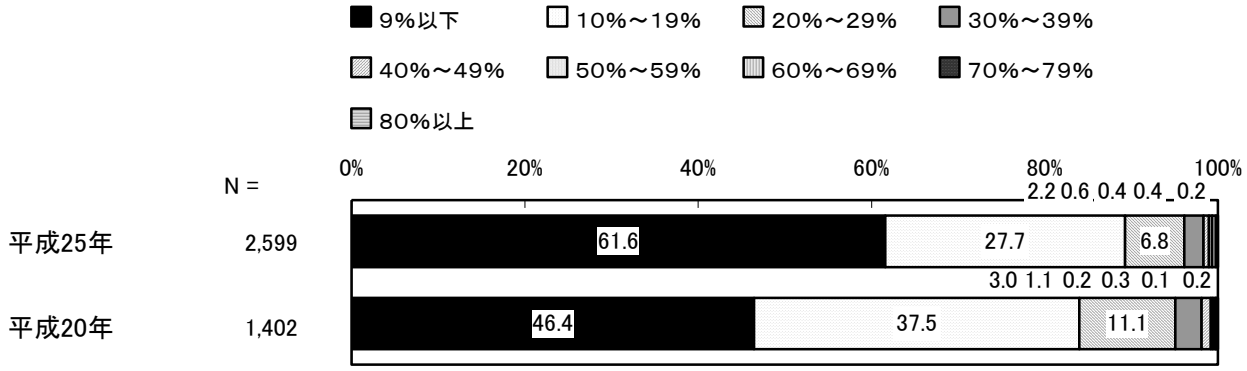
単位：上段（件）/下段（%）

	全　体	0円	1万円未満	1万円台	2万円台	3万円台	4万円台	5万円以上	不明・無回答
幼稚園や保育施設等	3,008	636	344	274	446	433	174	302	399
	100.0	21.1	11.4	9.1	14.8	14.4	5.8	10.0	13.3
学校	3,008	1,654	631	212	37	10	6	37	421
	100.0	55.0	21.0	7.0	1.2	0.3	0.2	1.2	14.0
習い事や塾	3,008	1,298	515	393	167	98	51	86	400
	100.0	43.2	17.1	13.1	5.6	3.3	1.7	2.9	13.3
学童クラブ事業等	3,008	2,367	156	79	6	0	0	2	398
	100.0	78.7	5.2	2.6	0.2	0.0	0.0	0.1	13.2
医療	3,008	854	1,645	86	13	5	1	6	398
	100.0	28.4	54.7	2.9	0.4	0.2	0.0	0.2	13.2

【世帯収入に占める割合】

「９%以下」の割合が６１．６%と最も高く，次いで「１０%～１９%」の割合が２７．７%となっています。

平成２０年調査と比較すると，「９%以下」の割合が１５．２ポイント高く，「１０%～１９%」の割合が９．８ポイント低くなっています。



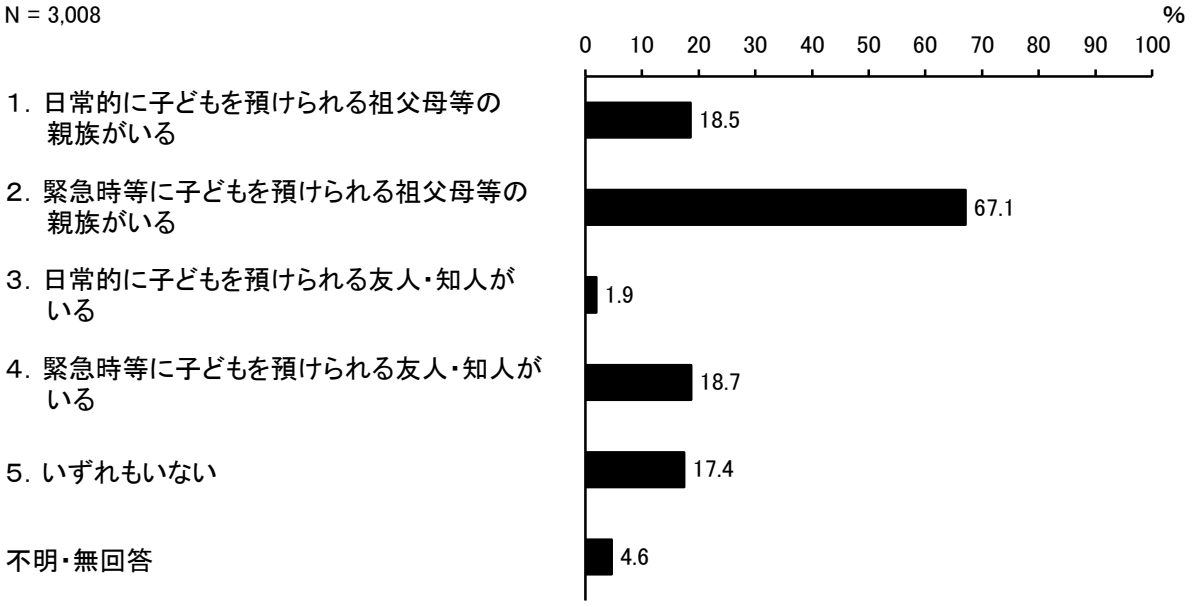
※「不明・無回答」を除いて集計しています。

単位：（%）

	全 体	9%以下	10%～19%	20%～29%	30%～39%	40%～49%	50%～59%	60%～69%	70%～79%	80%以上
平成25年	2,599	61.6	27.7	6.8	2.2	0.6	0.4	0.4	0.0	0.2
平成20年	1,402	46.4	37.5	11.1	3.0	1.1	0.2	0.3	0.1	0.2

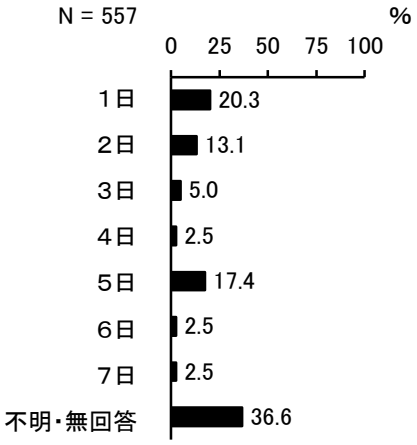
問７－１　日頃，お子さんを預けられる人について，当てはまる番号すべてに○をつけてください。また，日常的に預かってもらっている場合には，預けている日数や時間帯（「９時～１８時」のように２４時間制で）を記入してください。

「２．緊急時等に子どもを預けられる祖父母等の親族がいる」の割合が６７．１%と最も高く，次いで「４．緊急時等に子どもを預けられる友人・知人がいる」の割合が１８．７%，「１．日常的に子どもを預けられる祖父母等の親族がいる」の割合が１８．５%となっています。

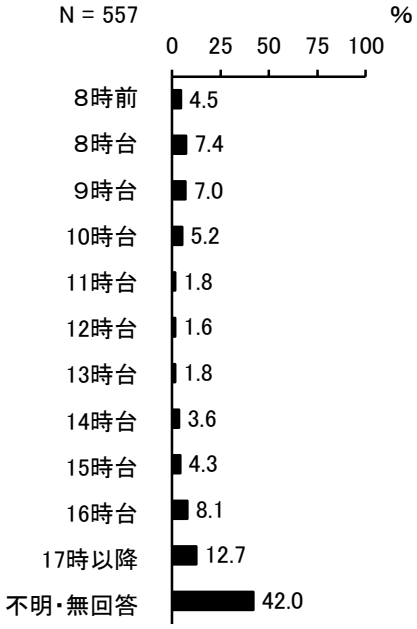


１．日常的に子どもを預けられる祖父母等の親族がいる

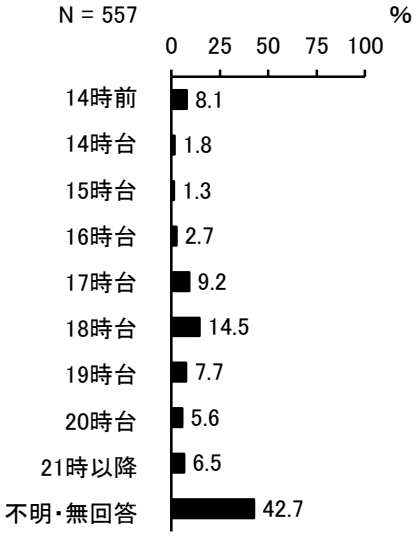
【週あたり日数】



【開始時間】

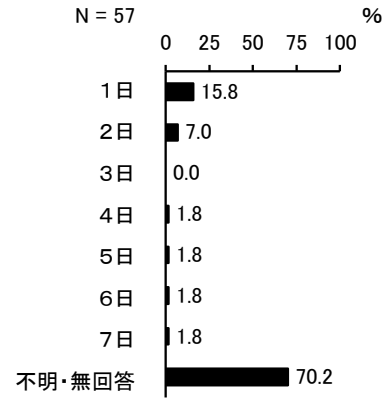


【終了時間】

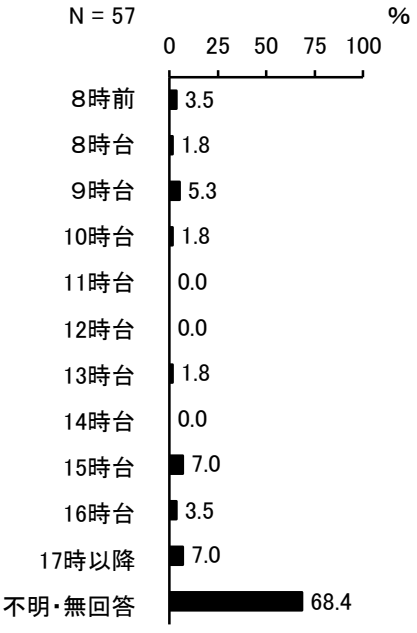


３．日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる

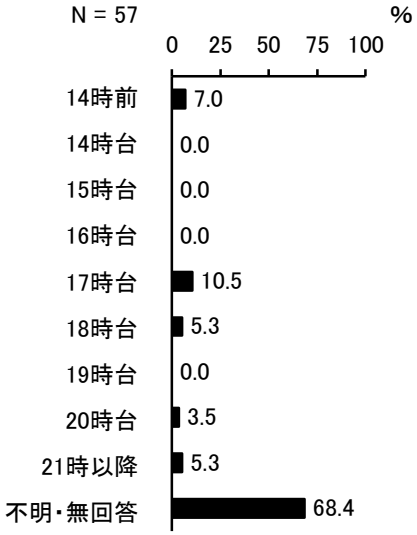
【週あたり日数】



【開始時間】



【終了時間】



［同居・近居の状況別］

同居・近居の状況別にみると，「父同居(ひとり親家庭)」を除く区分で「２．緊急時等に子どもを預けられる祖父母等の親族がいる」の割合が最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	日常的に子どもを預けられる祖父母等の親族がいる	緊急時等に子どもを預けられる祖父母等の親族がいる	日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる	緊急時等に子どもを預けられる友人・知人がいる	いずれもいない	不明・無回答
父母同居	2,688	17.2	67.6	1.7	19.0	17.7	4.5
父同居(ひとり親家庭)	7	57.1	28.6	14.3	14.3	14.3	－
母同居(ひとり親家庭)	167	32.9	57.5	1.8	14.4	18.0	3.6
祖父同居	175	44.6	60.6	1.7	9.1	6.3	7.4
祖母同居	269	41.3	61.7	1.5	8.9	7.1	7.1
祖父近居	932	24.5	84.1	1.9	18.7	4.5	4.3
祖母近居	1,105	25.4	83.3	2.0	17.7	4.4	4.4
その他	123	27.6	72.4	3.3	14.6	12.2	4.1

［家族類型別］

家族類型別にみると，すべての区分で「２．緊急時等に子どもを預けられる祖父母等の親族がいる」の割合が最も高くなっています。

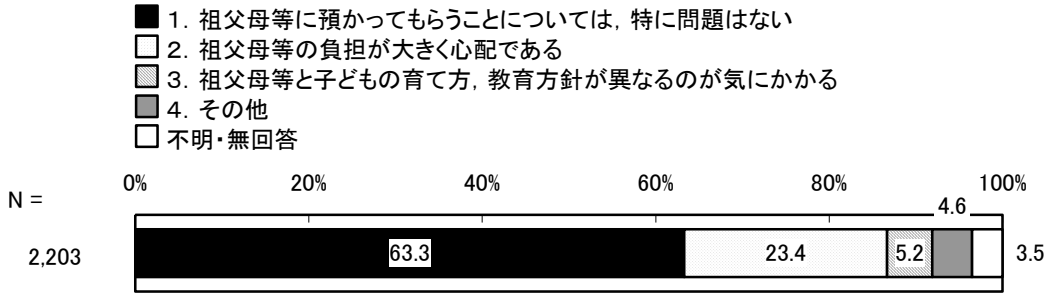
単位：％

区分	有効回答数（件）	日常的に子どもを預けられる祖父母等の親族がいる	緊急時等に子どもを預けられる祖父母等の親族がいる	日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる	緊急時等に子どもを預けられる友人・知人がいる	いずれもいない	不明・無回答
ひとり親	174	33.9	56.3	2.3	14.4	17.8	3.4
共働き	709	22.0	70.1	1.8	12.3	16.9	3.1
フルタイム・パート	628	17.7	70.4	1.8	22.3	16.4	2.9
専業主婦	1,237	14.2	66.7	1.9	22.1	17.5	5.7
両親ともパート	17	23.5	52.9	－	－	29.4	－
両親とも無業	12	16.7	66.7	－	25.0	16.7	8.3

問７－１で「日常的に子どもを預けられる祖父母等の親族がいる」又は「緊急時等に子どもを預けられる祖父母等の親族がいる」を選んだ方にお聞きします。

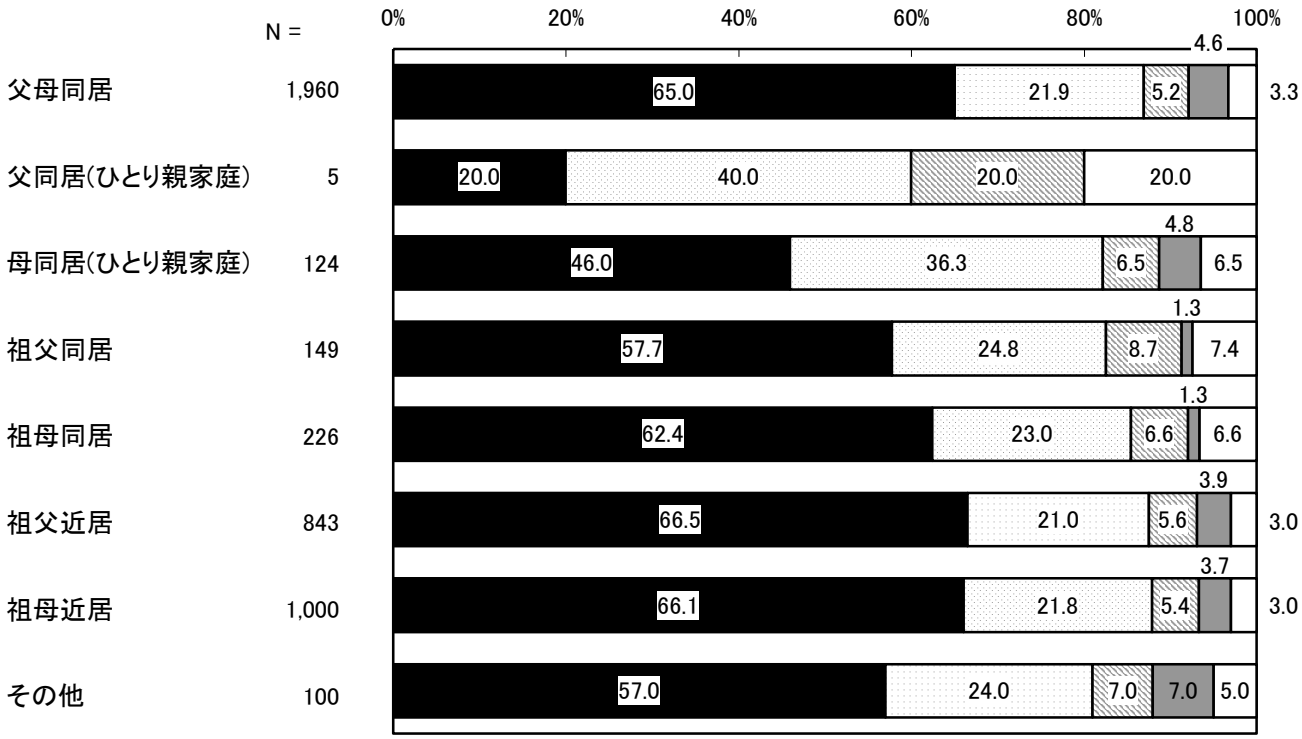
問７－２　祖父母等に預かってもらっている状況について，最も当てはまる番号１つに○をつけてください。

「１．祖父母等に預かってもらうことについては，特に問題はない」の割合が６３．３％と最も高く，次いで「２．祖父母等の負担が大きく心配である」の割合が２３．４％となっています。



［同居・近居の状況別］

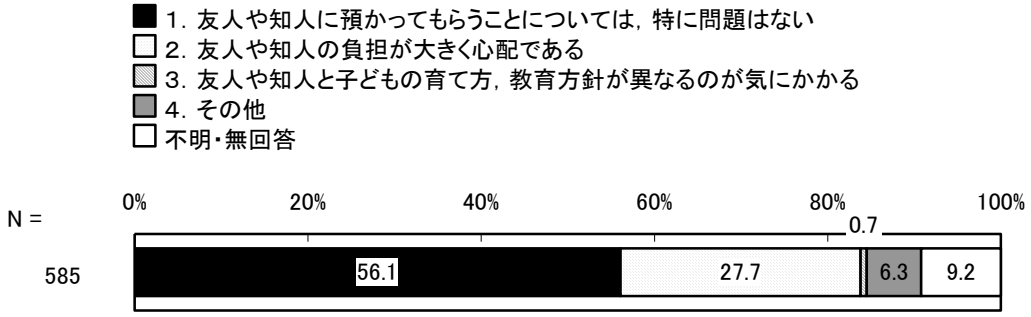
同居・近居の状況別にみると，「父同居（ひとり親家庭）」を除く区分で，「１．祖父母等に預かってもらうことについては，特に問題はない」の割合が最も高くなっていますが，「父同居（ひとり親家庭）」では「２．祖父母等の負担が大きく心配である」の割合が最も高くなっています。



問７－１で「日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる」又は「緊急時等に子どもを預けられる友人・知人がいる」を選んだ方にお聞きします。

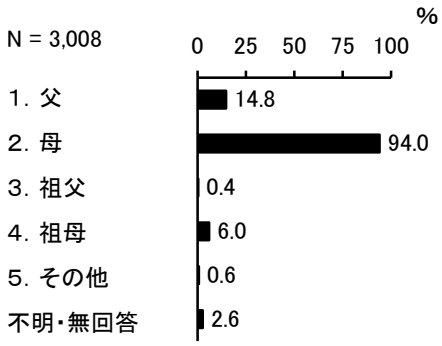
問７－３　友人や知人に預かってもらっている状況について，最も当てはまる番号１つに○をつけてください。

「１．友人や知人に預かってもらうことについては，特に問題はない」の割合が５６．１％と最も高く，次いで「２．友人や知人の負担が大きく心配である」の割合が２７．７％となっています。

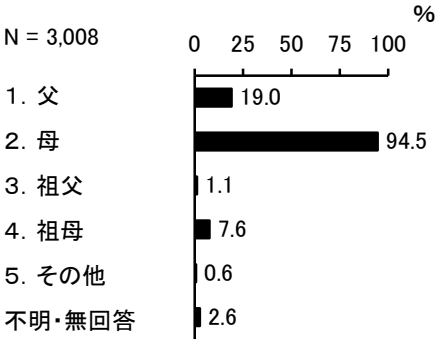


問８　宛名のお子さんの育児や家事等に主に関わっている方はどなたですか。各項目について，当てはまる番号すべてに○をつけてください。

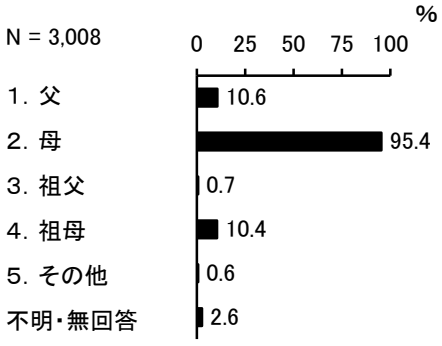
【洗濯をする】



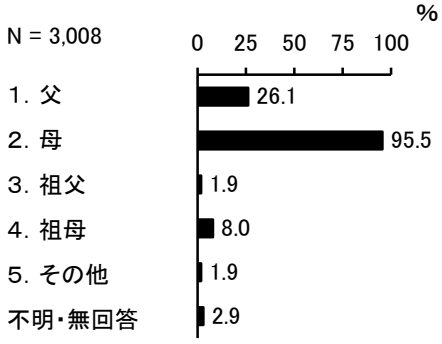
【食料品等の日常的な買い物をする】



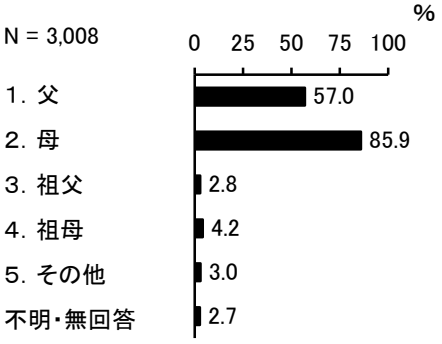
【家族や子どもの食事をつくる】



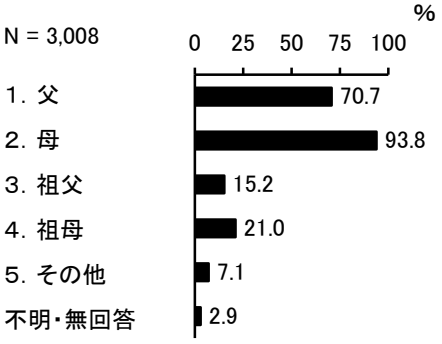
【子どもに食事を食べさせる】



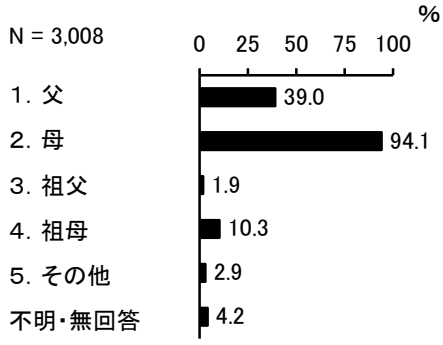
【子どもを風呂に入れる】



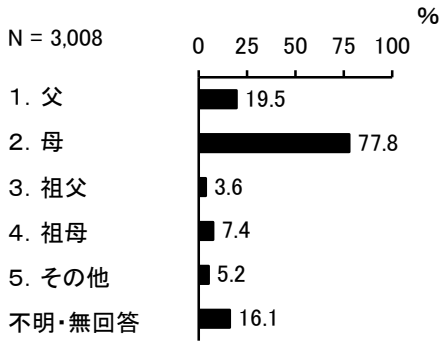
【子どもと遊ぶ】



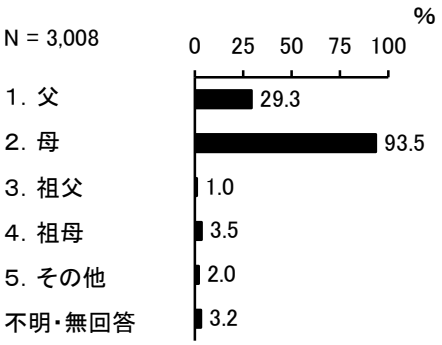
【子どもの衣類（おむつ）を替える】



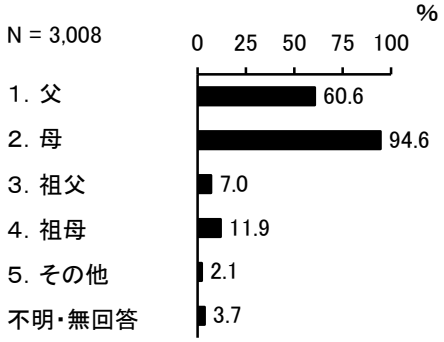
【幼稚園・保育施設等や習い事・塾等の送り迎えをする】



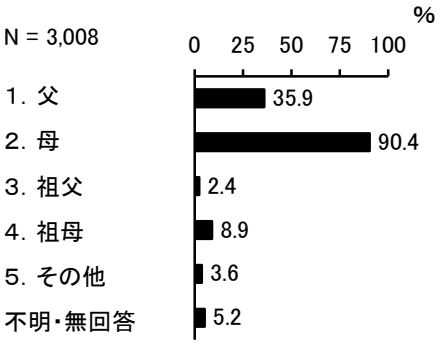
【子どもを寝かしつける】



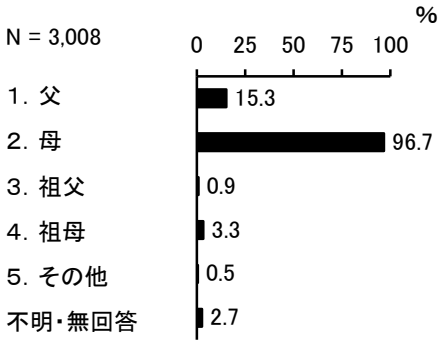
【子どもをしつける】



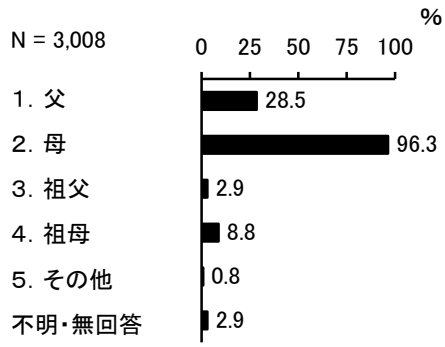
【子どもに本を読み聞かせる】



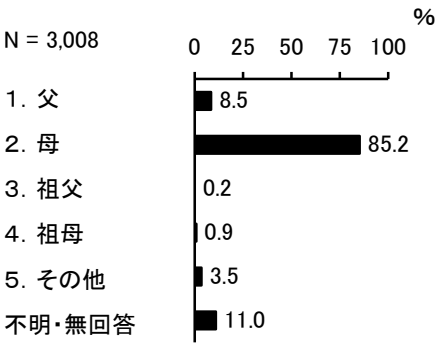
【予防接種や健診に連れて行く】



【子どもが病気の際に看病したり病院に連れて行ったりする】



【子ども会や子育てサークル等の子育てに関する地域活動に参加する】



２　保護者の就労状況について

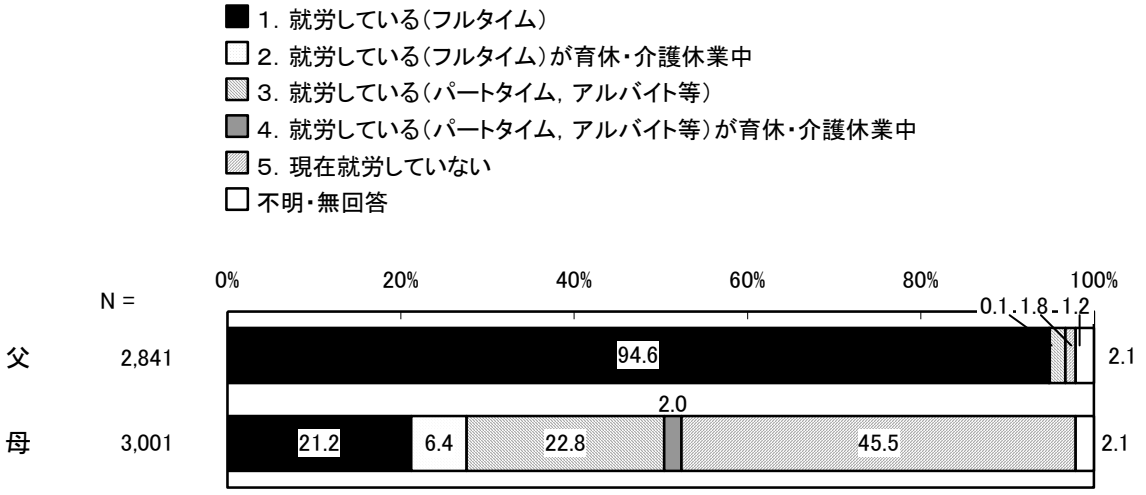
問９－１　現在の就労状況（自営業，家族従事者含む。）をお聞きします。当てはまる番号１つだけに○をつけてください。あわせて，〔　　〕に数字（時間の場合は，「１８時頃」のように２４時間制で）を記入してください。

【父の就労状況】

「１．就労している（フルタイム）」の割合が９４．６％と最も高くなっています。

【母の就労状況】

「５．現在就労していない」の割合が４５．５％と最も高く，次いで「３．就労している（パートタイム，アルバイト等）」の割合が２２．８％，「１．就労している（フルタイム）」の割合が 21.2%となっています。



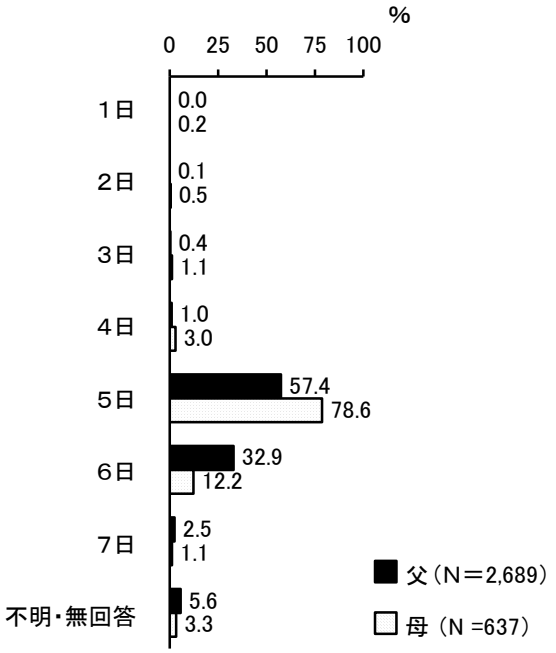
単位：上段（件）/下段（%）

	全　体	就労している(フルタイム)	就労している(フルタイム)が育休・介護休業中	就労している(パートタイム，アルバイト等)	就労している(パートタイム，アルバイト等)が育休・介護休業中	現在就労していない	不明・無回答
父	2,841	2,689	4	52	0	35	61
	100.0	94.6	0.1	1.8	0.0	1.2	2.1
母	3,001	637	192	683	59	1,366	64
	100.0	21.2	6.4	22.8	2.0	45.5	2.1

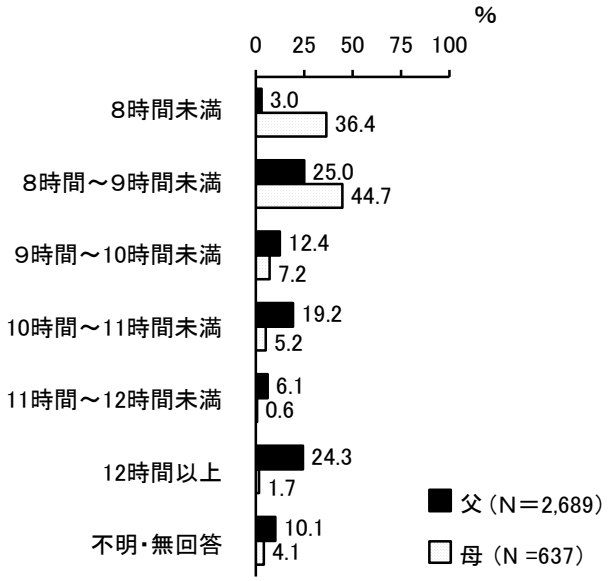
①フルタイムで就労している保護者の状況

１日当たりの就労時間は，母親では「８時間未満」，「８時間～９時間未満」で全体の約８割を占めますが，父親では「８時間～９時間未満」と「１２時間以上」がほぼ同率であり，「１０時間～１１時間未満」，「９時間～１０時間未満」が次いで高くなっています。

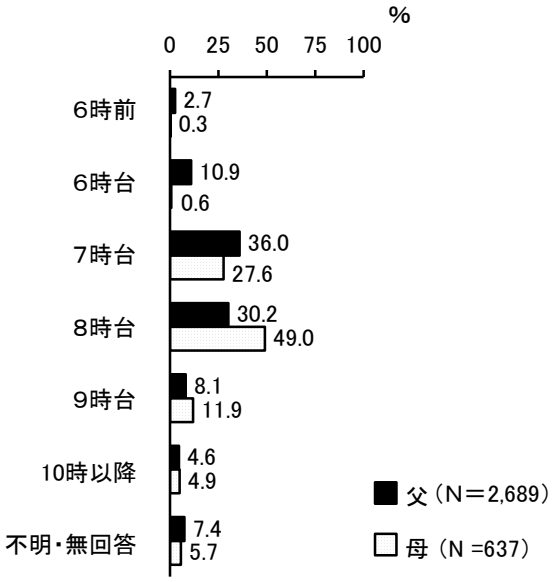
【週あたり就労日数】



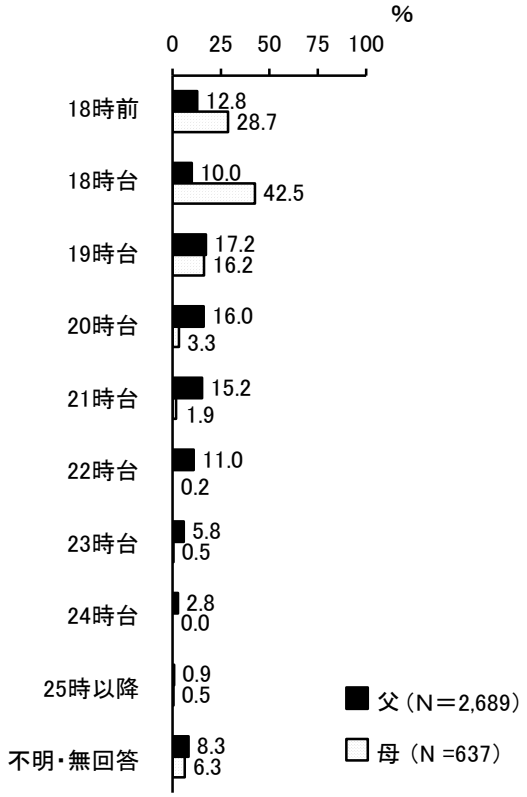
【１日あたり就労時間】



【家を出る時間】



【帰宅時間】

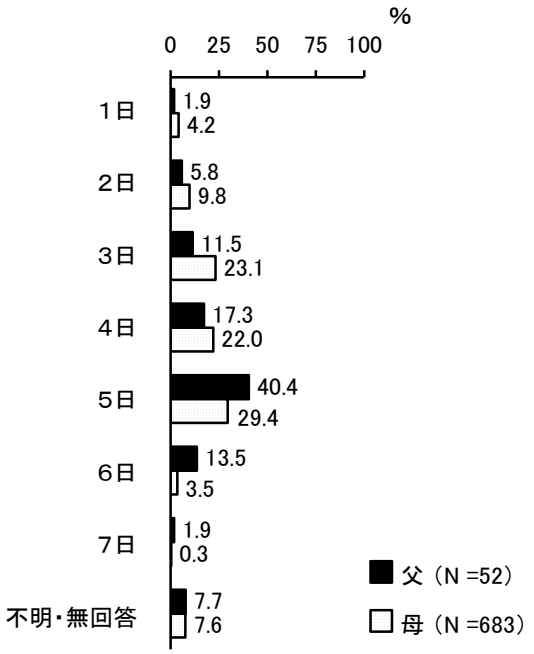


②パートタイム，アルバイト等で就労している保護者の状況

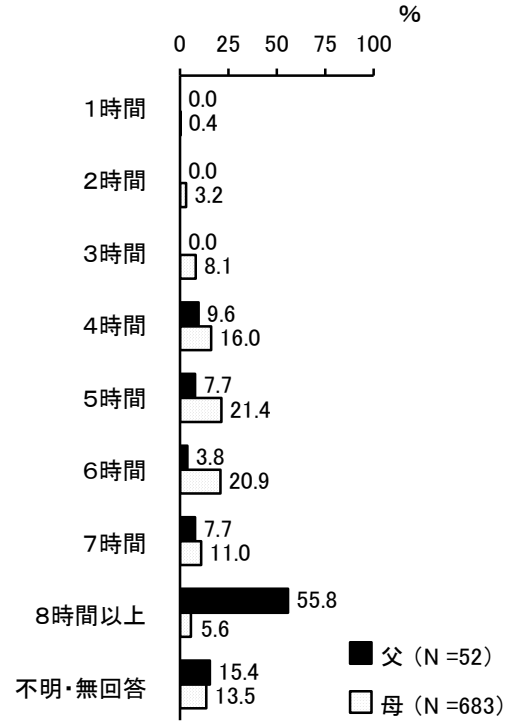
パートタイム，アルバイト等の場合の週当たり就労日数は，父親では５日以上が過半数ですが，母親では「３日」から「５日」が中心となっています。

１日当たり就労時間は，父親では「８時間以上」が５５．８％と最も高くなっていますが，母親では「５時間」が２１．４％と最も高く，次いで「６時間」が２０．９％，「４時間」が１６．０％となっています。

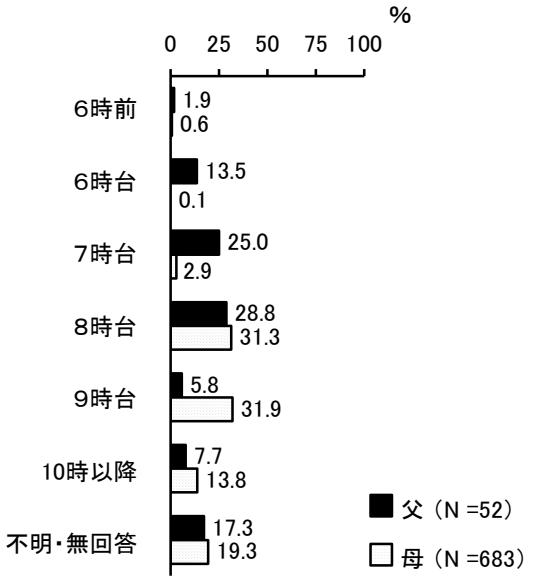
【週あたり就労日数】



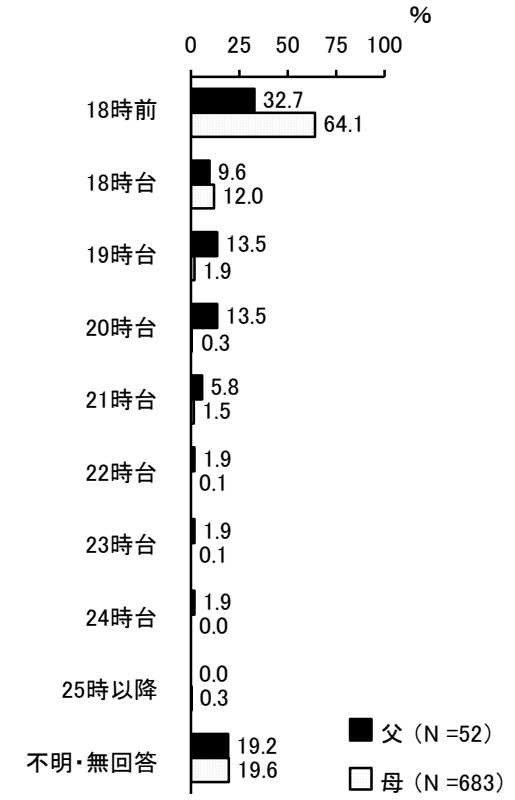
【１日あたり就労時間】



【家を出る時間】

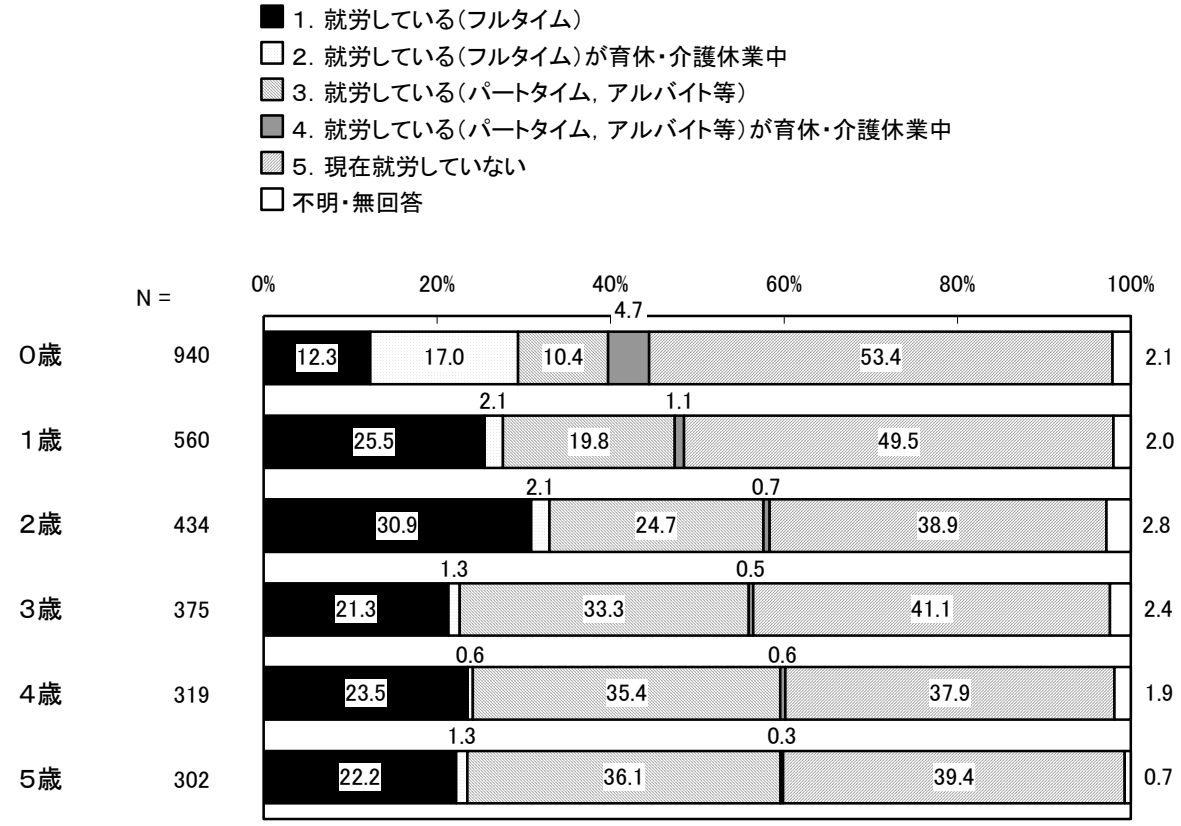


【帰宅時間】



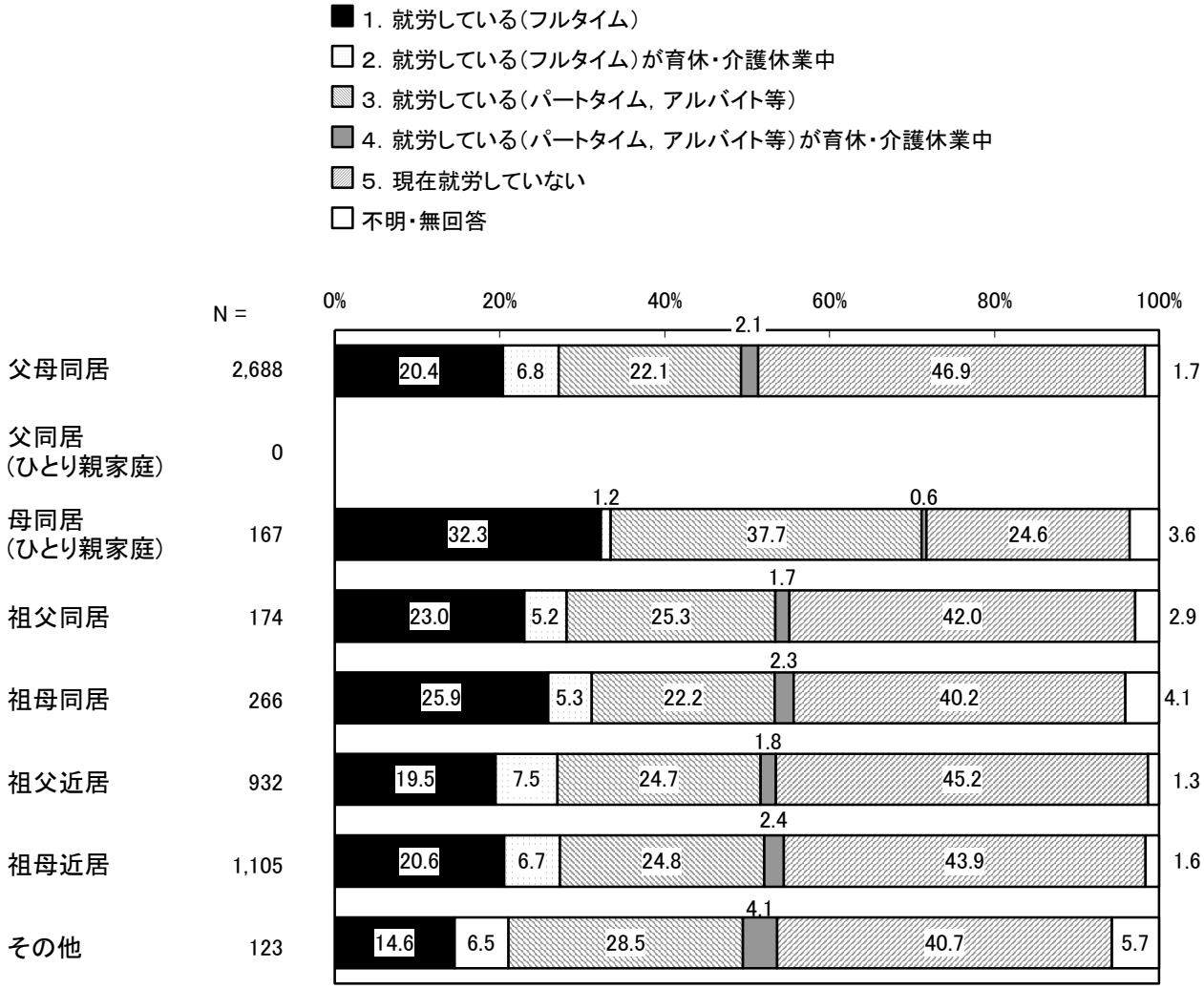
［母親の就労状況 子どもの年齢別］

母親の就労状況について，子どもの年齢別にみると，「１歳」，「２歳」で「１．就労している（フルタイム）」の割合が，他の区分に比べ高くなっています。



［母親の就労状況 同居・近居の状況別］

母親の就労状況について，同居・近居の別にみると，就労している（フルタイム又はパートタイム，アルバイト等）割合は，「母同居（ひとり親家庭）」では約７割ですが，その他の区分では４割から５割の間となっています。



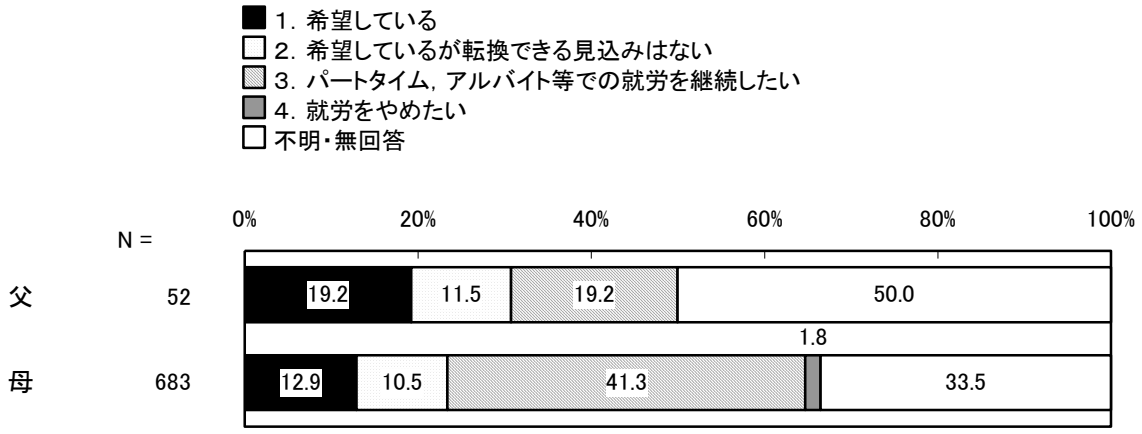
③パートタイム，アルバイト等で就労している保護者のフルタイムへの転換希望

【父】

「１．希望している」,「３．パートタイム，アルバイト等での就労を継続したい」の割合が１９．２％と最も高く，次いで,「２．希望しているが転換できる見込みはない」の割合が１１．５％となっています。

【母】

「３．パートタイム，アルバイト等での就労を継続したい」の割合が４１．３％と最も高く，次いで「１．希望している」の割合が１２．９％,「２．希望しているが転換できる見込みはない」の割合が１０．５％となっています。



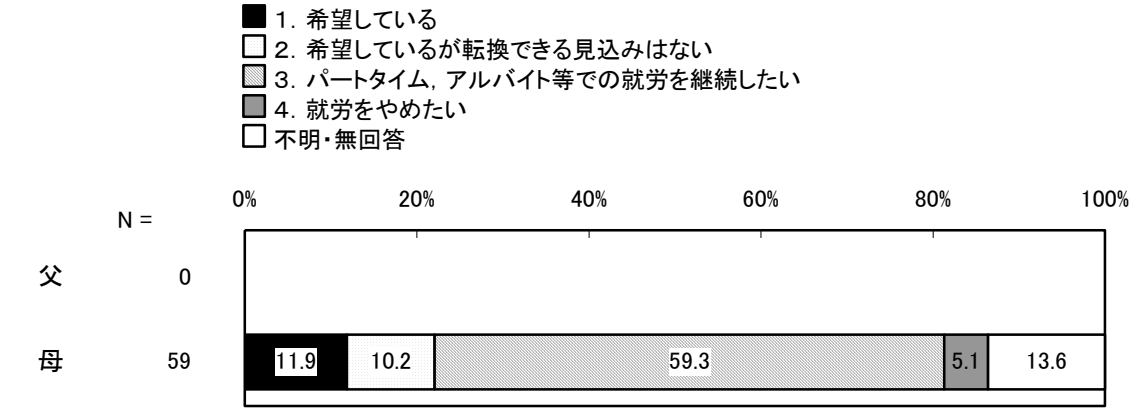
④パートタイム，アルバイト等で就労しているが育休・介護休業中の保護者のフルタイムへの転換希望

【父】

有効回答はありません。

【母】

「３．パートタイム，アルバイト等での就労を継続したい」の割合が５９．３％と最も高く，次いで「１．希望している」の割合が１１．９％,「２．希望しているが転換できる見込みはない」の割合が１０．２％となっています。



問９－１で「現在就労していない」を選んだ方についてお聞きします。

問９－２　その方が，現在就労していない理由について，最も当てはまる番号１つに○をつけてください。

【父】

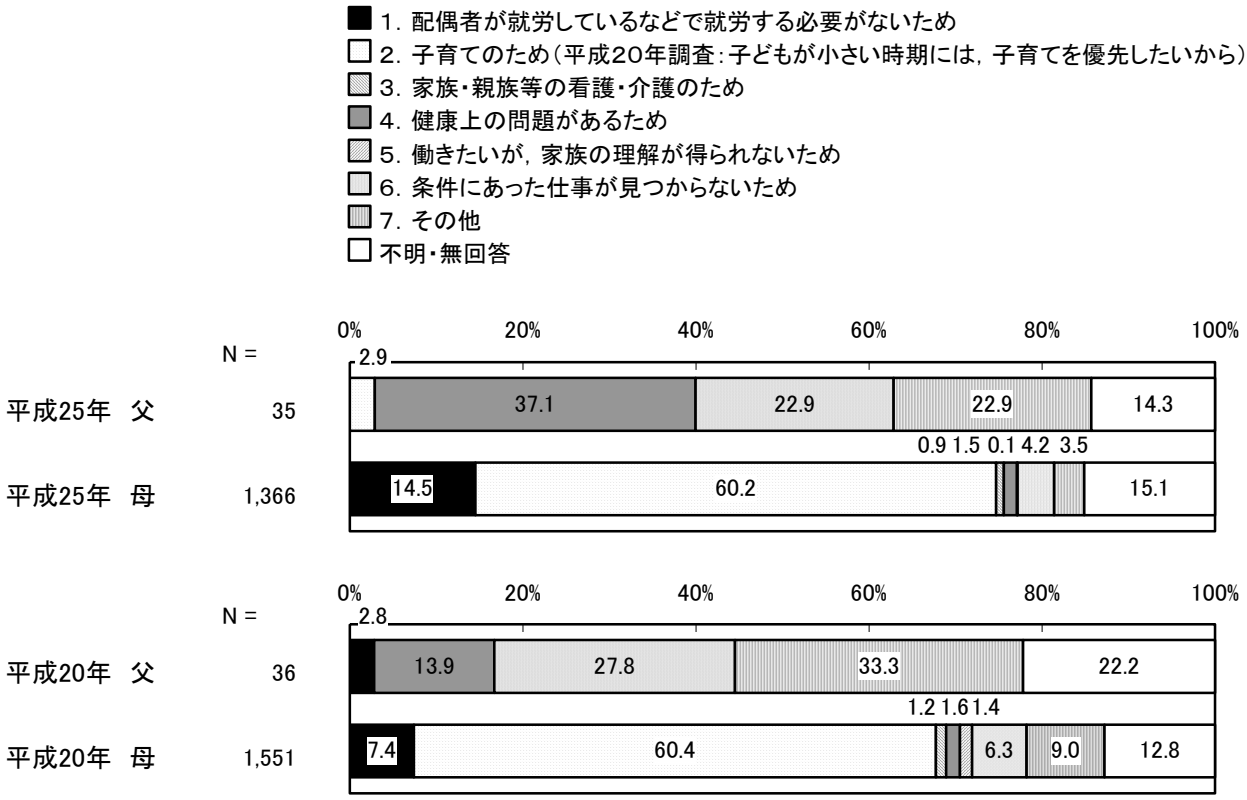
「４．健康上の問題があるため」の割合が３７．１％と最も高く，次いで「６．条件にあった仕事が見つからないため」，「その他」の割合が２２．９％となっています。

平成２０年調査と比較すると，「４．健康上の問題があるため」の割合が２３．２ポイント高くなっています。

【母】

「２．子育てのため」の割合が６０．２％と最も高く，次いで「１．配偶者が就労しているなどで就労する必要がないため」の割合が１４．５％となっています。

平成２０年調査と比較すると，「配偶者が就労しているなどで就労する必要がないため」の割合が７．１ポイント高くなっています。



単位：上段（件）／下段（%）

	全 体	配偶者が就労しているなどで就労する必要がないため	子育てのため	家族・親族等の看護・介護のため	健康上の問題があるため	働きたいが，家族の理解が得られないため	条件にあった仕事が見つからないため	その他	不明・無回答
父	35	0	1	0	13	0	8	8	5
	100.0	0.0	2.9	0.0	37.1	0.0	22.9	22.9	14.3
母	1,366	198	822	12	20	2	58	48	206
	100.0	14.5	60.2	0.9	1.5	0.1	4.2	3.5	15.1

問９－１で「現在就労していない」を選んだ方についてお聞きします。

問９－３　その方の今後の就労の希望について，当てはまる番号１つだけに○をつけてください。あわせて，〔　　〕に数字を記入してください。

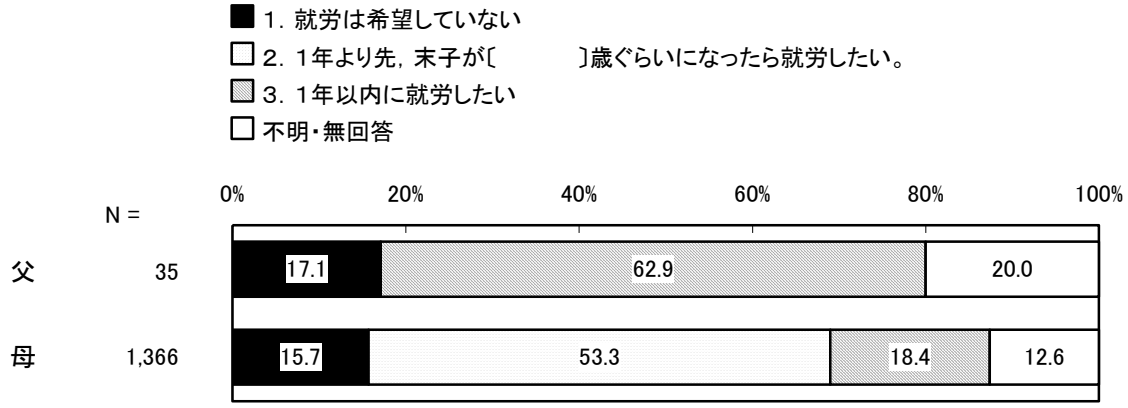
①今後の就労の希望

【父】

「３．１年以内に就労したい」の割合が６２．９％と最も高く，次いで「１．就労は希望していない」の割合が１７．１％となっています。

【母】

「２．１年より先，末子が〔　　〕歳ぐらいになったら就労したい。」の割合が５３．３％と最も高く，次いで「３．１年以内に就労したい」の割合が１８．４％，「１．就労は希望していない」の割合が１５．７％となっています。



単位：上段（件）/下段（%）

	全　体	就労は希望していない	1年より先，末子が〔　〕歳ぐらいになったら就労したい。	1年以内に就労したい	不明・無回答
父	35 100.0	6 17.1	0 0.0	22 62.9	7 20.0
母	1,366 100.0	214 15.7	728 53.3	252 18.4	172 12.6

単位：上段（件）/下段（%）

	全　体	0歳～1歳	2歳～3歳	4歳～5歳	6歳～7歳	8歳～9歳	10歳～11歳	12歳～13歳	14歳～15歳	16歳～17歳	18歳以上	不明・無回答
父	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
母	728 100.0	21 2.9	221 30.4	100 13.7	258 35.4	36 4.9	46 6.3	10 1.4	0 0.0	0 0.0	2 0.3	34 4.7

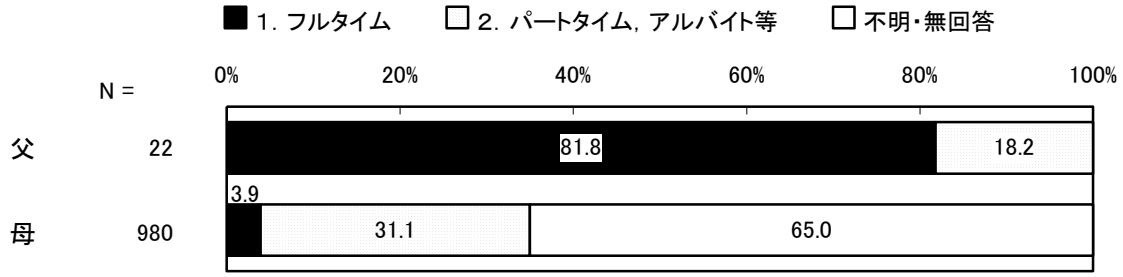
②１年以内に就労したい希望就労形態（パートタイム，アルバイト等）

【父】

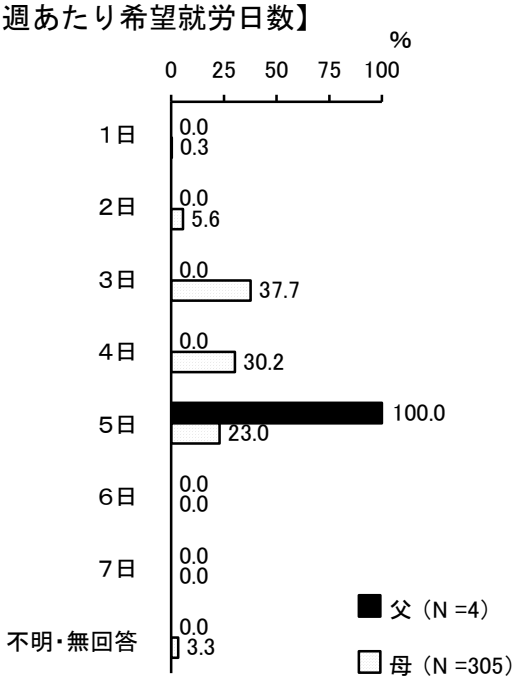
「１．フルタイム」の割合が８１．８%,「２．パートタイム，アルバイト等」の割合が１８．２%となっています。

【母】

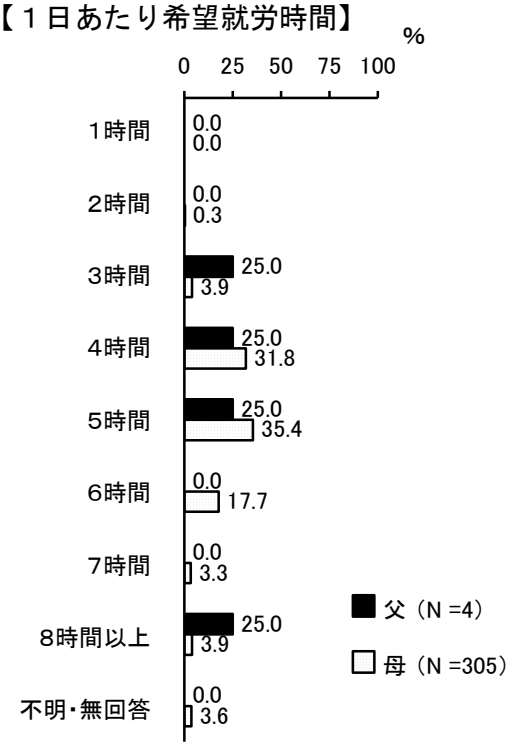
「２．パートタイム，アルバイト等」の割合が３１．１%,「１．フルタイム」の割合が３．９%となっています。



【週あたり希望就労日数】



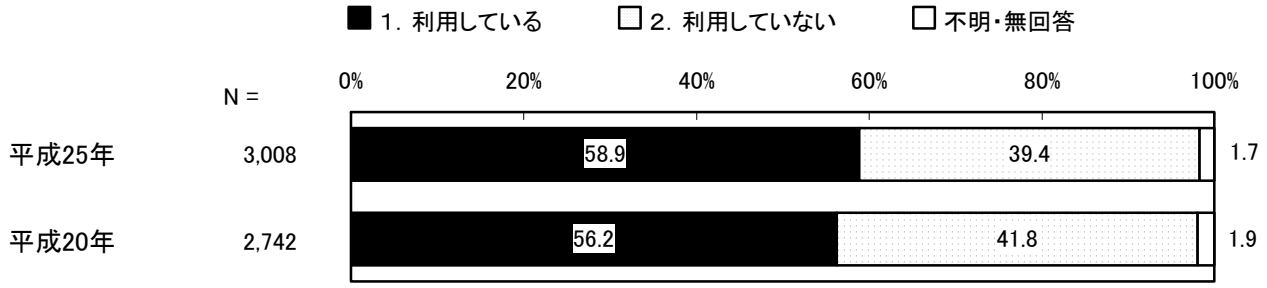
【１日あたり希望就労時間】



３　平日の幼稚園・保育施設等の利用について

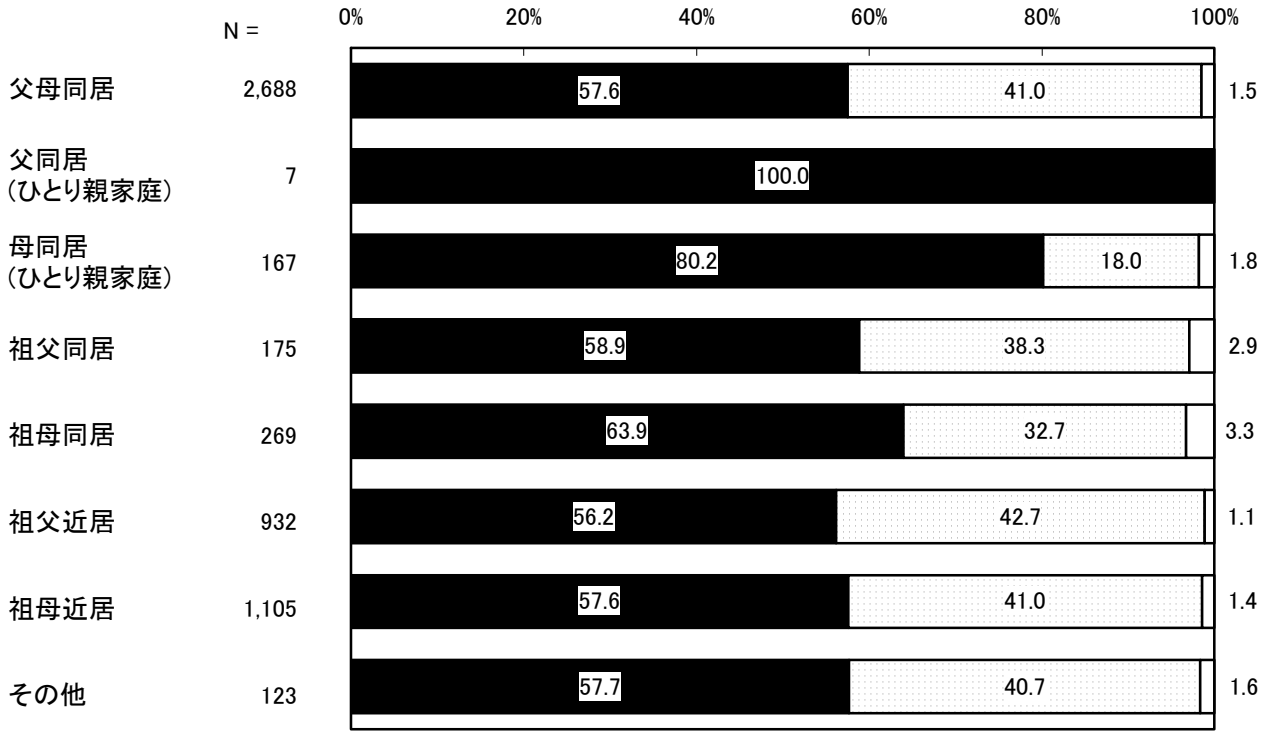
問１０－１　宛名のお子さんは，平日に幼稚園・保育施設等を定期的に利用していますか。

「１．利用している」の割合が５８．９%，「２．利用していない」の割合が３９．４%となっています。平成２０年調査と比較しても，大きな差異はありません。



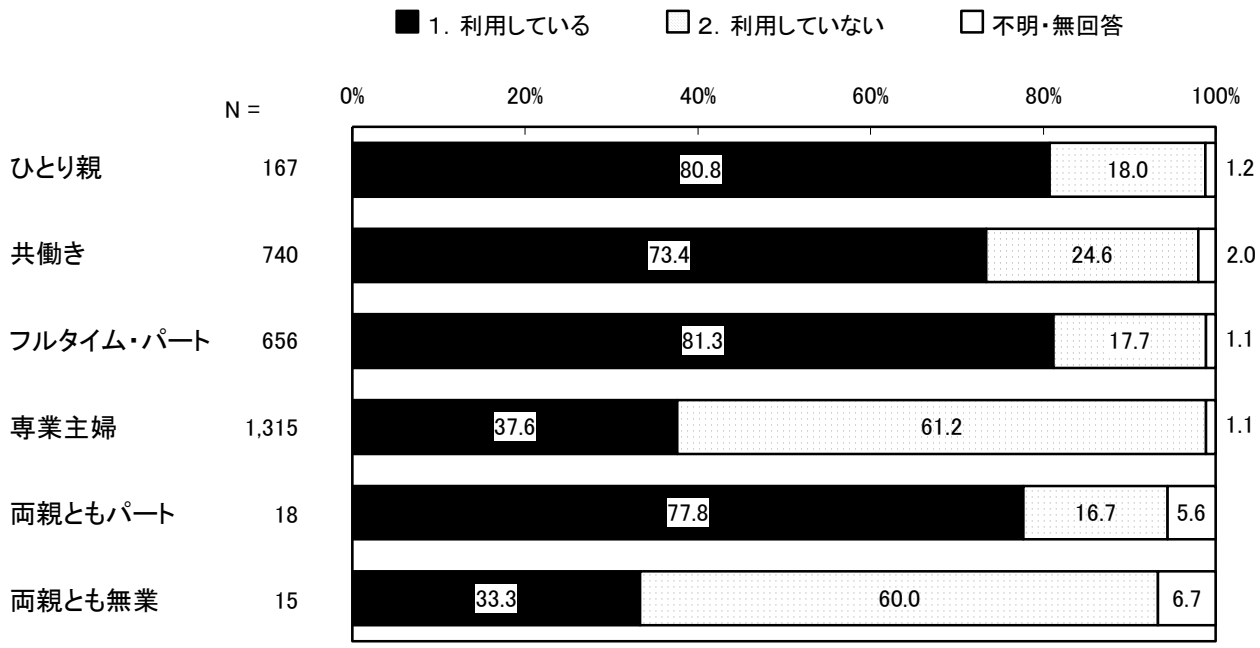
［同居・近居の状況］

同居・近居の状況別にみると，「父同居（ひとり親家庭）」，「母同居（ひとり親家庭）」で「１．利用している」の割合が，他の区分に比べ高くなっています。



［家族類型別］

家族類型別にみると，「専業主婦」，「両親とも無業」で「２．利用していない」の割合が，他の区分に比べ高くなっています。

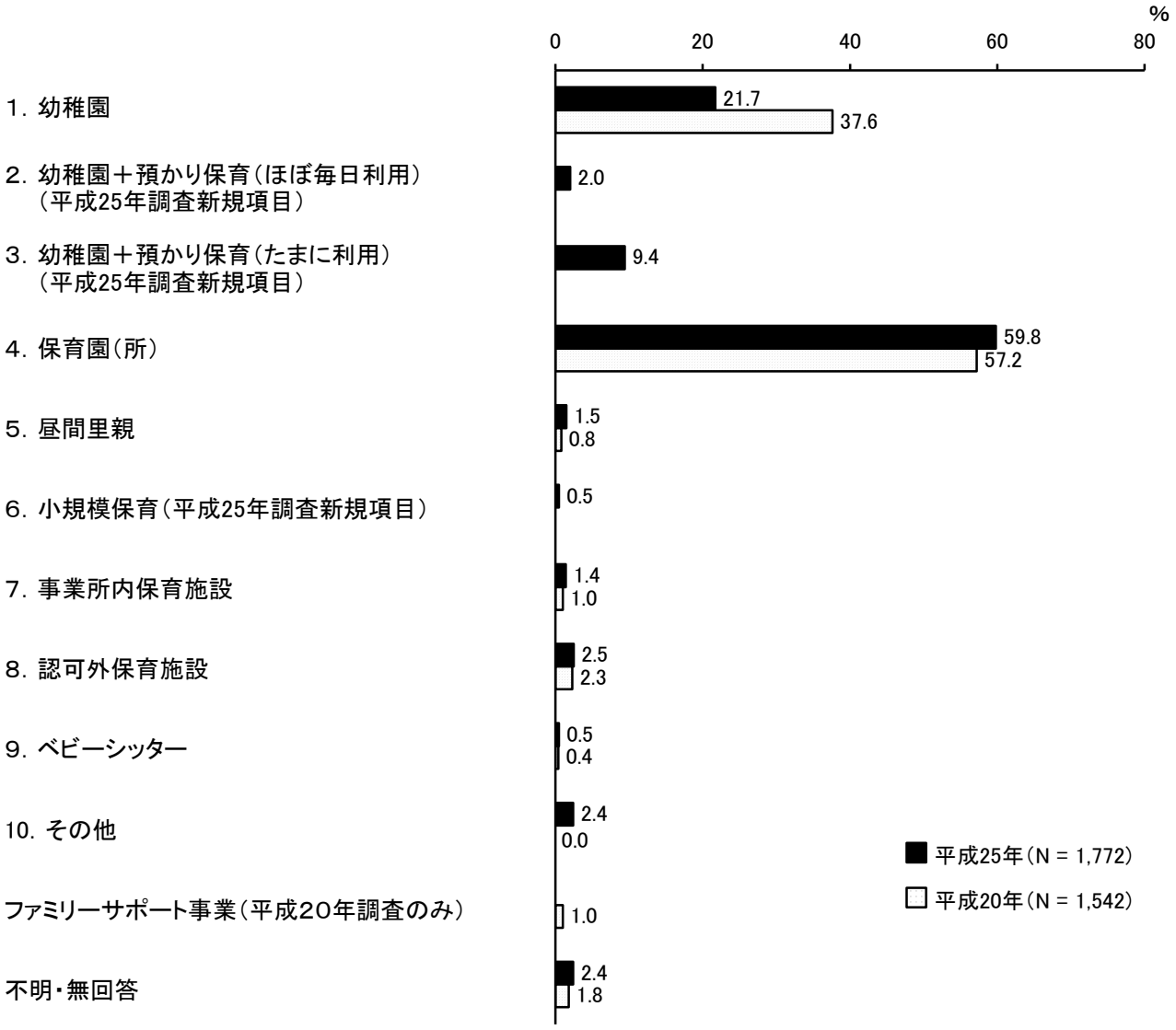


問１０－１で「利用している」を選んだ方にお聞きします。

問１０－２　現在，どのような施設等を利用していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「４．保育園（所）」の割合が５９．８％と最も高く，次いで「１．幼稚園」の割合が２１．７％となっています。

平成２０年調査と比較すると，「１．幼稚園」，「２．幼稚園＋預かり保育(ほぼ毎日利用)」，「３．幼稚園＋預かり保育(たまに利用)」を合わせた「幼稚園」の割合が４．５ポイント低くなっており，「４．保育園(所)」の割合は２．６ポイント高くなっています。



【利用日数・利用時間】

〔現在〕

○　週当たりの利用日数は，「ベビーシッター」，「その他」を除く施設・事業で「５日」が最も高くなっています。

○　１日当たりの利用時間は，「幼稚園＋預かり保育（ほぼ毎日利用）」，「保育園（所）」，「昼間里親」，「小規模保育」では「８～９時間」が最も高く，「事業所内保育施設」，「認可外保育施設」では「１０時間以上」が最も高くなっています。「幼稚園（通常の通園時間の利用）」では，「５時間～６時間未満」が最も高くなっています。

○　利用開始時間は，「幼稚園」，「幼稚園＋預かり保育（ほぼ毎日利用）」，「幼稚園＋預かり保育（たまに利用）」では「９時台」，「保育園（所）」，「昼間里親」，「事業所内保育施設」，「認可外保育施設」では「８時台」，「ベビーシッター」では「１３時以降」が最も高くなっています。

○　利用終了時間は，「幼稚園」では「１４時台」，「幼稚園＋預かり保育（たまに利用）」では「１６時台」，「幼稚園＋預かり保育（ほぼ毎日利用）」，「保育園（所）」，「昼間里親」，「小規模保育」，「認可外保育施設」では「１７時台」，「事業所内保育施設」，「ベビーシッター」では「１８時台」が最も高くなっています。

〔希望〕

○　週当たりの利用日数は，「幼稚園」，「幼稚園＋預かり保育（ほぼ毎日利用）」，「幼稚園＋預かり保育（たまに利用）」，「保育園（所）」，「認可外保育施設」では「５日」，「昼間里親」では「６日」が最も高く，「小規模保育」，「事業所内保育施設」では「５日」，「６日」が同率で最も高くなっています。

○　１日当たり利用時間は，「ベビーシッター」では「４時間未満」，「幼稚園」では「６～７時間」，「幼稚園＋預かり保育（ほぼ毎日利用）」，「幼稚園＋預かり保育（たまに利用）」では「７～８時間」，「保育園（所）」，「昼間里親」，「小規模保育」では「８～９時間」，「認可外保育施設」では「９～１０時間」，「事業所内保育施設」では「１０時間以上」が最も高くなっています。

○　利用開始時間は，「幼稚園＋預かり保育（ほぼ毎日利用）」，「保育園（所）」，「事業所内保育施設」では「８時台」，「幼稚園」，「幼稚園＋預かり保育（たまに利用）」，「昼間里親」，「認可外保育施設」では「９時台」，「ベビーシッター」では「１３時以降」が最も高くなっています。

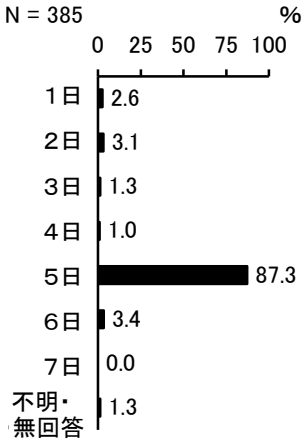
○　利用終了時間は，「幼稚園」では「１５時台」，「幼稚園＋預かり保育（たまに利用）」では「１６時台」，「保育園（所）」，「昼間里親」，「小規模保育」，「認可外保育施設」では「１７時台」，「幼稚園＋預かり保育（ほぼ毎日利用）」では「１８時台」が最も高く，「事業所内保育施設」では「１６時台」，「１７時台」，「１８時台」が同率で最も高くなっています。

［利用施設別］

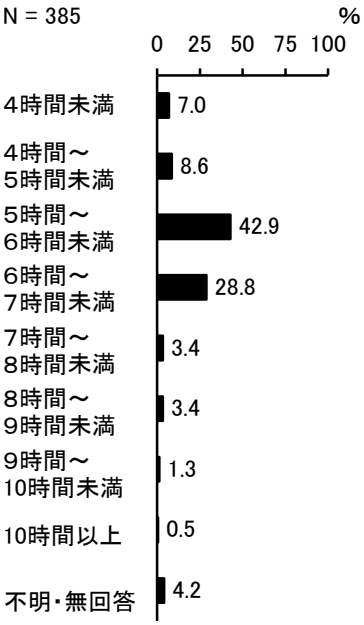
１．幼稚園（通常の通園時間の利用）

〔現在〕

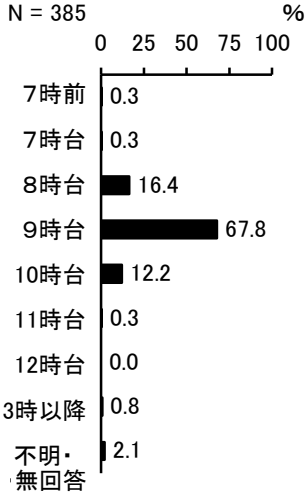
○週あたり利用日数



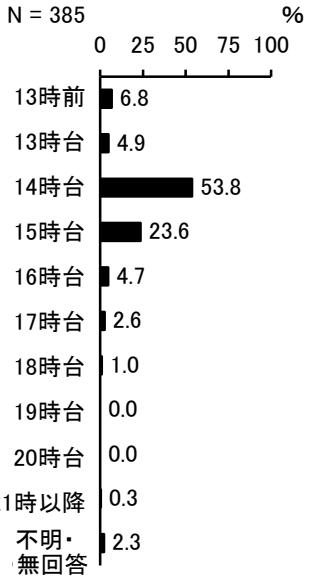
○１日あたり利用時間



○利用開始時間

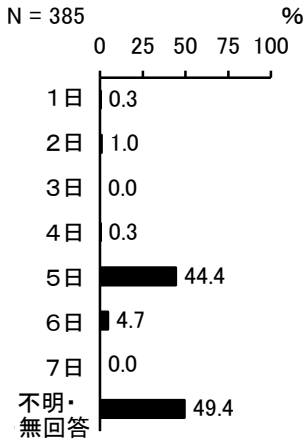


○利用終了時間

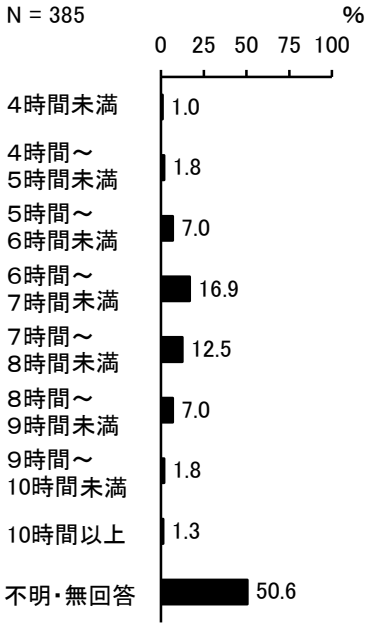


〔希望〕

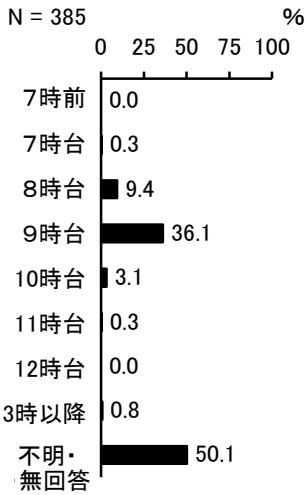
○週あたり利用日数



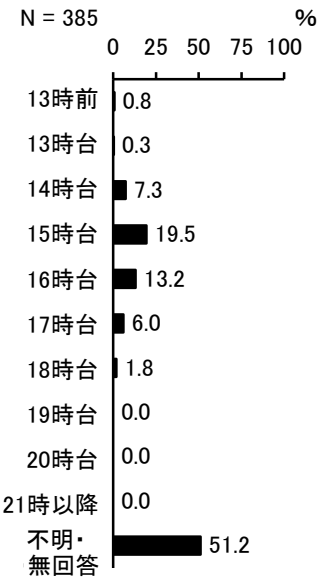
○１日あたり利用時間



○利用開始時間



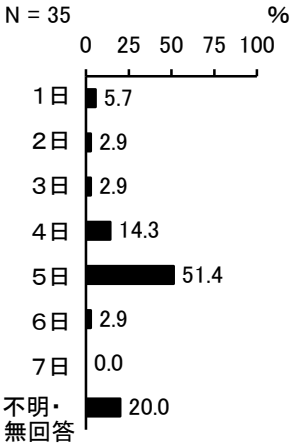
○利用終了時間



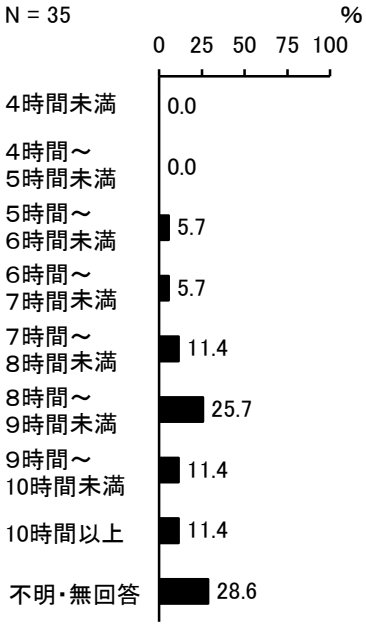
２．幼稚園＋預かり保育（ほぼ毎日利用）（通常の通園時間に加え，年間通じてほぼ毎日預かり保育を利用）

〔現在〕

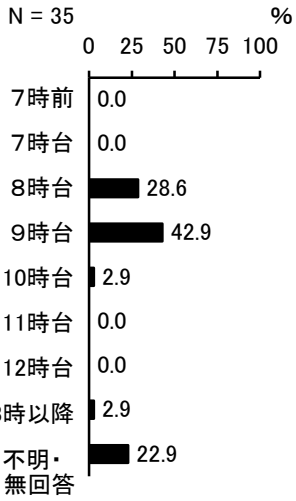
○週あたり利用日数



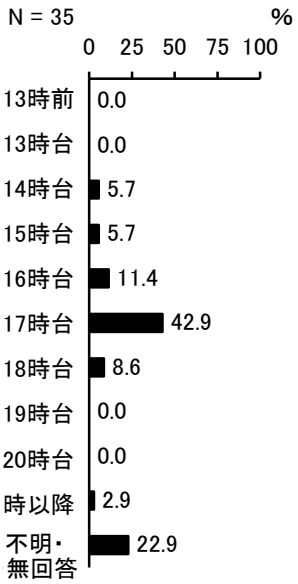
○１日あたり利用時間



○利用開始時間

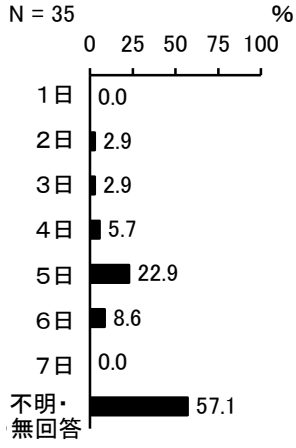


○利用終了時間

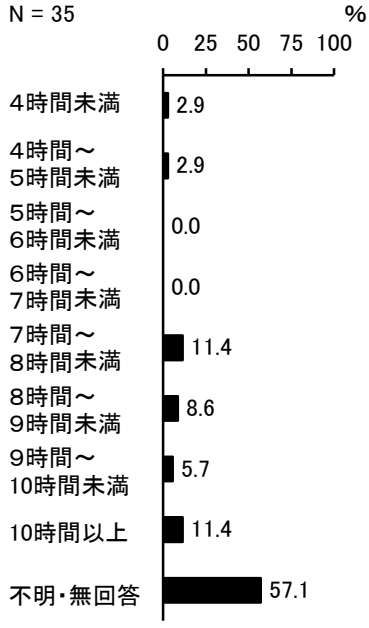


〔希望〕

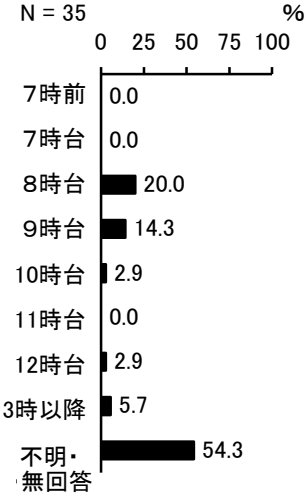
○週あたり利用日数



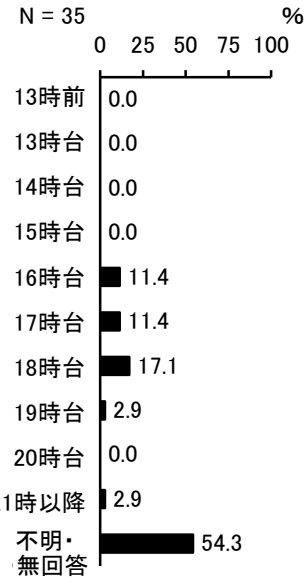
○１日あたり利用時間



○利用開始時間



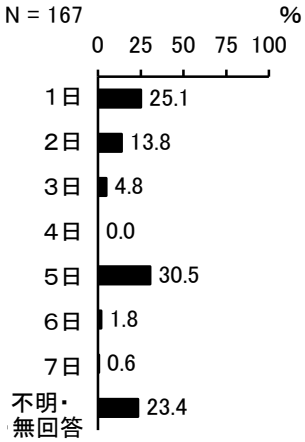
○利用終了時間



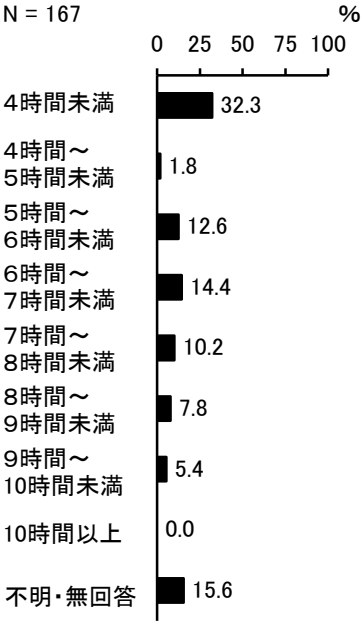
３．幼稚園＋預かり保育（たまに利用）（通常の通園時間に加え，必要なときだけ預かり保育を利用）

〔現在〕

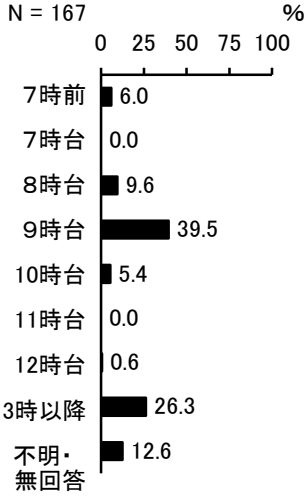
○週あたり利用日数



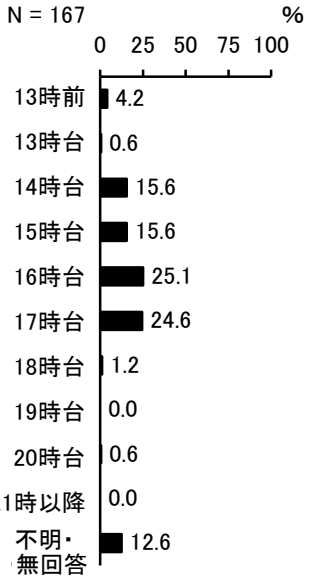
○１日あたり利用時間



○利用開始時間

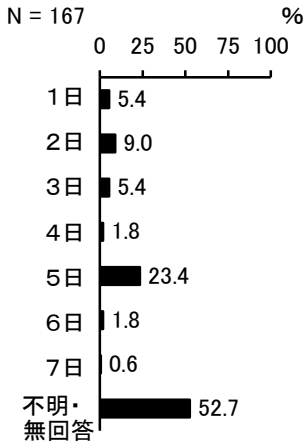


○利用終了時間

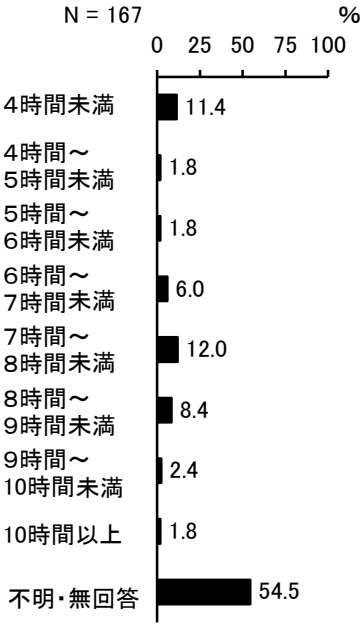


〔希望〕

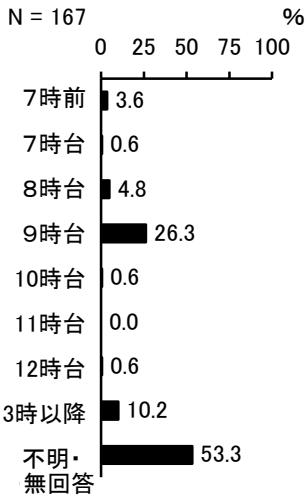
○週あたり利用日数



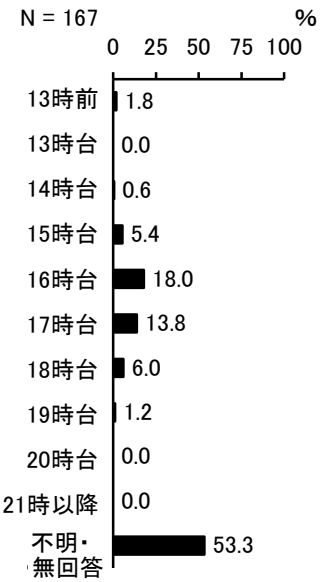
○１日あたり利用時間



○利用開始時間



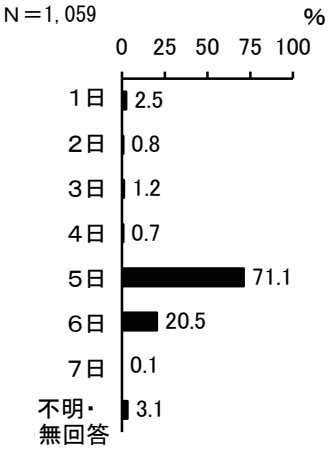
○利用終了時間



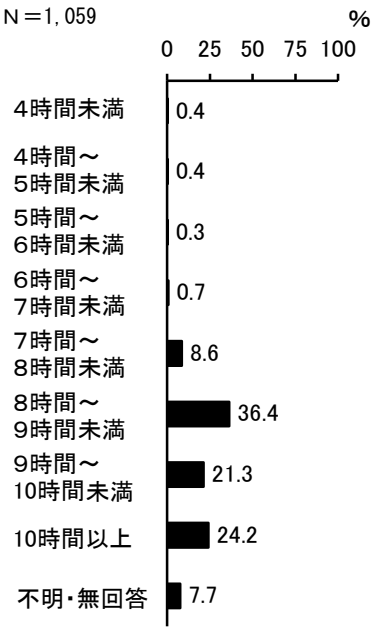
４．保育園（所）

〔現在〕

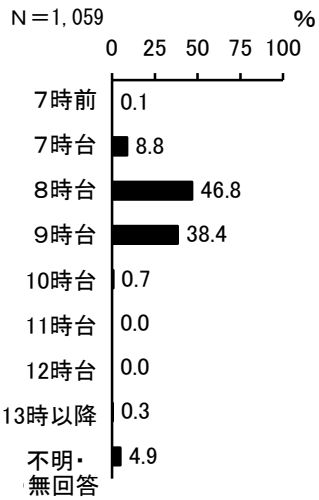
○週あたり利用日数



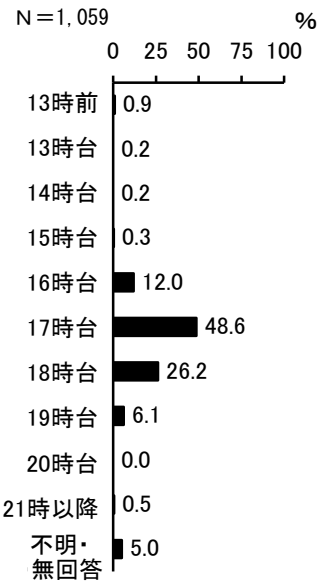
○１日あたり利用時間



○利用開始時間

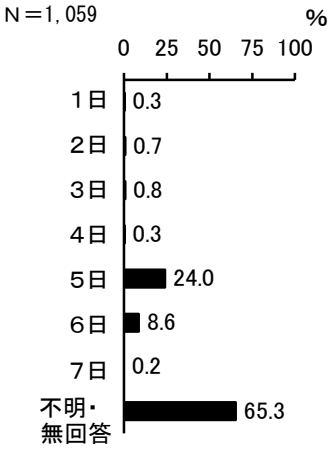


○利用終了時間

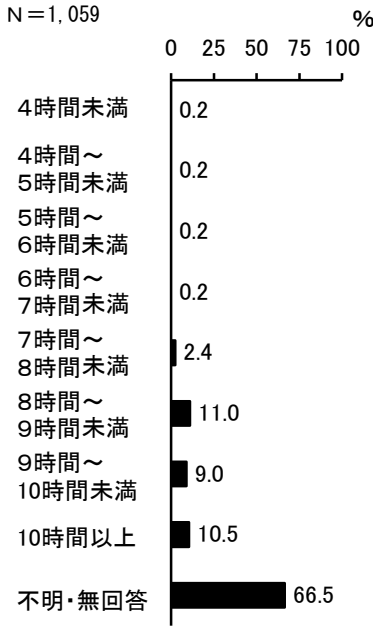


〔希望〕

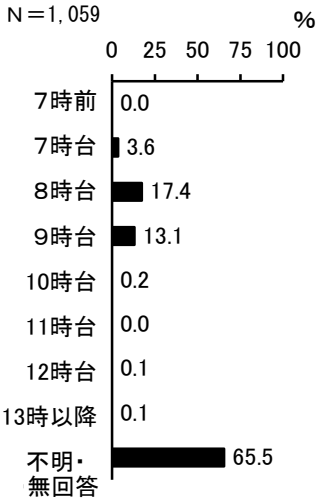
○週あたり利用日数



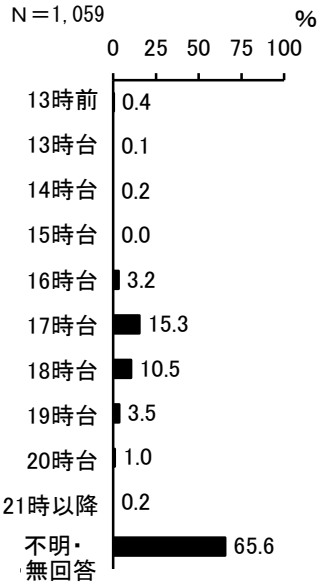
○１日あたり利用時間



○利用開始時間



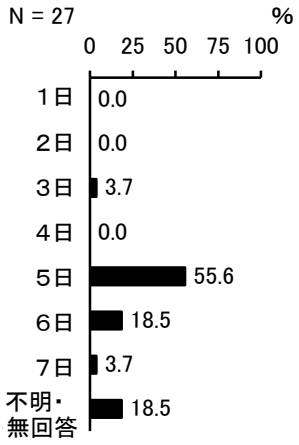
○利用終了時間



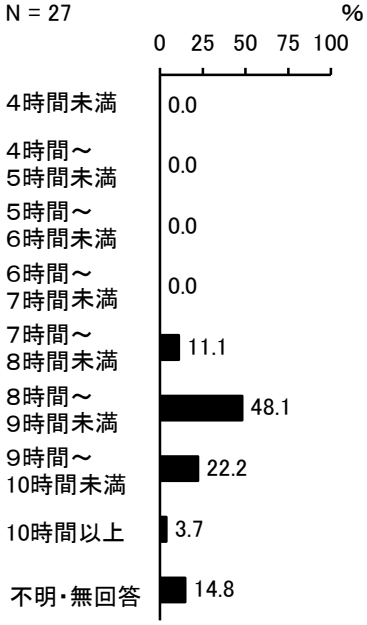
５．昼間里親

〔現在〕

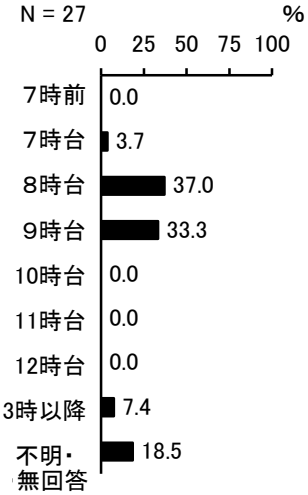
○週あたり利用日数



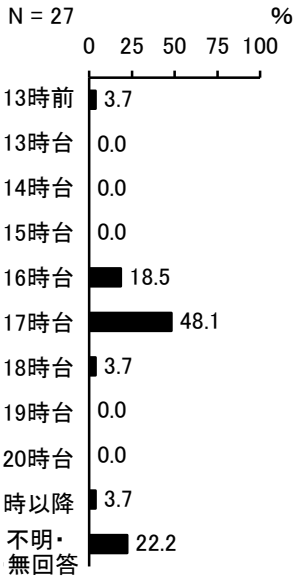
○１日あたり利用時間



○利用開始時間

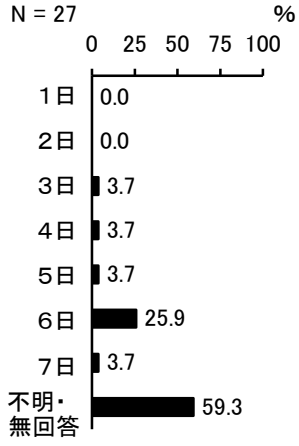


○利用終了時間

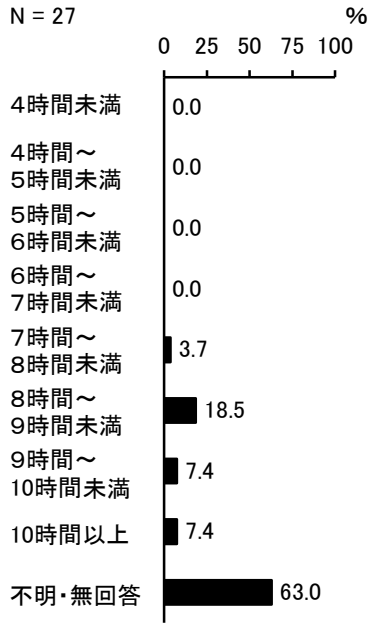


〔希望〕

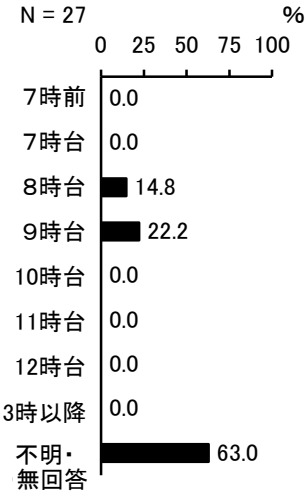
○週あたり利用日数



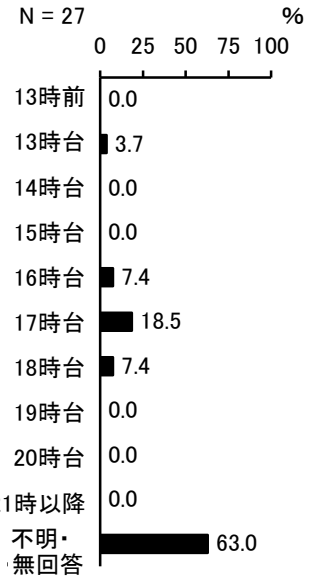
○１日あたり利用時間



○利用開始時間



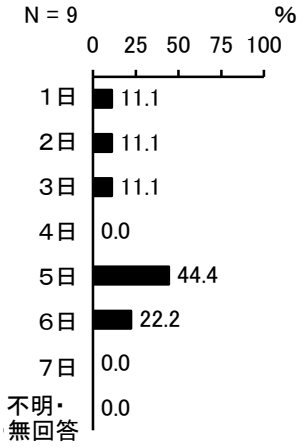
○利用終了時間



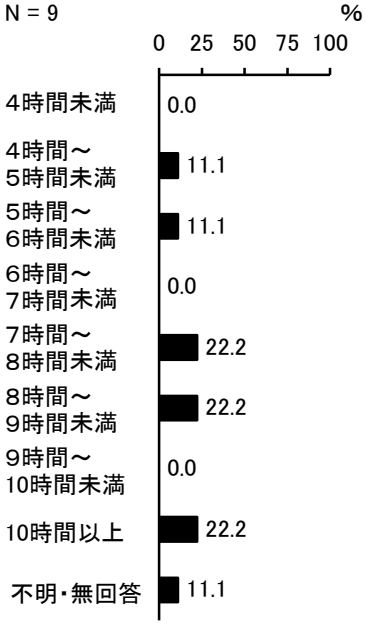
６．小規模保育（保育所実施型家庭的保育事業・グループ型小規模保育事業）

〔現在〕

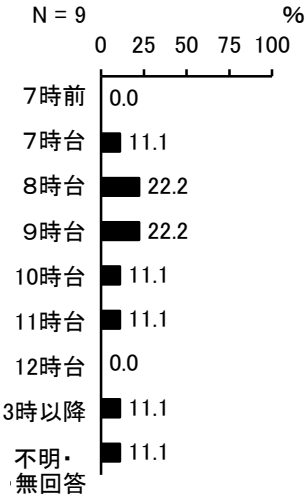
○週あたり利用日数



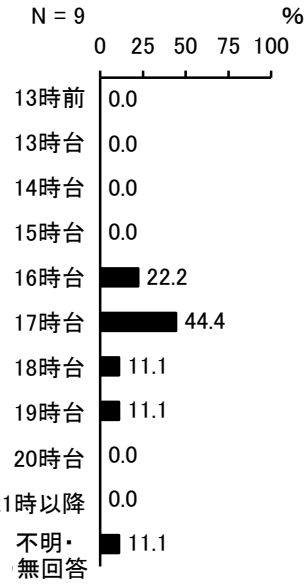
○１日あたり利用時間



○利用開始時間

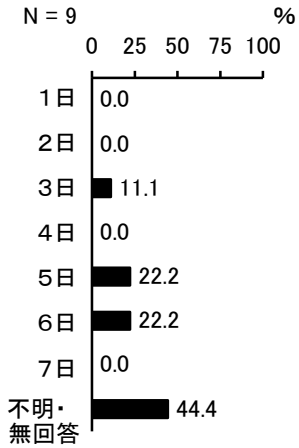


○利用終了時間

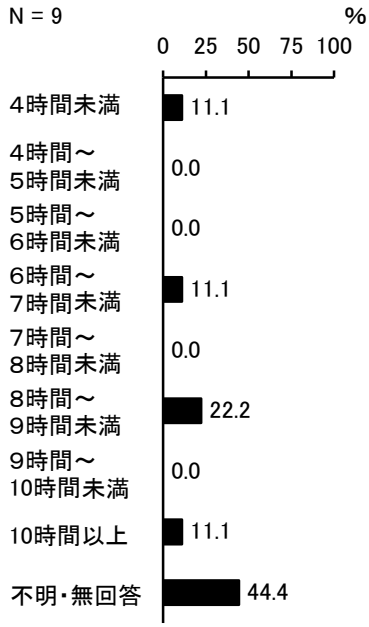


〔希望〕

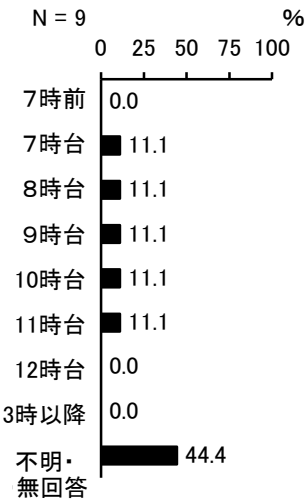
○週あたり利用日数



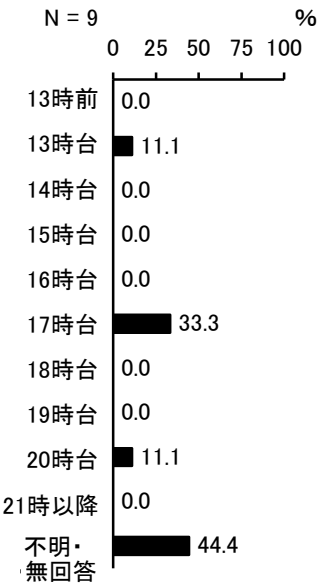
○１日あたり利用時間



○利用開始時間



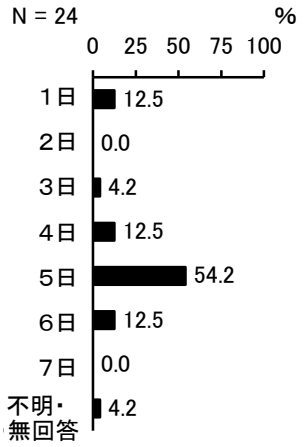
○利用終了時間



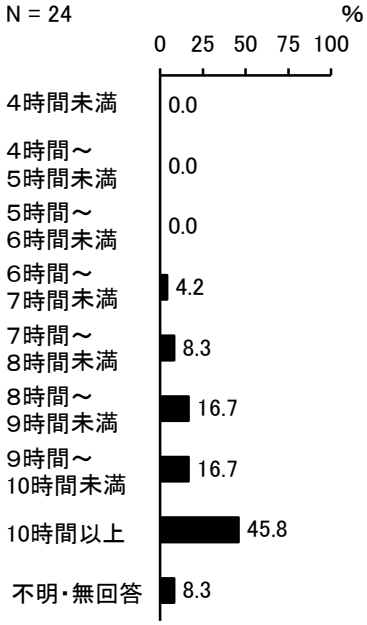
７．事業所内保育施設

〔現在〕

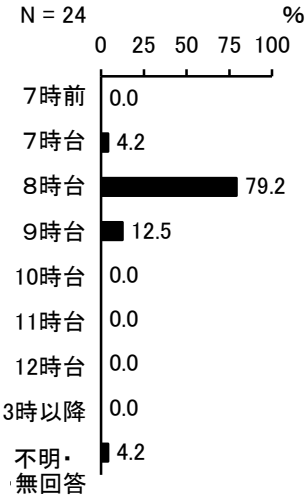
○週あたり利用日数



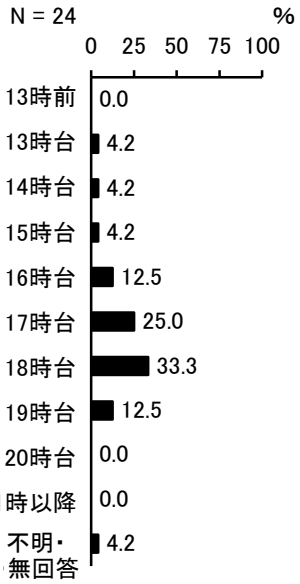
○１日あたり利用時間



○利用開始時間

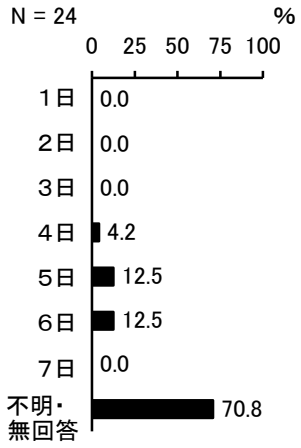


○利用終了時間

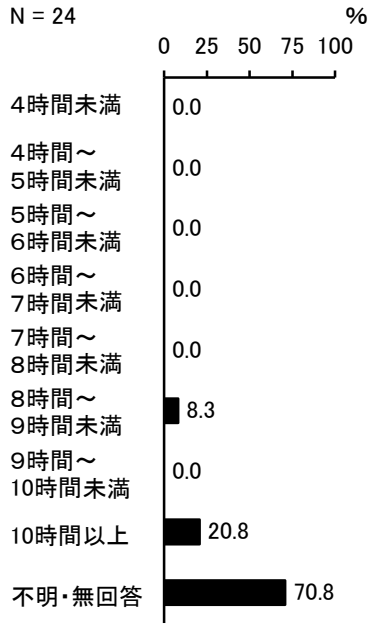


〔希望〕

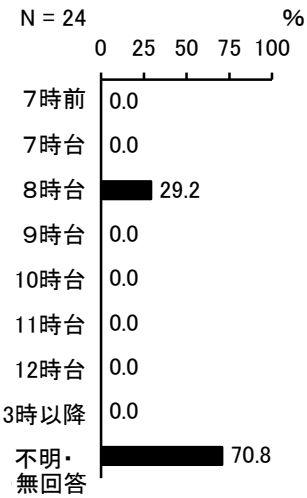
○週あたり利用日数



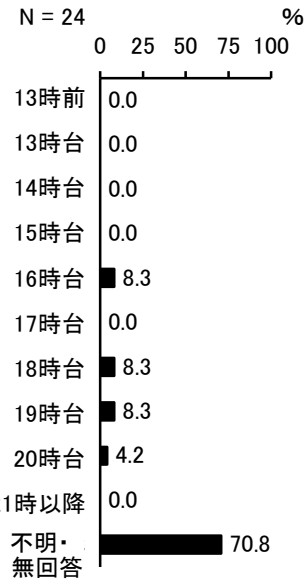
○１日あたり利用時間



○利用開始時間



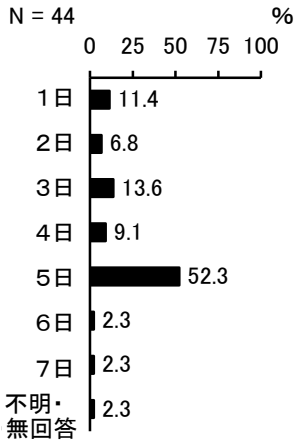
○利用終了時間



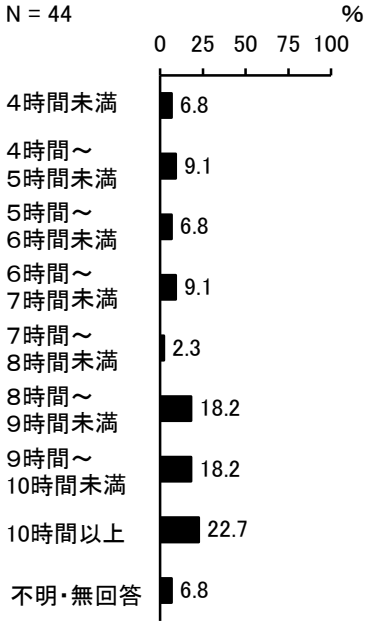
８．認可外保育施設

〔現在〕

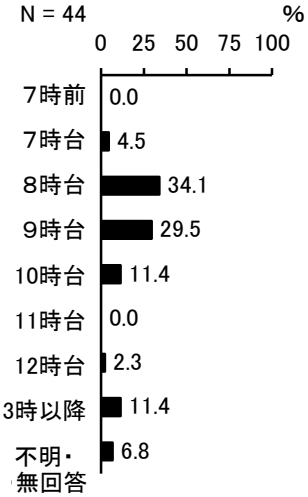
○週あたり利用日数



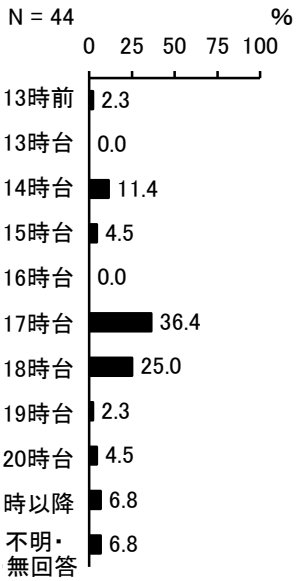
○１日あたり利用時間



○利用開始時間

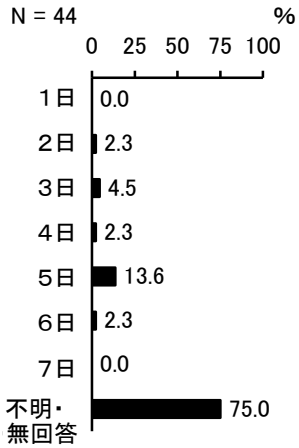


○利用終了時間

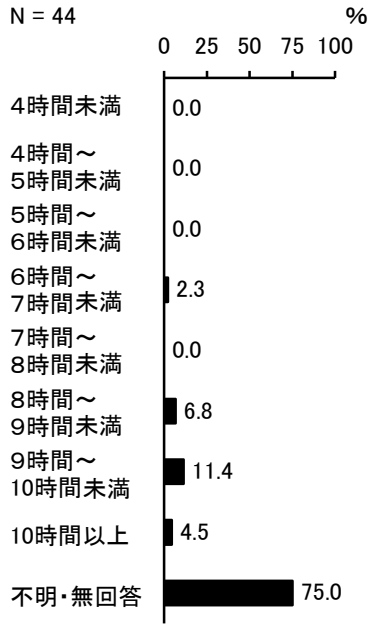


〔希望〕

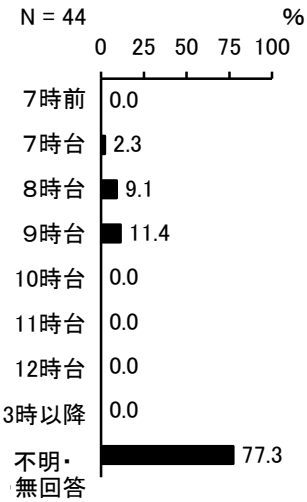
○週あたり利用日数



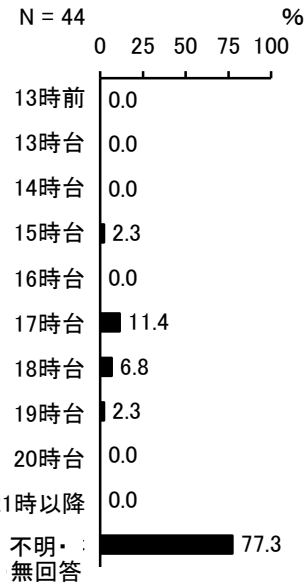
○１日あたり利用時間



○利用開始時間



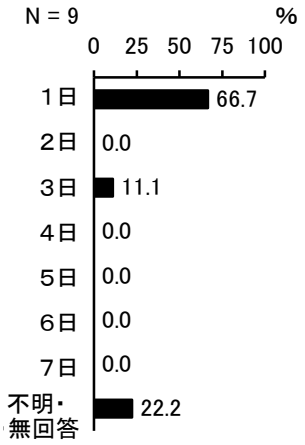
○利用終了時間



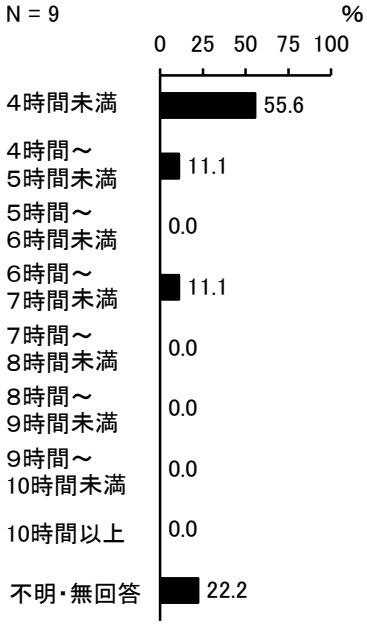
９．ベビーシッター

〔現在〕

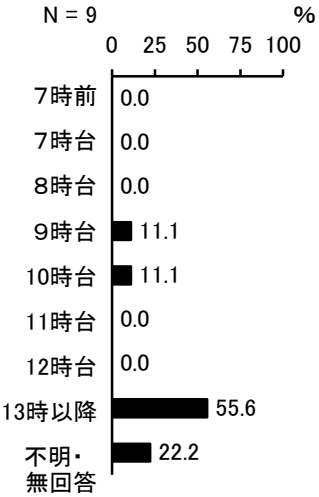
○週あたり利用日数



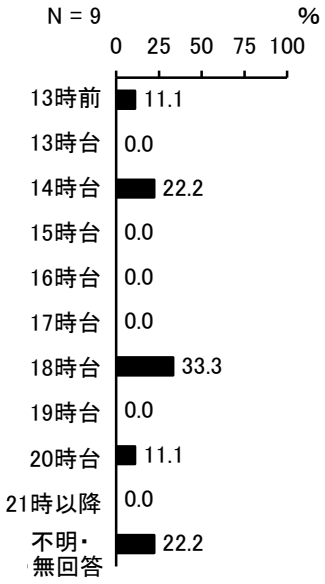
○１日あたり利用時間



○利用開始時間

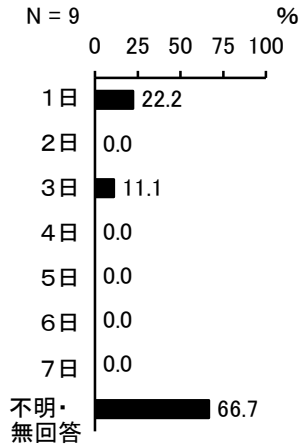


○利用終了時間

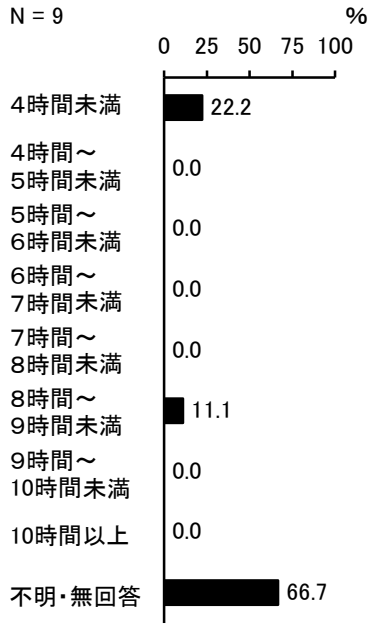


〔希望〕

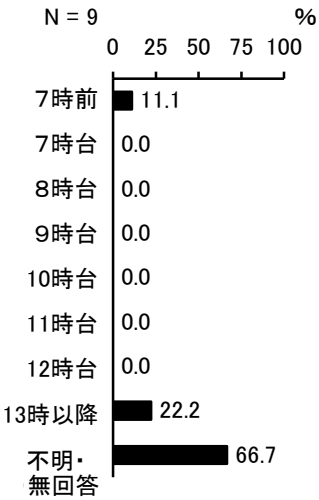
○週あたり利用日数



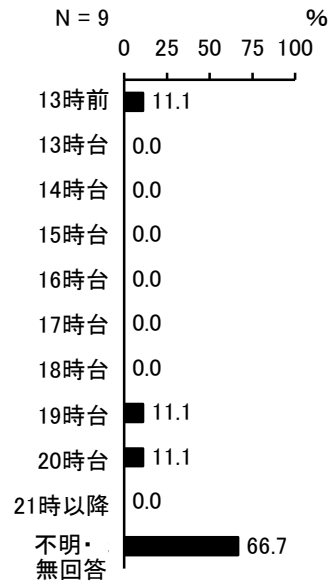
○１日あたり利用時間



○利用開始時間



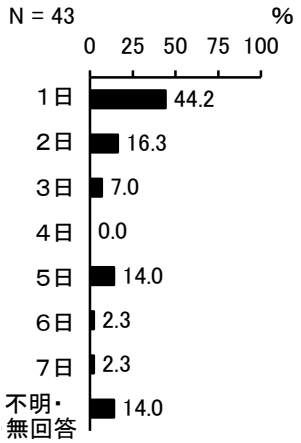
○利用終了時間



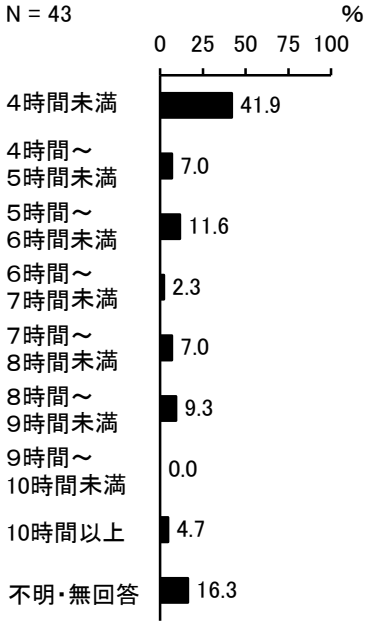
１０．その他

〔現在〕

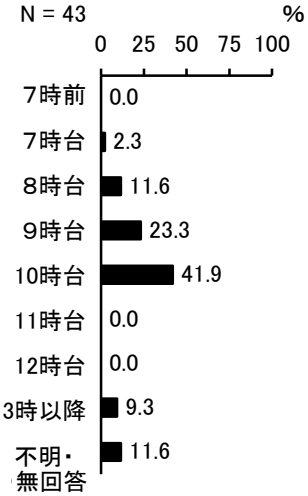
○週あたり利用日数



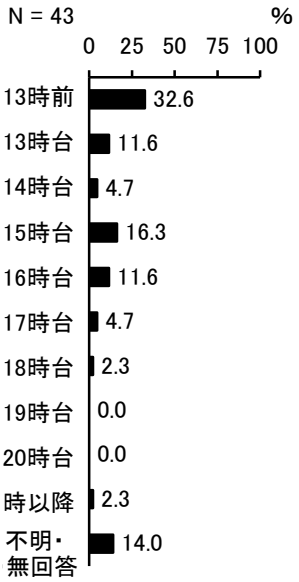
○１日あたり利用時間



○利用開始時間

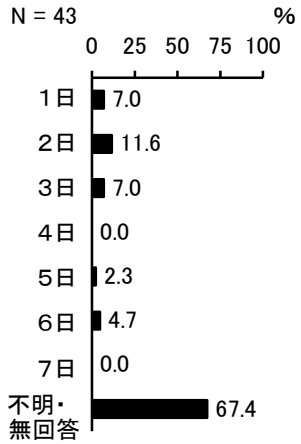


○利用終了時間

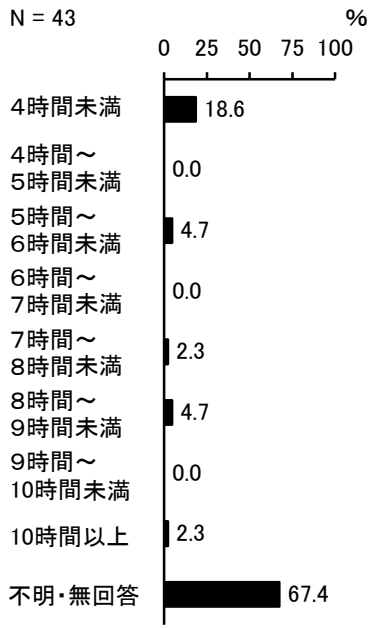


〔希望〕

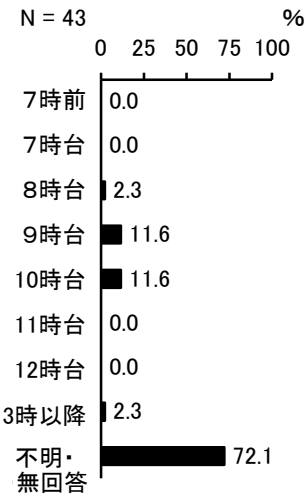
○週あたり利用日数



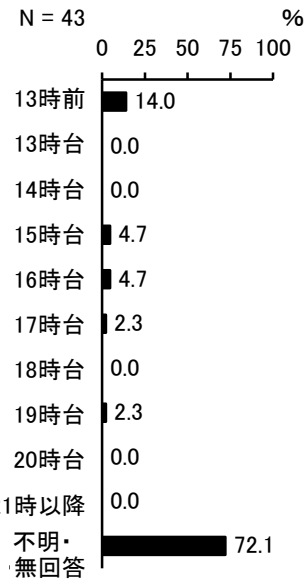
○１日あたり利用時間



○利用開始時間



○利用終了時間



［子どもの年齢別］

利用している施設等を子どもの年齢別にみると，すべての区分で「４．保育園（所）」が最も高くなっていますが，「３歳」以上では「４．保育園（所）」の割合が減少し，「幼稚園(「幼稚園＋預かり保育」を含む)」の割合が増加しています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	幼稚園	幼稚園＋預かり保育（ほぼ毎日利用）	幼稚園＋預かり保育（たまに利用）	保育園（所）	昼間里親	小規模保育（保育所実施型家庭的保育事業・グループ型小規模保育事業）	事業所内保育施設	認可外保育施設	ベビーシッター	その他	不明・無回答
0歳	200	4.5	－	2.5	78.5	3.0	0.5	2.0	6.0	2.0	2.5	4.5
1歳	274	4.4	1.1	0.7	80.3	2.2	1.8	2.2	6.2	0.4	2.9	2.6
2歳	281	11.7	0.7	2.8	74.4	3.6	0.4	2.1	2.8	0.7	5.7	2.1
3歳	355	38.0	3.1	11.3	43.7	0.6	0.6	0.6	0.8	0.3	1.7	2.5
4歳	312	30.8	2.2	17.6	47.8	0.3	－	1.0	0.3	－	1.0	1.6
5歳	298	29.5	3.4	17.4	47.7	－	－	0.3	1.0	0.3	1.0	1.0

［家族類型別］

利用している施設等を家族類型別にみると，「専業主婦」では「１．幼稚園」の割合が最も高く，その他の区分では「４．保育園（所）」の割合が最も高くなっています。

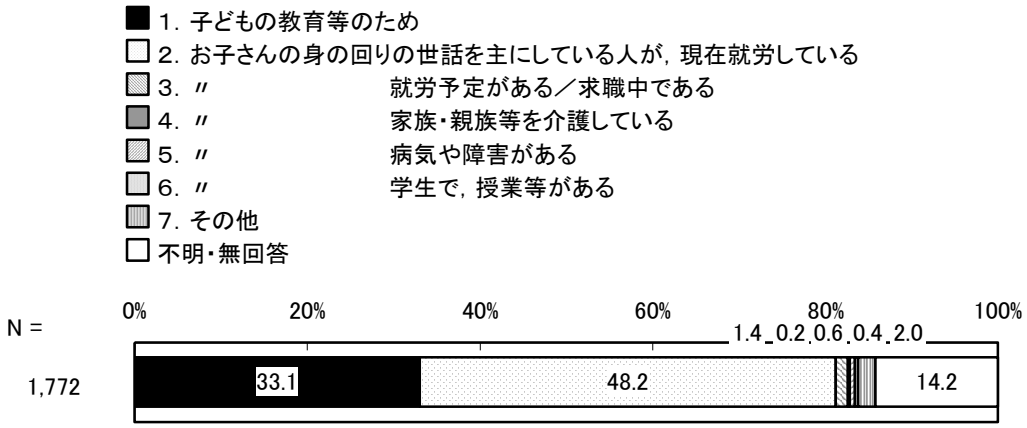
単位：％

区分	有効回答数（件）	幼稚園	幼稚園＋預かり保育（ほぼ毎日利用）	幼稚園＋預かり保育（たまに利用）	保育園（所）	昼間里親	小規模保育（保育所実施型家庭的保育事業・グループ型小規模保育事業）	事業所内保育施設	認可外保育施設	ベビーシッター	その他	不明・無回答
ひとり親	135	10.4	1.5	5.2	80.0	－	－	2.2	0.7	－	1.5	3.0
共働き	543	4.1	0.9	0.7	87.1	2.0	0.4	2.8	2.8	0.7	1.3	3.1
フルタイム・パート	533	13.1	3.8	10.1	67.5	2.3	0.6	0.6	2.8	0.6	0.9	1.3
専業主婦	495	53.5	1.6	20.2	16.0	0.6	0.6	0.2	1.6	0.2	5.9	2.2
両親ともパート	14	14.3	－	－	78.6	－	－	－	7.1	－	－	－
両親とも無業	5	40.0	－	－	40.0	－	－	－	－	－	－	20.0

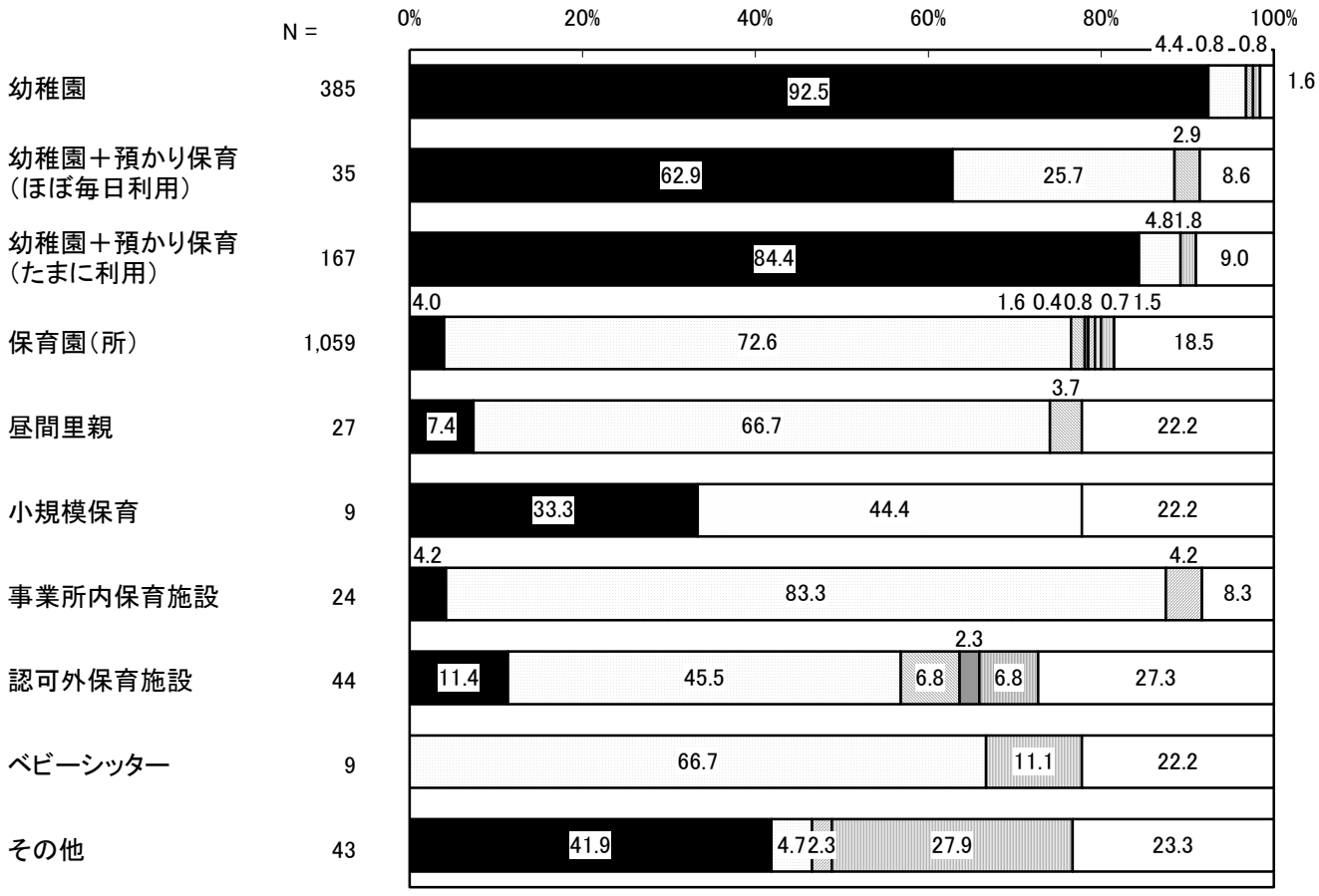
問１０－１で「利用している」を選んだ方にお聞きします。

問１０－３　幼稚園・保育施設等を利用している主な理由について，当てはまる番号１つだけに○をつけてください。

「２．お子さんの身の回りの世話を主にしている人が，現在就労している」の割合が４８．２％と最も高く，次いで「１．子どもの教育等のため」の割合が３３．１％となっています。



［利用事業別］



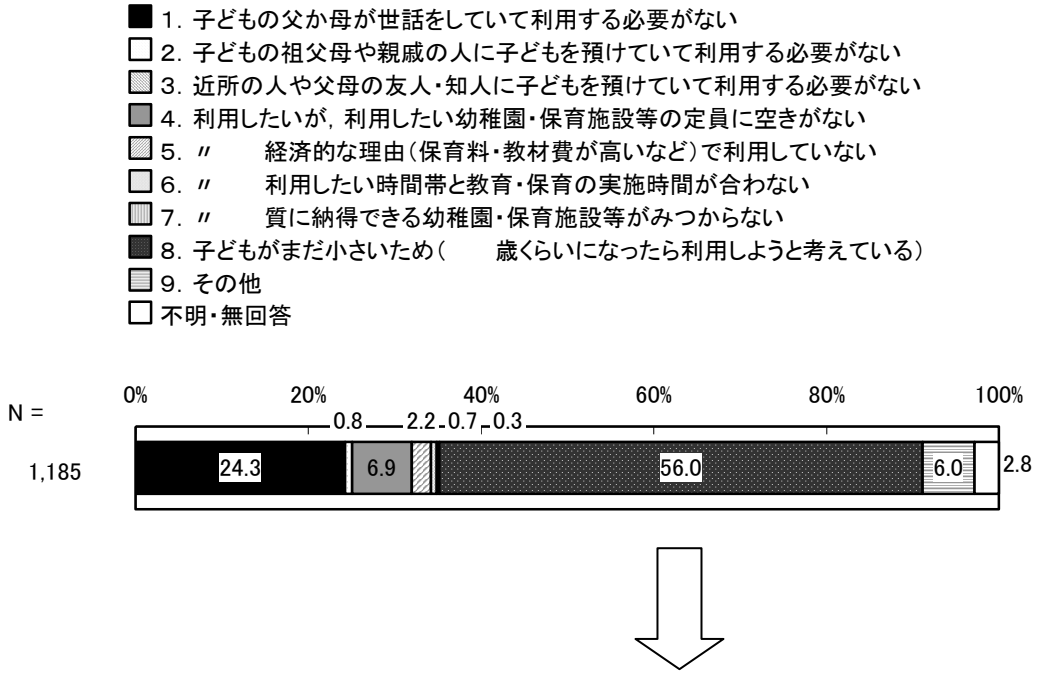
単位：上段（件）／下段（%）

	全 体	子どもの教育等のため	お子さんの身の回りの世話を主にしている人が，現在就労している	〃 就労予定がある／求職中である	〃 家族・親族等を介護している	〃 病気や障害がある	〃 学生で，授業等がある	その他	不明・無回答
幼稚園	385	356	17	3	0	0	0	3	6
	100.0	92.5	4.4	0.8	0.0	0.0	0.0	0.8	1.6
幼稚園＋預かり保育（ほぼ毎日利用）	35	22	9	1	0	0	0	0	3
	100.0	62.9	25.7	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	8.6
幼稚園＋預かり保育（たまに利用）	167	141	8	0	0	0	0	3	15
	100.0	84.4	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	9.0
保育園（所）	1,059	42	769	17	4	8	7	16	196
	100.0	4.0	72.6	1.6	0.4	0.8	0.7	1.5	18.5
昼間里親	27	2	18	1	0	0	0	0	6
	100.0	7.4	66.7	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2
小規模保育	9	3	4	0	0	0	0	0	2
	100.0	33.3	44.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2
事業所内保育施設	24	1	20	0	0	1	0	0	2
	100.0	4.2	83.3	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	8.3
認可外保育施設	44	5	20	3	1	0	0	3	12
	100.0	11.4	45.5	6.8	2.3	0.0	0.0	6.8	27.3
ベビーシッター	9	0	6	0	0	0	0	1	2
	100.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	22.2
その他	43	18	2	0	0	1	0	12	10
	100.0	41.9	4.7	0.0	0.0	2.3	0.0	27.9	23.3

問１０－１で「利用していない」を選んだ方にお聞きします。

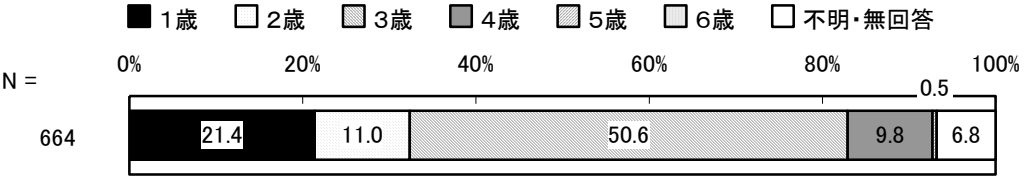
問１０－４　幼稚園・保育施設等を利用していない主な理由について，当てはまる番号１つだけに○をつけてください。

「８．子どもがまだ小さいため（　　歳くらいになったら利用しようと考えている）」の割合が５６．０％と最も高く，次いで「１．子どもの父か母が世話をしていて利用する必要がない」の割合が２４．３％となっています。



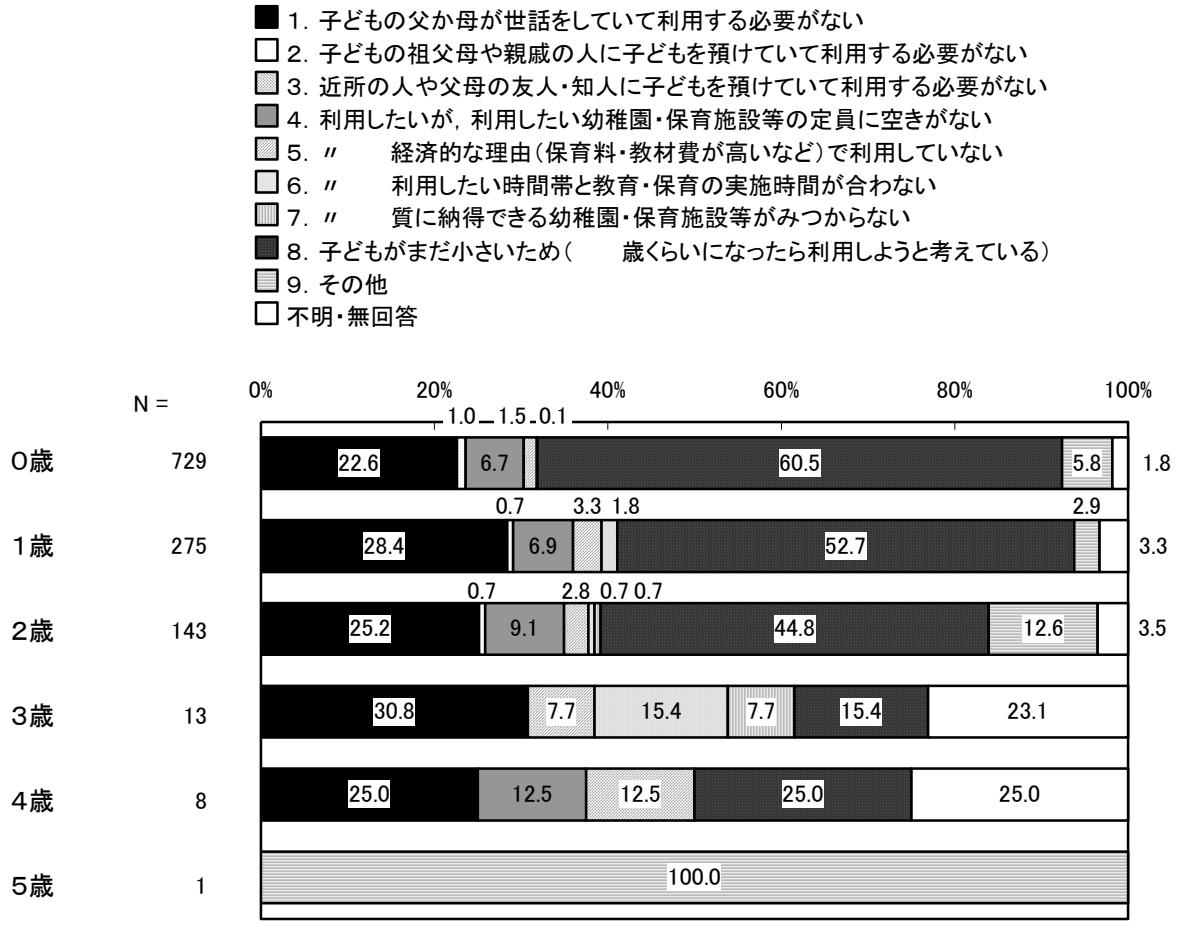
８．子どもがまだ小さいため（　　歳くらいになったら利用しようと考えている）

「３歳」の割合が５０．６％と最も高く，次いで「１歳」の割合が２１．４％，「２歳」の割合が１１．０％となっています。



［子どもの年齢別］

子どもの年齢別にみると，「０歳」，「１歳」で「８．子どもがまだ小さいため（　　歳くらいになったら利用しようと考えている）」の割合が，他の区分に比べ高くなっています。

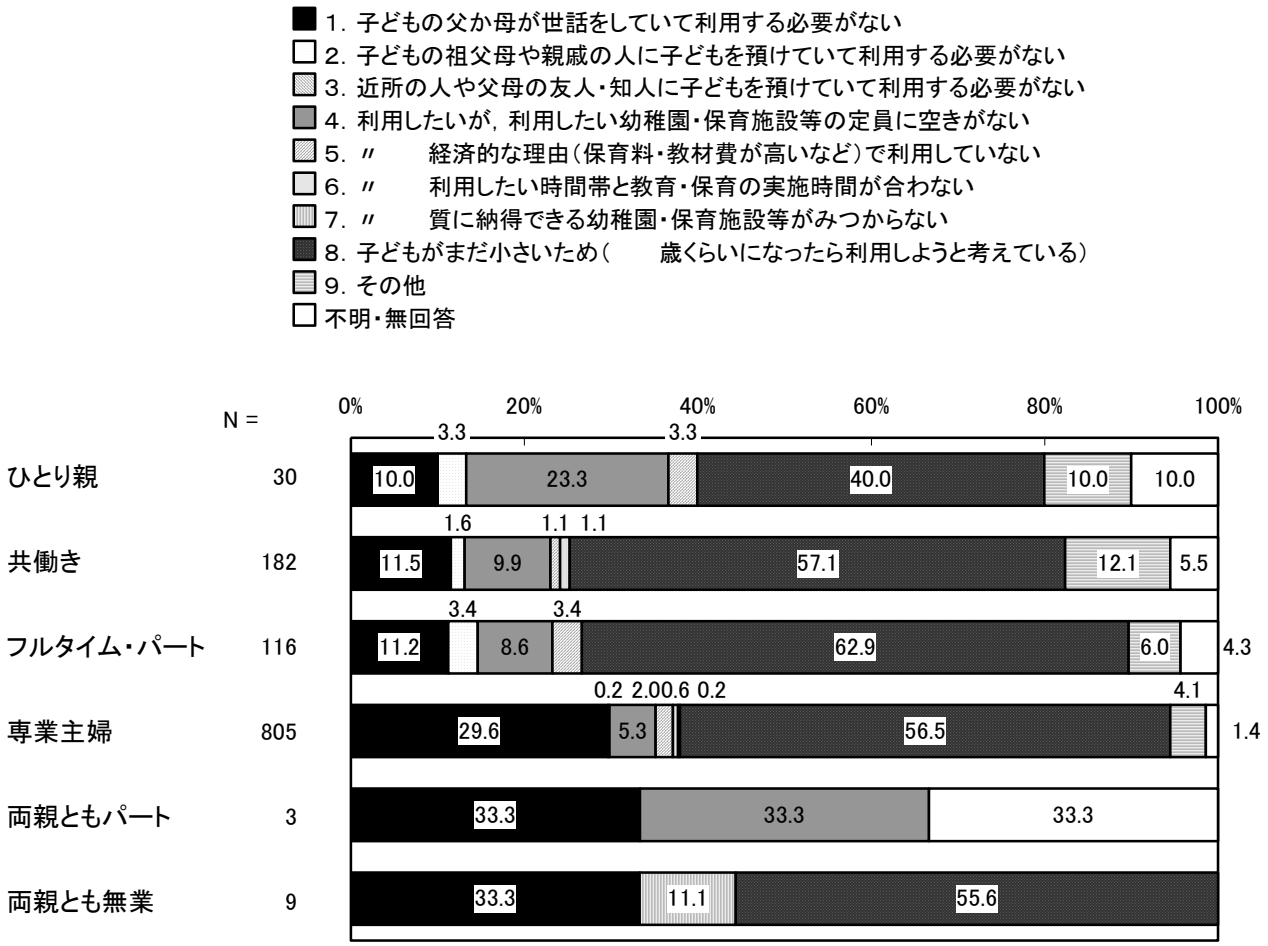


単位：上段（件）/下段（%）

	全　体	子どもの父か母が世話をしていて利用する必要がない	子どもの祖父母や親戚の人に子どもを預けていて利用する必要がない	近所の人や父母の友人・知人に子どもを預けていて利用する必要がない	利用したいが，利用したい幼稚園・保育施設等の定員に空きがない	〃　経済的な理由（保育料・教材費が高いなど）で利用していない	〃　利用したい時間帯と教育・保育の実施時間が合わない	〃　質に納得できる幼稚園・保育施設等がみつからない	子どもがまだ小さいため（　歳くらいになったら利用しようと考えている）	その他	不明・無回答
0歳	729	165	7	0	49	11	0	1	441	42	13
	100.0	22.6	1.0	0.0	6.7	1.5	0.0	0.1	60.5	5.8	1.8
1歳	275	78	2	0	19	9	5	0	145	8	9
	100.0	28.4	0.7	0.0	6.9	3.3	1.8	0.0	52.7	2.9	3.3
2歳	143	36	1	0	13	4	1	1	64	18	5
	100.0	25.2	0.7	0.0	9.1	2.8	0.7	0.7	44.8	12.6	3.5
3歳	13	4	0	0	0	1	2	1	2	0	3
	100.0	30.8	0.0	0.0	0.0	7.7	15.4	7.7	15.4	0.0	23.1
4歳	8	2	0	0	1	1	0	0	2	0	2
	100.0	25.0	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0
5歳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

［家族類型別］

家族類型別にみると，「専業主婦」，「両親ともパート」，「両親とも無業」で「１．子どもの父か母が世話をしていて利用する必要がない」の割合が，他の区分に比べ高くなっています。



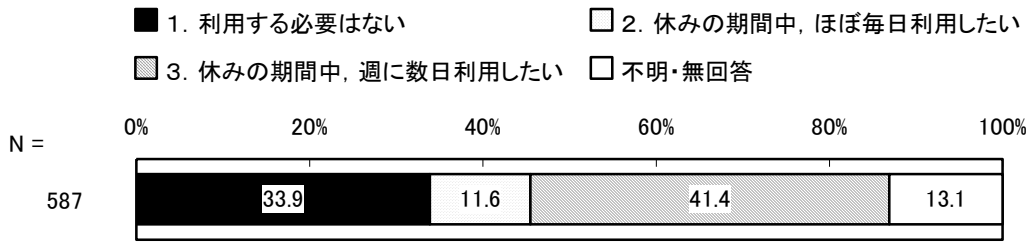
単位：上段（件）/下段（%）

	全　体	子どもの父か母が世話をしていて利用する必要がない	子どもの祖父母や親戚の人に子どもを預けていて利用する必要がない	近所の人や父母の友人・知人に子どもを預けていて利用する必要がない	利用したいが，利用したい幼稚園・保育施設等の定員に空きがない	〃　経済的な理由（保育料・教材費が高いなど）で利用していない	〃　利用したい時間帯と教育・保育の実施時間が合わない	〃　質に納得できる幼稚園・保育施設等がみつからない	子どもがまだ小さいため（歳くらいになったら利用しようと考えている）	その他	不明・無回答
ひとり親	30	3	1	0	7	1	0	0	12	3	3
	100.0	10.0	3.3	0.0	23.3	3.3	0.0	0.0	40.0	10.0	10.0
共働き	182	21	3	0	18	2	2	0	104	22	10
	100.0	11.5	1.6	0.0	9.9	1.1	1.1	0.0	57.1	12.1	5.5
フルタイム・パート	116	13	4	0	10	4	0	0	73	7	5
	100.0	11.2	3.4	0.0	8.6	3.4	0.0	0.0	62.9	6.0	4.3
専業主婦	805	238	2	0	43	16	5	2	455	33	11
	100.0	29.6	0.2	0.0	5.3	2.0	0.6	0.2	56.5	4.1	1.4
両親ともパート	3	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	100.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
両親とも無業	9	3	0	0	0	0	0	1	5	0	0
	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	55.6	0.0	0.0

問１０－２で「幼稚園を利用している」を選んだ方にお聞きします。

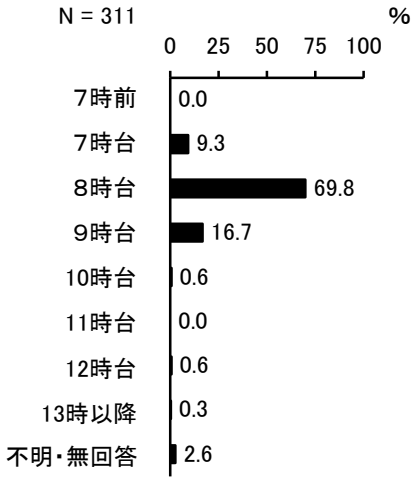
問１０－５　宛名のお子さんについて，夏休み・冬休み等の長期の休暇期間中に幼稚園・保育施設等の利用を希望しますか。希望する場合は，利用したい時間帯（「９時～１８時」のように２４時間制で）を記入してください。

「３．休みの期間中，週に数日利用したい」の割合が４１．４％と最も高く，次いで「１．利用する必要はない」の割合が３３．９％，「２．休みの期間中，ほぼ毎日利用したい」の割合が１１．６％となっています。

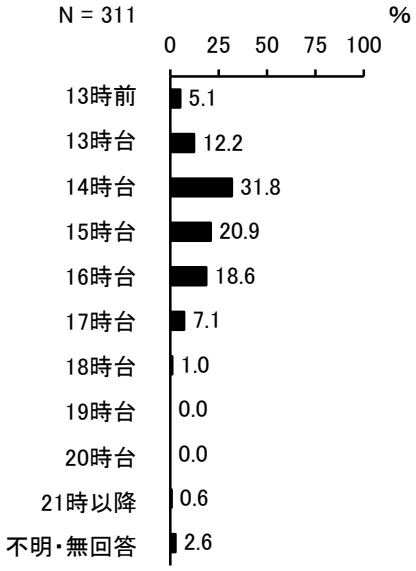


【利用希望時間】

〔利用希望開始時間〕



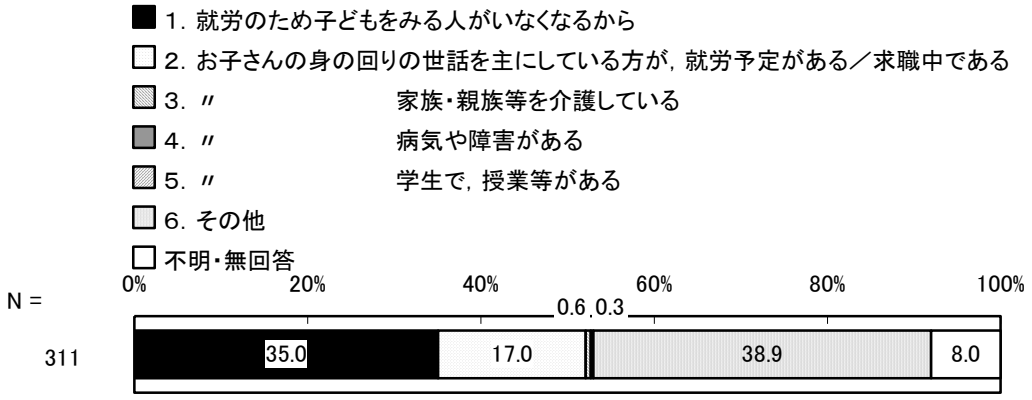
〔利用希望終了時間〕



問１０－５で「休みの期間中，ほぼ毎日利用したい」又は「休みの期間中，週に数日利用したい」を選んだ方にお聞きします。

問１０－６　夏休み・冬休み等の長期の休暇期間中にお子さんを預けたい主な理由について，当てはまる番号１つに○をつけてください。

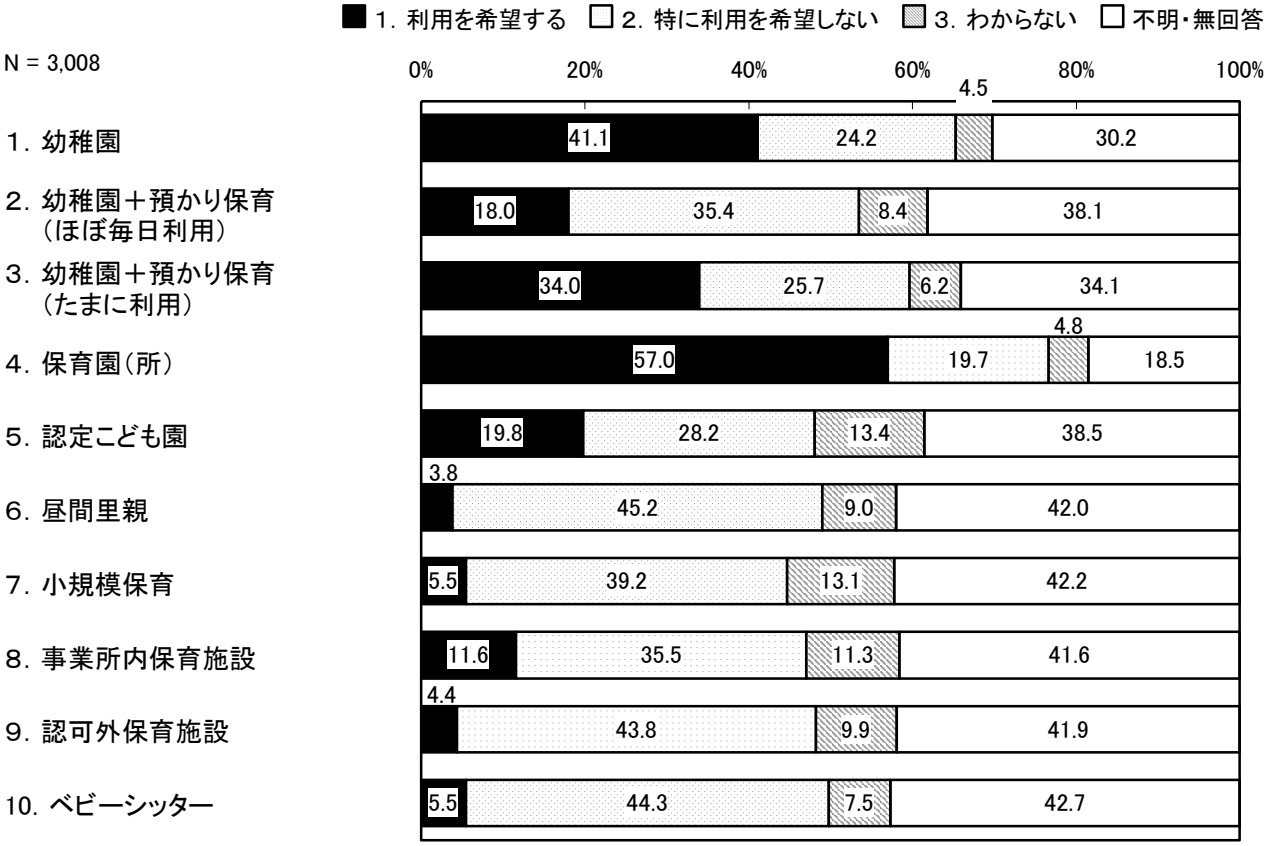
「その他」を除いて，「１．就労のため子どもをみる人がいなくなるから」の割合が３５．０％と最も高く，次いで「２．お子さんの身の回りの世話を主にしている方が，就労予定がある／求職中である」の割合が１７．０％となっています。



すべての方にお聞きします。

問１１－１　宛名のお子さんについて，現在，利用している，利用していないにかかわらず，幼稚園・保育施設等を平日に定期的に利用したいですか。それぞれについて，当てはまるものに○をつけてください。

「幼稚園」，「保育園(所)」で「１．利用を希望する」の割合が高くなっています。



［子どもの年齢別］

子どもの年齢別にみると，すべての区分で「４．保育園（所）」の割合が最も高く，次いで「１．幼稚園」，「３．幼稚園＋預かり保育（たまに利用）」，「２．幼稚園＋預かり保育（ほぼ毎日利用）」の順となっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	幼稚園	幼稚園＋預かり保育（ほぼ毎日利用）	幼稚園＋預かり保育（たまに利用）	保育園（所）	認定こども園	昼間里親	小規模保育	事業所内保育施設	認可外保育施設	ベビーシッター	不明・無回答
0歳	940	38.3	16.8	29.4	62.0	21.7	4.4	6.7	13.2	6.3	6.3	10.7
1歳	560	38.4	17.7	33.9	58.6	24.1	4.8	7.0	12.5	4.8	5.7	8.6
2歳	434	41.5	23.3	32.3	57.1	22.6	4.4	5.3	12.4	3.9	6.2	5.8
3歳	375	46.4	18.4	41.1	51.7	13.9	3.5	5.6	10.9	2.7	5.3	3.5
4歳	323	45.5	15.2	39.0	49.8	14.6	2.5	3.1	8.0	2.8	4.3	3.7
5歳	305	44.3	17.7	38.0	52.1	16.4	1.6	3.0	9.2	2.0	3.0	4.6

［居住区別］

居住区別にみると，「西京区（洛西支所管内除く）」を除く区分で「４．保育園（所）」の割合が最も高くなっており，「西京区（洛西支所管内除く）」では「４．保育園（所）」よりも「１．幼稚園」，「３．幼稚園＋預かり保育（たまに利用）」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	幼稚園	幼稚園＋預かり保育（ほぼ毎日利用）	幼稚園＋預かり保育（たまに利用）	保育園（所）	認定こども園	昼間里親	小規模保育	事業所内保育施設	認可外保育施設	ベビーシッター	不明・無回答
北区	214	37.9	16.4	32.2	63.1	15.4	3.3	4.2	10.7	4.7	6.5	6.1
上京区	154	38.3	20.1	35.7	53.9	19.5	1.9	4.5	8.4	1.3	3.2	6.5
左京区	337	43.0	22.3	38.0	54.3	20.5	3.6	5.0	13.1	5.0	8.3	5.9
中京区	243	41.2	23.0	31.7	57.6	21.8	4.5	7.4	15.2	6.6	7.8	7.4
東山区	47	40.4	14.9	31.9	46.8	12.8	2.1	－	10.6	－	2.1	10.6
山科区	282	37.2	16.3	31.9	62.8	20.9	4.3	6.4	12.4	4.6	5.3	5.7
下京区	147	48.3	23.1	39.5	59.2	31.3	6.1	8.8	14.3	4.8	6.1	6.8
南区	212	37.7	15.1	28.3	55.7	18.4	2.4	4.2	9.9	3.3	2.8	11.8
右京区（京北地域除く）	374	43.0	16.3	38.0	55.3	22.7	4.5	6.4	13.9	6.4	6.4	6.1
右京区（京北地域）	62	33.9	11.3	25.8	64.5	22.6	8.1	11.3	8.1	6.5	8.1	6.5
西京区（洛西支所管内除く）	194	51.5	19.6	46.9	43.8	15.5	2.1	4.6	10.3	5.7	3.6	6.7
西京区（洛西支所管内）	135	45.2	12.6	32.6	53.3	12.6	3.0	3.0	8.1	1.5	2.2	8.1
伏見区（深草・醍醐支所管内除く）	306	42.2	17.0	33.7	59.2	19.9	4.6	6.9	11.1	3.9	4.2	6.5
伏見区（深草支所管内）	134	38.8	20.1	30.6	62.7	21.6	3.7	2.2	10.4	2.2	4.5	10.4
伏見区（醍醐支所管内）	118	26.3	12.7	16.1	64.4	16.1	5.1	4.2	9.3	0.8	7.6	10.2

［同居・近居の状況別］

同居・近居の状況別にみると，すべての区分で「４．保育園（所）」の割合が最も高く，次いで概ね「１．幼稚園」，「３．幼稚園＋預かり保育（たまに利用）」，「２．幼稚園＋預かり保育（ほぼ毎日利用）」の順となっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	幼稚園	幼稚園＋預かり保育（ほぼ毎日利用）	幼稚園＋預かり保育（たまに利用）	保育園（所）	認定こども園	昼間里親	小規模保育	事業所内保育施設	認可外保育施設	ベビーシッター	不明・無回答
父母同居	2,688	42.8	18.3	35.1	55.7	20.1	3.8	5.7	11.8	4.4	5.5	7.3
父同居（ひとり親家庭）	7	－	42.9	14.3	85.7	14.3	－	－	－	14.3	14.3	－
母同居（ひとり親家庭）	167	17.4	14.4	17.4	79.0	19.8	4.8	5.4	12.0	5.4	6.6	6.6
祖父同居	175	45.1	19.4	41.7	56.6	18.9	1.1	4.0	10.3	2.9	2.9	6.3
祖母同居	269	39.0	17.5	36.8	60.2	16.7	2.6	3.7	8.6	4.5	3.0	7.4
祖父近居	932	39.1	15.6	32.4	58.5	18.8	2.8	4.3	11.6	3.9	4.5	7.6
祖母近居	1,105	39.6	17.1	33.3	58.6	19.8	2.9	4.6	11.6	3.8	4.0	7.4
その他	123	35.0	20.3	28.5	59.3	20.3	2.4	0.8	8.1	2.4	4.1	8.1

［家族類型別］

家族類型別にみると，「専業主婦」，「両親とも無業」で「１．幼稚園」が，その他の区分で「４．保育園（所）」が最も高くなっています。

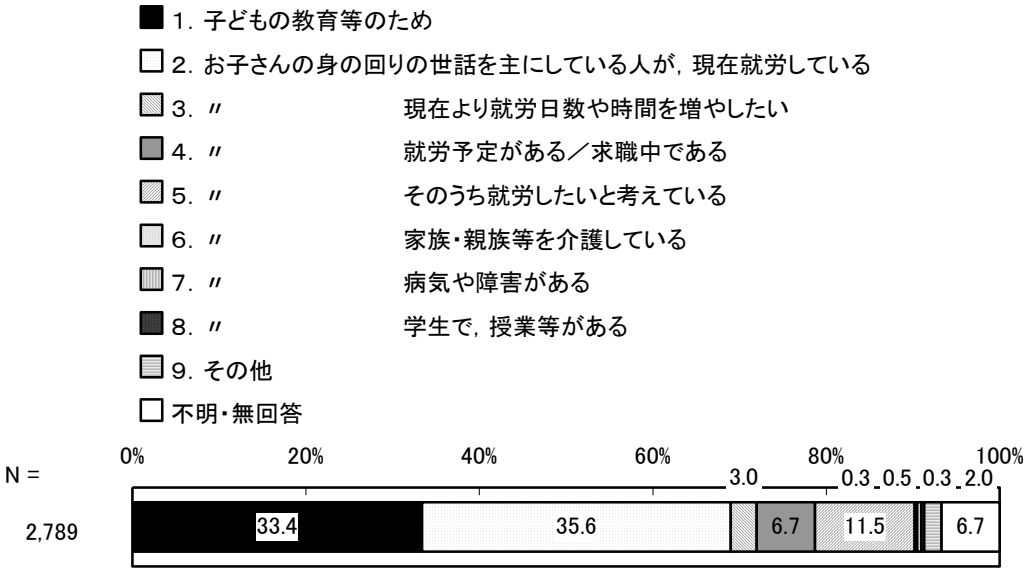
単位：％

区分	有効回答数（件）	幼稚園	幼稚園＋預かり保育（ほぼ毎日利用）	幼稚園＋預かり保育（たまに利用）	保育園（所）	認定こども園	昼間里親	小規模保育	事業所内保育施設	認可外保育施設	ベビーシッター	不明・無回答
ひとり親	174	16.7	15.5	17.2	79.3	19.5	4.6	5.2	11.5	5.7	6.9	6.3
共働き	709	13.0	19.6	11.4	84.5	24.3	5.2	7.5	17.2	5.6	8.7	4.1
フルタイム・パート	628	30.3	20.1	30.1	71.0	21.3	5.4	6.8	12.6	3.7	4.5	3.7
専業主婦	1,237	65.3	16.9	51.3	30.7	17.2	2.4	4.0	8.5	3.7	4.4	11.0
両親ともパート	17	29.4	23.5	17.6	88.2	35.3	5.9	11.8	17.6	5.9	－	－
両親とも無業	12	75.0	8.3	58.3	66.7	25.0	－	－	25.0	－	－	－

問１１－１で「利用を希望する」を１つ以上選んだ方にお聞きします。

問１１－２　施設等を利用したいと考えている理由について，最も当てはまる番号１つに○をつけてください。

「２．お子さんの身の回りの世話を主にしている人が，現在就労している」の割合が３５．６％と最も高く，次いで「１．子どもの教育等のため」の割合が３３．４％，「５．お子さんの身の回りの世話を主にしている人が，そのうち就労したいと考えている」の割合が１１．５％となっています。



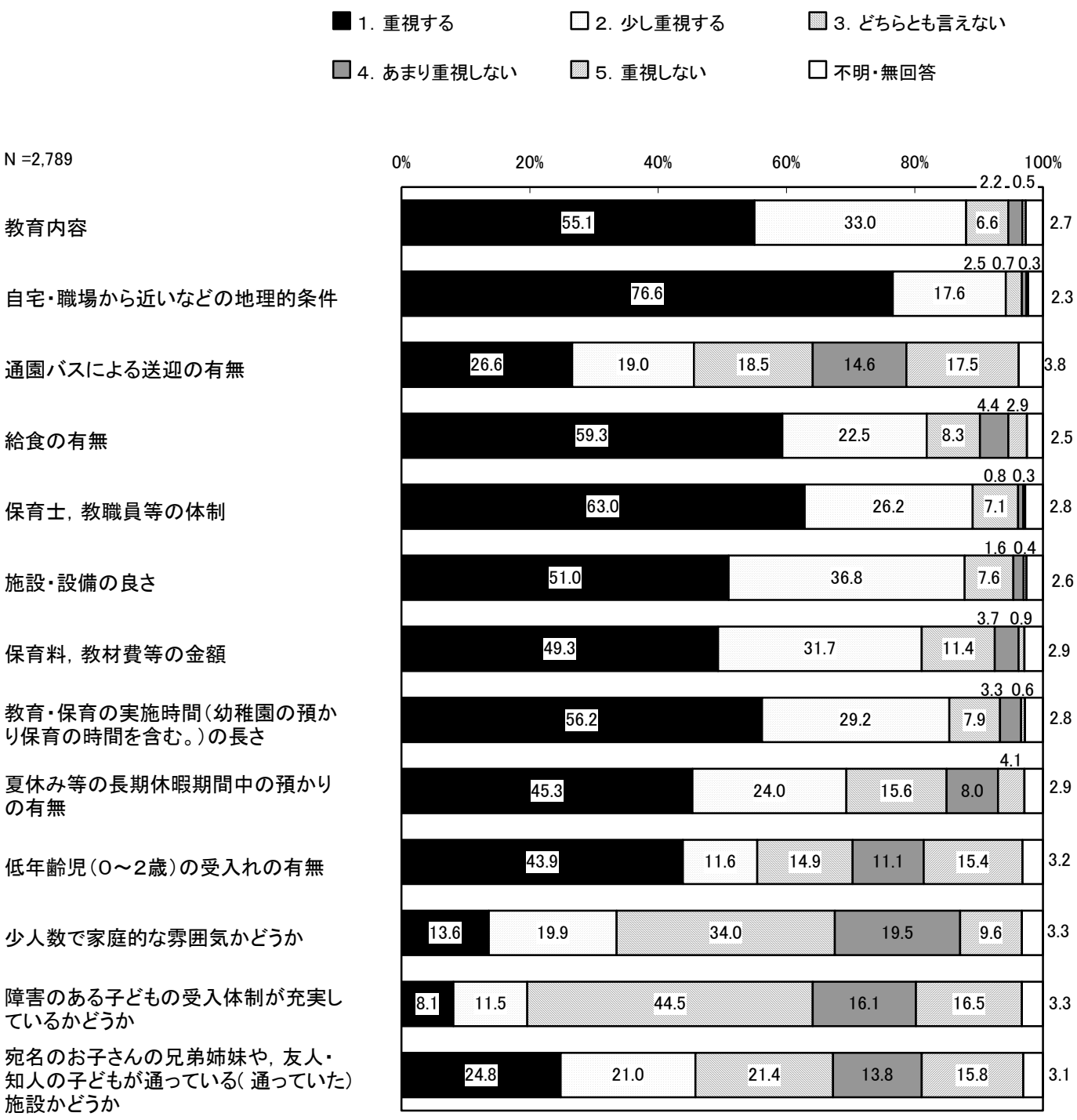
単位：上段（件）／下段（%）

全　体	子どもの教育等のため	お子さんの身の回りの世話を主にしている人が，現在就労している	〃 現在より就労日数や時間を増やしたい	〃 就労予定がある／求職中である	〃 そのうち就労したいと考えている	〃 家族・親族等を介護している	〃 病気や障害がある	〃 学生で，授業等がある	その他	不明・無回答
2,789	931	993	84	186	322	7	14	7	57	188
100.0	33.4	35.6	3.0	6.7	11.5	0.3	0.5	0.3	2.0	6.7

問１１－１で「利用を希望する」を１つ以上選んだ方にお聞きします。

問１１－３　利用する幼稚園・保育施設等を選択するときに重視するかどうか，各項目につき，最も当てはまる番号１つに○をつけてください。

「教育内容」,「自宅・職場から近いなどの地理的条件」,「保育士，教職員等の体制」,「施設・設備の良さ」,「教育・保育の実施時間（幼稚園の預かり保育の時間を含む。）の長さ」で「１．重視する」,「２．少し重視する」を合わせた“重視する”の割合が約９割と高くなっています。



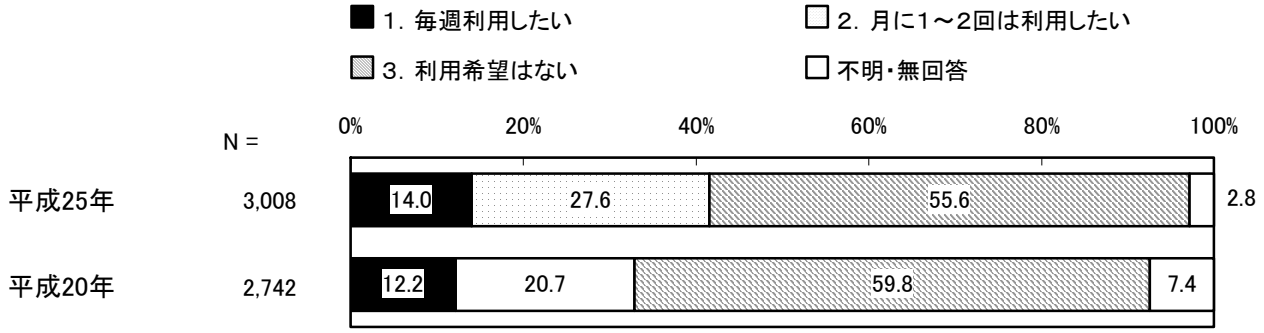
４　土曜日や日曜日・祝日の幼稚園・保育施設等の利用希望について

問１２－１　宛名のお子さんについて，土曜日と日曜日・祝日に，幼稚園・保育施設等の利用（一時的な利用は除く。）を希望しますか。それぞれ最も当てはまる番号１つに○をつけ，希望する場合は利用したい時間帯（「９時～１８時」のように２４時間制で）を記入してください。

土曜日

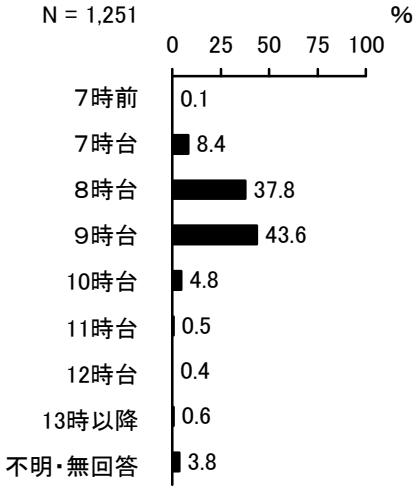
「３．利用希望はない」の割合が５５．６％と最も高く，次いで「２．月に１～２回は利用したい」の割合が２７．６％，「１．毎週利用したい」の割合が１４．０％となっています。

平成２０年調査と比較すると，「２．月に１～２回は利用したい」の割合が６．９ポイント高くなっています。

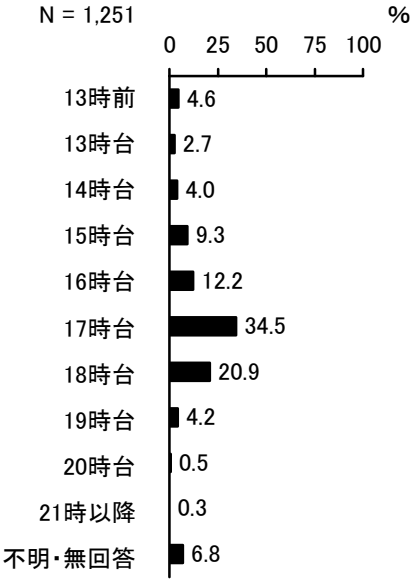


【利用希望時間】

〔開始時間〕

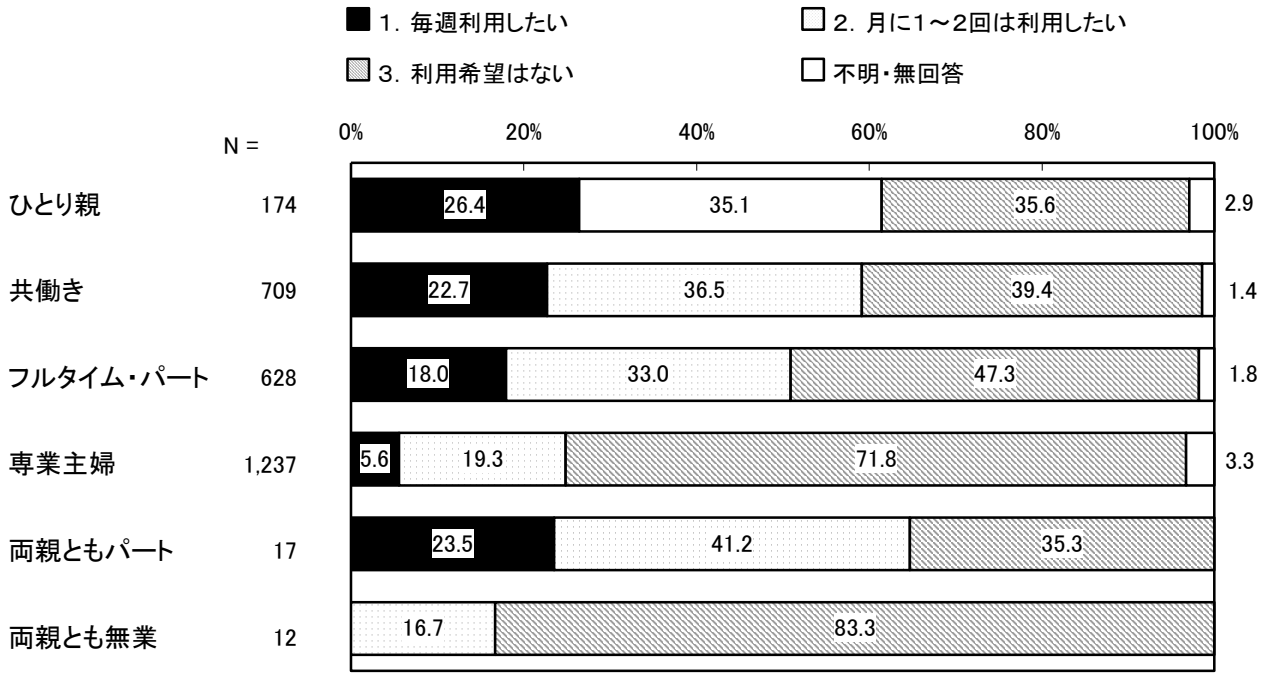


〔終了時間〕



［家族類型別］

家族類型別にみると，「ひとり親」，「共働き」，「フルタイム・パート」，「両親ともパート」では「１．毎週利用したい」と「２．月に１～２回は利用したい」を合わせた“利用希望あり”の割合が５０％を超えていますが，「専業主婦」，「両親とも無業」では「３．利用希望はない」が大半となっています。



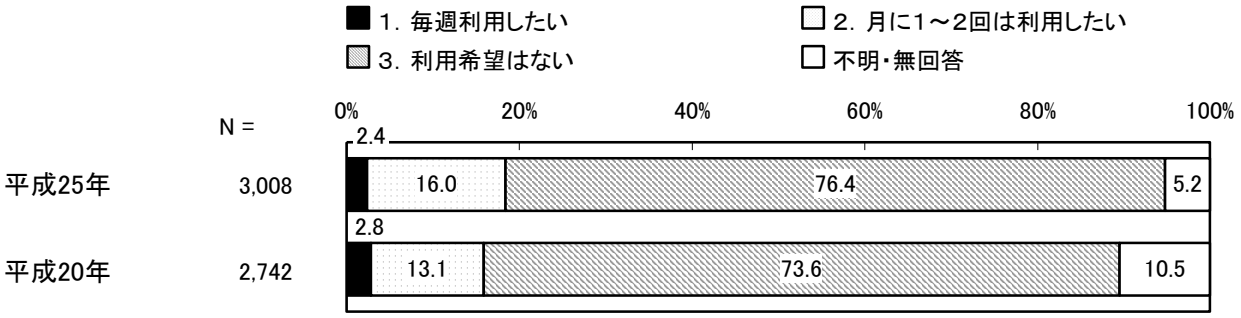
単位：上段（件）／下段（%）

	全　体	毎週利用したい	月に1～2回は利用したい	利用希望はない	不明・無回答
ひとり親	174	46	61	62	5
	100.0	26.4	35.1	35.6	2.9
共働き	709	161	259	279	10
	100.0	22.7	36.5	39.4	1.4
フルタイム・パート	628	113	207	297	11
	100.0	18.0	33.0	47.3	1.8
専業主婦	1,237	69	239	888	41
	100.0	5.6	19.3	71.8	3.3
両親ともパート	17	4	7	6	0
	100.0	23.5	41.2	35.3	0.0
両親とも無業	12	0	2	10	0
	100.0	0.0	16.7	83.3	0.0

日曜日・祝日

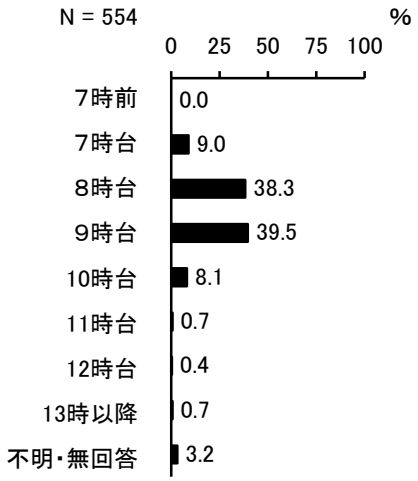
「３．利用希望はない」の割合が７６．４％と最も高く，次いで「２．月に１～２回は利用したい」の割合が１６．０％となっています。

平成２０年調査と比較しても，大きな差異はありません。

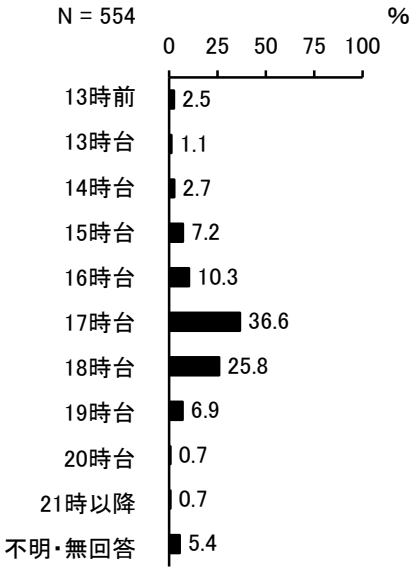


【利用希望時間】

〔開始時間〕

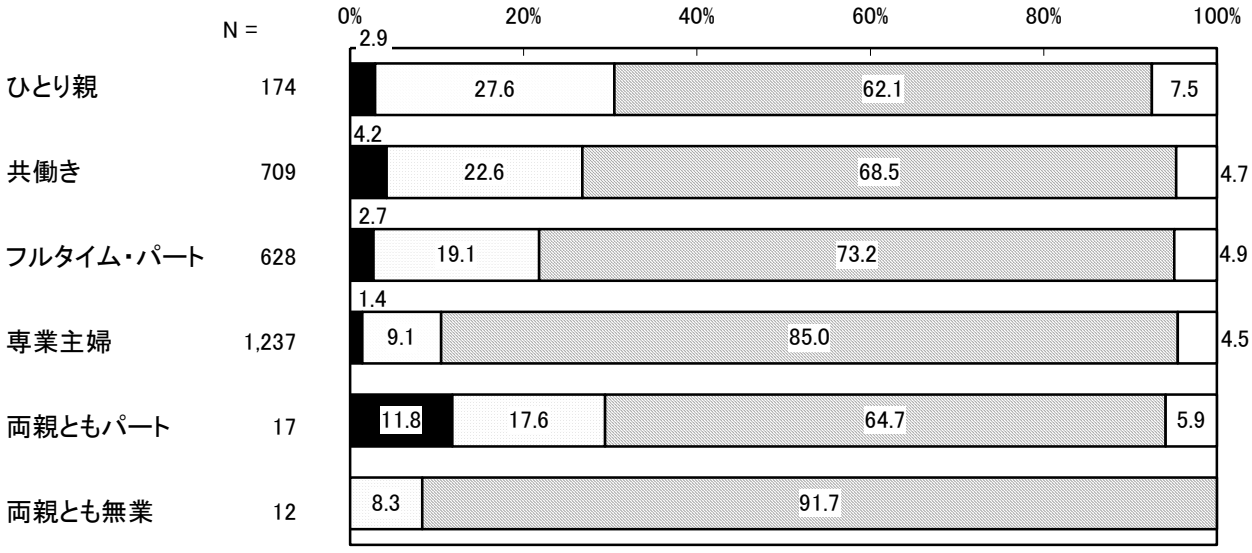


〔終了時間〕



［家族類型別］

家族類型別にみると，「ひとり親」，「共働き」，「フルタイム・パート」で「２．月に１～２回は利用したい」の割合が，他の区分に比べ高くなっています。



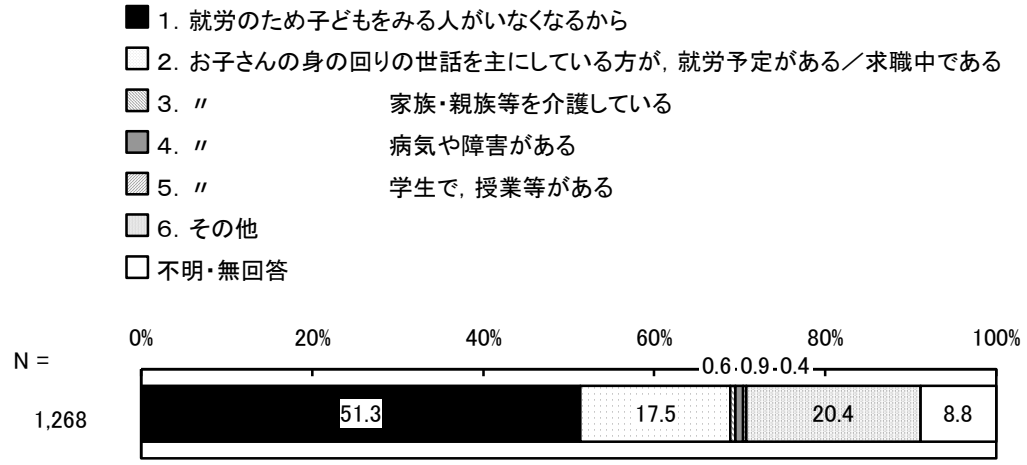
問１２－１で「毎週利用したい」又は「月に１～２回は利用したい」を選んだ方にお聞きします。

問１２－２　土曜日，日曜日・祝日にお子さんを預けたい主な理由について，当てはまる番号１つに○をつけてください。

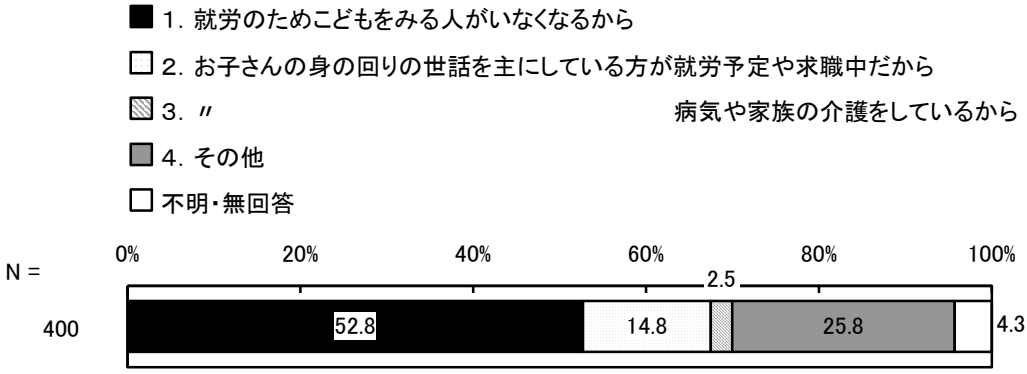
「１．就労のため子どもをみる人がいなくなるから」の割合が５１．３％と最も高く，次いで「２．お子さんの身の回りの世話を主にしている方が，就労予定がある／求職中である」の割合が１７．５％となっています。

平成２０年調査と比較しても，大きな差異はありません。

【平成２５年】



【平成２０年】

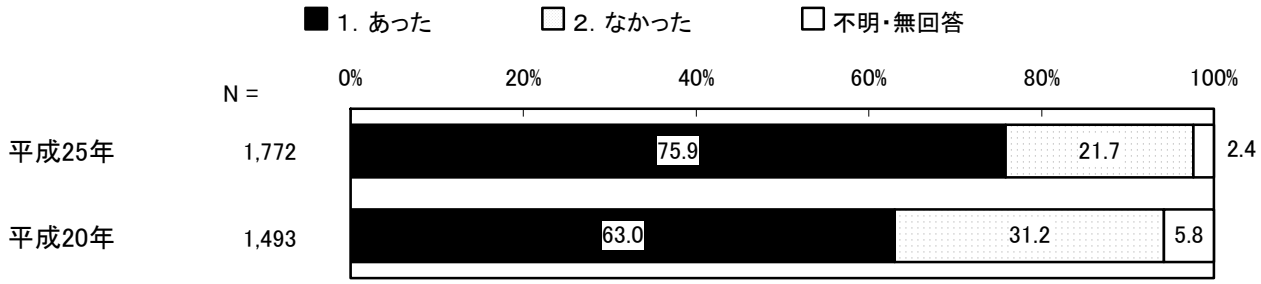


５　病気・病後時の対応について

問１０－１（平日の幼稚園・保育施設等の利用の有無に関する設問）で「平日に幼稚園・保育施設等を定期的に利用している」を選んだ方にお聞きします。

問１３－１　この１年間に，宛名のお子さんが病気や病気の回復期であるために，幼稚園・保育施設等を利用できなかったことがありましたか。

「１．あった」の割合が７５．９%，「２．なかった」の割合が２１．７%となっています。
平成２０年調査と比較すると，「１．あった」の割合が１２．９ポイント高くなっています。

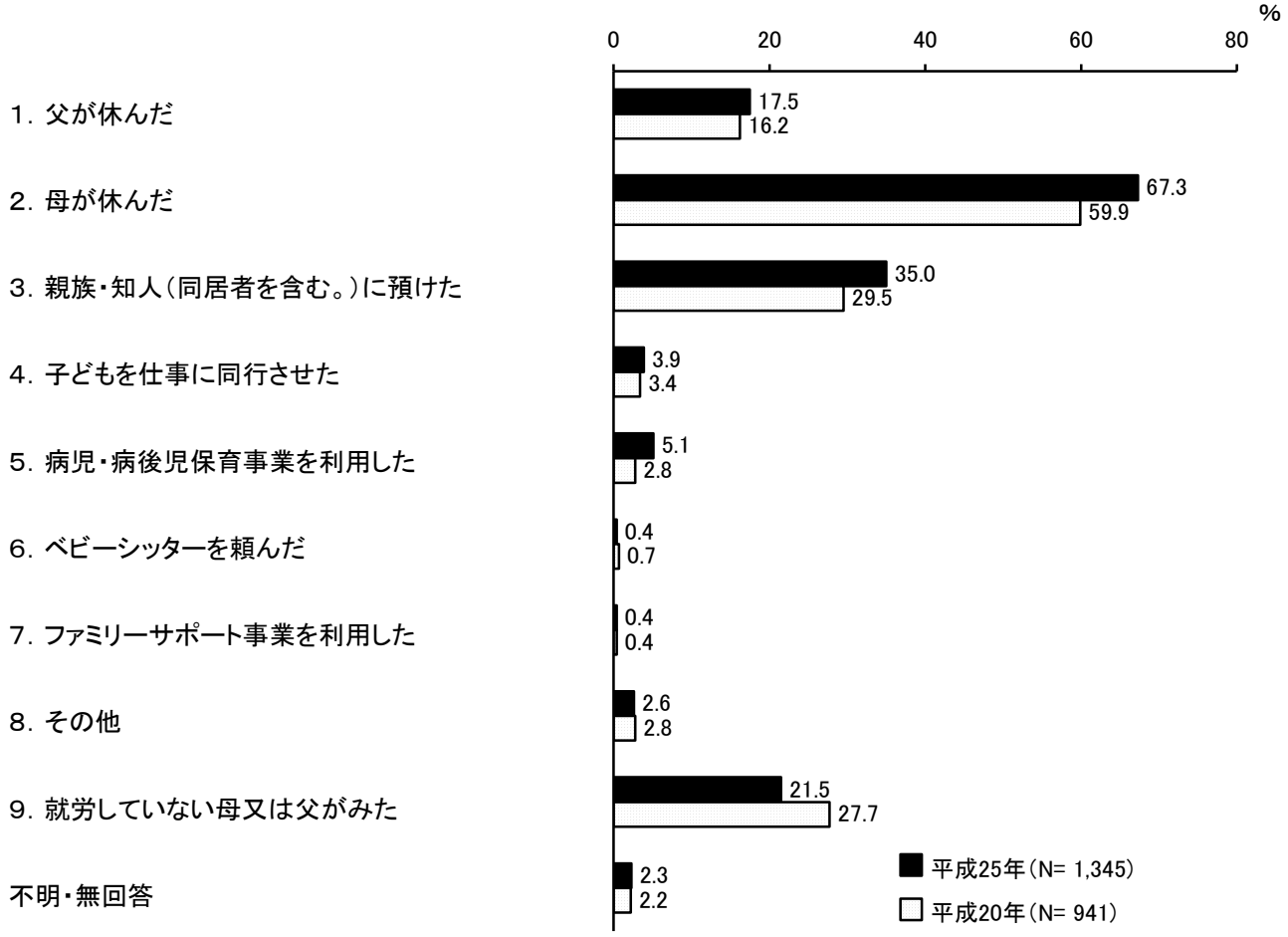


問１３－１で「あった」を選んだ方にお聞きします。

問１３－２　この１年間の対処方法とそれぞれの日数は概ね何日ですか。当てはまる番号すべてに○をつけ，それぞれの日数を記入してください。

「２．母が休んだ」の割合が６７．３％と最も高く，次いで「３．親族・知人（同居者を含む。）に預けた」の割合が３５．０％，「９．就労していない母又は父がみた」の割合が２１．５％となっています。

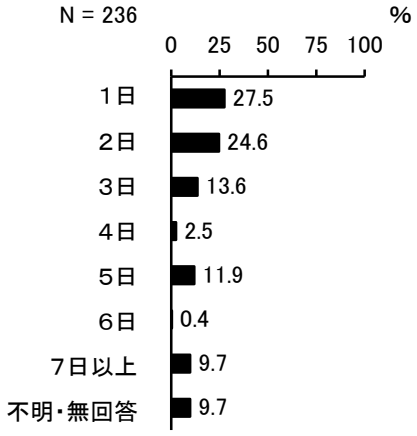
平成２０年調査と比較すると，「２．母が休んだ」の割合が７．４ポイント，「３．親族・知人（同居者を含む。）に預けた」の割合が５．５ポイント高くなっています。また，「９．就労していない母又は父がみた」の割合が６．２ポイント低くなっています。



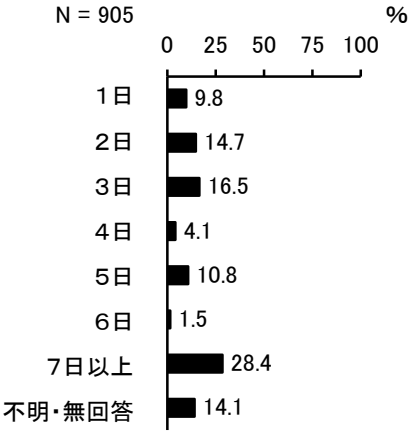
【日数】

全体的に「７日以上」の割合が高くなっていますが，「１．父が休んだ」，「４．子どもを仕事に同行させた」，「５．病児・病後児保育事業を利用した」，「７．ファミリーサポート事業を利用した」では「１日」や「２日」の割合が高くなっています。

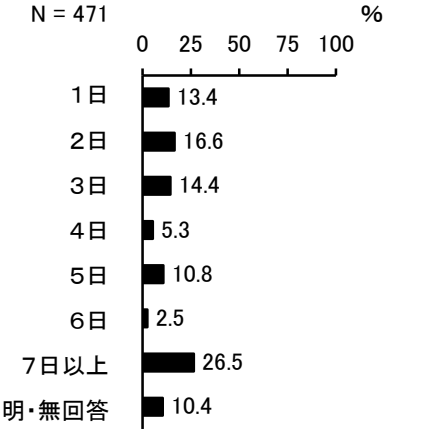
１．父が休んだ



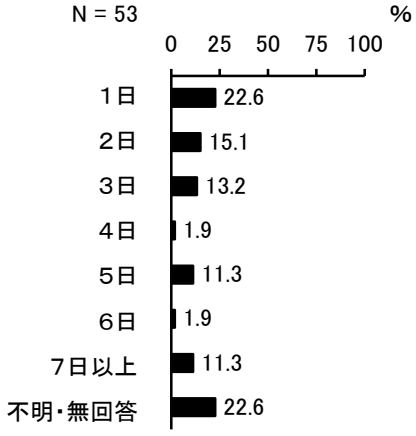
２．母が休んだ



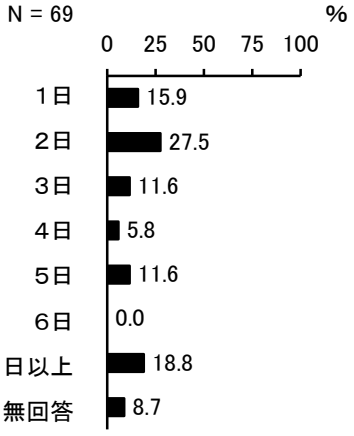
３．親族・知人（同居者を含む。）に預けた



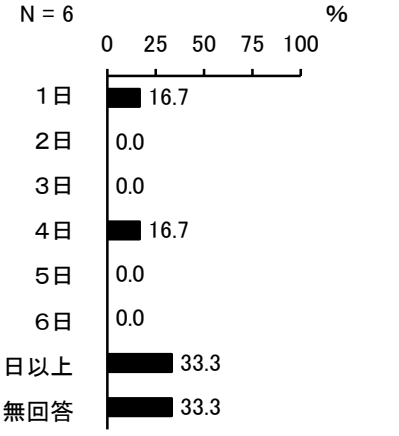
４．子どもを仕事に同行させた



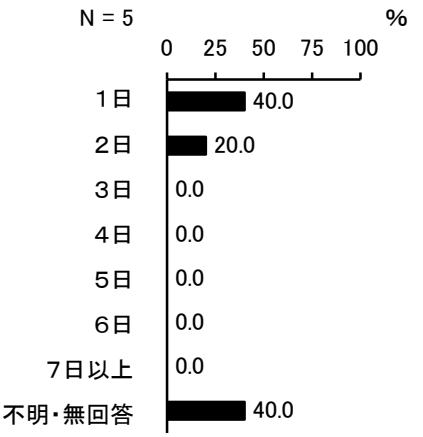
５．病児・病後児保育事業を利用した



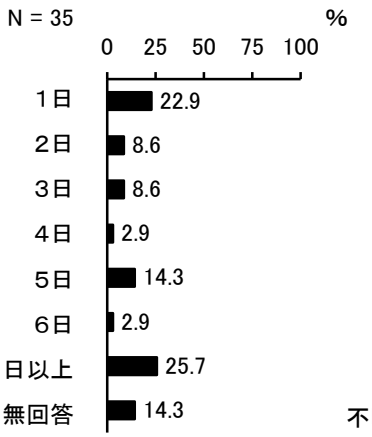
６．ベビーシッターを頼んだ



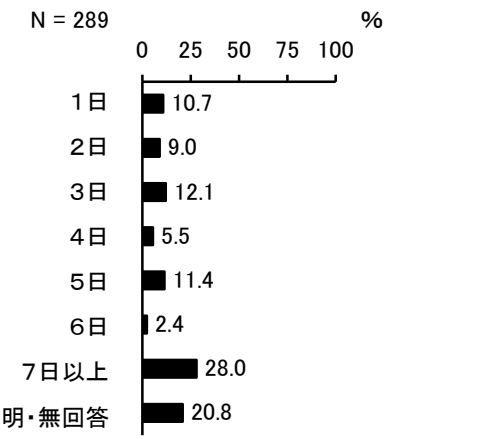
７．ファミリーサポート事業を利用した



８．その他



９．就労していない母又は父がみた



［子どもの年齢別］

子どもの年齢別にみると，すべての区分で「２．母が休んだ」の割合が最も高くなっていますが，「２歳」以下では「１．父が休んだ」，「３．親族・知人（同居者を含む。）に預けた」の割合が，「３歳」以上と比べ高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	父が休んだ	母が休んだ	親族・知人（同居者を含む。）に預けた	子どもを仕事に同行させた	病児・病後児保育事業を利用した
0歳	150	27.3	84.0	48.0	4.0	7.3
1歳	225	23.6	81.3	44.0	4.9	9.3
2歳	215	22.3	76.7	38.6	5.6	6.5
3歳	264	11.4	53.0	30.3	2.3	4.2
4歳	242	11.6	61.2	26.9	3.3	2.5
5歳	210	12.9	56.2	24.8	4.3	2.4

区分	ベビーシッターを頼んだ	ファミリーサポート事業を利用した	その他	就労していない母又は父がみた	不明・無回答
0歳	0.7	0.7	1.3	4.7	3.3
1歳	0.9	－	3.1	8.0	2.2
2歳	0.9	0.9	3.7	10.2	1.9
3歳	－	－	1.1	34.8	2.3
4歳	0.4	0.8	2.9	31.0	1.2
5歳	－	－	2.9	31.9	3.3

［家族類型別］

家族類型別にみると，「専業主婦」，「両親とも無業」以外の区分では「２．母が休んだ」の割合が最も高く，次いで「３．親族・知人（同居者を含む。）に預けた」となっています。

「１．父が休んだ」の割合は，「共働き」で他の区分と比べ高くなっています。

単位：％

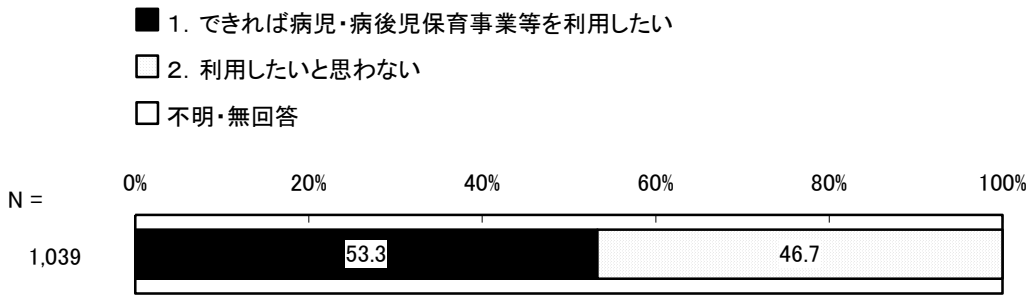
区分	有効回答数（件）	父が休んだ	母が休んだ	親族・知人（同居者を含む。）に預けた	子どもを仕事に同行させた	病児・病後児保育事業を利用した
ひとり親	110	1.8	74.5	47.3	9.1	6.4
共働き	443	33.9	83.7	51.5	5.0	9.0
フルタイム・パート	413	12.1	82.8	35.8	2.9	2.7
専業主婦	281	7.1	16.7	5.0	2.5	2.5
両親ともパート	11	9.1	81.8	54.5	－	－
両親とも無業	4	－	－	－	－	－

区分	ベビーシッターを頼んだ	ファミリーサポート事業を利用した	その他	就労していない母又は父がみた	不明・無回答
ひとり親	0.9	－	1.8	5.5	3.6
共働き	0.7	0.2	2.9	3.6	0.9
フルタイム・パート	0.2	0.5	3.1	6.1	1.7
専業主婦	0.4	0.7	1.4	77.9	3.9
両親ともパート	－	－	－	－	－
両親とも無業	－	－	50.0	75.0	－

問１３－２で「父が休んだ」～「子どもを仕事に同行させた」を選んだ方にお聞きします。

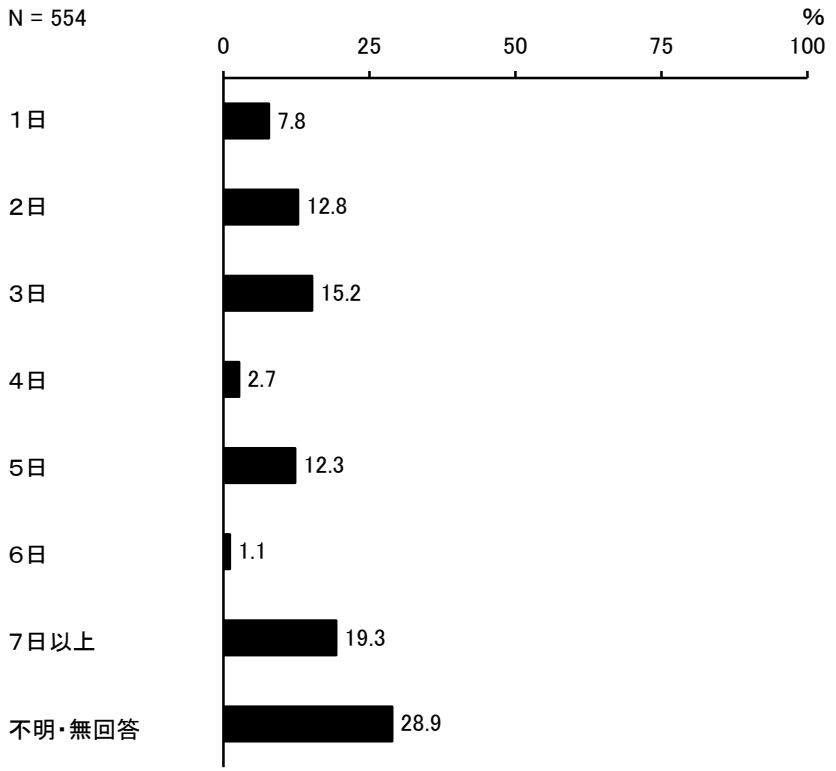
問１３－３　その際，できれば病児・病後児保育事業を利用したいと思いましたか。また利用したい場合，その日数はどれくらいですか。枠内に日数を記入してください。

「１．できれば病児・病後児保育事業等を利用したい」の割合が５３．３%，「２．利用したいと思わない」の割合が４６．７%となっています。



１．できれば病児・病後児保育事業等を利用したい

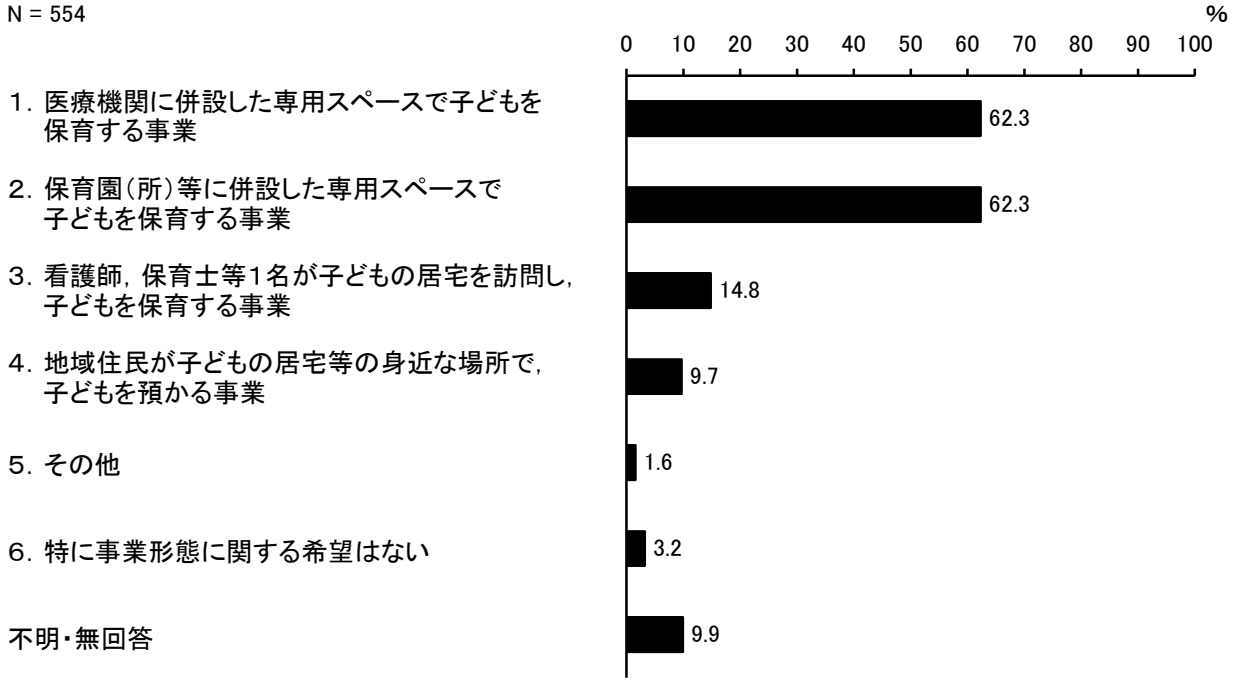
「７日以上」の割合が１９．３%と最も高く，次いで「３日」の割合が１５．２%，「２日」の割合が１２．８%となっています。



問１３－３で「できれば病児・病後児保育事業等を利用したい」を選んだ方にお聞きします。

問１３－４　病気又は病後の子どもを預ける場合，どのような事業の利用を希望しますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

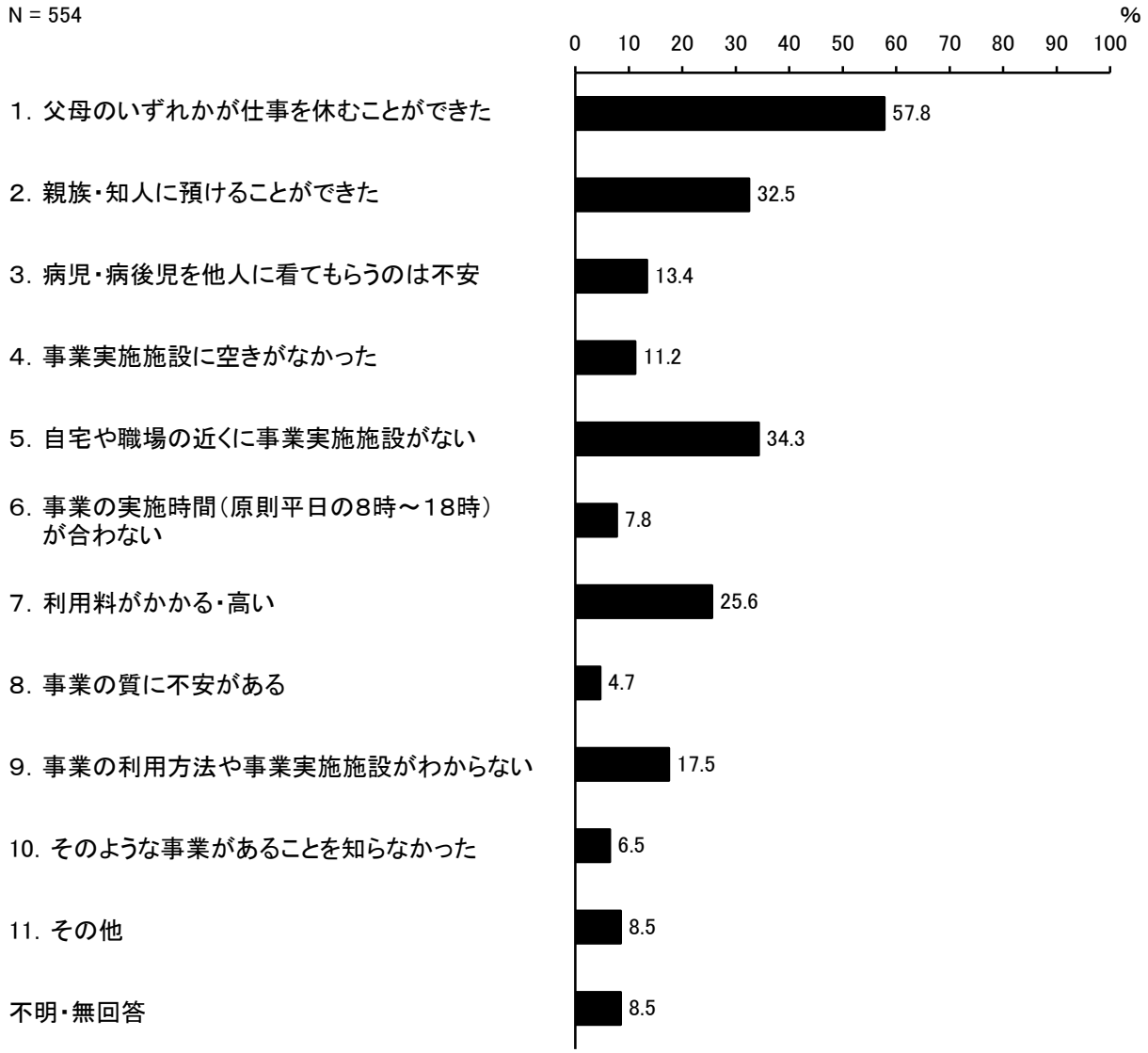
「１．医療機関に併設した専用スペースで子どもを保育する事業」，「２．保育園（所）等に併設した専用スペースで子どもを保育する事業」の割合が同率の６２．３％であり，専用スペースで保育を行う事業の希望が高くなっています。



問１３－３で「できれば病児・病後児保育事業等を利用したい」を選んだ方にお聞きします。

問１３－５　病児・病後児保育事業等を利用したいと思っていたのに，実際に利用しなかった理由について，当てはまる番号すべてに○をつけてください。

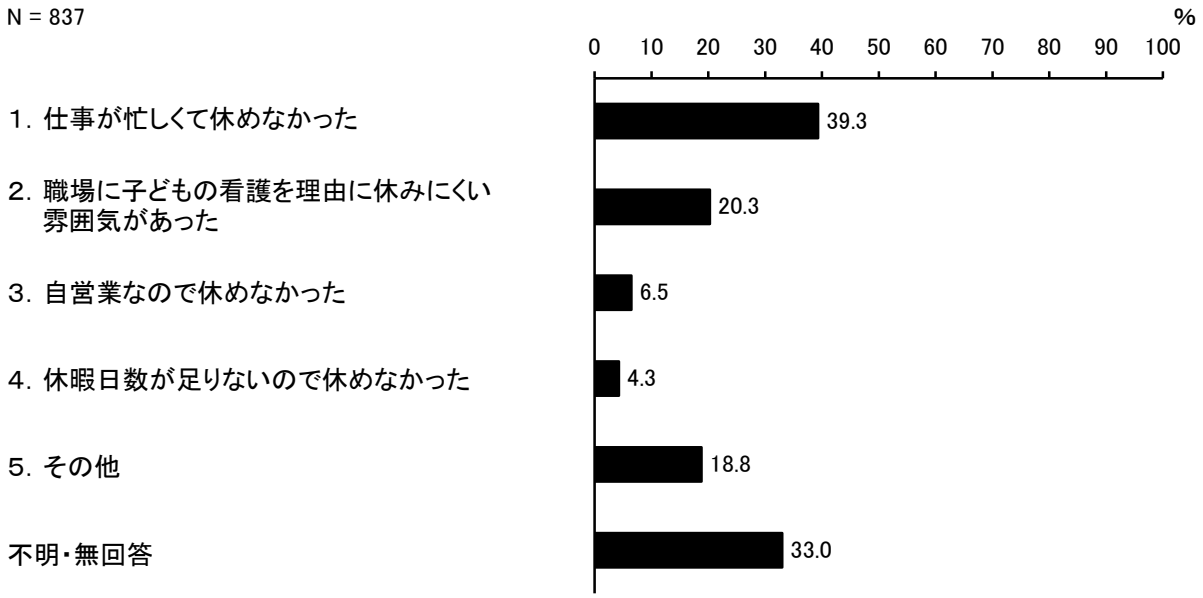
「１．父母のいずれかが仕事を休むことができた」の割合が５７．８％と最も高く，次いで「５．自宅や職場の近くに事業実施施設がない」の割合が３４．３％，「２．親族・知人に預けることができた」の割合が３２．５％となっています。



問１３－２で「親族・知人（同居者を含む。）に預けた」から「就労していない母又は父がみた」のいずれかを選んだ方にお聞きます。

問１３－６　仕事を休めなかった理由について，当てはまる番号すべてに○をつけてください。

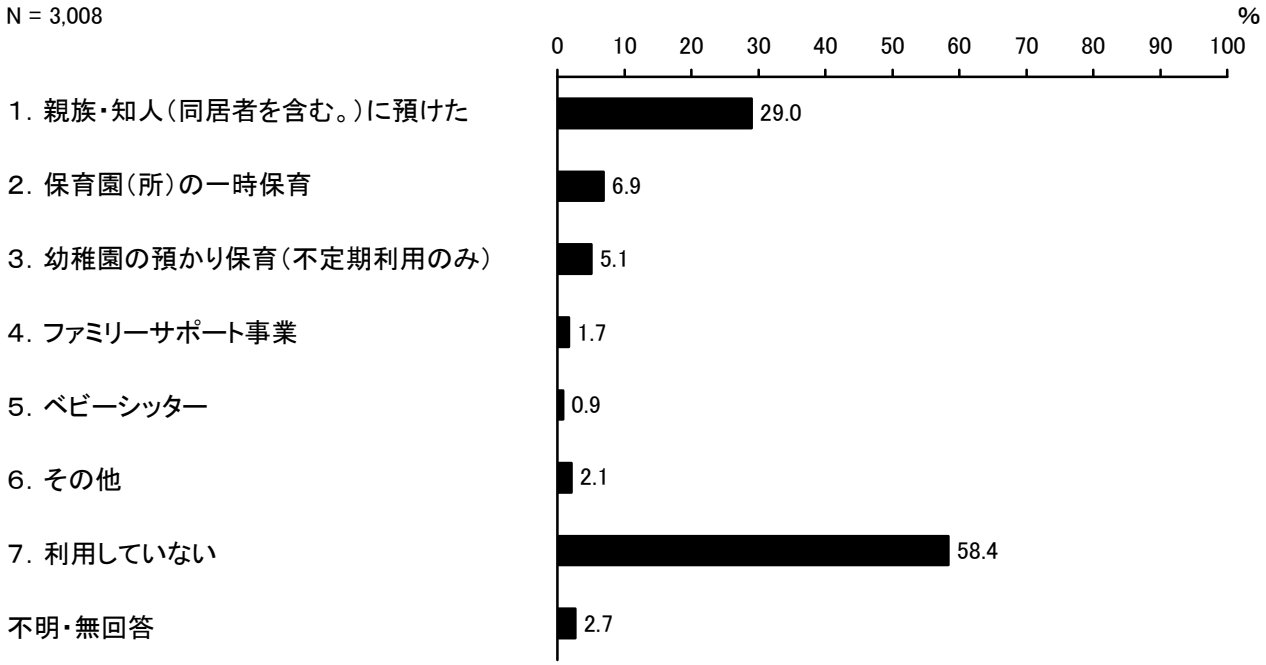
「１．仕事が忙しくて休めなかった」の割合が３９．３％と最も高く，次いで「２．職場に子どもの看護を理由に休みにくい雰囲気があった」の割合が２０．３％となっています。



６　宿泊を伴わない日中の一時預かりについて

問１４－１　宛名のお子さんについて，この１年間に，私用，親の通院，不定期の就労等の理由で，宿泊を伴わない日中の一時預かりを利用したことがありますか。利用したことがある事業の番号すべてに○をつけ，（　）内にそれぞれの日数（半日程度でも１日としてカウント）を記入してください。

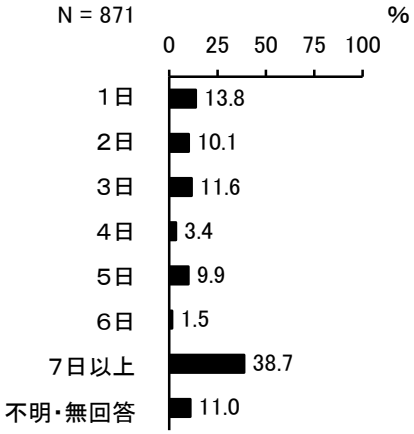
「７．利用していない」の割合が５８．４％と最も高く，次いで「１．親族・知人（同居者を含む。）に預けた」の割合が２９．０％となっています。



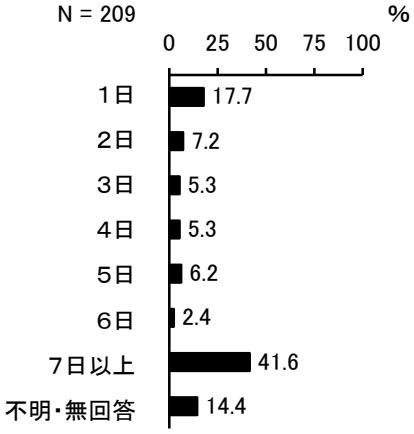
【対処方法別日数】

「１．親族・知人（同居者を含む。）に預けた」,「２．保育園（所）の一時保育」,「３．幼稚園の預かり保育（不定期利用のみ）」では「７日以上」,「４．ファミリーサポート事業」,「５．ベビーシッター」では「１日」が高くなっています。

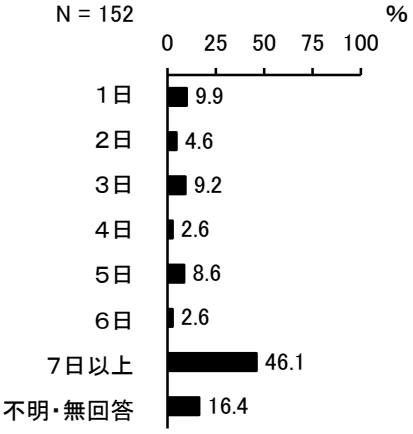
１．親族・知人（同居者を含む。）に預けた



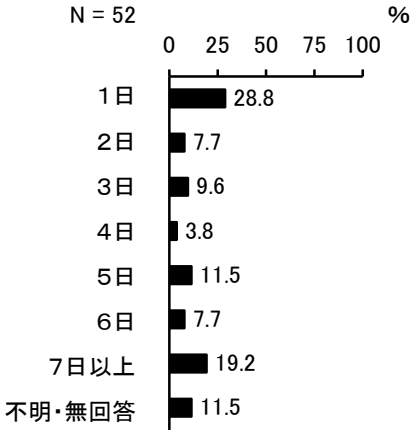
２．保育園（所）の一時保育



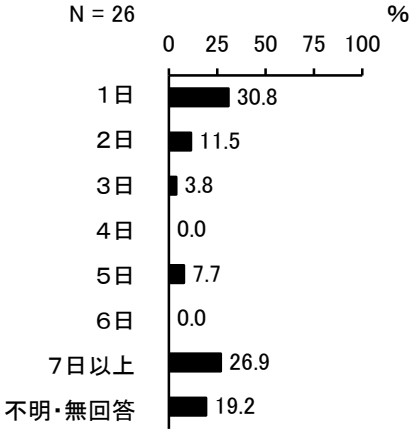
３．幼稚園の預かり保育（不定期利用のみ）



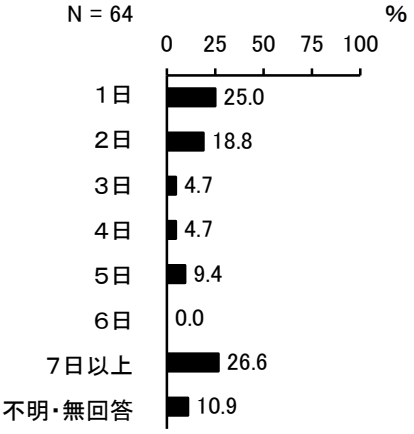
４．ファミリーサポート事業



５．ベビーシッター



６．その他



［同居・近居の状況別］

同居・近居の状況別にみると，「７．利用していない」以外では，すべての区分で「１．親族・知人（同居者を含む。）に預けた」の割合が最も高くなっています。

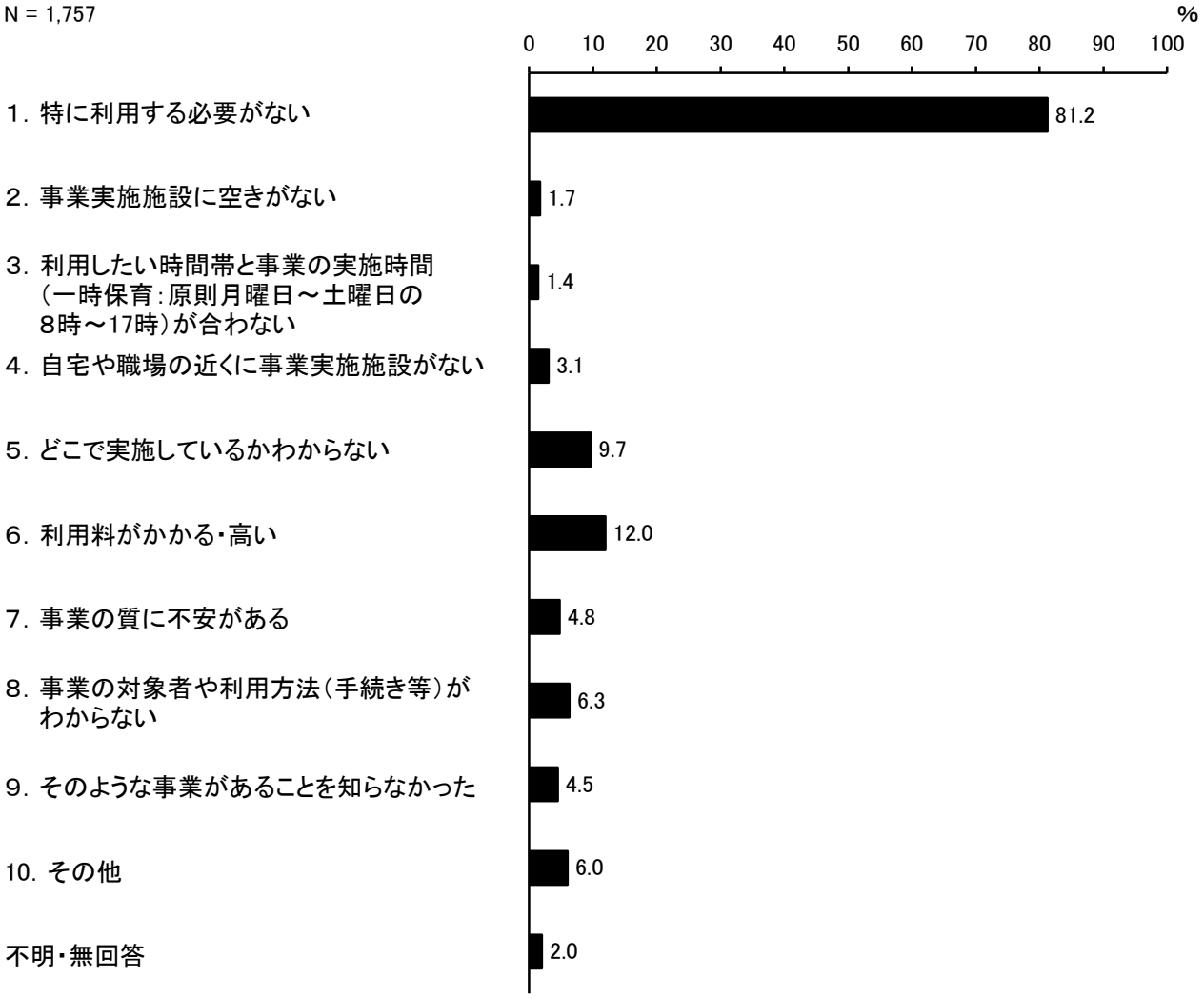
単位：％

区分	有効回答数（件）	親族・知人（同居者を含む。）に預けた	保育園（所）の一時保育	幼稚園の預かり保育（不定期利用のみ）	ファミリーサポート事業	ベビーシッター	その他	利用していない	不明・無回答
父母同居	2,688	29.1	6.8	5.3	1.8	0.8	2.0	58.6	2.5
父同居（ひとり親家庭）	7	42.9	－	－	－	14.3	14.3	28.6	14.3
母同居（ひとり親家庭）	167	26.3	12.0	1.8	1.2	1.2	3.0	56.3	4.2
祖父同居	175	30.9	7.4	6.3	－	0.6	1.1	57.7	1.1
祖母同居	269	25.7	7.1	4.5	－	0.7	1.1	62.1	3.3
祖父近居	932	36.3	4.9	3.4	0.9	0.6	1.3	54.7	2.6
祖母近居	1,105	36.6	5.5	4.0	1.1	0.6	1.3	53.7	2.5
その他	123	32.5	8.1	5.7	1.6	1.6	1.6	52.0	3.3

問１４－１で「利用していない」に○をつけた方にお聞きします。

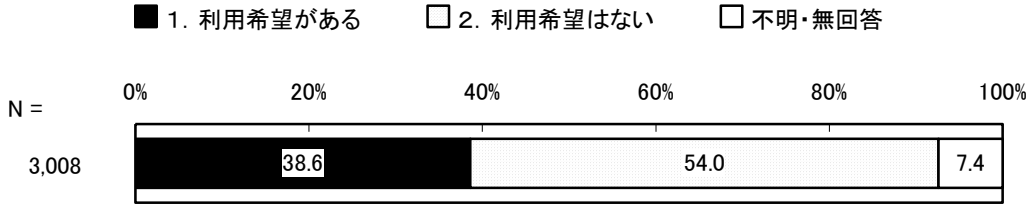
問１４－２　現在利用していない理由について，当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「１．特に利用する必要がない」の割合が８１．２％と最も高く，次いで「６．利用料がかかる・高い」の割合が１２．０％となっています。



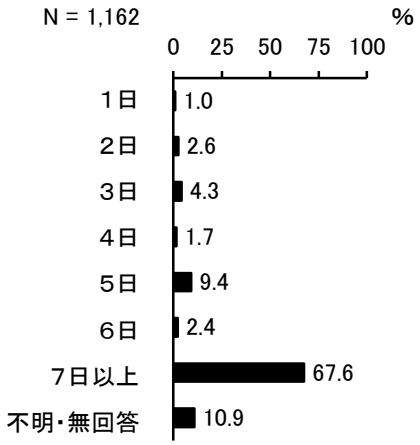
問１５－１　宛名のお子さんについて，私用，親の通院，不定期の就労等の理由で，事業を年間何日ぐらい利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について，該当する番号に○をつけ，（　）内に希望日数（半日程度でも１日としてカウント）を記入してください。

「１．利用希望がある」の割合が３８．６%,「２．利用希望はない」の割合が５４．０%となっています。



【利用希望日数】

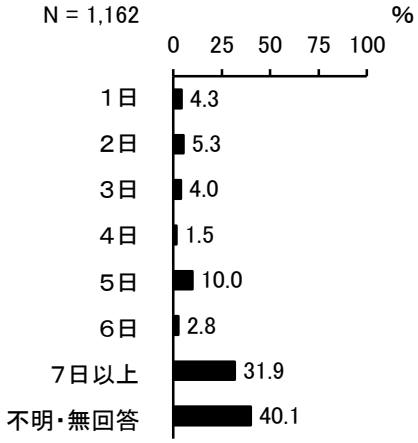
「７日以上」の割合が６７．６%と最も高くなっています。



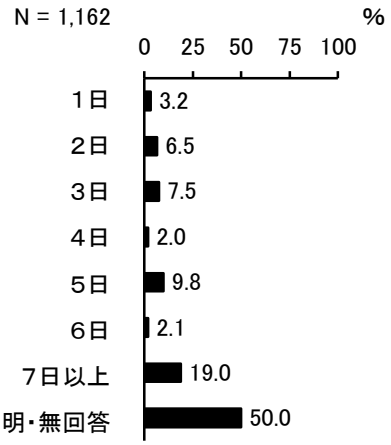
【理由別利用希望日数】

利用を希望する理由にかかわらず,「７日以上」の割合が最も高くなっています。

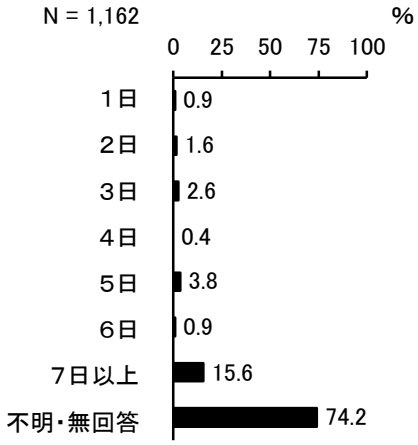
①私用，リフレッシュ目的



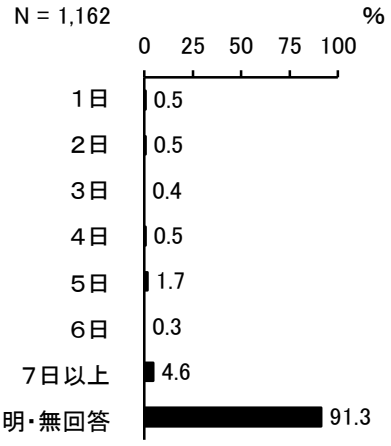
②冠婚葬祭，兄弟姉妹の学校行事，保護者や兄弟の病気等



③不定期の就労



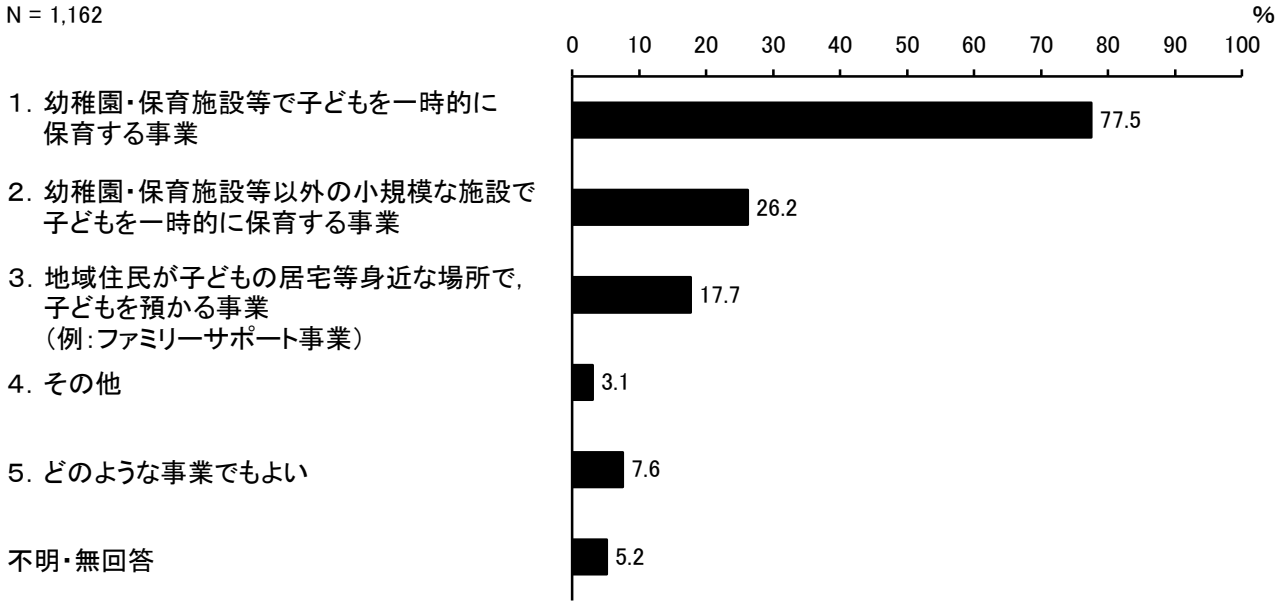
④その他



問１５－１で「利用希望がある」に○をつけた方にお聞きします。

問１５－２　日中に一時的にお子さんを預ける場合に利用したい事業について，当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「１．幼稚園・保育施設等で子どもを一時的に保育する事業」の割合が７７．５％と最も高く，次いで「２．幼稚園・保育施設等以外の小規模な施設で子どもを一時的に保育する事業」の割合が２６．２％，「３．地域住民が子どもの居宅等身近な場所で，子どもを預かる事業（例：ファミリーサポート事業）」の割合が１７．７％となっています。



［子どもの年齢別］

子どもの年齢別にみると，すべての区分で「２．幼稚園・保育施設等以外の小規模な施設で子どもを一時的に保育する事業」の割合が最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	幼稚園・保育施設等で子どもを一時的に保育する事業	幼稚園・保育施設等以外の小規模な施設で子どもを一時的に保育する事業	地域住民が子どもの居宅等身近な場所で，子どもを預かる事業（例：ファミリーサポート事業）	その他	どのような事業でもよい	不明・無回答
0歳	343	73.5	36.4	20.4	3.8	9.6	5.8
1歳	225	80.0	27.6	17.8	3.1	6.7	4.4
2歳	166	76.5	22.3	21.1	3.6	7.2	4.8
3歳	167	80.2	23.4	15.0	2.4	6.6	5.4
4歳	117	79.5	15.4	11.1	0.9	7.7	6.8
5歳	119	80.7	15.1	13.4	4.2	5.9	3.4

［家族類型別］

家族類型別でみると，すべての区分で「１．幼稚園・保育施設等で子どもを一時的に保育する事業」の割合が最も高くなっています。

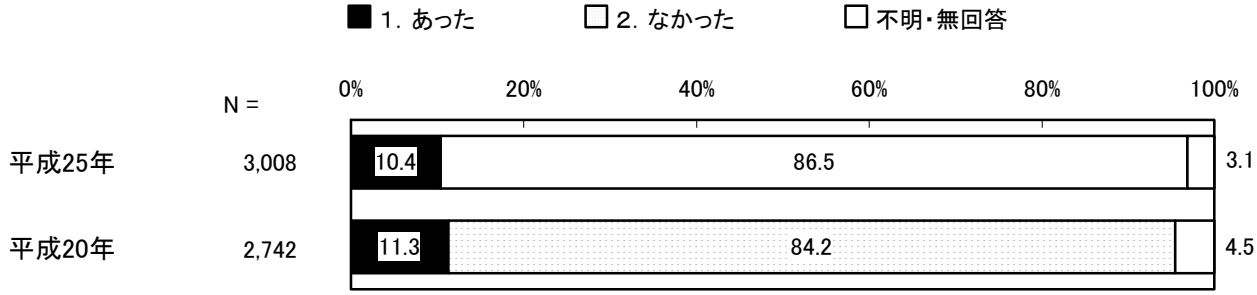
単位：%

区分	有効回答数（件）	幼稚園・保育施設等で子どもを一時的に保育する事業	幼稚園・保育施設等以外の小規模な施設で子どもを一時的に保育する事業	地域住民が子どもの居宅等身近な場所で，子どもを預かる事業（例：ファミリーサポート事業）	その他	どのような事業でもよい	不明・無回答
ひとり親	64	81.3	28.1	12.5	3.1	6.3	4.7
共働き	279	74.6	26.2	19.7	3.2	9.7	6.8
フルタイム・パート	265	83.0	25.7	16.6	3.0	6.4	3.0
専業主婦	466	78.1	26.0	17.6	2.8	6.9	4.9
両親ともパート	6	83.3	16.7	16.7	16.7	－	－
両親とも無業	3	66.7	－	－	－	33.3	－

7　宿泊を伴う一時預かりについて

問１６－１　この１年間に，保護者の用事（冠婚葬祭，保護者・家族の病気等）により，宛名のお子さんを泊まりがけで家族以外に預けようとしたこと（預け先が見つからなかった場合を含む）はありましたか。

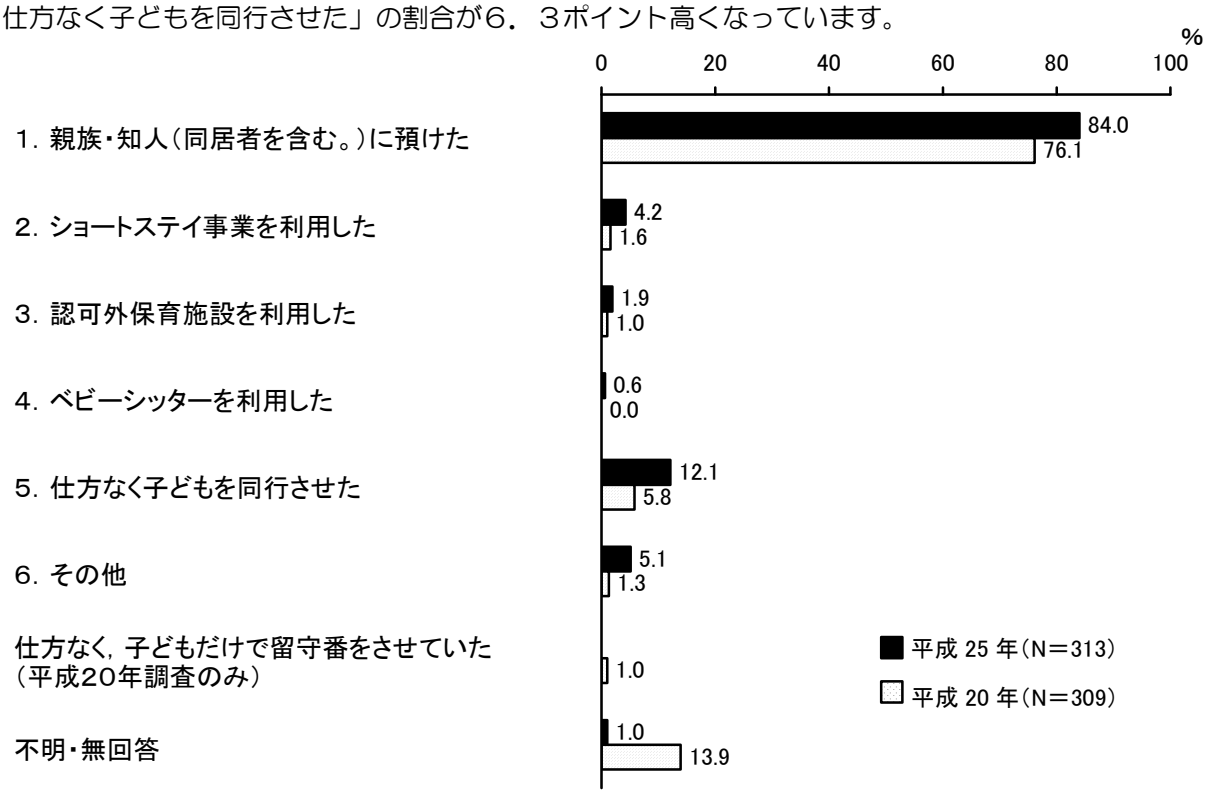
「1．あった」の割合が１０．４%,「2．なかった」の割合が８６．５%となっています。
平成２０年調査と比較しても，大きな差異はありません。



問１６－１で「あった」を選んだ方にお聞きします。

問１６－２　この１年間の対処方法について，当てはまる番号すべてに○をつけ，泊数を記入してください。

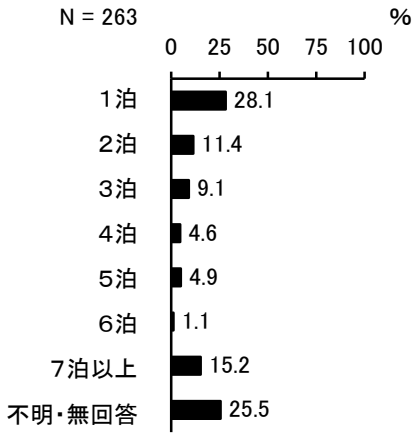
「1．親族・知人（同居者を含む。）に預けた」の割合が８４．０%と最も高く，次いで「5．仕方なく子どもを同行させた」の割合が１２．１%となっています。
平成２０年調査と比較すると，「1．親族・知人（同居者を含む。）に預けた」の割合が7．９ポイント，「5．仕方なく子どもを同行させた」の割合が6．３ポイント高くなっています。



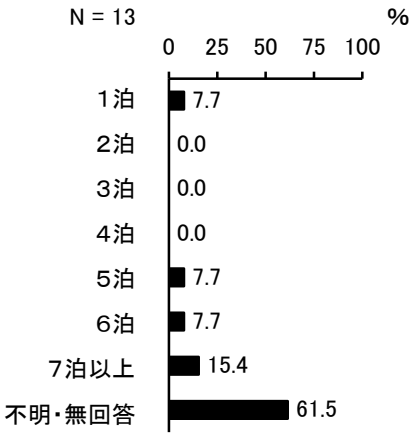
【対処方法別泊数】

対処方法別の泊数をみると，主に１泊から３泊が中心となっています。

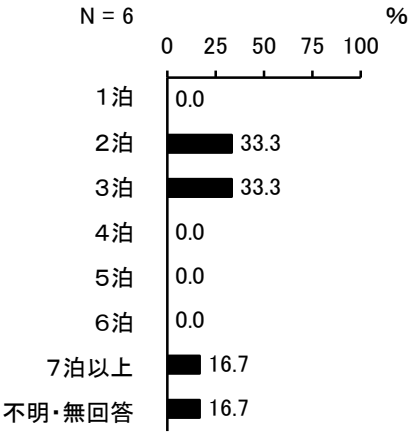
１．親族・知人（同居者を含む。）に預けた



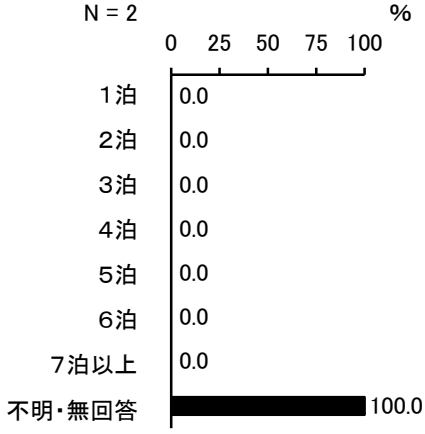
２．ショートステイ事業を利用した



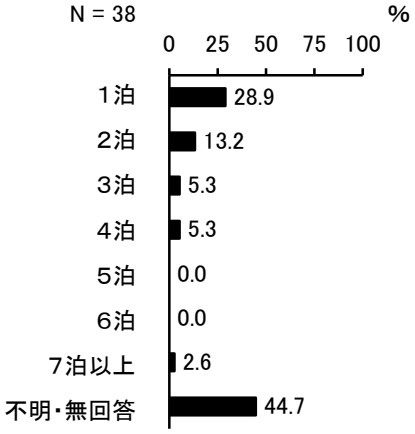
３．認可外保育施設を利用した



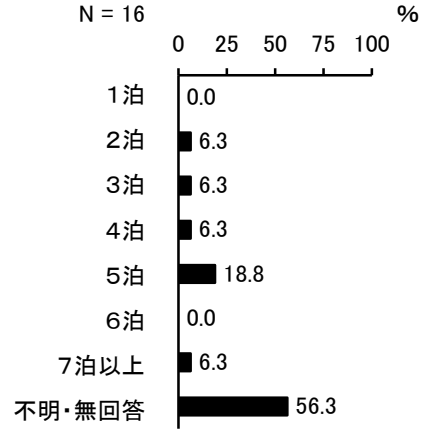
４．ベビーシッターを利用した



５．仕方なく子どもを同行させた



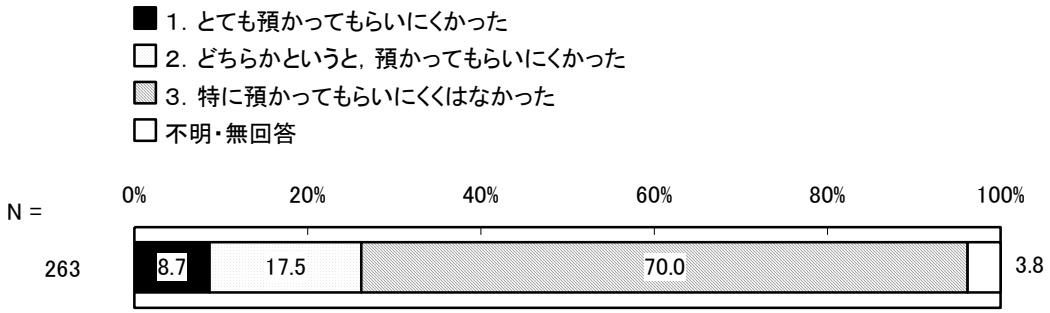
６．その他



問１６－２で「親族・知人（同居者を含む。）に預けた」を選んだ方にお聞きします。

問１６－３　その際は預かってもらいやすい状況でしたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

「３．特に預かってもらいにくくはなかった」の割合が７０．０％と最も高く，次いで「２．どちらかというと，預かってもらいにくかった」の割合が１７．５％となっています。

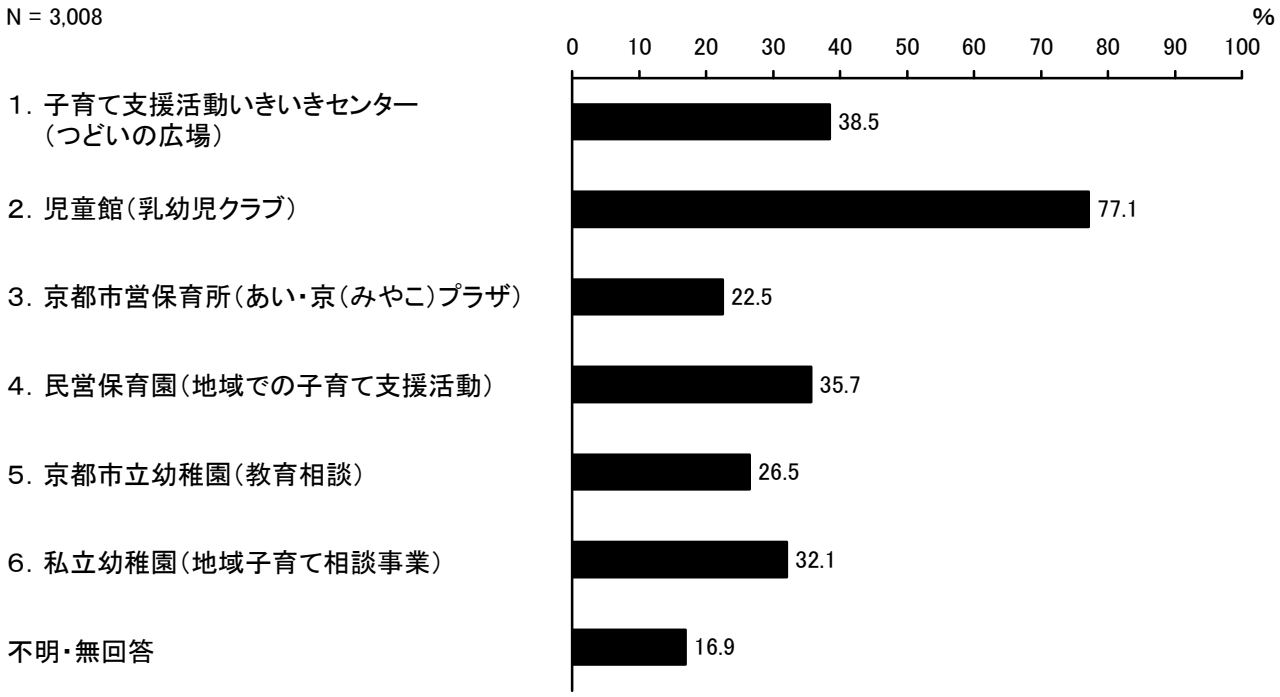


８　地域の子育て支援のための事業の利用等について

問１７－１　地域の子育て支援事業の利用等についてお聞きします。下表の事業ごとにＡ及びＢ－１の当てはまるものすべてに○をつけてください。また，すでに利用している場合は，「現在」と「希望」の利用回数をＢ－２の（　）内に数字で記入してください。

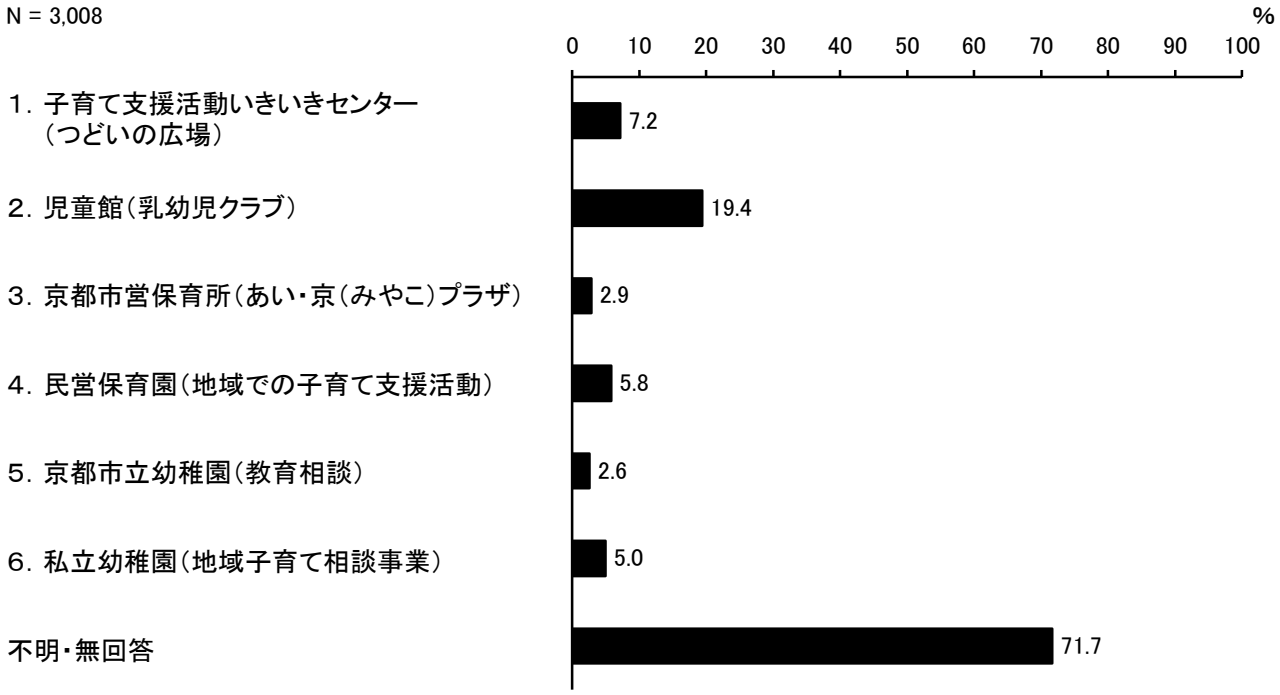
【知っている】

「２．児童館（乳幼児クラブ）」の割合が７７．１％と最も高く，次いで「１．子育て支援活動いきいきセンター（つどいの広場）」の割合が３８．５％，「４．民営保育園（地域での子育て支援活動）」の割合が３５．７％となっています。



【利用している】

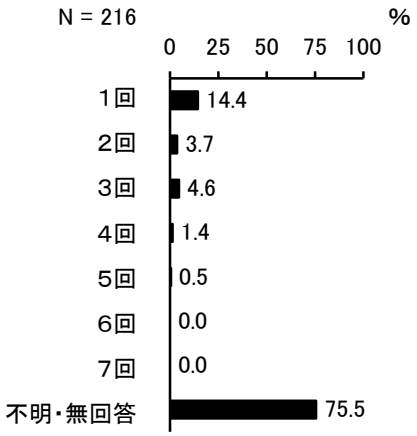
「2．児童館（乳幼児クラブ）」の割合が１９．４％と最も高くなっています。



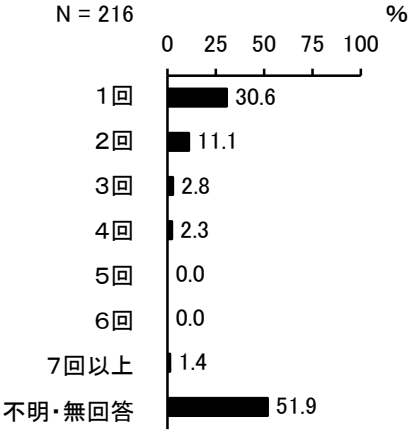
【子育て支援活動いきいきセンター（つどいの広場）】

〔現在〕

○週あたり利用回数

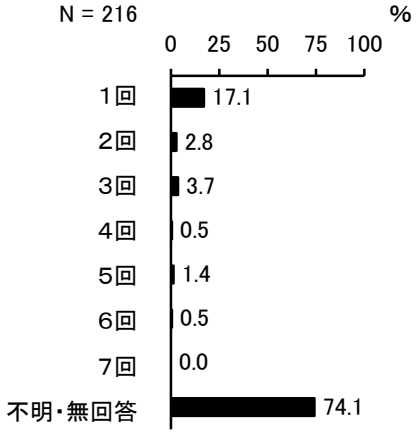


○１月あたり利用回数

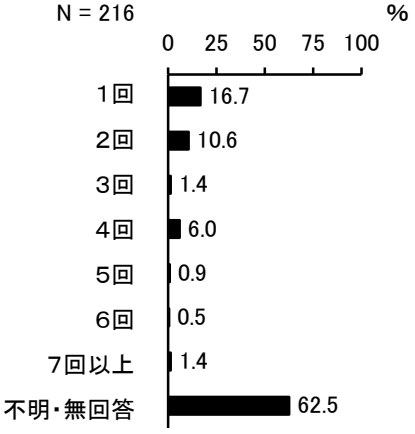


〔希望〕

○週あたり利用回数



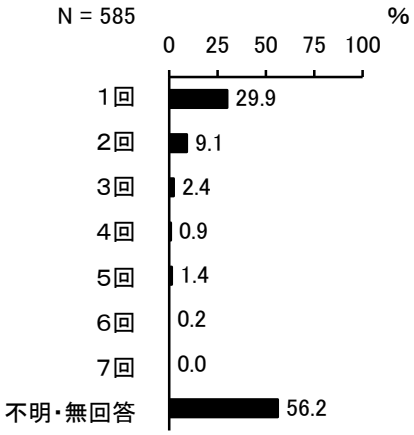
○１月あたり利用回数



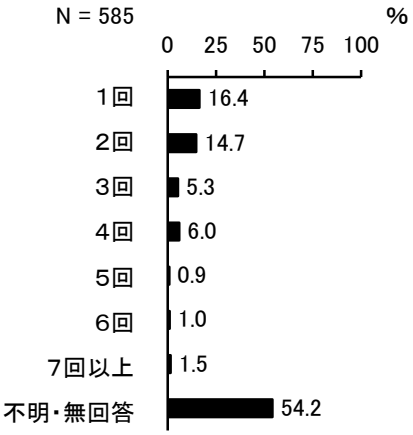
【児童館（乳幼児クラブ）】

〔現在〕

○週あたり利用回数

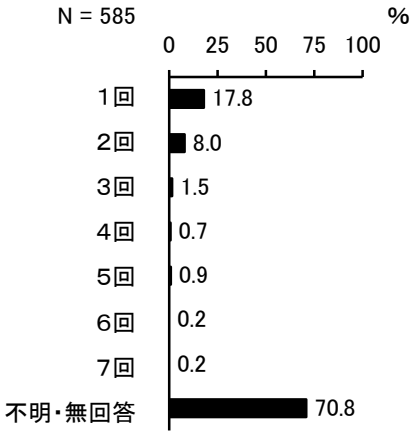


○１月あたり利用回数

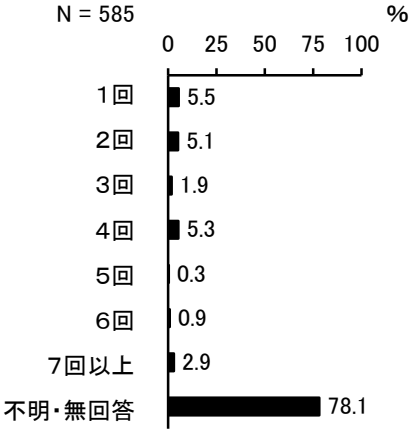


〔希望〕

○週あたり利用回数



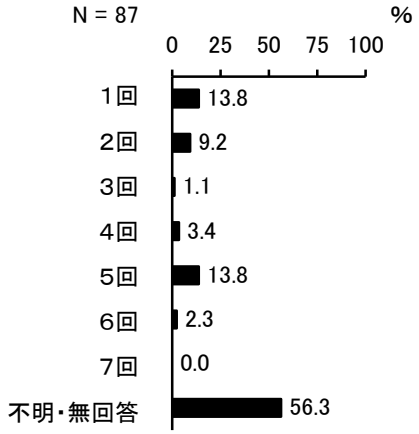
○１月あたり利用回数



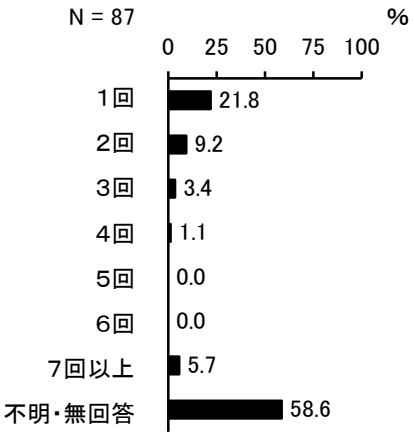
【京都市営保育所（あい・京（みやこ）プラザ)】

〔現在〕

○週あたり利用回数

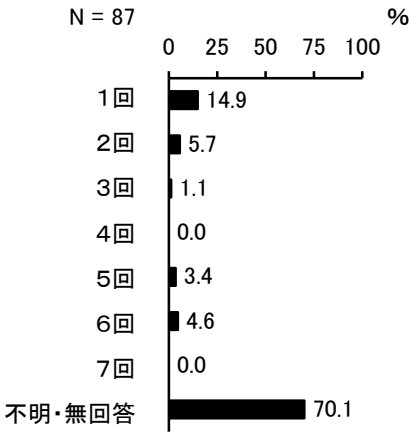


○１月あたり利用回数

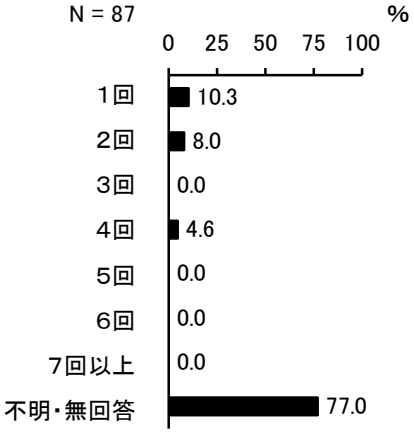


〔希望〕

○週あたり利用回数



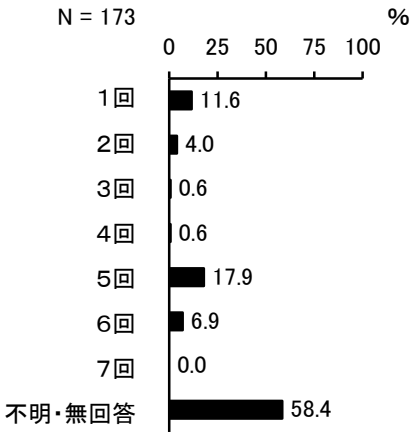
○１月あたり利用回数



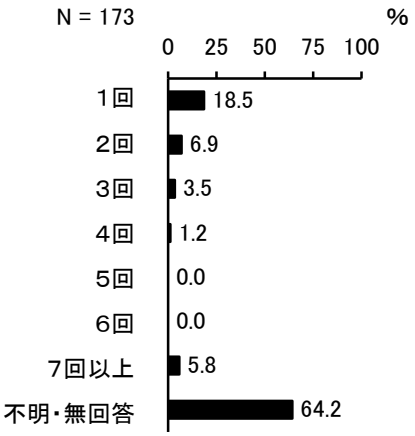
【民営保育園（地域での子育て支援活動）】

〔現在〕

○週あたり利用回数

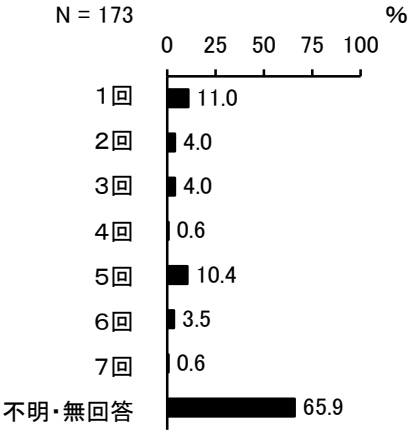


○１月あたり利用回数

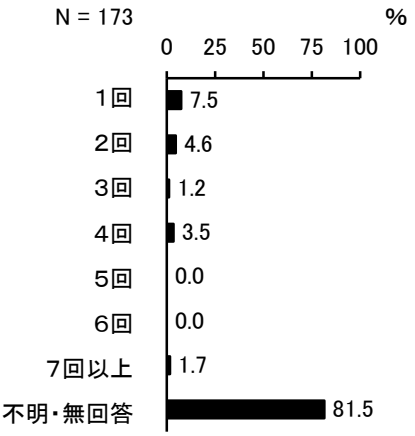


〔希望〕

○週あたり利用回数



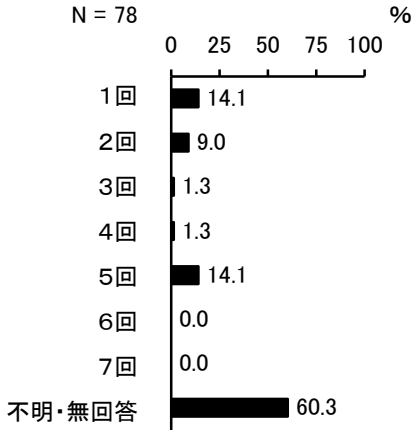
○１月あたり利用回数



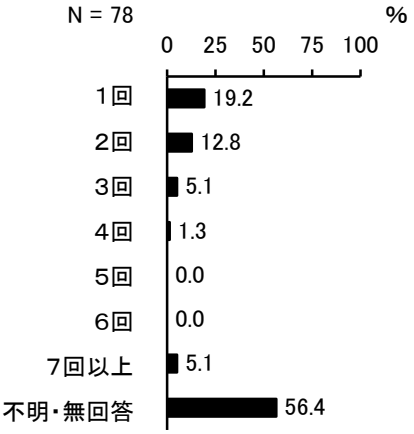
【京都市立幼稚園（教育相談）】

〔現在〕

○週あたり利用回数

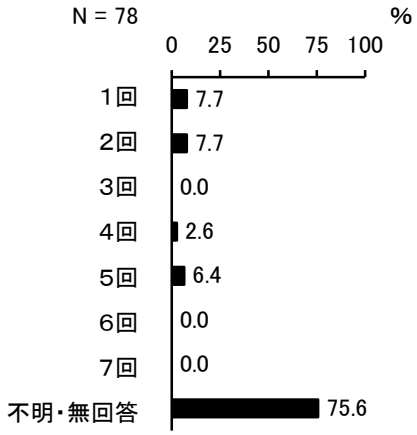


○１月あたり利用回数

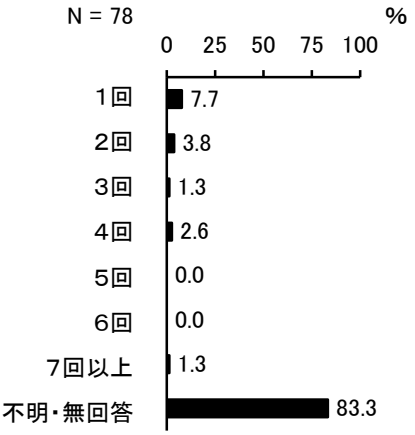


〔希望〕

○週あたり利用回数



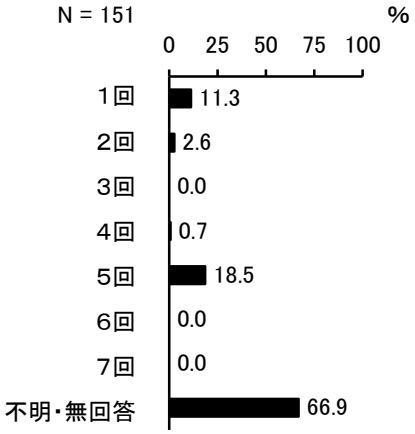
○１月あたり利用回数



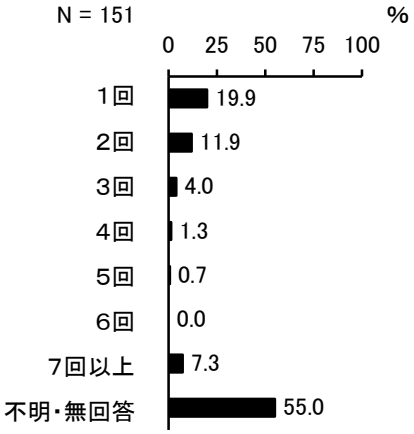
【私立幼稚園（地域子育て相談事業）】

〔現在〕

○週あたり利用回数

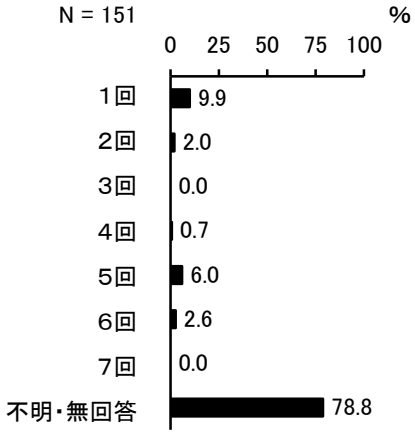


○１月あたり利用回数

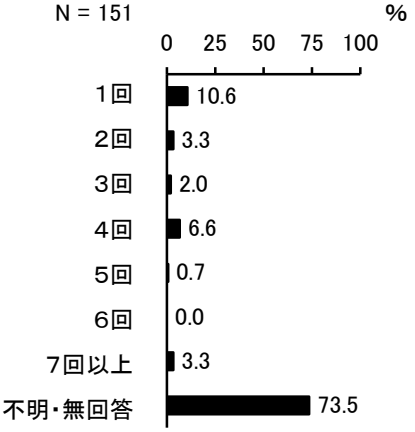


〔希望〕

○週あたり利用回数



○１月あたり利用回数



［家族類型別］

家族類型別にみると，「両親ともパート」で「３．京都市営保育所（あい・京（みやこ）プラザ）」，「両親とも無業」で「私立幼稚園（地域子育て相談事業）」，その他の区分で「児童館（乳幼児クラブ）」の割合が最も高くなっています。

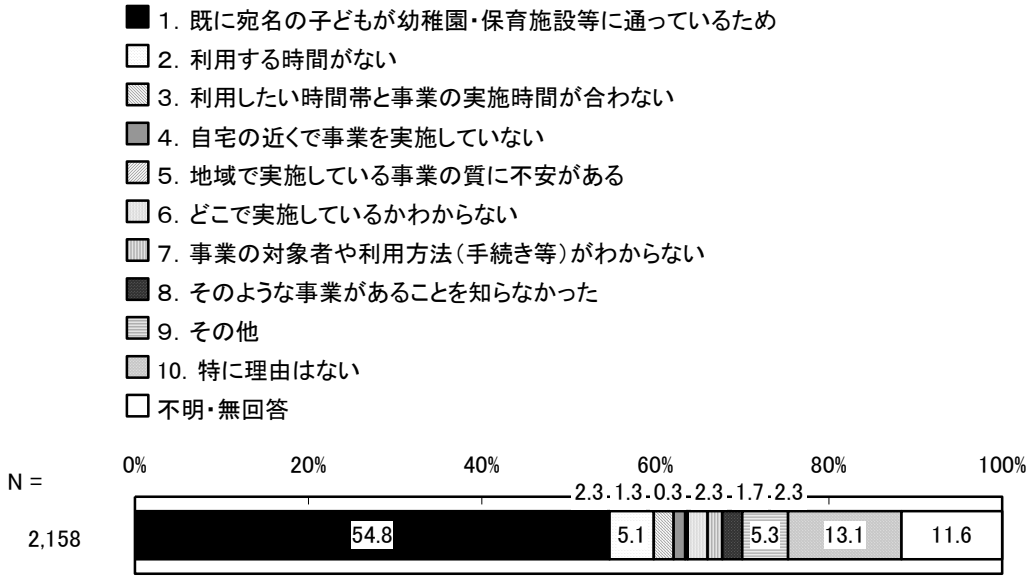
単位：％

区分	有効回答数（件）	子育て支援活動いきいきセンター（つどいの広場）	児童館（乳幼児クラブ）	京都市営保育所（あい・京（みやこ）プラザ）	民営保育園（地域での子育て支援活動）	京都市立幼稚園（教育相談）	私立幼稚園（地域子育て相談事業）	不明・無回答
ひとり親	174	2.3	5.7	－	3.4	0.6	0.6	88.5
共働き	709	5.2	11.7	3.7	7.3	1.1	1.6	80.8
フルタイム・パート	628	4.5	11.6	1.8	5.9	1.4	2.4	79.8
専業主婦	1,237	10.8	30.4	3.6	5.1	4.4	8.6	59.7
両親ともパート	17	－	5.9	11.8	5.9	－	－	82.4
両親とも無業	12	8.3	8.3	－	8.3	－	16.7	75.0

問１７－１でいずれの事業も利用していない方にお聞きします。

問１７－２　現在利用していない理由として最も当てはまる番号１つに○をつけてください。

「１．既に宛名の子どもが幼稚園・保育施設等に通っているため」の割合が５４．８％と最も高く，次いで「１０．特に理由はない」の割合が１３．１％となっています。



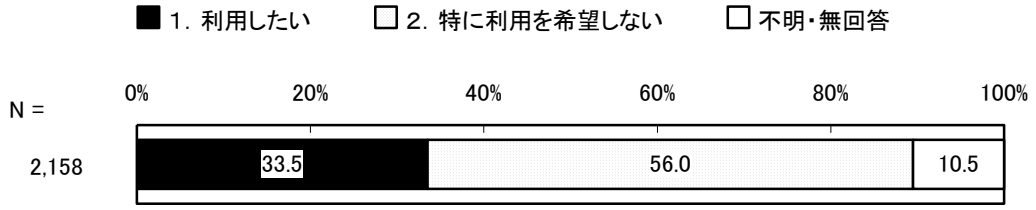
単位：上段（件）／下段（%）

全　体	既に宛名の子どもが幼稚園・保育施設等に通っているため	利用する時間がない	利用したい時間帯と事業の実施時間が合わない	自宅の近くで事業を実施していない	地域で実施している事業の質に不安がある	どこで実施しているかわからない	事業の対象者や利用方法（手続き等）がわからない	そのような事業があることを知らなかった	その他	特に理由はない	不明・無回答
2,158	1,183	110	49	27	6	49	36	50	114	283	251
100.0	54.8	5.1	2.3	1.3	0.3	2.3	1.7	2.3	5.3	13.1	11.6

問１７－１でいずれの事業も利用していない方にお聞きします。

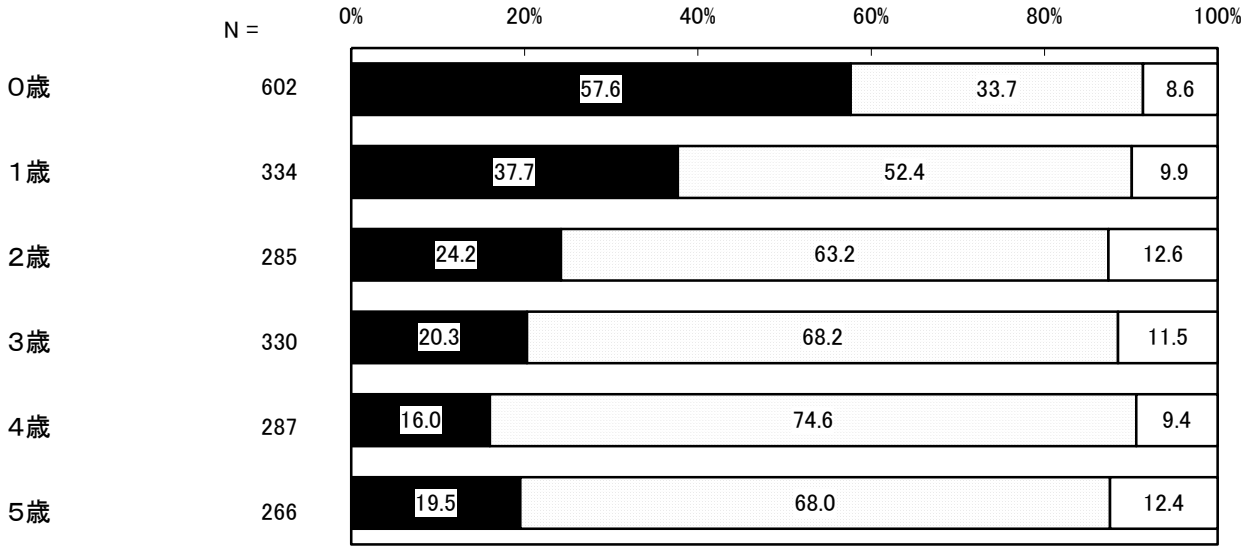
問１７－３　今後，これらの事業の利用を希望しますか。

「１．利用したい」の割合が３３．５%,「２．特に利用を希望しない」の割合が５６．０%となっています。



［子どもの年齢別］

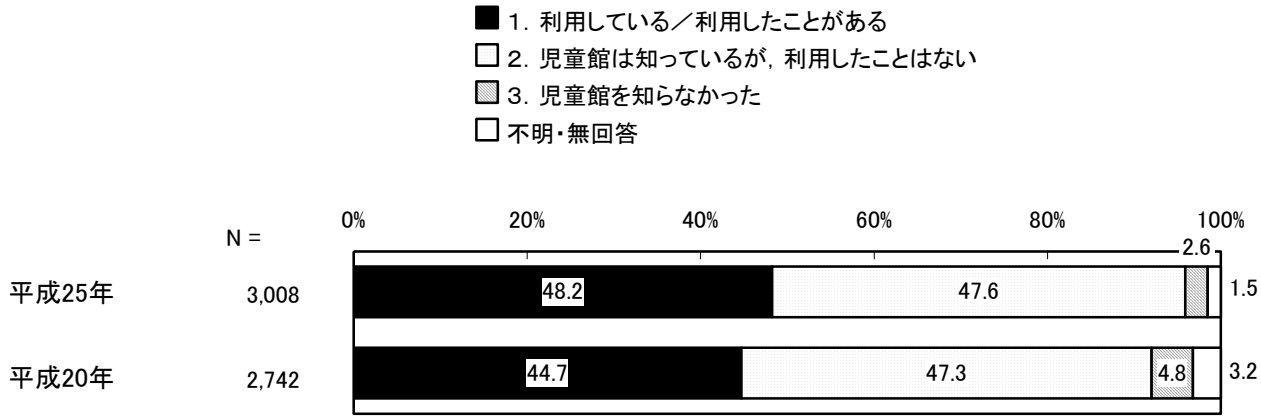
子どもの年齢別にみると，年齢が上がるにつれて「１．利用したい」の割合が低くなる傾向がみられます。



問１８－１　京都市では，遊びを通じて児童の健全育成を図る地域の拠点として，児童館の設置・運営を行っています。宛名のお子さんは，これまでに児童館を利用したことがありますか。

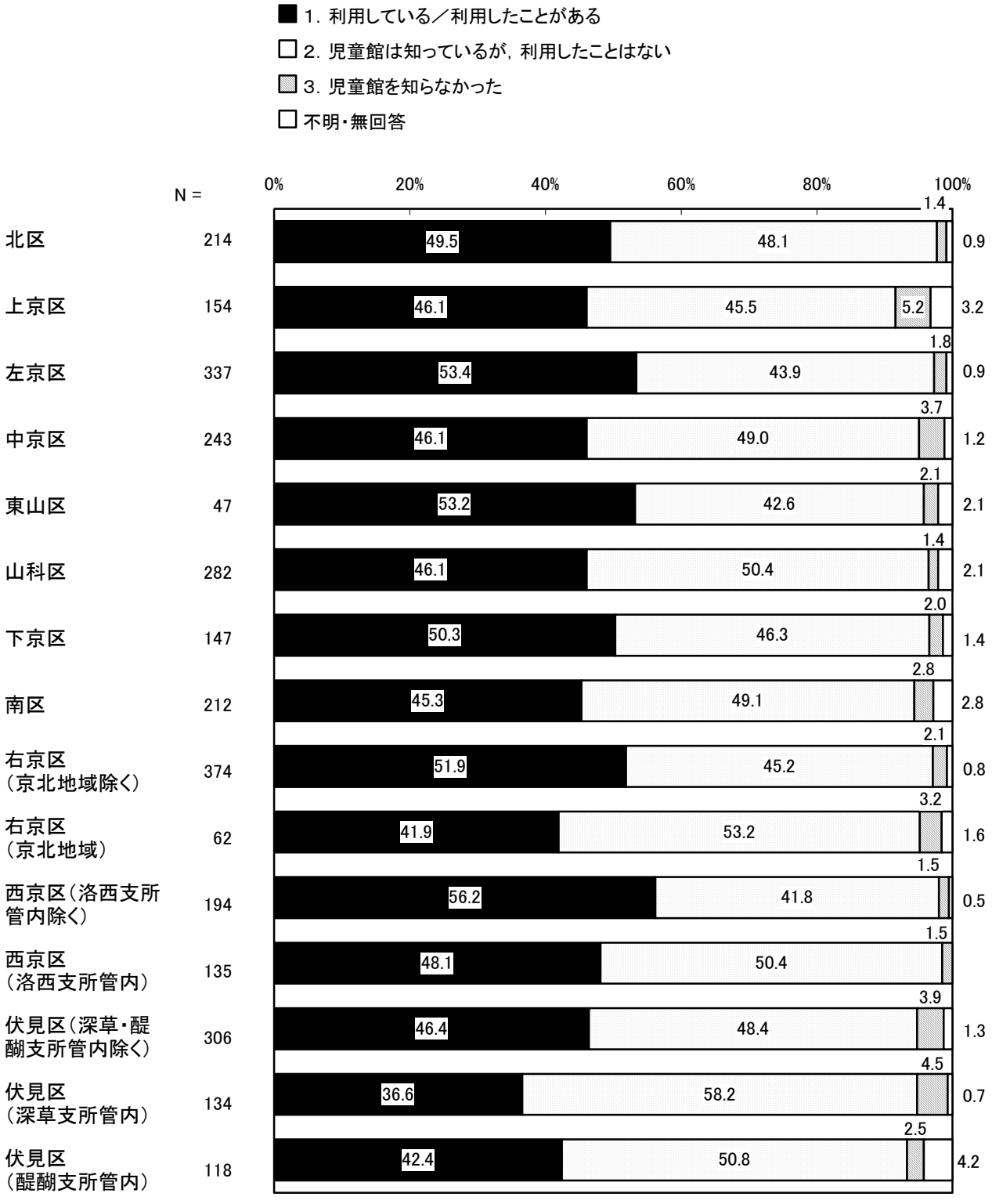
「１．利用している／利用したことがある」の割合が４８．２％と最も高く，次いで「２．児童館は知っているが，利用したことはない」の割合が４７．６％となっています。

平成２０年調査と比較しても，大きな差異はありません。



［居住区別］

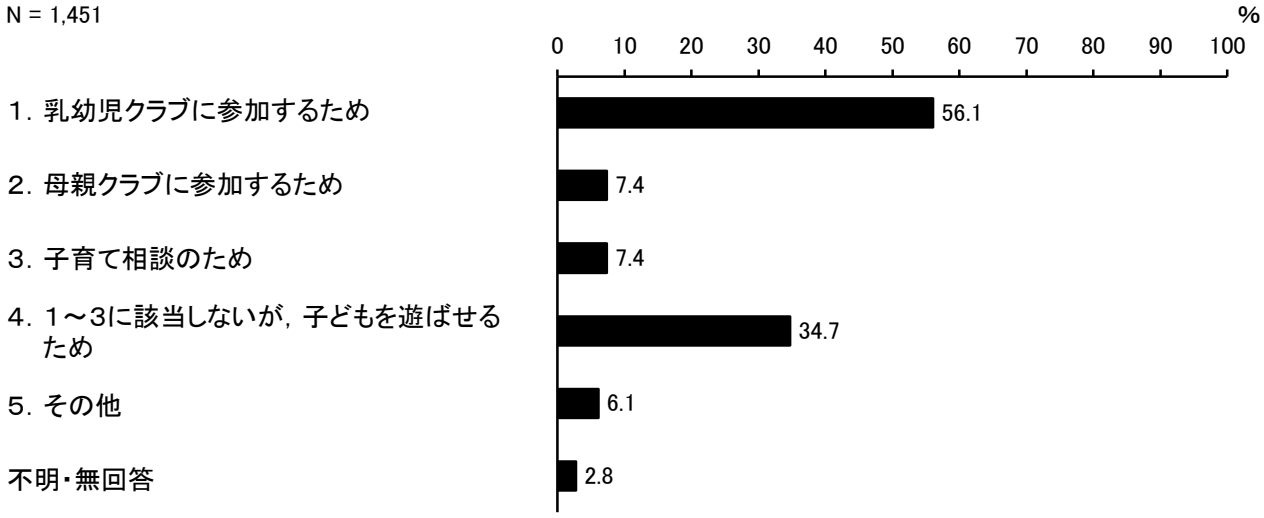
居住区別にみると，「左京区」，「東山区」，「下京区」，「右京区（京北地域除く）」，「西京区（洛西支所管内除く）」で「１．利用している／利用したことがある」の割合が半数を超えており，特に「西京区（洛西支所管内除く）」で５６．２％と最も高くなっています。また，「伏見区（深草支所管内）」で「２．児童館は知っているが，利用したことはない」の割合が，他の区分に比べ高くなっています。



問１８－１で「利用している／利用したことがある」を選んだ方にお聞きします。

問１８－２　どのような目的で利用しましたか。当てはまる番号すべてに○をつけください。

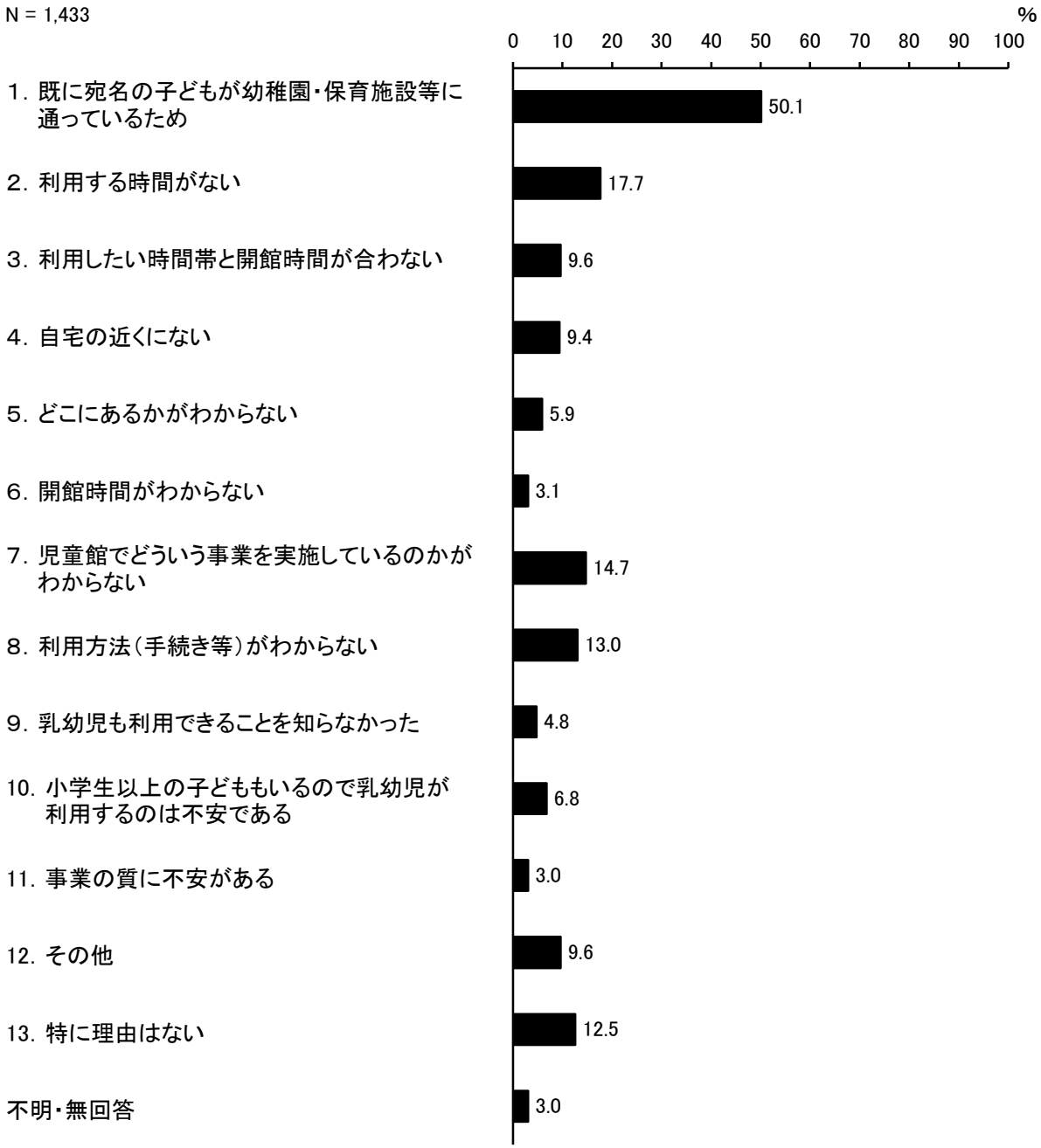
「１．乳幼児クラブに参加するため」の割合が 56.1％と最も高く，次いで「４．１～３に該当しないが，子どもを遊ばせるため」の割合が 34.7％となっています。



問１８－１で「児童館は知っているが，利用したことはない」を選んだ方にお聞きします。

問１８－３　宛名のお子さんが児童館を利用していない理由について，当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「１．既に宛名の子どもが幼稚園・保育施設等に通っているため」の割合が５０．１％と最も高く，次いで「２．利用する時間がない」の割合が１７．７％，「７．児童館でどういう事業を実施しているのかがわからない」の割合が１４．７％となっています。



［子どもの年齢別］

子どもの年齢別にみると，「０歳」では「１３．特に理由はない」，「１歳」以上で「１．既に宛名の子どもが幼稚園・保育施設等に通っているため」の割合が最も高くなっています。

単位：％

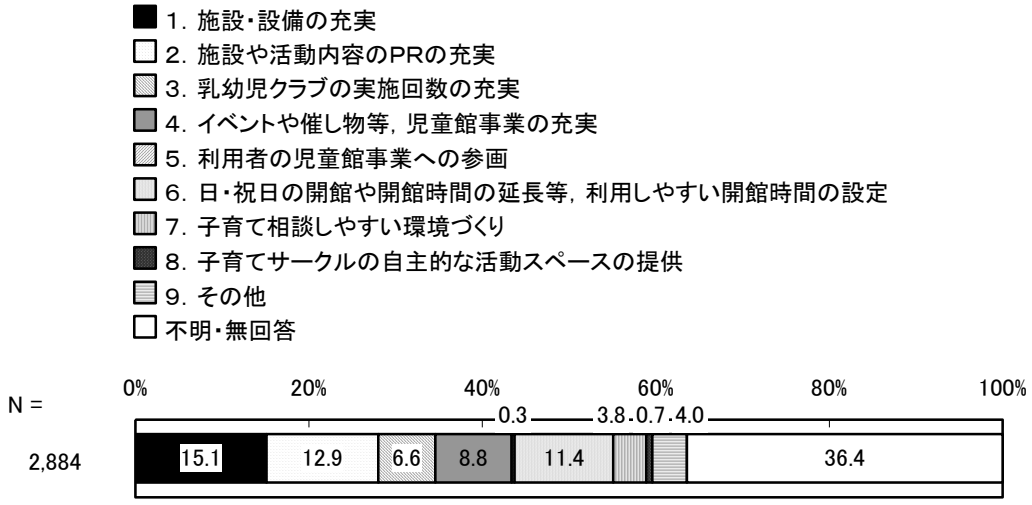
区分	有効回答数（件）	既に宛名の子どもが幼稚園・保育施設等に通っているため	利用する時間がない	利用したい時間帯と開館時間が合わない	自宅の近くにない	どこにあるかがわからない	開館時間がわからない	児童館でどういう事業を実施しているのかがわからない
０歳	526	16.5	16.3	10.3	9.1	7.2	3.4	17.1
１歳	232	49.1	19.8	10.3	12.1	7.3	3.9	17.7
２歳	172	68.0	18.0	12.2	8.1	5.2	2.3	12.2
３歳	157	78.3	17.8	7.6	11.5	2.5	2.5	12.1
４歳	161	84.5	19.3	7.5	6.8	4.3	1.9	14.3
５歳	150	80.7	17.3	6.7	9.3	4.0	2.7	9.3

区分	利用方法（手続き等）がわからない	乳幼児も利用できることを知らなかった	小学生以上の子どももいるので乳幼児が利用するのは不安である	事業の質に不安がある	その他	特に理由はない	不明・無回答
０歳	15.0	8.4	9.1	2.3	17.3	20.2	4.2
１歳	16.4	3.9	5.6	3.0	7.8	10.3	1.7
２歳	11.6	2.9	5.8	5.2	3.5	12.2	1.7
３歳	9.6	－	4.5	2.5	3.8	8.3	5.1
４歳	11.8	3.1	3.7	4.3	5.0	4.3	0.6
５歳	7.3	2.0	6.0	1.3	3.3	5.3	2.0

問１８－１で「利用している／利用したことがある」又は「児童館は知っているが，利用したことはない」を選んだ方にお聞きします。

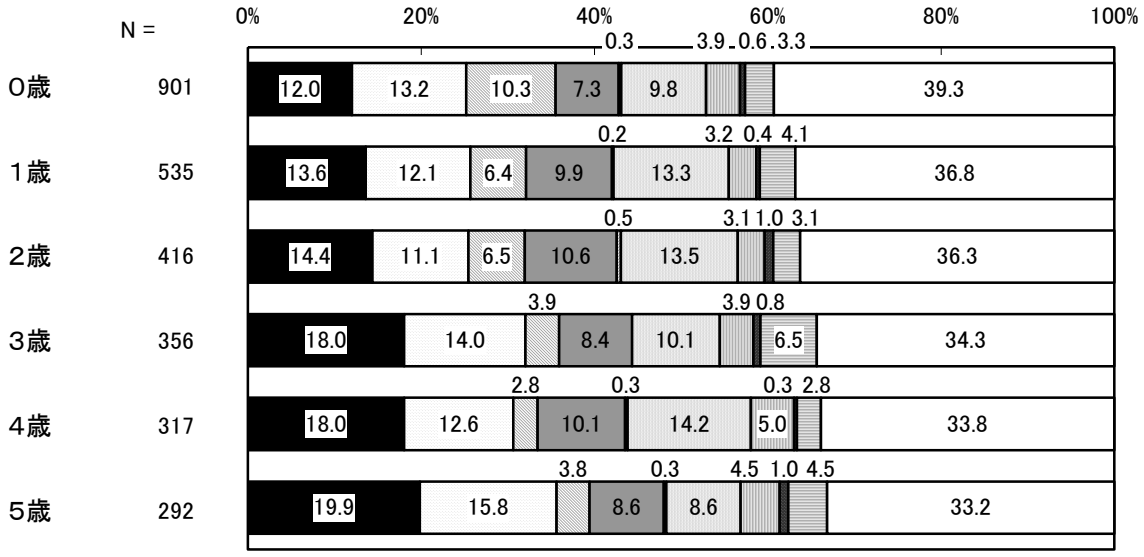
問１８－４　児童館を利用しやすくするために期待することについて，最も当てはまる番号に○をつけてください。

「1．施設・設備の充実」の割合が１５．１％と最も高く，次いで「2．施設や活動内容のＰＲの充実」の割合が１２．９％，「6．日・祝日の開館や開館時間の延長等，利用しやすい開館時間の設定」の割合が１１．４％となっています。



［子どもの年齢別］

子どもの年齢別にみると，年齢が上がるにつれて「1．施設・設備の充実」の割合が高くなる傾向がみられます。また，「０歳」で「3．乳幼児クラブの実施回数の充実」の割合が，他の区分に比べ高くなっています。



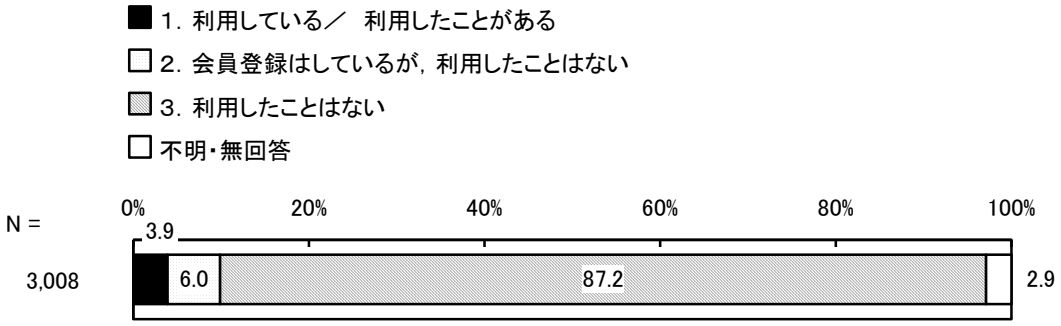
単位：上段（件）/下段（%）

	全 体	施設・設備の充実	施設や活動内容のPRの充実	乳幼児クラブの実施回数の充実	イベントや催し物等，児童館事業の充実	利用者の児童館事業への参画	日・祝日の開館や開館時間の延長等，利用しやすい開館時間の設定	子育て相談しやすい環境づくり	子育てサークルの自主的な活動スペースの提供	その他	不明・無回答
0歳	901	108	119	93	66	3	88	35	5	30	354
	100.0	12.0	13.2	10.3	7.3	0.3	9.8	3.9	0.6	3.3	39.3
1歳	535	73	65	34	53	1	71	17	2	22	197
	100.0	13.6	12.1	6.4	9.9	0.2	13.3	3.2	0.4	4.1	36.8
2歳	416	60	46	27	44	2	56	13	4	13	151
	100.0	14.4	11.1	6.5	10.6	0.5	13.5	3.1	1.0	3.1	36.3
3歳	356	64	50	14	30	0	36	14	3	23	122
	100.0	18.0	14.0	3.9	8.4	0.0	10.1	3.9	0.8	6.5	34.3
4歳	317	57	40	9	32	1	45	16	1	9	107
	100.0	18.0	12.6	2.8	10.1	0.3	14.2	5.0	0.3	2.8	33.8
5歳	292	58	46	11	25	1	25	13	3	13	97
	100.0	19.9	15.8	3.8	8.6	0.3	8.6	4.5	1.0	4.5	33.2

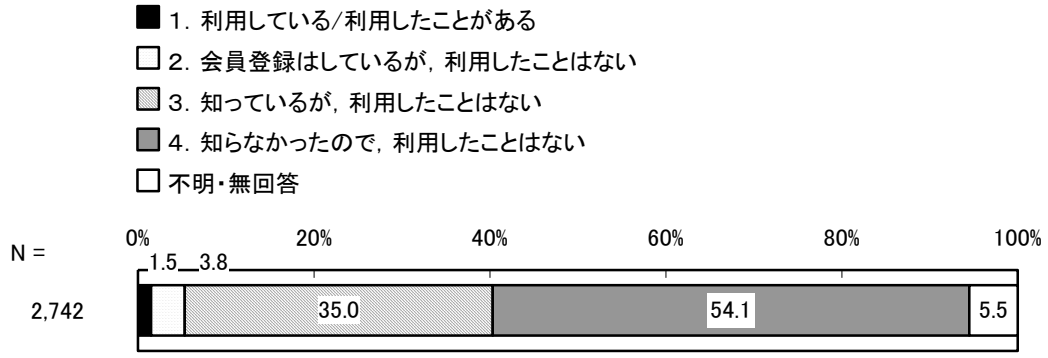
問１９－１　ファミリーサポート事業の利用について，当てはまる番号１つに○をつけてください。

「３．利用したことはない」の割合が８７．２％と最も高くなっています。

【平成２５年】

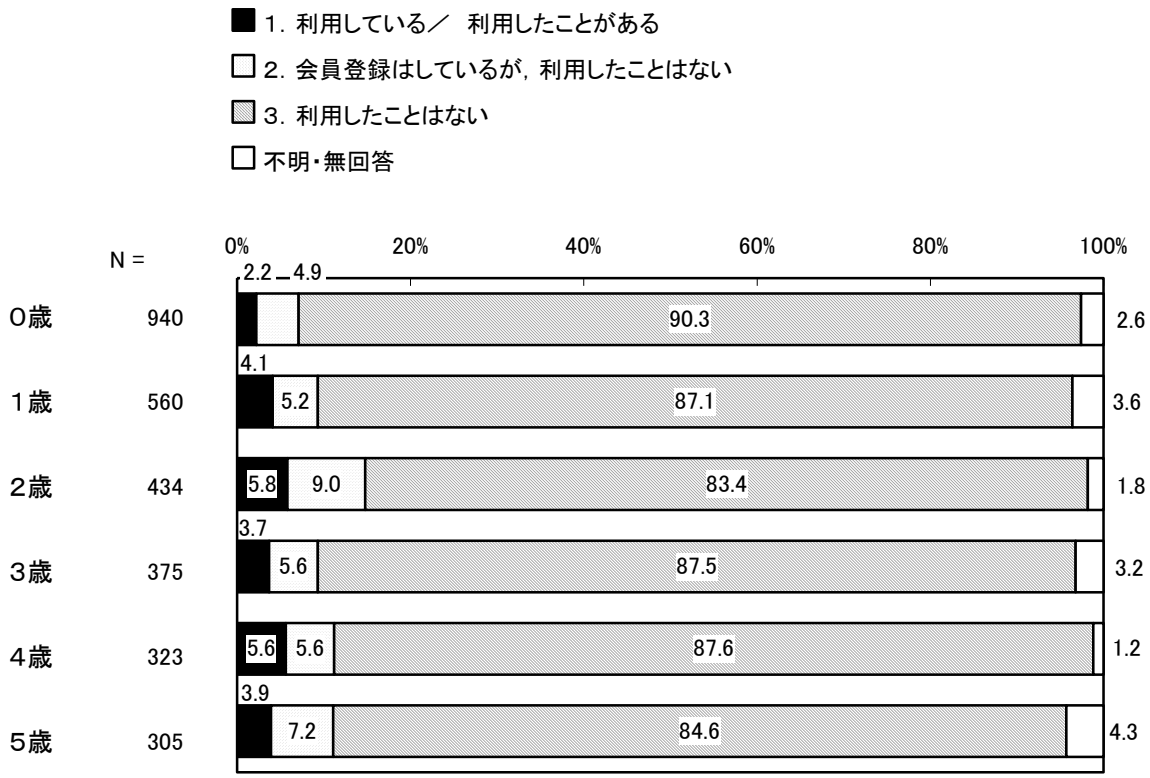


【平成２０年】



［子どもの年齢別］

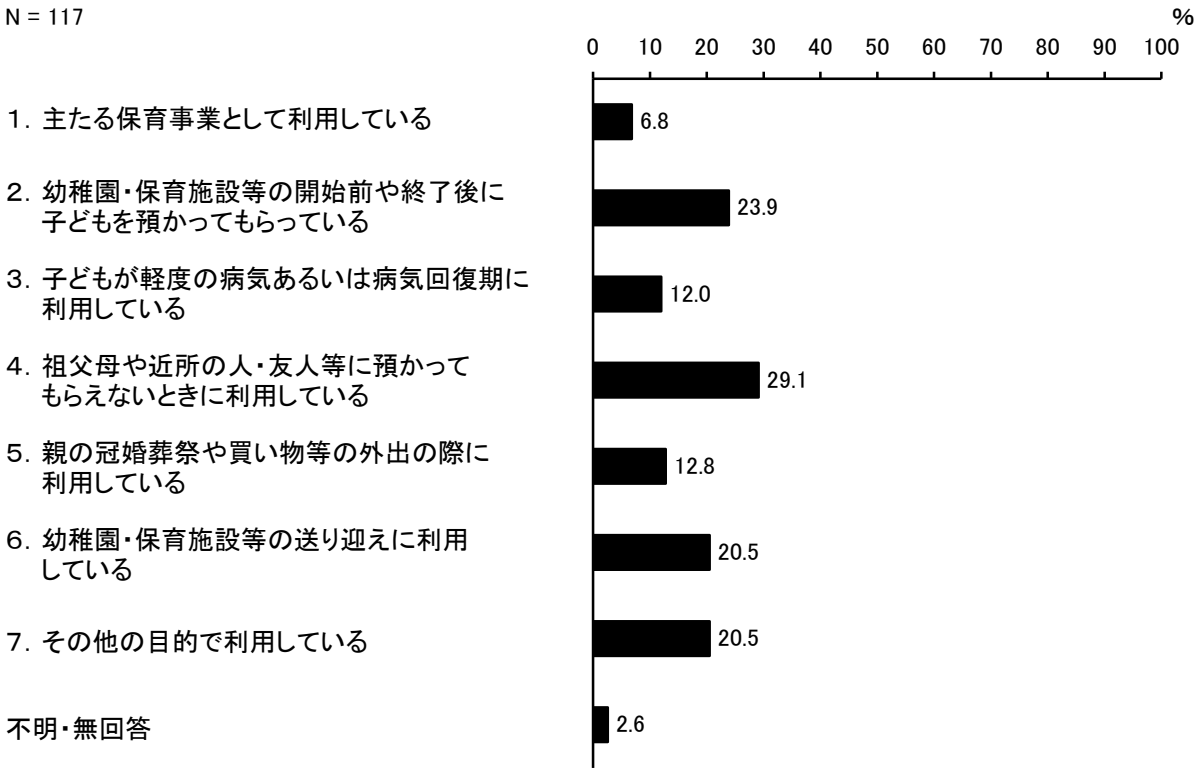
子どもの年齢別にみると，「２歳」で「2．会員登録はしているが，利用したことはない」の割合が，「０歳」で「3．利用したことはない」の割合が，他の区分に比べ高くなっています。



問１９－１で「利用している／利用したことがある」を選んだ方にお聞きします。

問１９－２　事業の利用目的について，当てはまる番号すべてに○をつけください。

「４．祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している」の割合が２９．１％と最も高く，次いで「２．幼稚園・保育施設等の開始前や終了後に子どもを預かってもらっている」の割合が２３．９％，「６．幼稚園・保育施設等の送り迎えに利用している」，「７．その他の目的で利用している」の割合が２０．５％となっています。

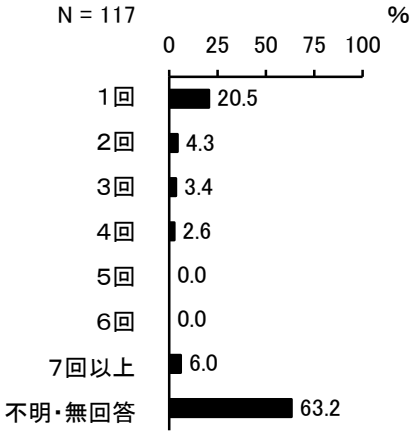


問１９－１で「利用している／利用したことがある」を選んだ方にお聞きします。

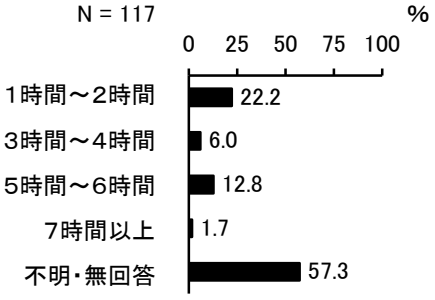
問１９－３　現在どの程度利用しており，希望としてはどのぐらい利用したいか，（　）内に数字を記入してください。

【現在】

〔１月あたり利用回数〕

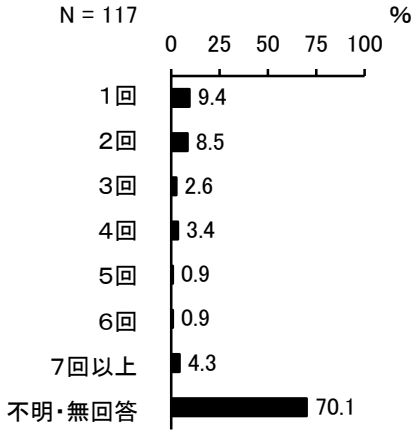


〔１回あたり利用時間〕

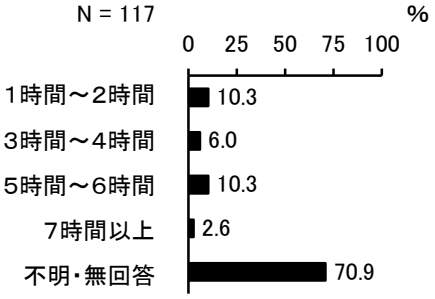


【希望】

〔１月あたり利用希望回数〕



〔１回あたり利用希望時間〕

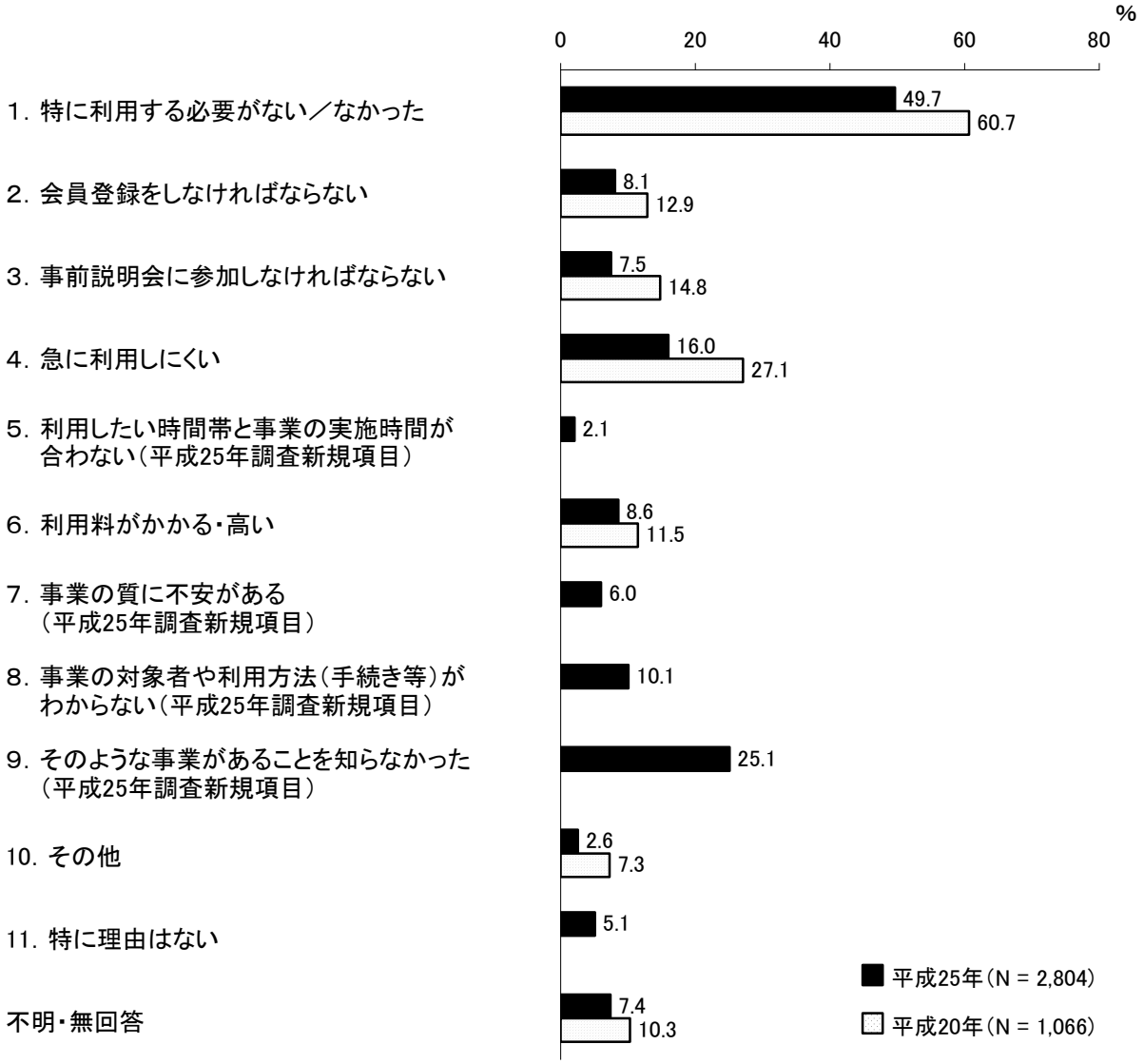


問１９－１で「会員登録はしているが，利用したことはない」又は「利用したことはない」を選んだ方にお聞きします。

問１９－４　利用していない理由として，当てはまるものの番号すべてに○をつけてください。

「1．特に利用する必要がない／なかった」の割合が４９．７％と最も高く，次いで「9．そのような事業があることを知らなかった」の割合が２５．１％，「4．急に利用しにくい」の割合が１６．０％となっています。

平成２０年調査と比較すると，「4．急に利用しにくい」の割合が１１．１ポイント，「1．特に利用する必要がない／なかった」の割合が１１．０ポイント，「3．事前説明会に参加しなければならない」の割合が7．３ポイント低くなっています。



［子どもの年齢別］

子どもの年齢別にみると，すべての区分で「１．特に利用する必要がない／なかった」の割合が最も高くなっています。

単位：％

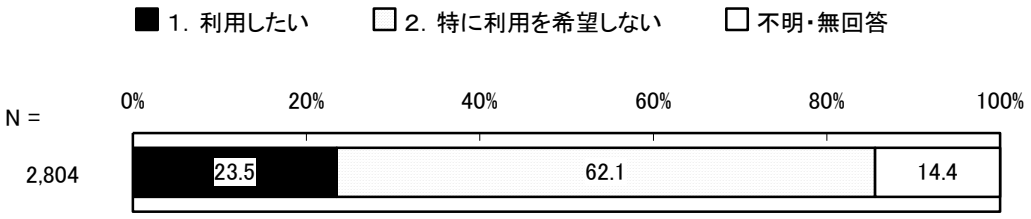
区分	有効回答数（件）	特に利用する必要がない／なかった	会員登録をしなければならない	事前説明会に参加しなければならない	急に利用しにくい	利用したい時間帯と事業の実施時間が合わない	利用料がかかる・高い
0歳	895	43.9	6.8	6.0	13.4	1.1	7.5
1歳	517	46.6	9.9	8.9	16.8	2.1	9.1
2歳	401	50.9	11.2	9.7	20.7	4.5	12.7
3歳	349	54.7	7.2	6.9	17.5	1.1	7.7
4歳	301	58.5	7.6	7.6	16.6	3.0	8.6
5歳	280	56.1	5.7	5.7	14.3	2.1	5.4

区分	事業の質に不安がある	事業の対象者や利用方法（手続き等）がわからない	そのような事業があることを知らなかった	その他	特に理由はない	不明・無回答
0歳	5.3	9.8	31.1	3.2	5.3	7.7
1歳	5.0	12.2	26.7	1.7	4.6	8.3
2歳	9.5	12.7	20.4	3.0	5.2	6.0
3歳	5.7	7.2	22.1	2.3	6.0	7.2
4歳	6.0	9.3	22.6	2.0	3.7	7.6
5歳	6.1	7.1	18.6	2.1	5.7	5.7

問１９－１で「会員登録はしているが，利用したことはない」又は「利用したことはない」を選んだ方にお聞きします。

問１９－５　今後，ファミリーサポート事業を利用したいですか。

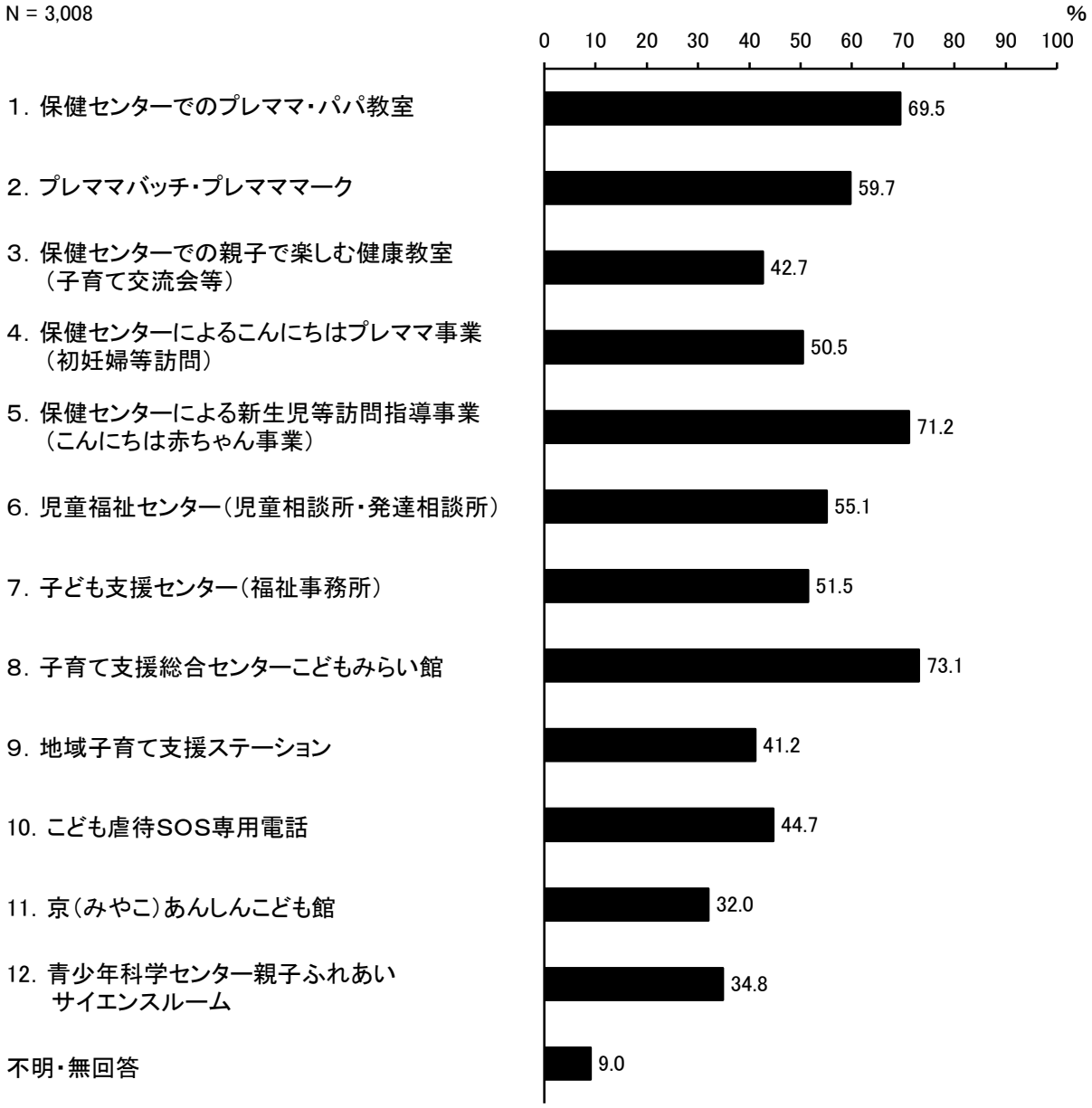
「１．利用したい」の割合が２３．５%,「２．特に利用を希望しない」の割合が６２．１%となっています。



問２０　以下の子ども・子育て支援に関する事業・施設の利用等についてお聞きします。
下表の事業・施設ごとに，Ａ～Ｃの当てはまるものすべてに○をつけてください。

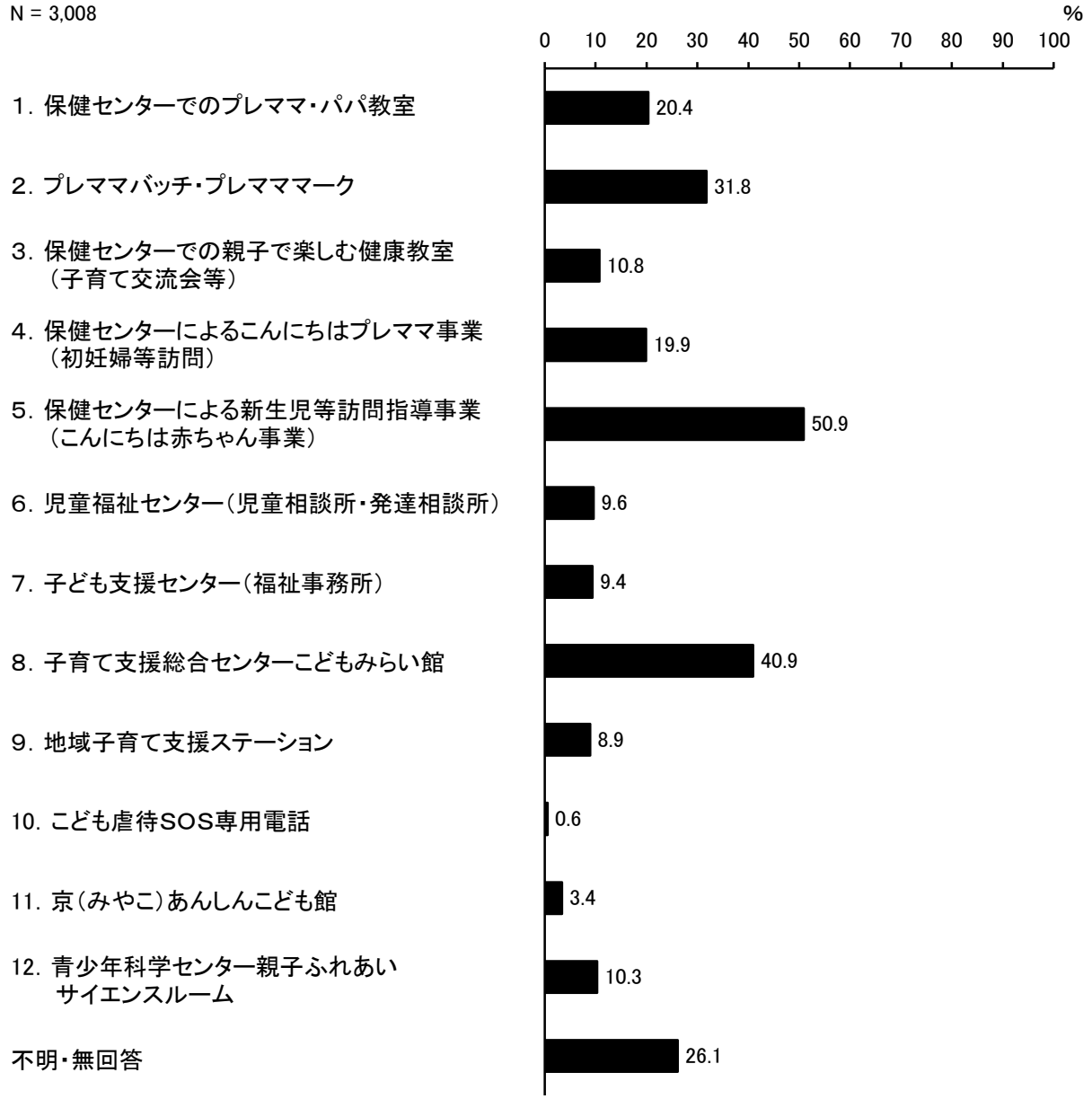
Ａ 知っている

「８．子育て支援総合センターこどもみらい館」の割合が７３．１％と最も高く，次いで「５．保健センターによる新生児等訪問指導事業（こんにちは赤ちゃん事業）」の割合が７１．２％，「１．保健センターでのプレママ・パパ教室」の割合が６９．５％となっています。



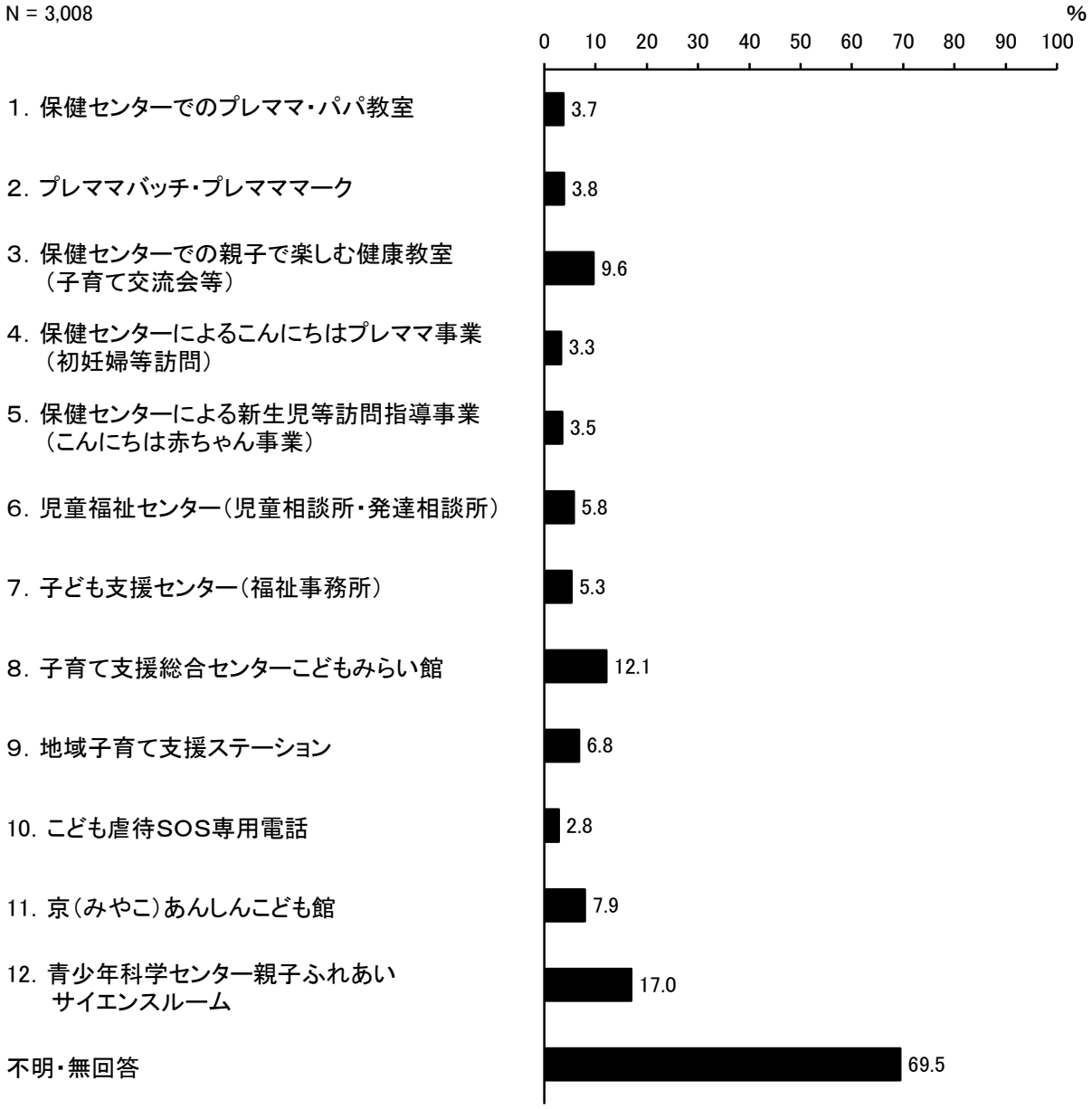
Ｂ これまでに利用したことがある

「５．保健センターによる新生児等訪問指導事業（こんにちは赤ちゃん事業）」の割合が５０．９％と最も高く，次いで「８．子育て支援総合センターこどもみらい館」の割合が４０．９％，「２．プレママバッチ・プレマママーク」の割合が３１．８％となっています。



C 今後利用したい

「12.青少年科学センター親子ふれあいサイエンスルーム」の割合が１７．０％と最も高く，次いで「８．子育て支援総合センターこどもみらい館」の割合が１２．１％となっています。

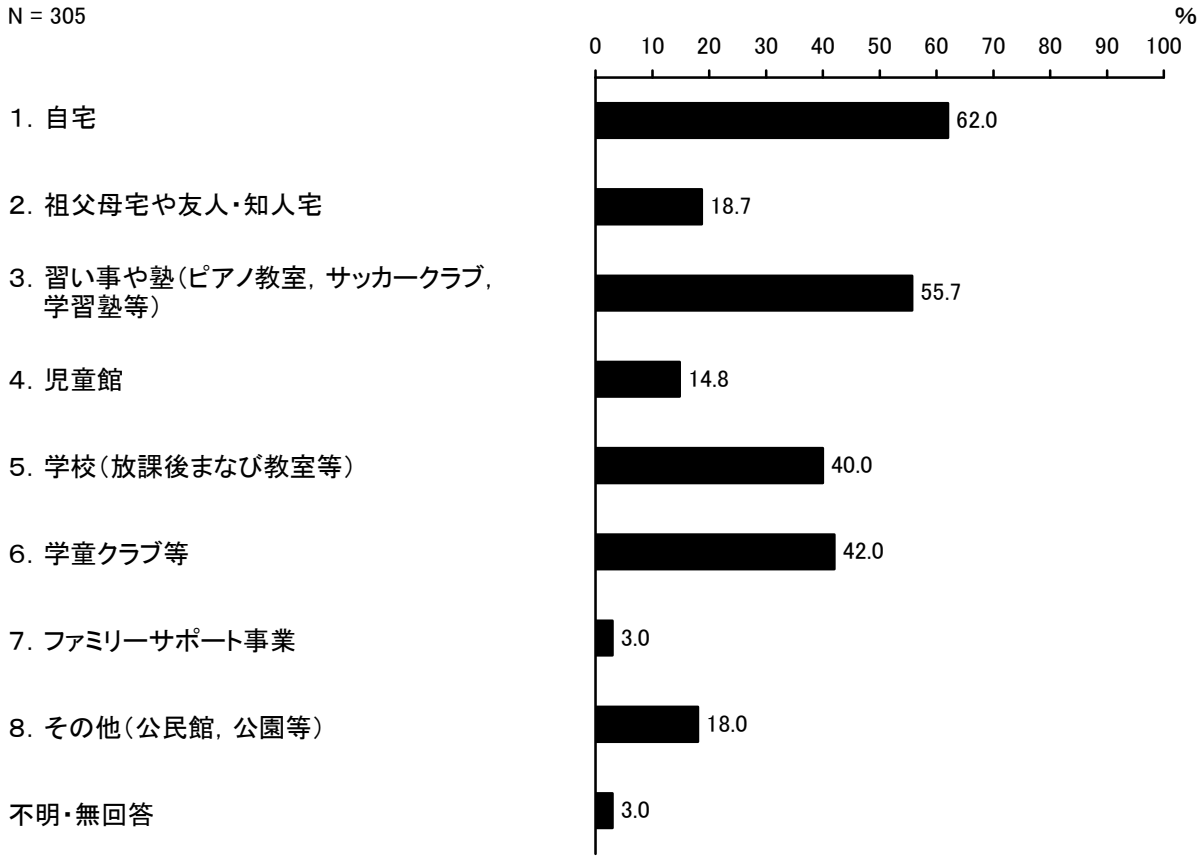


９　小学校入学後の放課後の過ごし方について

宛名のお子さんが来年４月に小学校に入学される方にお聞きします。

問２１　宛名のお子さんについて，小学校入学後，平日の放課後をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ，それぞれ週当たりの希望日数を記入してください。また，学童クラブと放課後ほっと広場（ゆうゆうクラブ）（以下「学童クラブ等」という。）の場合は，利用を希望する時間（「１８時」のように２４時間制で）を記入してください。

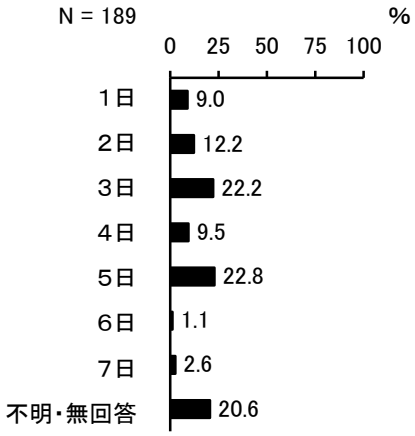
「１．自宅」の割合が６２．０％と最も高く，次いで「３．習い事や塾（ピアノ教室，サッカークラブ，学習塾等）」の割合が５５．７％，「６．学童クラブ等」の割合が４２．０％となっています。



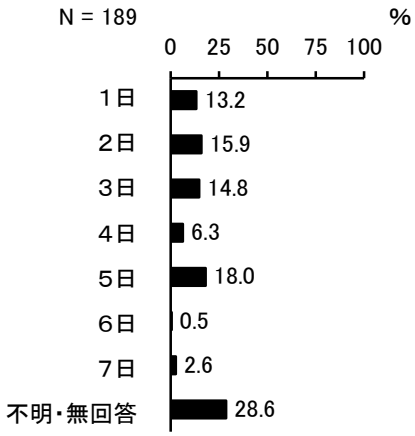
【過ごさせたい日数】

１．自宅

低学年の間

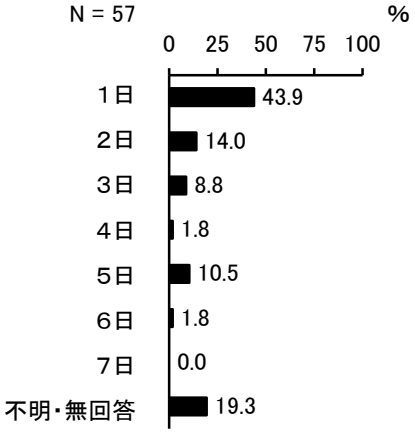


高学年になったら

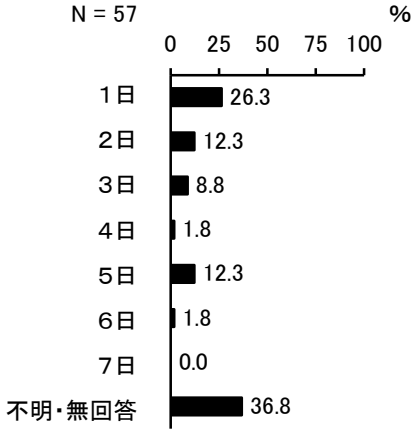


２．祖父母宅や友人・知人宅

低学年の間

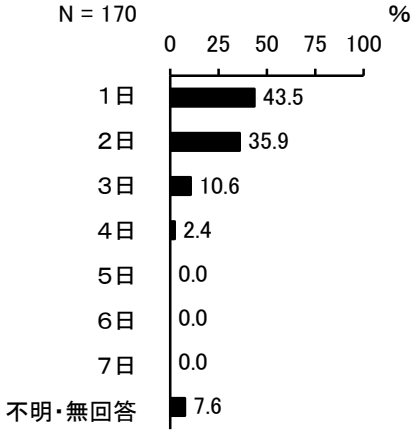


高学年になったら

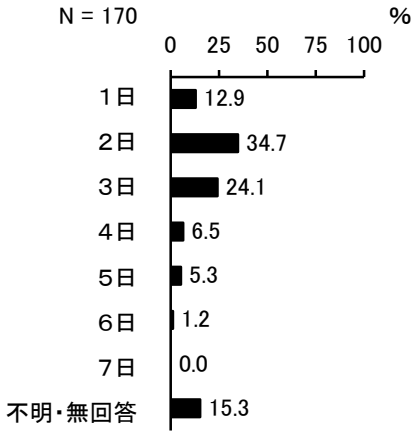


３．習い事や塾（ピアノ教室，サッカークラブ，学習塾等）

低学年の間

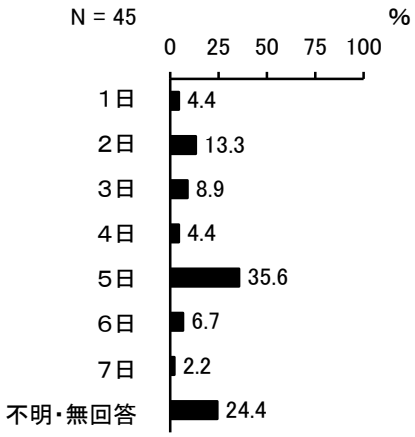


高学年になったら

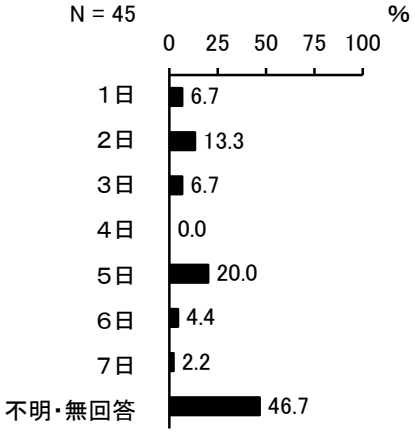


４．児童館

低学年の間

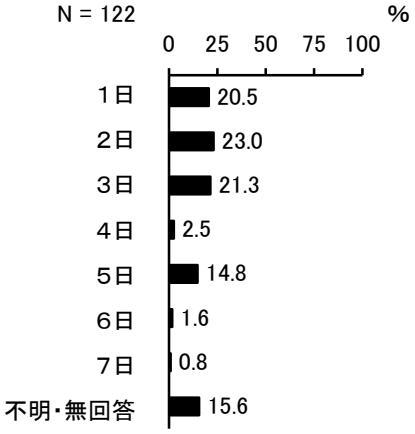


高学年になったら

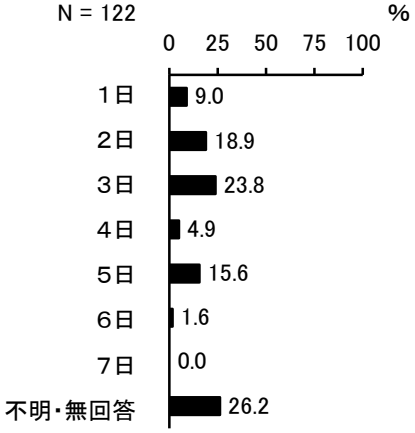


５．学校（放課後まなび教室等）

低学年の間

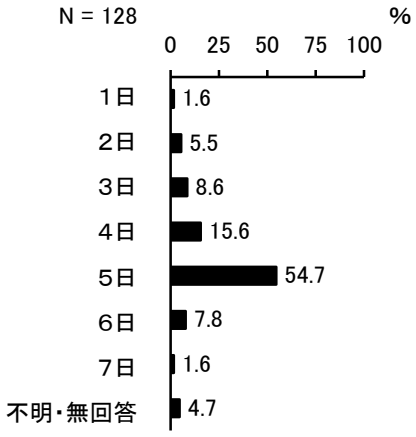


高学年になったら

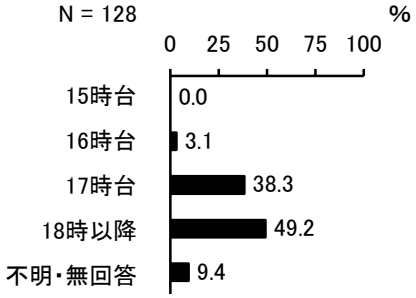


６．学童クラブ等

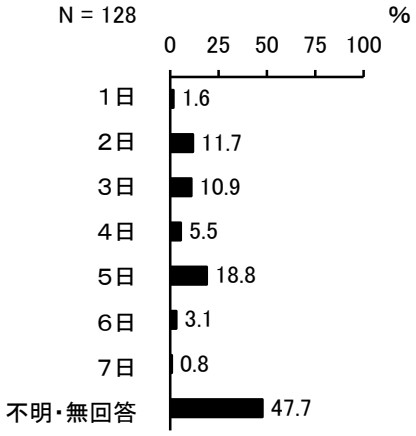
低学年の間



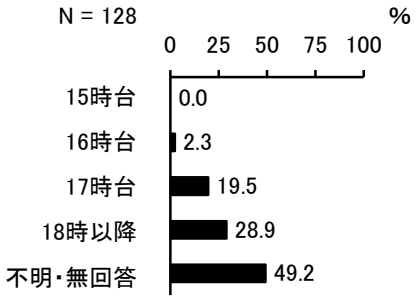
希望終了時間



高学年になったら

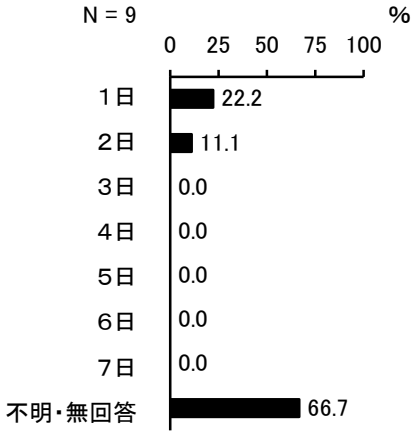


希望終了時間

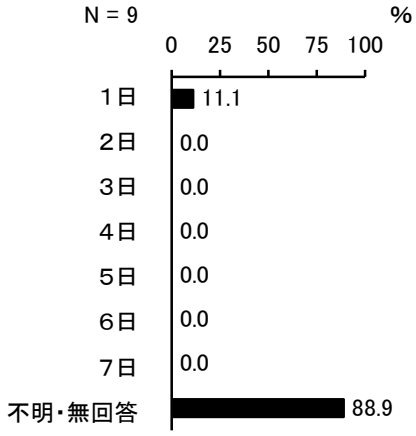


７．ファミリーサポート事業

低学年の間

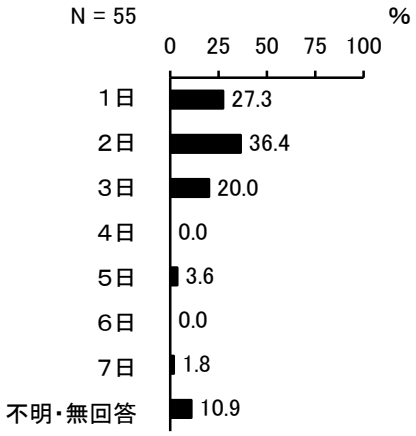


高学年になったら

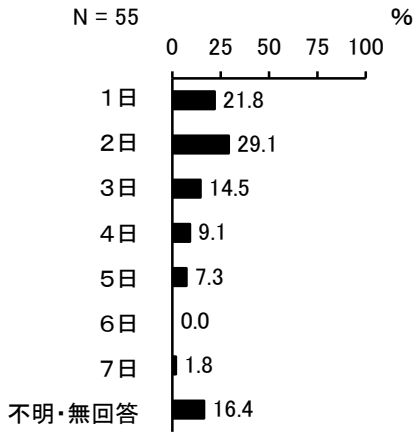


８．その他（公民館，公園等）

低学年の間



高学年になったら



［同居・近居の状況別］

同居・近居の状況別にみると，「父同居(ひとり親家庭)」，「母同居(ひとり親家庭)」，「その他」で「6．学童クラブ等」(「父同居(ひとり親家庭)」では「5．学校（放課後まなび教室等)」も同率)，それ以外の区分で「1．自宅」が最も高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事や塾（ピアノ教室，サッカークラブ，学習塾等）	児童館	学校（放課後まなび教室等）	学童クラブ等	ファミリーサポート事業	その他（公民館，公園等）	不明・無回答
父母同居	258	63.6	18.2	56.6	12.0	41.1	39.1	3.1	19.0	2.3
父同居(ひとり親家庭)	3	－	－	33.3	33.3	66.7	66.7	－	－	33.3
母同居(ひとり親家庭)	27	44.4	22.2	51.9	33.3	33.3	63.0	－	11.1	3.7
祖父同居	14	57.1	－	50.0	35.7	42.9	50.0	－	7.1	－
祖母同居	27	70.4	－	55.6	18.5	44.4	48.1	－	11.1	－
祖父近居	78	66.7	28.2	56.4	14.1	38.5	33.3	1.3	20.5	2.6
祖母近居	100	65.0	34.0	57.0	14.0	38.0	32.0	1.0	20.0	3.0
その他	16	56.3	18.8	56.3	18.8	56.3	62.5	－	12.5	12.5

［家族類型別］

家族類型別にみると，「ひとり親」，「共働き」で「6．学童クラブ等」，それ以外の区分で「1．自宅」が最も高くなっています。

単位：%

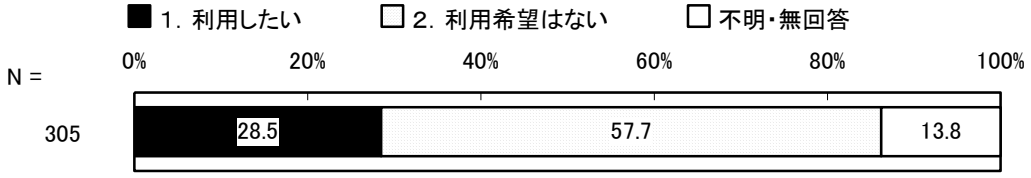
区分	有効回答数（件）	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事や塾（ピアノ教室，サッカークラブ，学習塾等）	児童館	学校（放課後まなび教室等）	学童クラブ等	ファミリーサポート事業	その他（公民館，公園等）	不明・無回答
ひとり親	30	40.0	20.0	50.0	33.3	36.7	63.3	－	10.0	6.7
共働き	56	28.6	8.9	35.7	16.1	23.2	78.6	3.6	1.8	1.8
フルタイム・パート	85	58.8	20.0	49.4	16.5	45.9	43.5	2.4	21.2	3.5
専業主婦	107	86.9	18.7	72.0	5.6	44.9	17.8	3.7	28.0	0.9
両親ともパート	3	100.0	－	33.3	33.3	66.7	33.3	－	－	－
両親とも無業	2	100.0	－	50.0	－	100.0	50.0	－	－	－

問２２　宛名のお子さんの「土曜日」,「日曜日・祝日」,「夏休み等の学校長期休業中」の学童クラブ等の利用希望について，当てはまる番号に○をつけてください。また利用したい時間帯（「９時～１８時」のように２４時間制で）を記入してください。

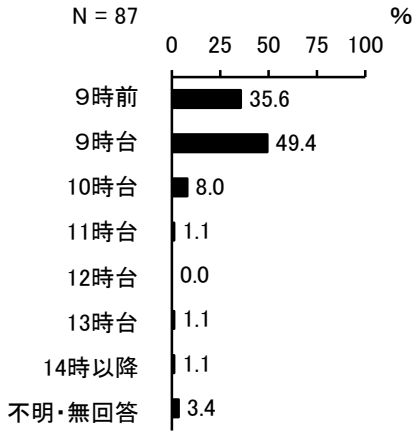
【土曜日】

低学年の間

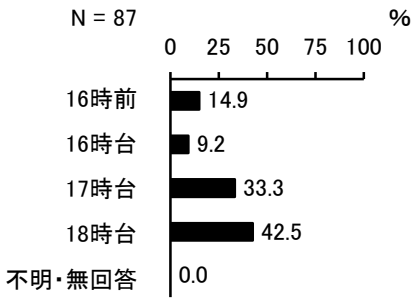
「１．利用したい」の割合が２８．５%,「２．利用希望はない」の割合が５７．７%となっています。



〔開始時間〕

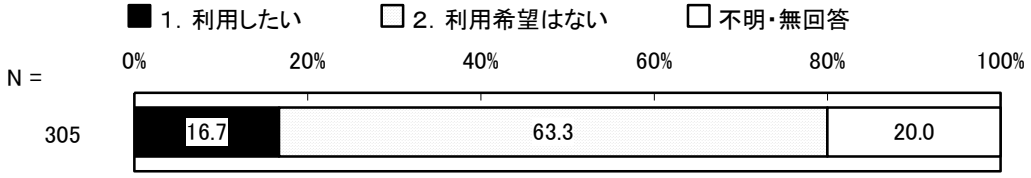


〔終了時間〕

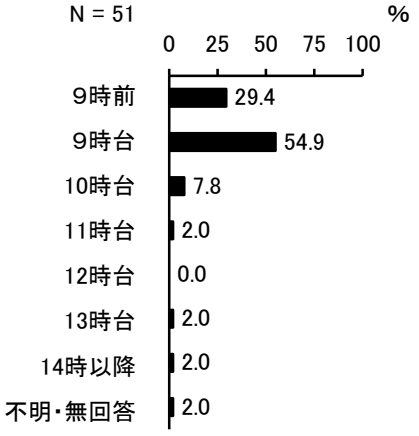


高学年になったら

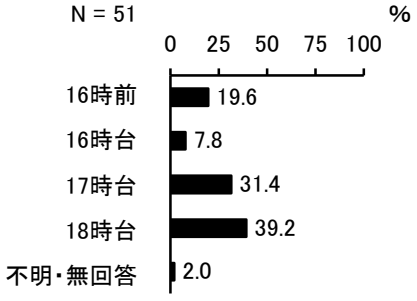
「１．利用したい」の割合が１６．７%,「２．利用希望はない」の割合が６３．３%となっています。



〔開始時間〕



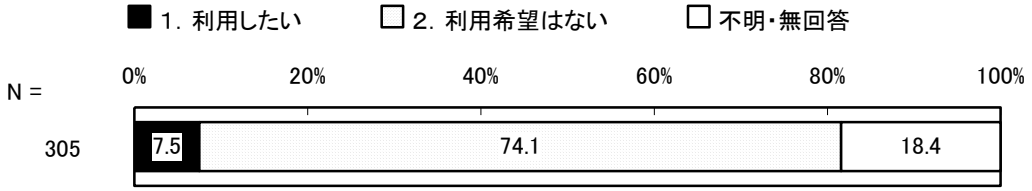
〔終了時間〕



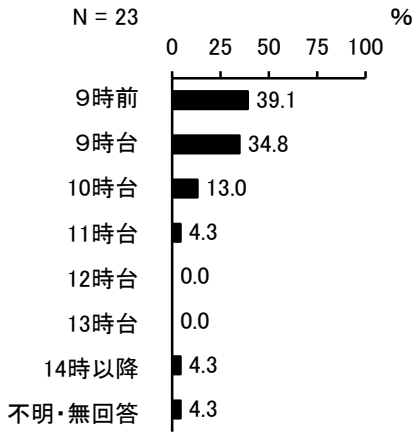
【日曜日・祝日】

低学年の間

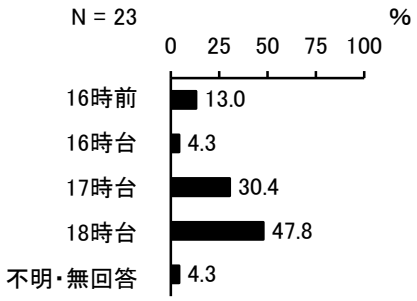
「１．利用したい」の割合が７．５％，「２．利用希望はない」の割合が７４．１％となっています。



〔開始時間〕

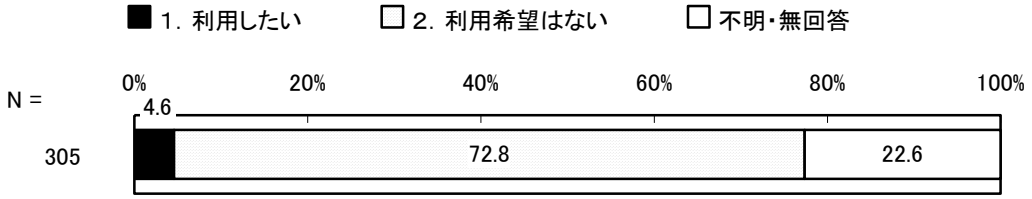


〔終了時間〕

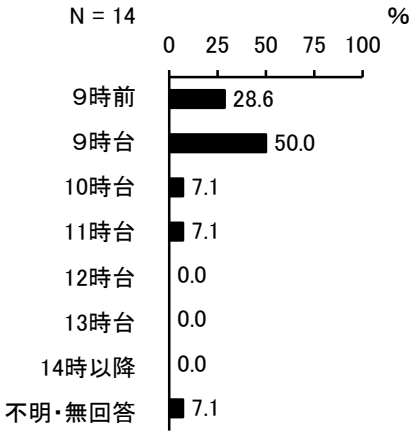


高学年になったら

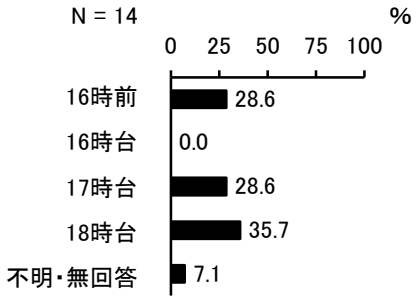
「１．利用したい」の割合が４．６％，「２．利用希望はない」の割合が７２．８％となっています。



〔開始時間〕



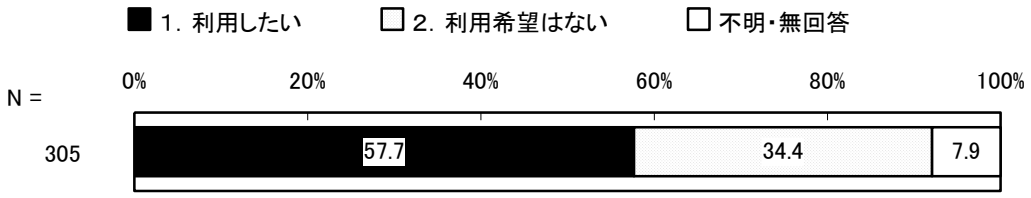
〔終了時間〕



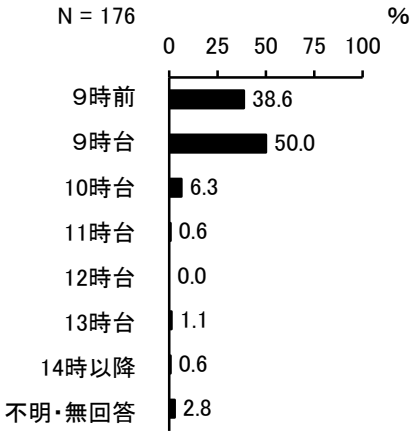
【夏休み等の学校長期休業中】

低学年の間

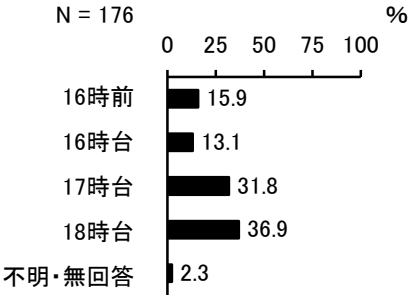
「１．利用したい」の割合が５７．７%,「２．利用希望はない」の割合が３４．４%となっています。



〔開始時間〕

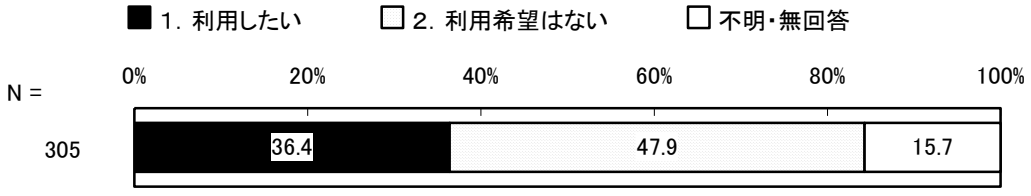


〔終了時間〕

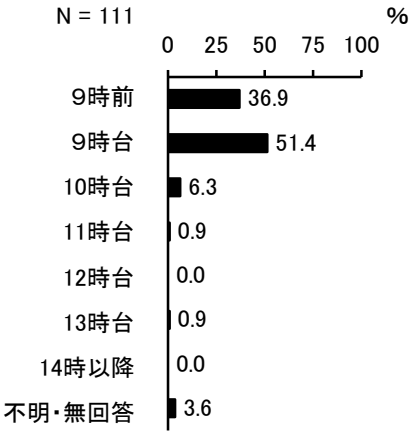


高学年になったら

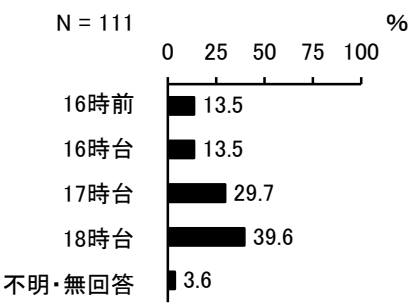
「１．利用したい」の割合が３６．４%,「２．利用希望はない」の割合が４７．９%となっています。



〔開始時間〕



〔終了時間〕

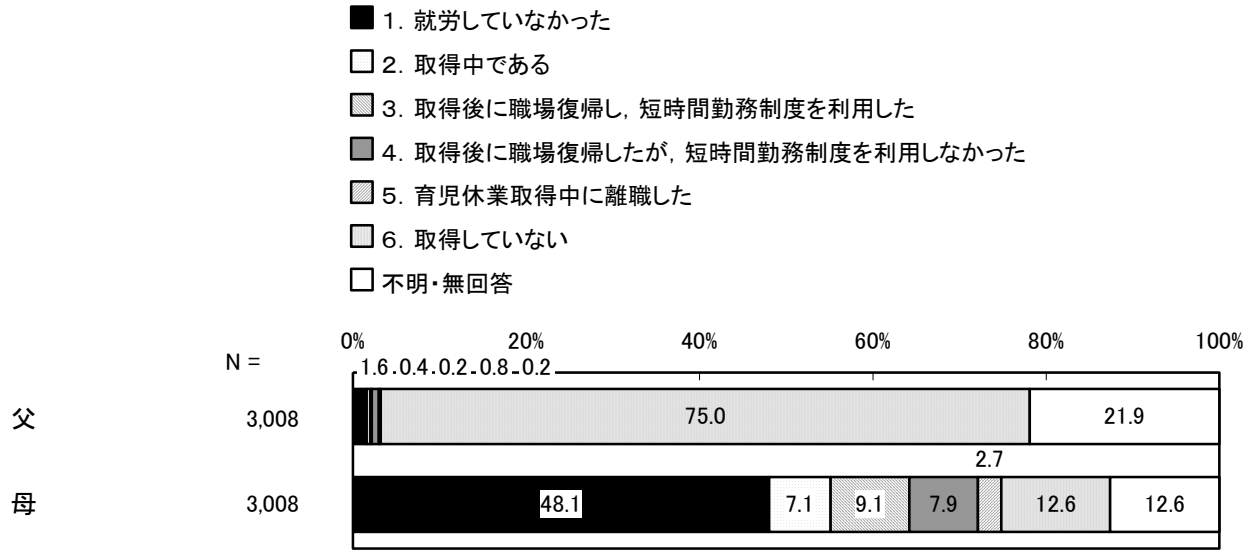


10　育児休業や短時間勤務制度等の職場の両立支援制度について

問２３－１　宛名のお子さんが生まれたときの育児休業の取得について，父母それぞれにつき，当てはまる番号１つに○をつけてください。また，取得していない方はその理由を記入してください。

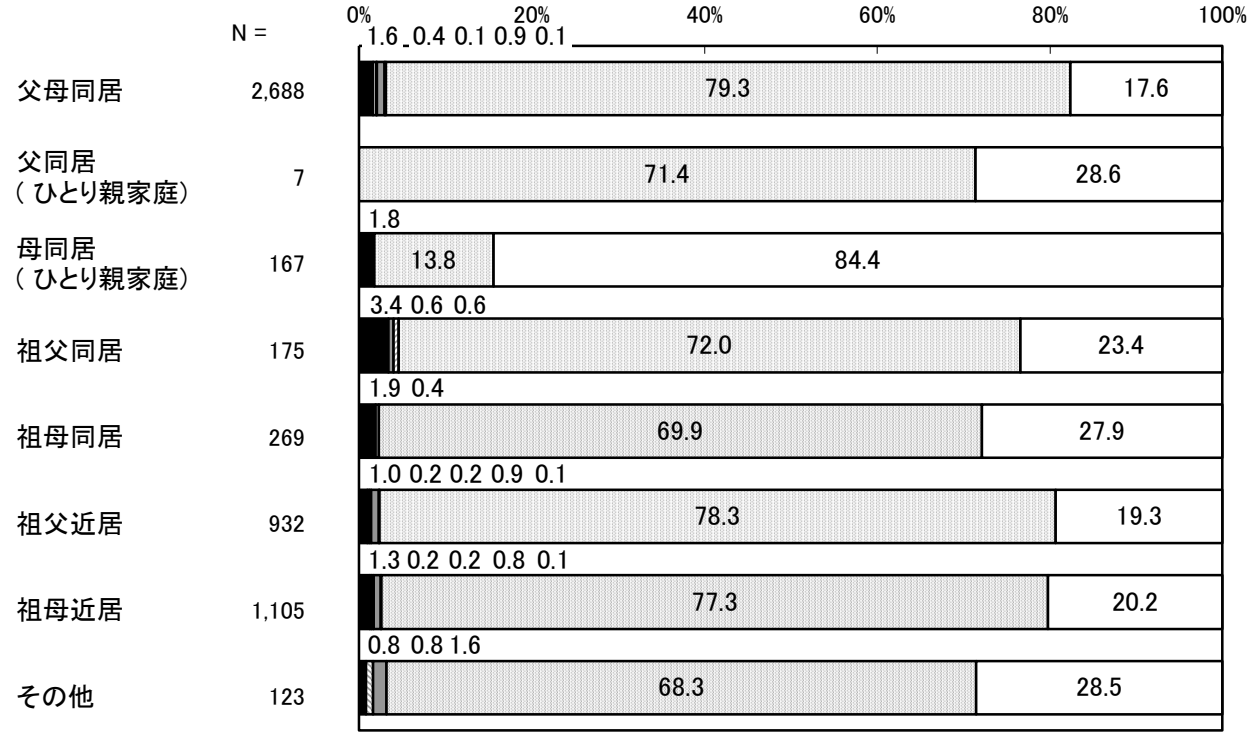
父親では，「６．取得していない」の割合が７５．０％と最も高くなっています。

母親では，「１．就労していなかった」の割合が４８．１％と最も高く，次いで「６．取得していない」の割合が１２．６％となっています。



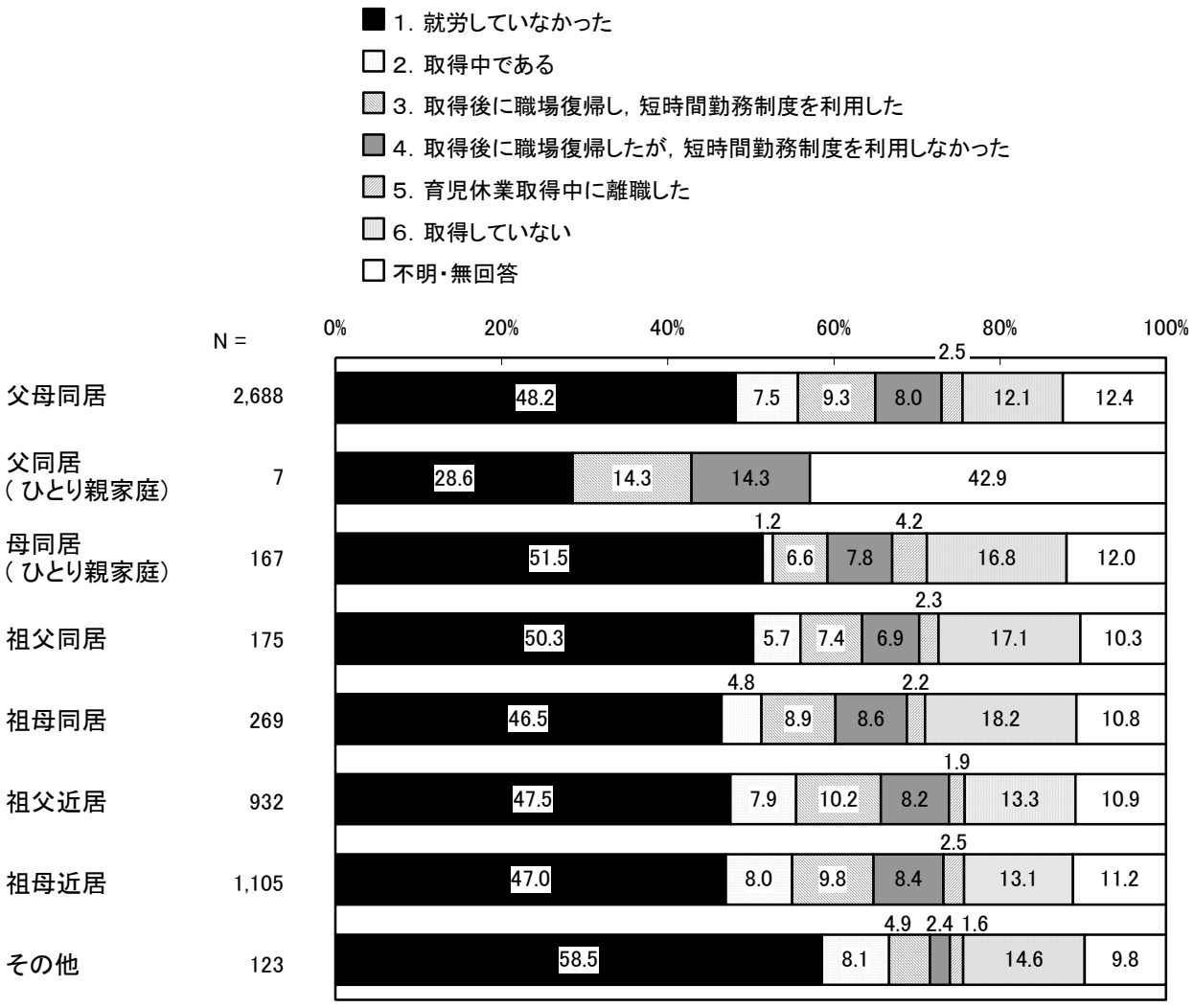
［父　同居・近居の状況別］

同居・近居の状況別にみても，「６．取得していない」の割合が最も高い傾向は同じです。



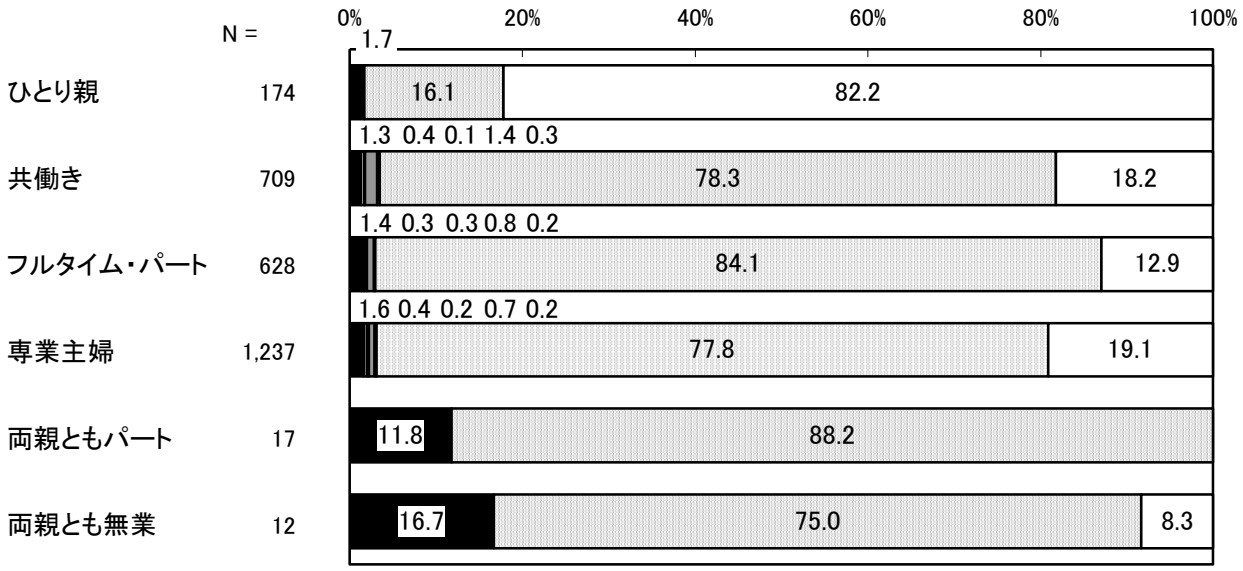
［母　同居・近居の状況別］

同居・近居の状況別にみても，「１．就労していなかった」の割合が最も高い傾向は同じです。



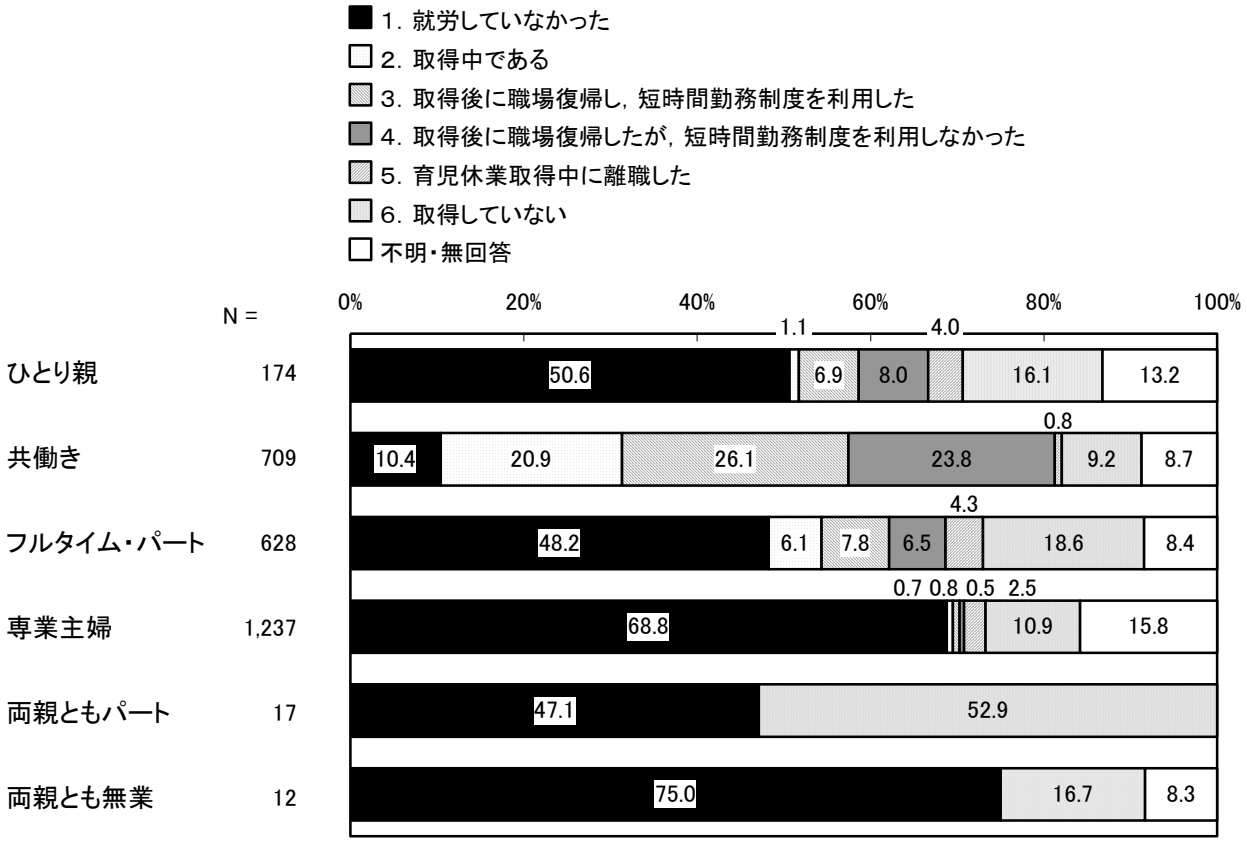
［父　家族類型別］

家族類型別にみると，「共働き」でも，取得している割合は，他の区分と同様低くなっています。



［母　家族類型別］

家族類型別にみると，「共働き」で「2．取得中である」，「3．取得後に職場復帰し，短時間勤務制度を利用した」，「4．取得後に職場復帰したが，短時間勤務制度を利用しなかった」を合わせた“取得した”割合が，約7割と高くなっています。

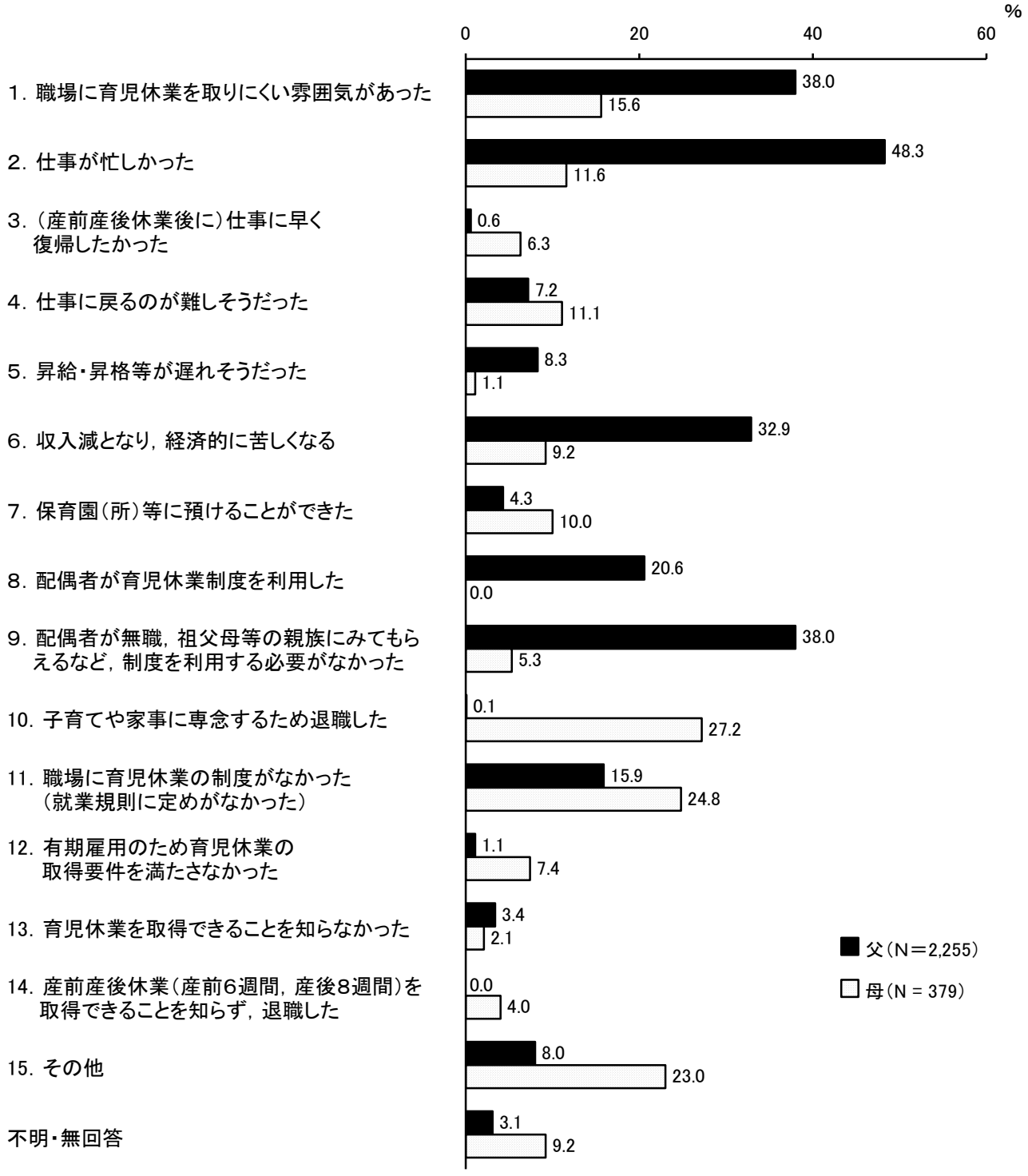


問２３－１で「取得していない」を選択した方についてお聞きします。

問２３－２　その方が，育児休業を取得していない理由について，当てはまる番号すべてに○をつけてください。

父親では，「２．仕事が忙しかった」の割合が４８．３％と最も高く，次いで「１．職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」，「９．配偶者が無職，祖父母等の親族にみてもらえるなど，制度を利用する必要がなかった」の割合が３８．０％となっています。

母親では，「１０．子育てや家事に専念するため退職した」の割合が２７．２％と最も高く，次いで「１１．職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」の割合が２４．８％，「１．職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の割合が１５．６％となっています。



［父　家族類型別］

家族類型別にみると，「共働き」で「8．配偶者が育児休業制度を利用した」の割合が，「フルタイム・パート」で「11．職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」の割合が，他の区分に比べ高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	仕事が忙しかった	（産前産後休業後に）仕事に早く復帰したかった	仕事に戻るのが難しそうだった	昇給・昇格等が遅れそうだった	収入減となり，経済的に苦しくなる	保育園（所）等に預けることができた	配偶者が育児休業制度を利用した
ひとり親	28	35.7	53.6	－	14.3	10.7	39.3	3.6	17.9
共働き	555	41.1	48.5	0.7	7.7	7.9	34.8	8.6	58.7
フルタイム・パート	528	39.4	49.1	0.6	7.4	7.4	35.2	6.4	15.0
専業主婦	962	36.3	47.6	0.6	7.0	8.8	30.0	0.9	2.7
両親ともパート	15	20.0	40.0	－	－	－	20.0	－	－
両親とも無業	9	66.7	44.4	－	－	－	55.6	－	－

区分	配偶者が無職，祖父母等の親族にみてもらえるなど，制度を利用する必要がなかった	子育てや家事に専念するため退職した	職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	育児休業を取得できることを知らなかった	産前産後休業（産前6週間，産後8週間）を取得できることを知らず，退職した	その他	不明・無回答
ひとり親	25.0	－	10.7	－	3.6	－	10.7	10.7
共働き	10.8	0.2	13.0	1.3	2.0	－	7.2	4.0
フルタイム・パート	38.6	0.2	21.8	1.5	4.5	－	6.8	2.3
専業主婦	54.3	－	14.7	0.5	3.3	－	8.7	2.7
両親ともパート	26.7	－	20.0	13.3	－	－	6.7	13.3
両親とも無業	44.4	－	44.4	－	22.2	－	－	－

［母　家族類型別］

家族類型別にみると，「ひとり親」で「6．収入減となり，経済的に苦しくなる」の割合が，「共働き」で「2．仕事が忙しかった」の割合が，「専業主婦」で「10．子育てや家事に専念するため退職した」の割合が，他の区分に比べ高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	仕事が忙しかった	（産前産後休業後に）仕事に早く復帰したかった	仕事に戻るのが難しそうだった	昇給・昇格等が遅れそうだった	収入減となり，経済的に苦しくなる	保育園（所）等に預けることができた	配偶者が育児休業制度を利用した
ひとり親	28	21.4	25.0	17.9	14.3	3.6	28.6	17.9	－
共働き	65	23.1	27.7	12.3	12.3	3.1	15.4	16.9	－
フルタイム・パート	117	15.4	6.8	5.1	12.0	0.9	7.7	12.8	－
専業主婦	135	12.6	5.9	1.5	10.4	－	4.4	3.0	－
両親ともパート	9	22.2	11.1	11.1	11.1	－	11.1	－	－
両親とも無業	2	－	－	－	－	－	－	－	－

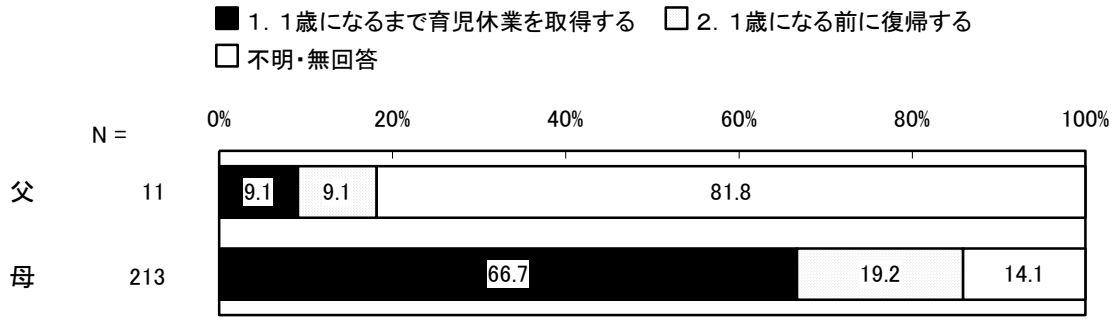
区分	配偶者が無職，祖父母等の親族にみてもらえるなど，制度を利用する必要がなかった	子育てや家事に専念するため退職した	職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	育児休業を取得できることを知らなかった	産前産後休業（産前6週間，産後8週間）を取得できることを知らず，退職した	その他	不明・無回答
ひとり親	7.1	21.4	28.6	14.3	7.1	10.7	21.4	3.6
共働き	6.2	12.3	29.2	3.1	－	－	30.8	7.7
フルタイム・パート	6.0	16.2	29.1	9.4	1.7	5.1	20.5	9.4
専業主婦	4.4	45.9	18.5	5.9	1.5	3.0	21.5	8.9
両親ともパート	－	22.2	44.4	11.1	11.1	22.2	22.2	－
両親とも無業	－	－	－	－	－	－	100.0	－

問２３－１で「育休取得中」を選んだ方についてお聞きます。

問２３－３　その方は，宛名のお子さんが１歳になったときに必ず利用できる保育施設等がある場合，１歳になるまで育児休業を取得しますか。次のいずれかの番号に○をつけてください。

父親では，「１．１歳になるまで育児休業を取得する」，「２．１歳になる前に復帰する」の割合が９．１％となっています。

母親では，「１．１歳になるまで育児休業を取得する」の割合が６６．７％，「２．１歳になる前に復帰する」の割合が１９．２％となっています。

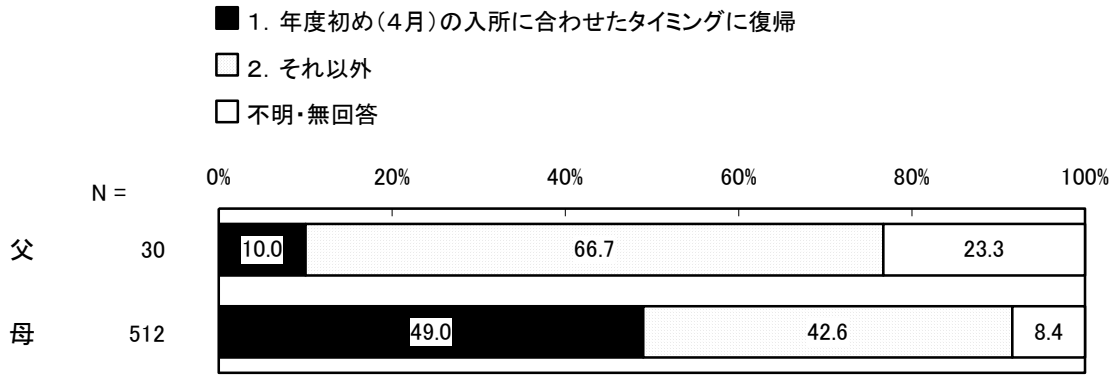


問２３－１で「育休取得後に職場復帰した」を選んだ方についてお聞きします。

問２３－４　その方が，育児休業から職場復帰したのは，次のいずれでしたか。当てはまる番号に○をつけてください。

父親では，「２．それ以外」の割合が６６．７％，「１．年度初め（４月）の入所に合わせたタイミングに復帰」の割合が１０．０％となっています。

母親では，「１．年度初め（４月）の入所に合わせたタイミングに復帰」の割合が４９．０％，「２．それ以外」の割合が４２．６％となっています。



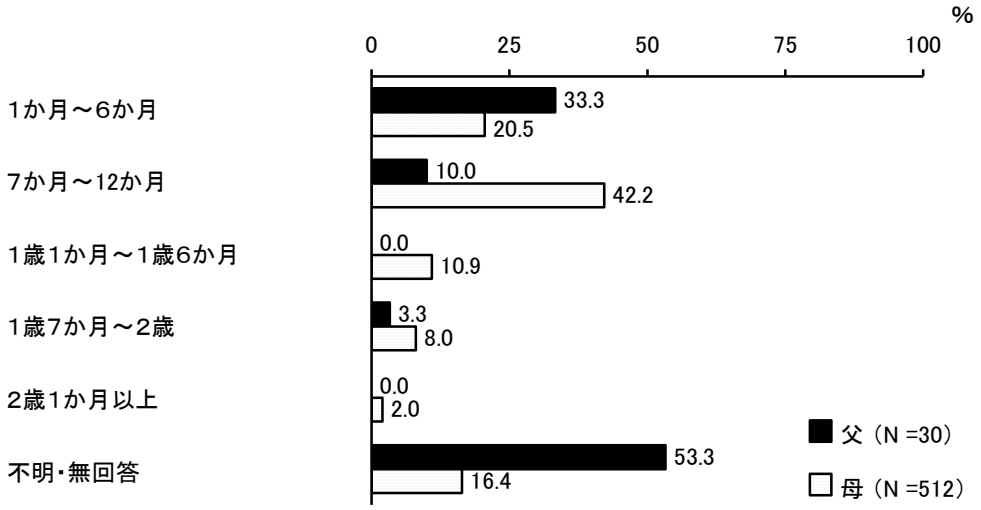
問２３－１で「育休取得後に職場復帰した」を選んだ方についてお聞きします。

問２３－５　その方が，育児休業から職場復帰したときのお子さんの年齢はいくつでしたか。また，希望としては，お子さんがいくつのときまで取得したかったですか（勤務先の育児休業制度の取得可能期間内で記入）。

【職場復帰したときのお子さんの年齢】

父親では，「１か月～６か月」の割合が３３．３％と最も高く，次いで「７か月～１２か月」の割合が１０．０％となっています。

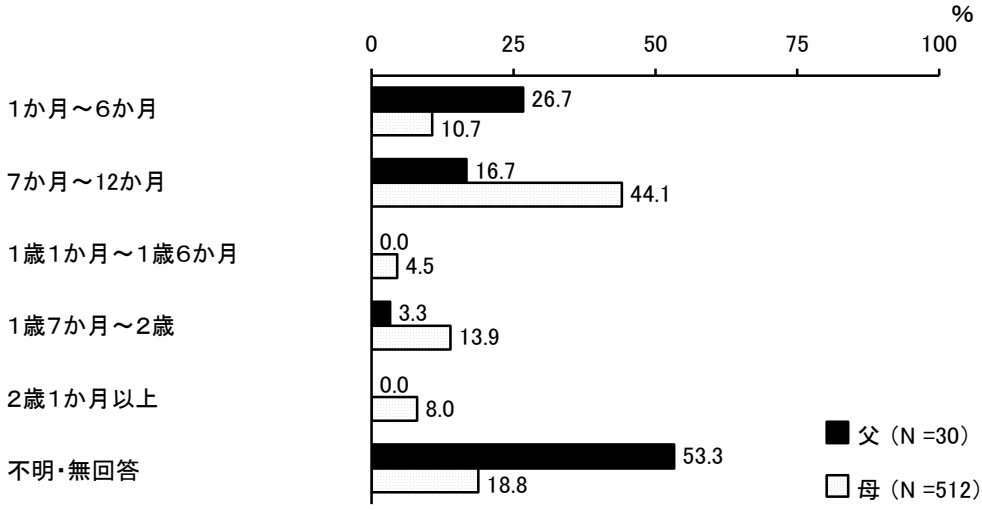
母親では，「７か月～１２か月」の割合が４２．２％と最も高く，次いで「１か月～６か月」の割合が２０．５％，「１歳１か月～１歳６か月」の割合が１０．９％となっています。



【希望していた復帰時期のお子さんの年齢】

父親では，「１か月～６か月」の割合が２６．７％と最も高く，次いで「７か月～１２か月」の割合が１６．７％となっています。

母親では，「７か月～１２か月」の割合が４４．１％と最も高く，次いで「１歳７か月～２歳」の割合が１３．９％，「１か月～６か月」の割合が１０．７％となっています。

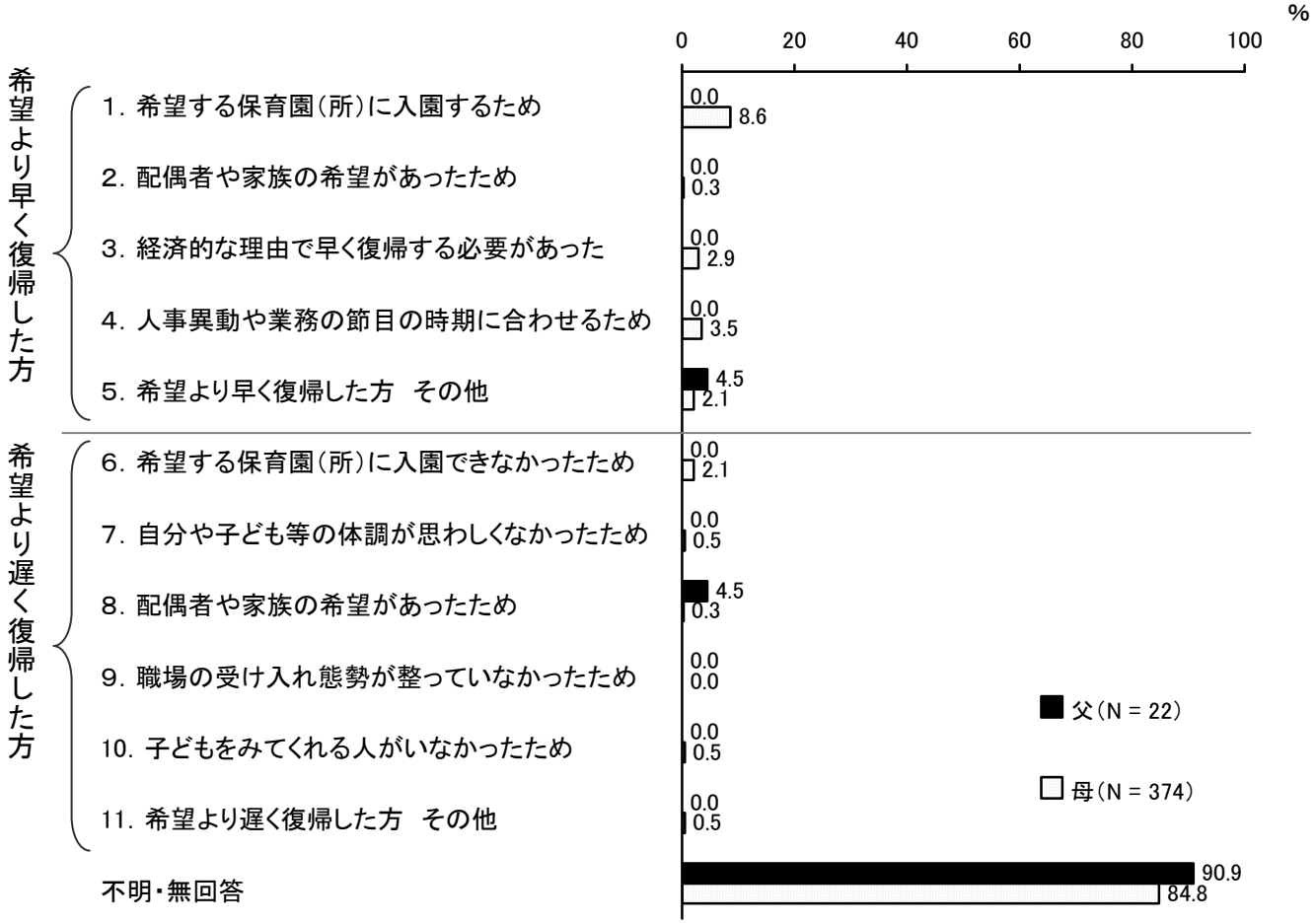


問２３－４で実際の復帰と希望が異なる方についてお聞きします。

問２３－６　その方が，希望の時期に職場復帰しなかった理由として，当てはまるものの番号すべてに○をつけてください。

父親では，「５．希望より早く復帰した方　その他」，「８．配偶者や家族の希望があったため」の割合が４．５％となっています。

母親では，「１．希望する保育園（所）に入園するため」の割合が８．６％と最も高くなっています。

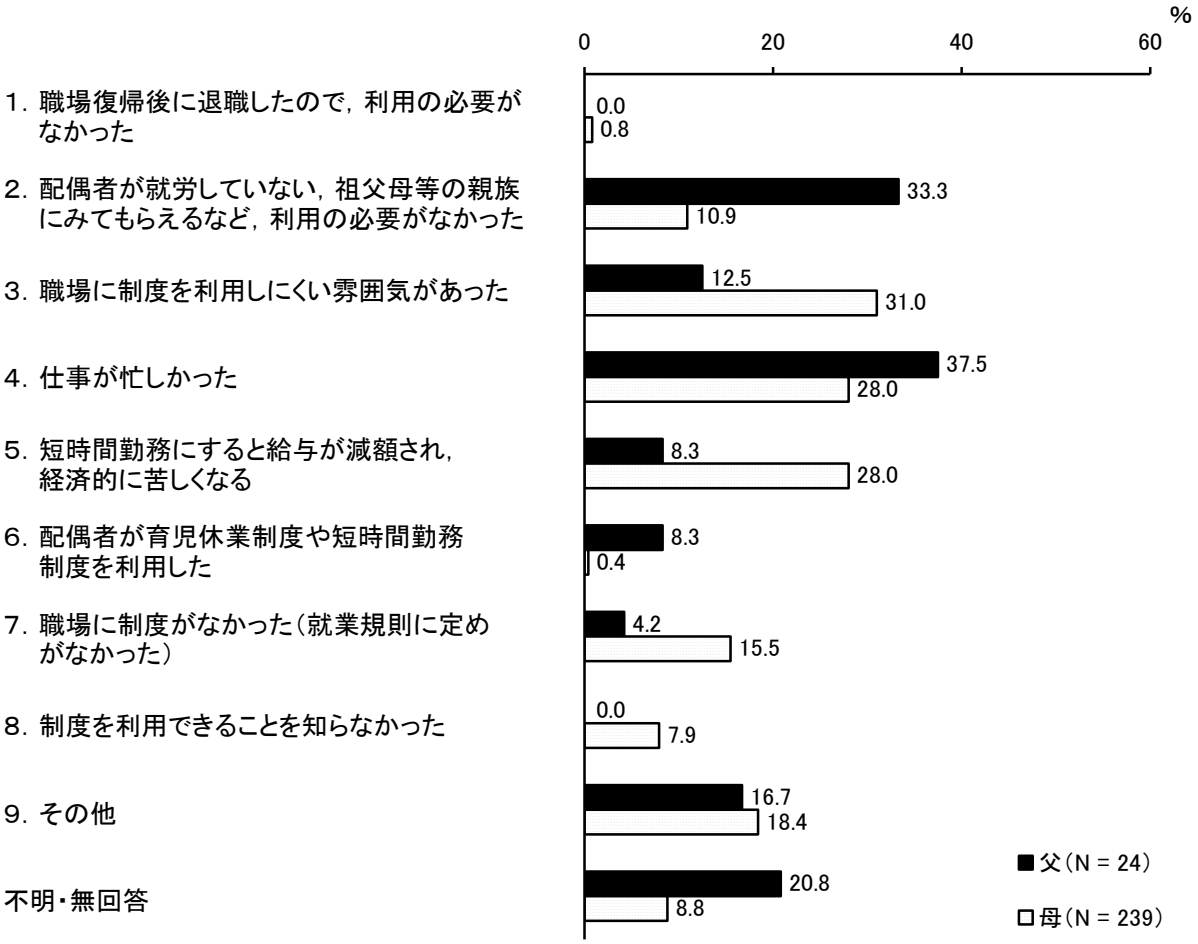


問２３－１で「育休取得後に職場復帰したが，短時間勤務制度を利用しなかった」を選んだ方についてお聞きます。

問２３－７　その方が，短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

父親では，「４．仕事が忙しかった」の割合が３７．５％と最も高く，次いで「２．配偶者が就労していない，祖父母等の親族にみてもらえるなど，利用の必要がなかった」の割合が３３．３％，「３．職場に制度を利用しにくい雰囲気があった」の割合が１２．５％となっています。

母親では，「３．職場に制度を利用しにくい雰囲気があった」の割合が３１．０％と最も高く，次いで「４．仕事が忙しかった」，「５．短時間勤務にすると給与が減額され，経済的に苦しくなる」の割合が２８．０％となっています。

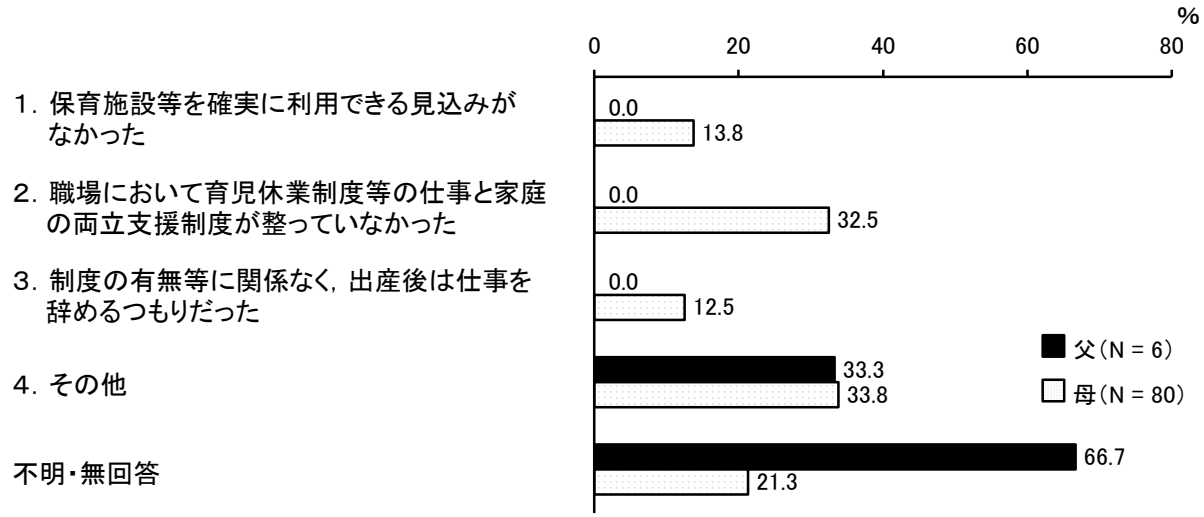


問２３－１で「育児休業取得中に離職した」を選んだ方についてお聞きします。

問２３－８　その方が，離職した理由として，当てはまるものの番号すべてに○をつけてください。

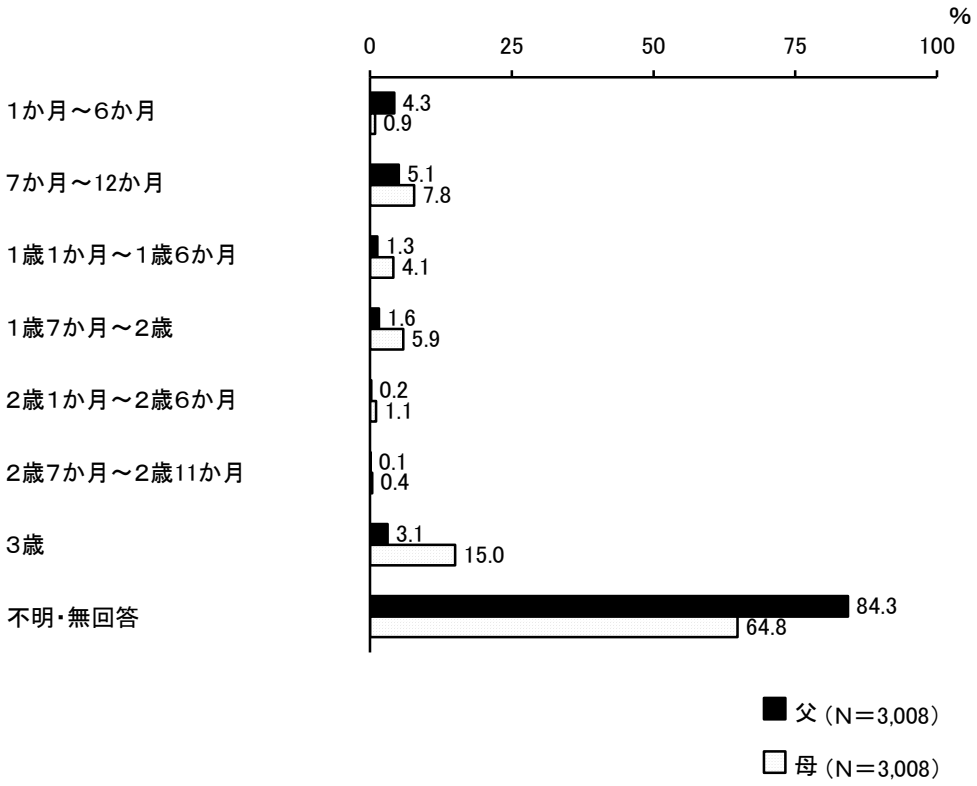
父親では，有効回答はありません。

母親では，「２．職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整っていなかった」の割合が３２．５％と最も高く，次いで「１．保育施設等を確実に利用できる見込みがなかった」の割合が１３．８％，「３．制度の有無等に関係なく，出産後は仕事を辞めるつもりだった」の割合が１２．５％となっています。



問２３－９　お勤め先に育児のために３歳まで休暇を取得できる制度があった場合，希望としては何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

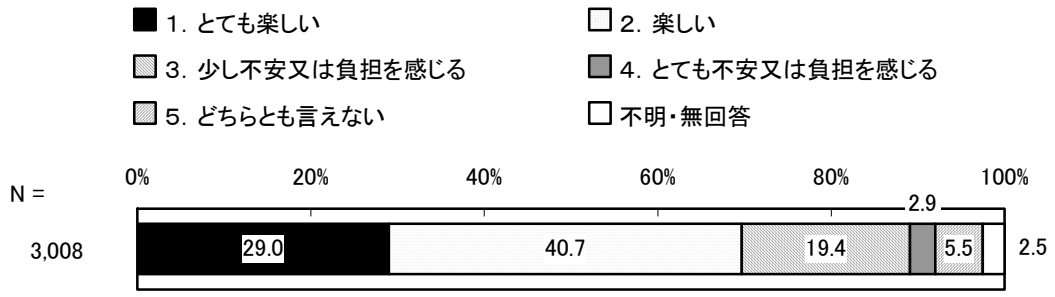
父親，母親ともに「無回答」が最も多くなっていますが，父親では「７か月～１２か月」の５．１%，母親では「３歳」の１５．０%が，次いで高くなっています。



11　その他子育てに関することについて

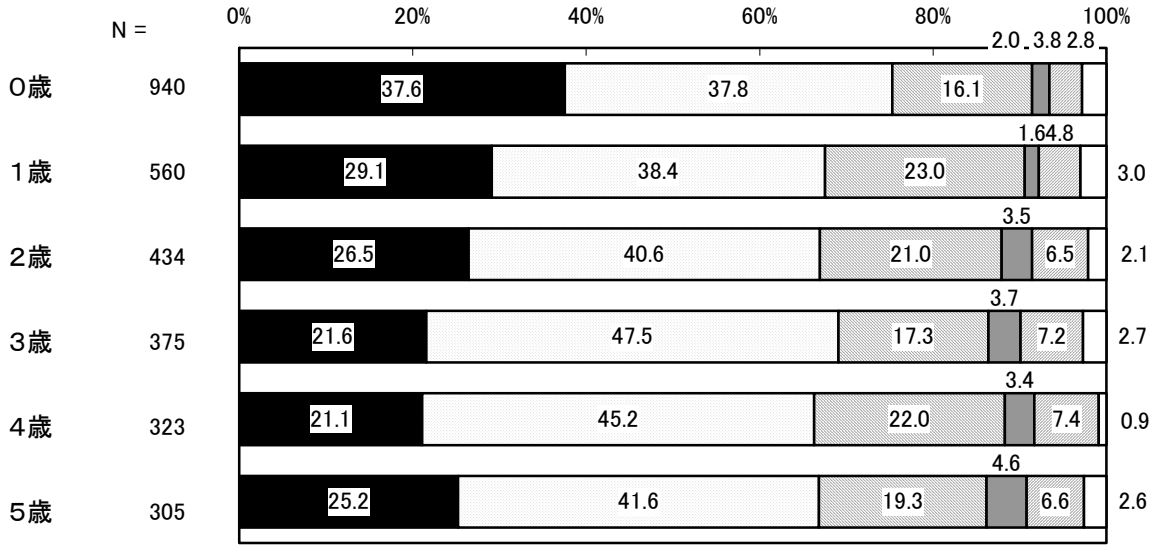
問２４　子育てをしている今の気持ちについて，最も当てはまる番号１つに○をつけてください。

「１．とても楽しい」が２９．０%，「２．楽しい」が４０．７%に対し，「３．少し不安又は負担を感じる」が１９．４%，「４．とても不安又は負担を感じる」が２．９%となっています。



［子どもの年齢別］

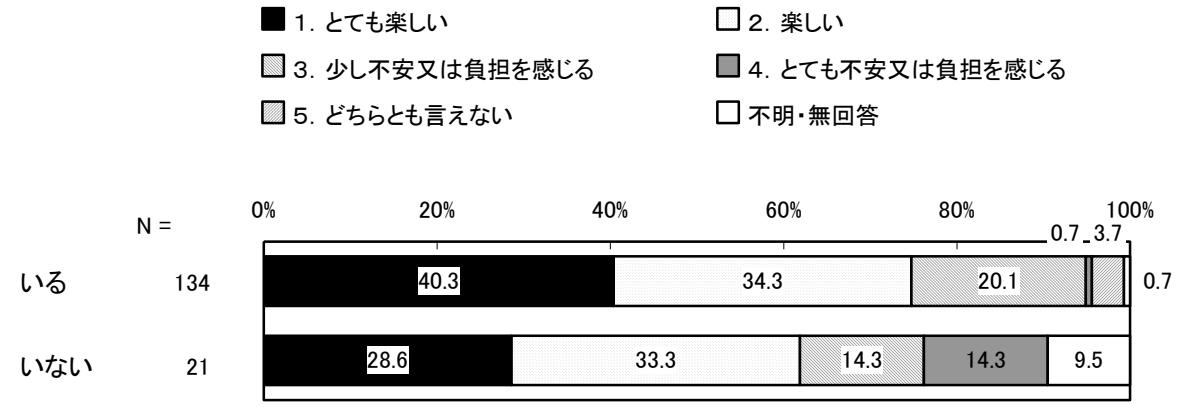
子どもの年齢別にみると，年齢が上がるにつれて「１．とても楽しい」の割合が減少し，「４．とても不安又は負担を感じる」の割合が増加する傾向が伺えます。



［子育て仲間の有無別（父）］

子育て仲間の有無別にみると，「いない」に比べ「いる」の方が「１．とても楽しい」，「２．楽しい」を合わせた“楽しい”の割合が高くなっています。

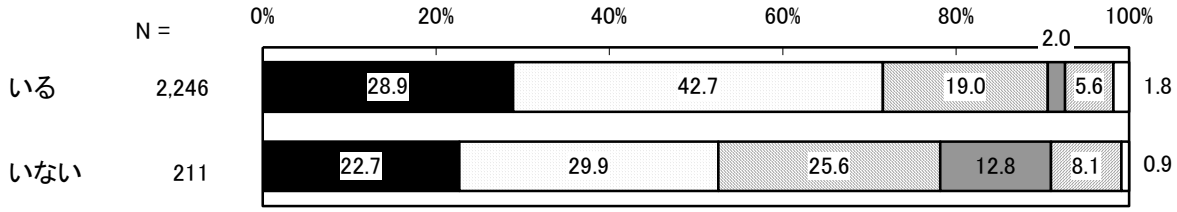
一方，「いない」では「いる」に比べ，「４．とても不安又は負担を感じる」の割合が，大幅に高くなっています。



［子育て仲間の有無別（母）］

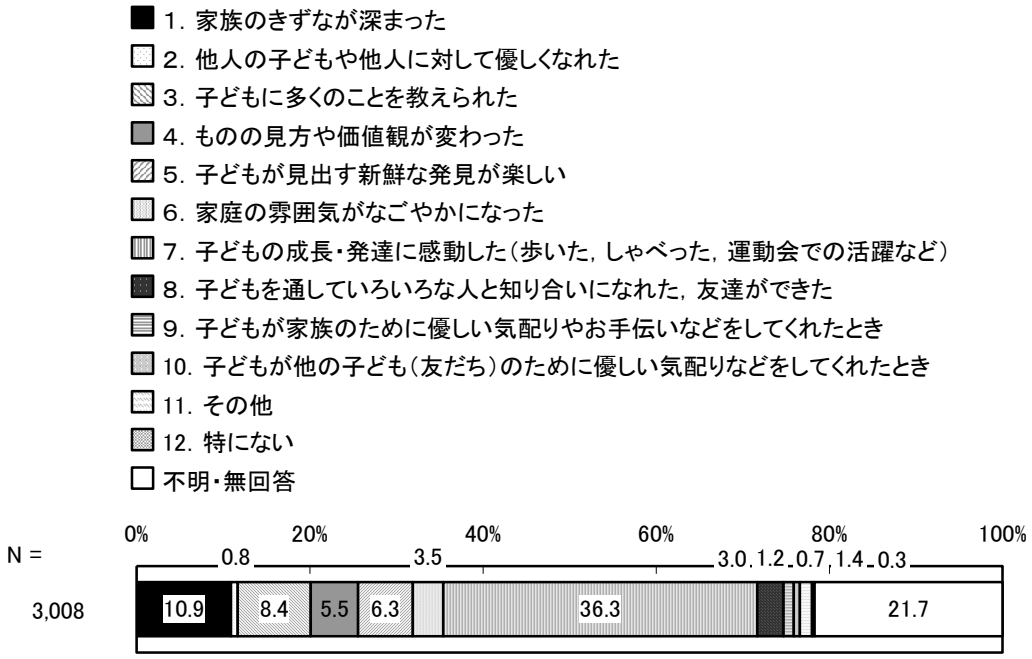
子育て仲間の有無別にみると，「いない」に比べ「いる」の方が“楽しい”の割合が高くなっています。

一方，「いない」では「いる」に比べ，「３．少し不安又は負担を感じる」，「４．とても不安又は負担を感じる」を合わせた“不安又は負担を感じる”の割合が，大幅に高くなっています。



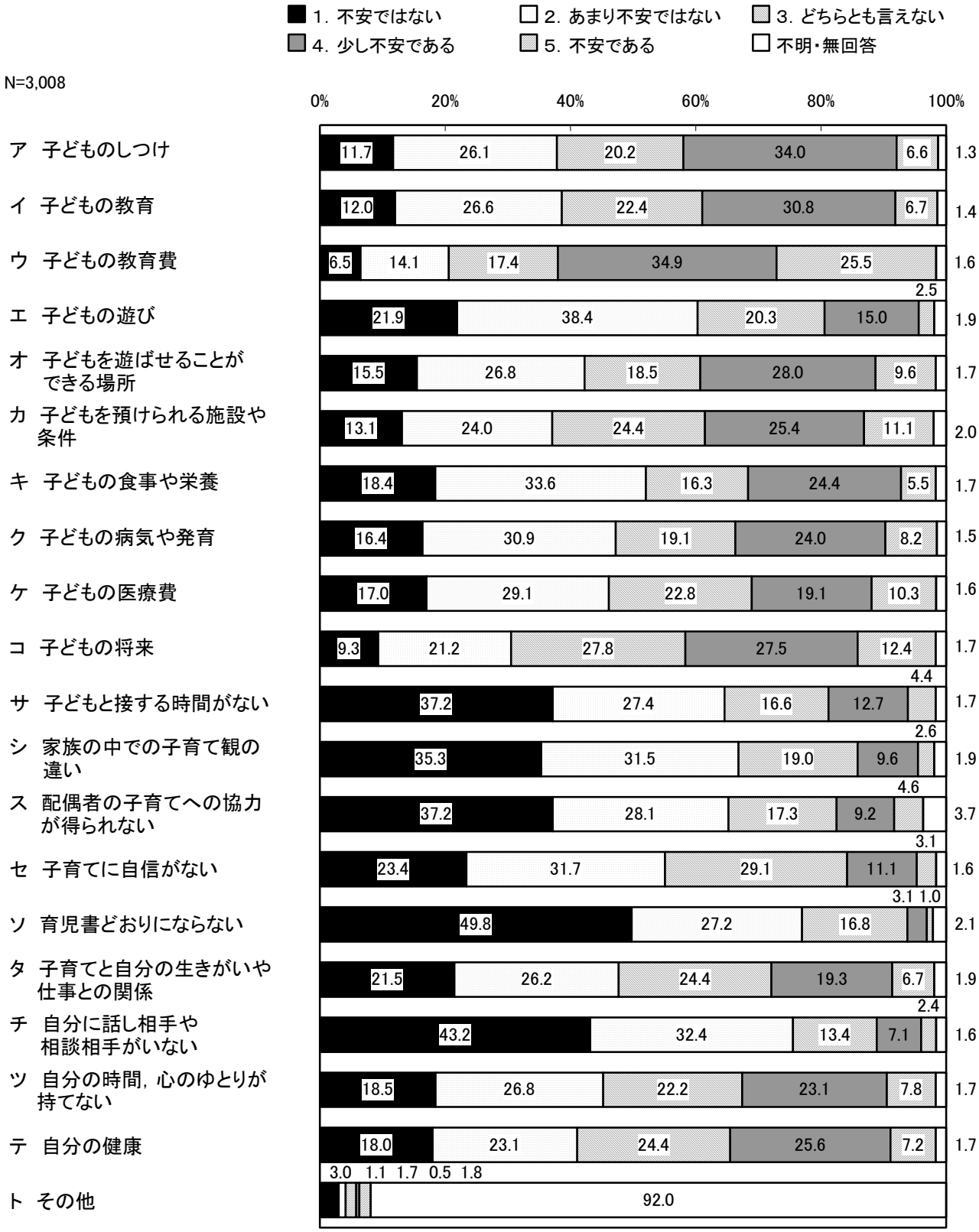
問２５　子育てをしていて，「楽しい」「良かった」と感じること，感じるときについて，最も当てはまる番号１つに○をつけてください。

「7．子どもの成長・発達に感動した（歩いた，しゃべった，運動会での活躍など）」の割合が３６．３％と最も高く，次いで「１．家族のきずなが深まった」の割合が１０．９％となっています。



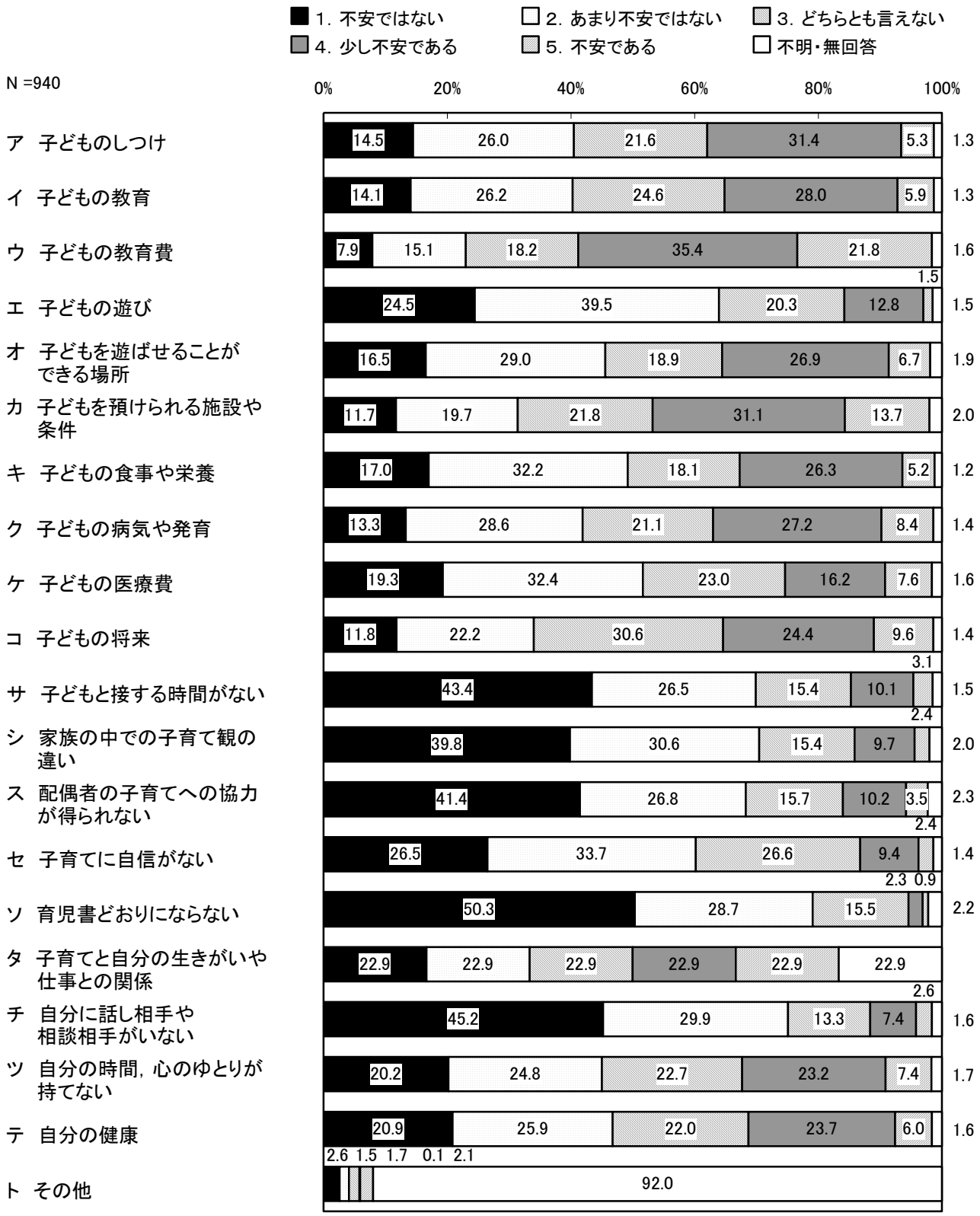
問２６　宛名のお子さんを育てていて，日頃不安に感じていることはありますか。各項目について，最も当てはまる番号１つに○をつけてください。

「ウ　子どもの教育費」で「４．少し不安である」，「５．不安である」を合わせた“不安である”の割合が６０．４％と高くなっています。

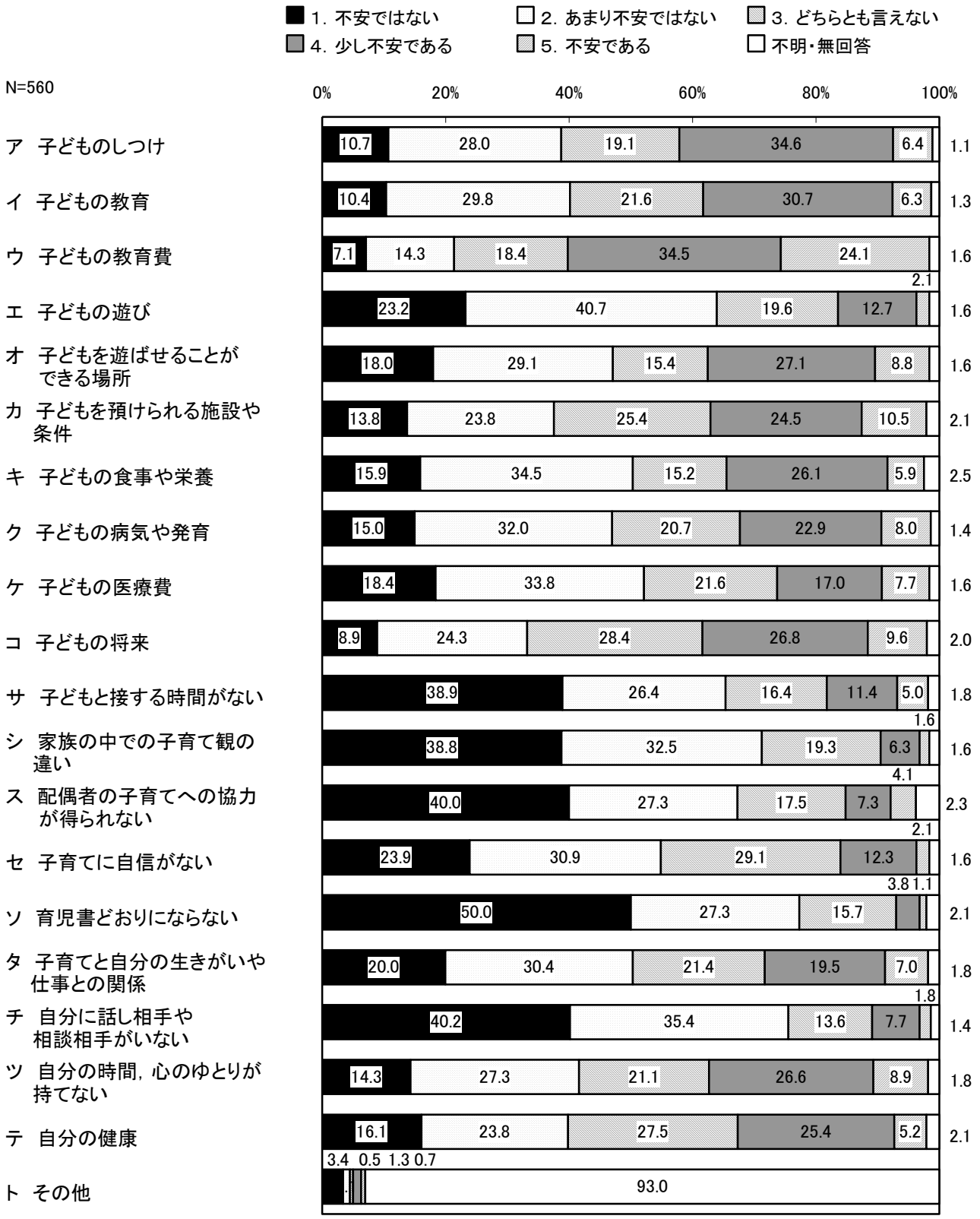


【子どもの年齢別】

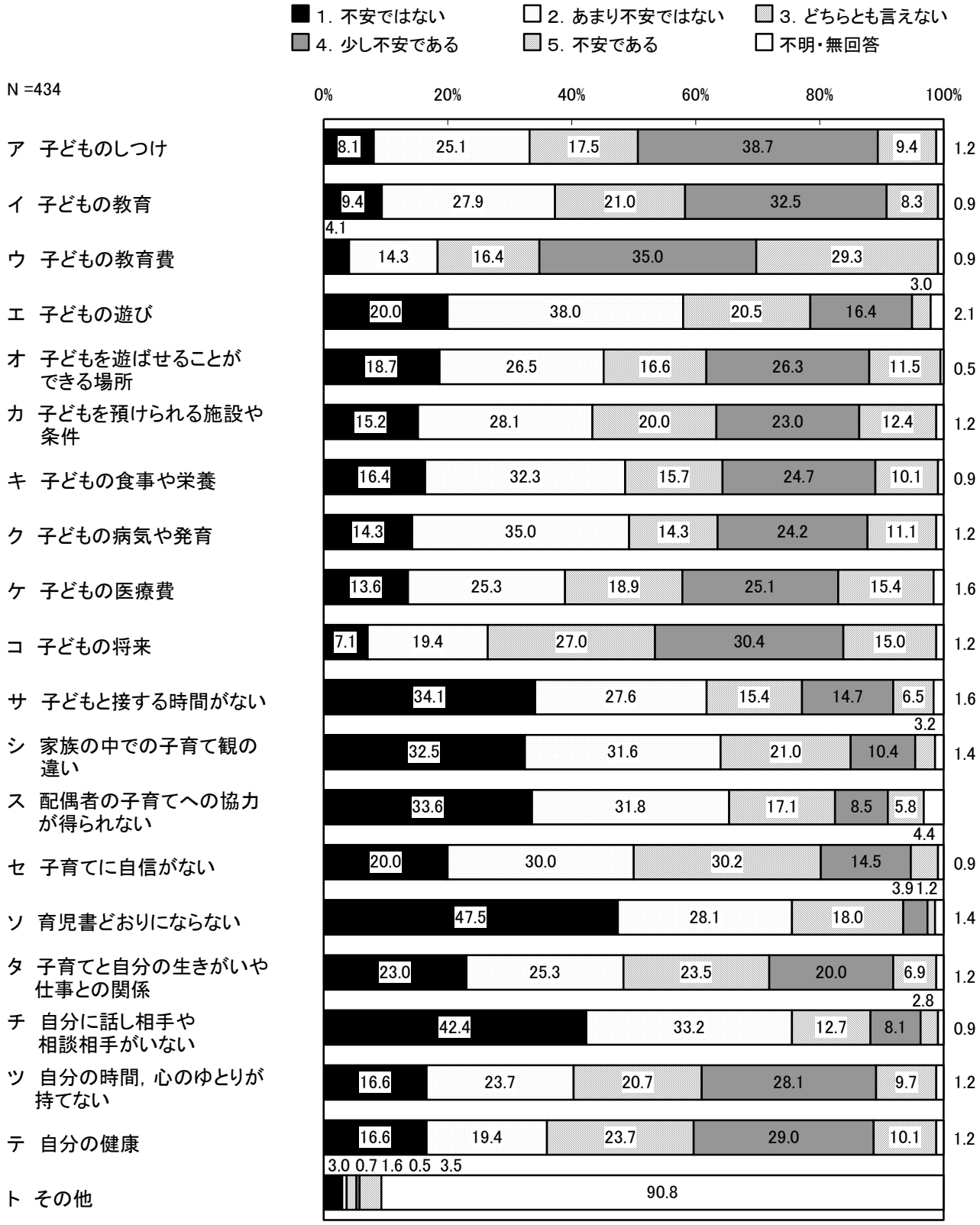
［０歳］


1. 不安ではない
2. あまり不安ではない
3. どちらとも言えない
4. 少し不安である
5. 不安である
不明・無回答
N =940
0%
20%
40%
60%
80%
100%
ア 子どものしつけ 14.5 26.0 21.6 31.4 5.3 1.3
イ 子どもの教育 14.1 26.2 24.6 28.0 5.9 1.3
ウ 子どもの教育費 7.9 15.1 18.2 35.4 21.8 1.6
エ 子どもの遊び 24.5 39.5 20.3 12.8 1.5 1.5
オ 子どもを遊ばせることができる場所 16.5 29.0 18.9 26.9 6.7 1.9
カ 子どもを預けられる施設や条件 11.7 19.7 21.8 31.1 13.7 2.0
キ 子どもの食事や栄養 17.0 32.2 18.1 26.3 5.2 1.2
ク 子どもの病気や発育 13.3 28.6 21.1 27.2 8.4 1.4
ケ 子どもの医療費 19.3 32.4 23.0 16.2 7.6 1.6
コ 子どもの将来 11.8 22.2 30.6 24.4 9.6 3.1 1.4
サ 子どもと接する時間がない 43.4 26.5 15.4 10.1 2.4 1.5
シ 家族の中での子育て観の違い 39.8 30.6 15.4 9.7 2.4 2.0
ス 配偶者の子育てへの協力が得られない 41.4 26.8 15.7 10.2 3.5 2.3
セ 子育てに自信がない 26.5 33.7 26.6 9.4 2.3 0.9 1.4
ソ 育児書どおりにならない 50.3 28.7 15.5 2.6 2.2
タ 子育てと自分の生きがいや仕事との関係 22.9 22.9 22.9 22.9 22.9 22.9 2.6
チ 自分に話し相手や相談相手がいない 45.2 29.9 13.3 7.4 1.6
ツ 自分の時間，心のゆとりが持てない 20.2 24.8 22.7 23.2 7.4 1.7
テ 自分の健康 20.9 25.9 22.0 23.7 6.0 1.6
ト その他 2.6 1.5 1.7 0.1 2.1 92.0

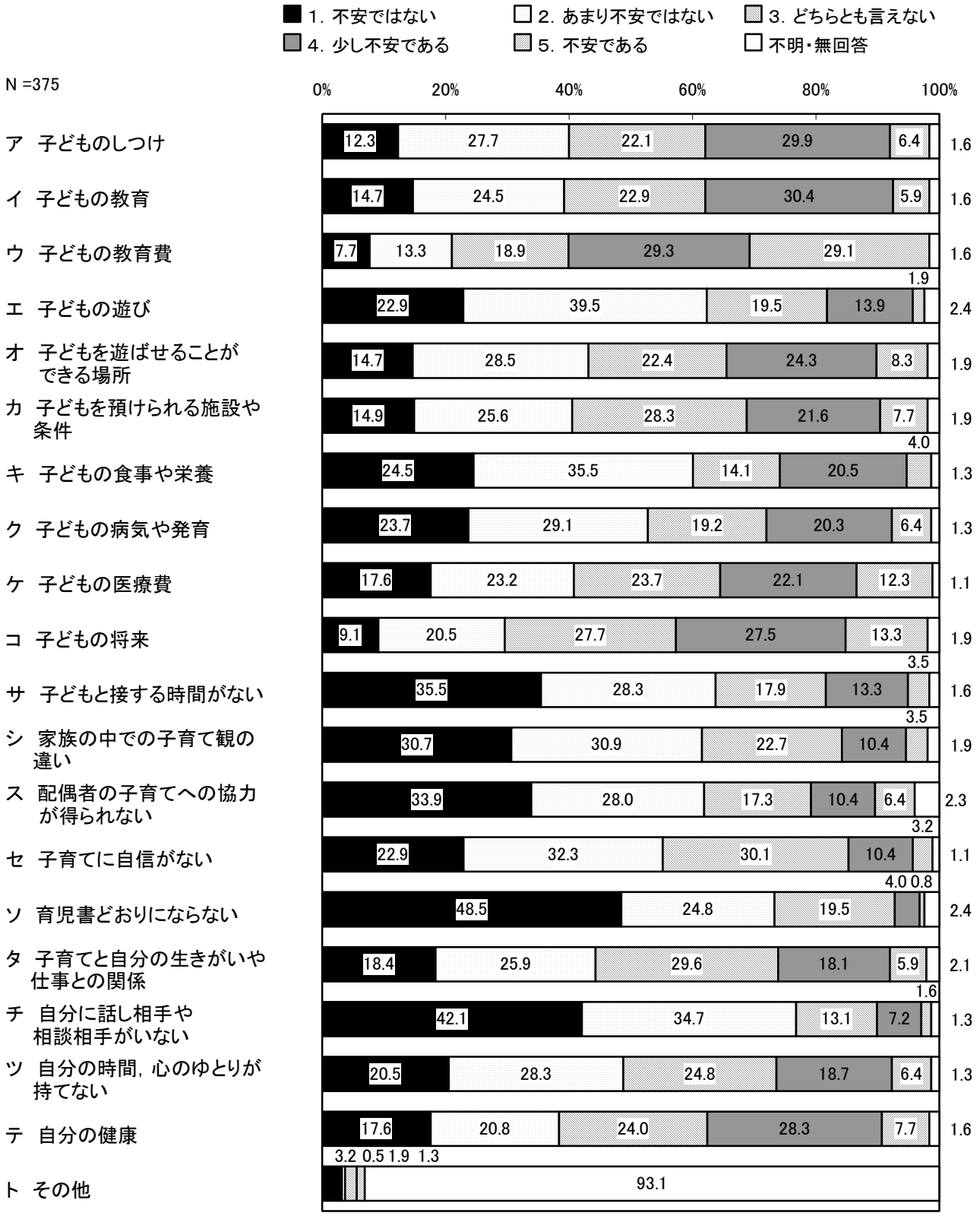
［１歳］


1. 不安ではない
2. あまり不安ではない
3. どちらとも言えない
4. 少し不安である
5. 不安である
不明・無回答
N=560
0%
20%
40%
60%
80%
100%
ア 子どものしつけ 10.7 28.0 19.1 34.6 6.4 1.1
イ 子どもの教育 10.4 29.8 21.6 30.7 6.3 1.3
ウ 子どもの教育費 7.1 14.3 18.4 34.5 24.1 1.6
エ 子どもの遊び 23.2 40.7 19.6 12.7 2.1 1.6
オ 子どもを遊ばせることができる場所 18.0 29.1 15.4 27.1 8.8 1.6
カ 子どもを預けられる施設や条件 13.8 23.8 25.4 24.5 10.5 2.1
キ 子どもの食事や栄養 15.9 34.5 15.2 26.1 5.9 2.5
ク 子どもの病気や発育 15.0 32.0 20.7 22.9 8.0 1.4
ケ 子どもの医療費 18.4 33.8 21.6 17.0 7.7 1.6
コ 子どもの将来 8.9 24.3 28.4 26.8 9.6 2.0
サ 子どもと接する時間がない 38.9 26.4 16.4 11.4 5.0 1.8
シ 家族の中での子育て観の違い 38.8 32.5 19.3 6.3 1.6 1.6
ス 配偶者の子育てへの協力が得られない 40.0 27.3 17.5 7.3 4.1 2.3
セ 子育てに自信がない 23.9 30.9 29.1 12.3 2.1 1.6
ソ 育児書どおりにならない 50.0 27.3 15.7 3.8 1.1 2.1
タ 子育てと自分の生きがいや仕事との関係 20.0 30.4 21.4 19.5 7.0 1.8
チ 自分に話し相手や相談相手がいない 40.2 35.4 13.6 7.7 1.8 1.4
ツ 自分の時間，心のゆとりが持てない 14.3 27.3 21.1 26.6 8.9 1.8
テ 自分の健康 16.1 23.8 27.5 25.4 5.2 2.1
ト その他 3.4 0.5 1.3 0.7 93.0

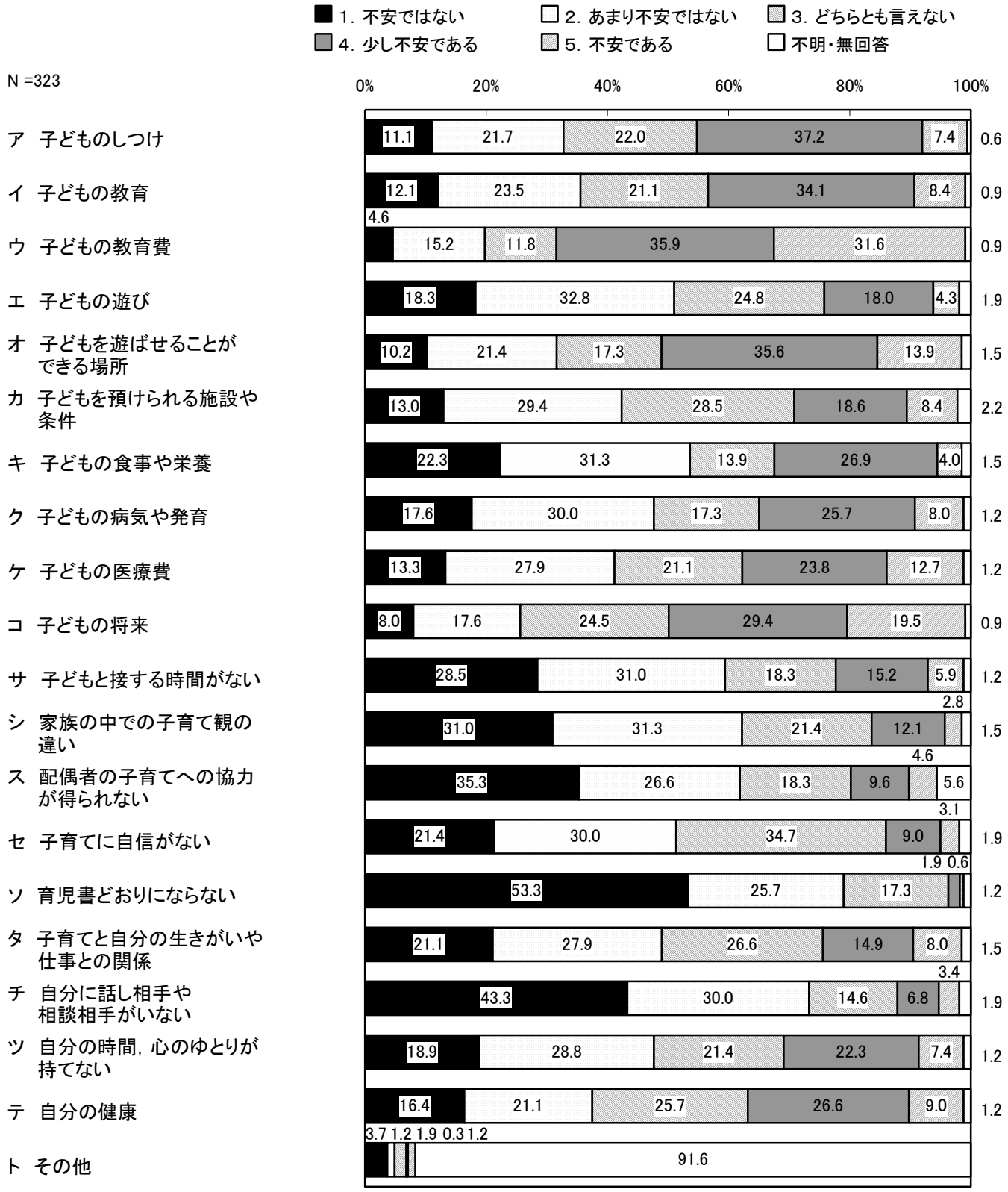
［２歳］


1．不安ではない
2．あまり不安ではない
3．どちらとも言えない
4．少し不安である
5．不安である
不明・無回答
N =434
0%
20%
40%
60%
80%
100%
ア 子どものしつけ 8.1 25.1 17.5 38.7 9.4 1.2
イ 子どもの教育 9.4 27.9 21.0 32.5 8.3 0.9
ウ 子どもの教育費 4.1 14.3 16.4 35.0 29.3 0.9
エ 子どもの遊び 3.0 20.0 38.0 20.5 16.4 2.1
オ 子どもを遊ばせることができる場所 18.7 26.5 16.6 26.3 11.5 0.5
カ 子どもを預けられる施設や条件 15.2 28.1 20.0 23.0 12.4 1.2
キ 子どもの食事や栄養 16.4 32.3 15.7 24.7 10.1 0.9
ク 子どもの病気や発育 14.3 35.0 14.3 24.2 11.1 1.2
ケ 子どもの医療費 13.6 25.3 18.9 25.1 15.4 1.6
コ 子どもの将来 7.1 19.4 27.0 30.4 15.0 1.2
サ 子どもと接する時間がない 34.1 27.6 15.4 14.7 6.5 1.6
シ 家族の中での子育て観の違い 3.2 32.5 31.6 21.0 10.4 1.4
ス 配偶者の子育てへの協力が得られない 33.6 31.8 17.1 8.5 5.8
セ 子育てに自信がない 4.4 20.0 30.0 30.2 14.5 0.9
ソ 育児書どおりにならない 3.9 1.2 47.5 28.1 18.0 1.4
タ 子育てと自分の生きがいや仕事との関係 23.0 25.3 23.5 20.0 6.9 1.2
チ 自分に話し相手や相談相手がいない 2.8 42.4 33.2 12.7 8.1 0.9
ツ 自分の時間，心のゆとりが持てない 16.6 23.7 20.7 28.1 9.7 1.2
テ 自分の健康 16.6 19.4 23.7 29.0 10.1 1.2
ト その他 3.0 0.7 1.6 0.5 3.5 90.8

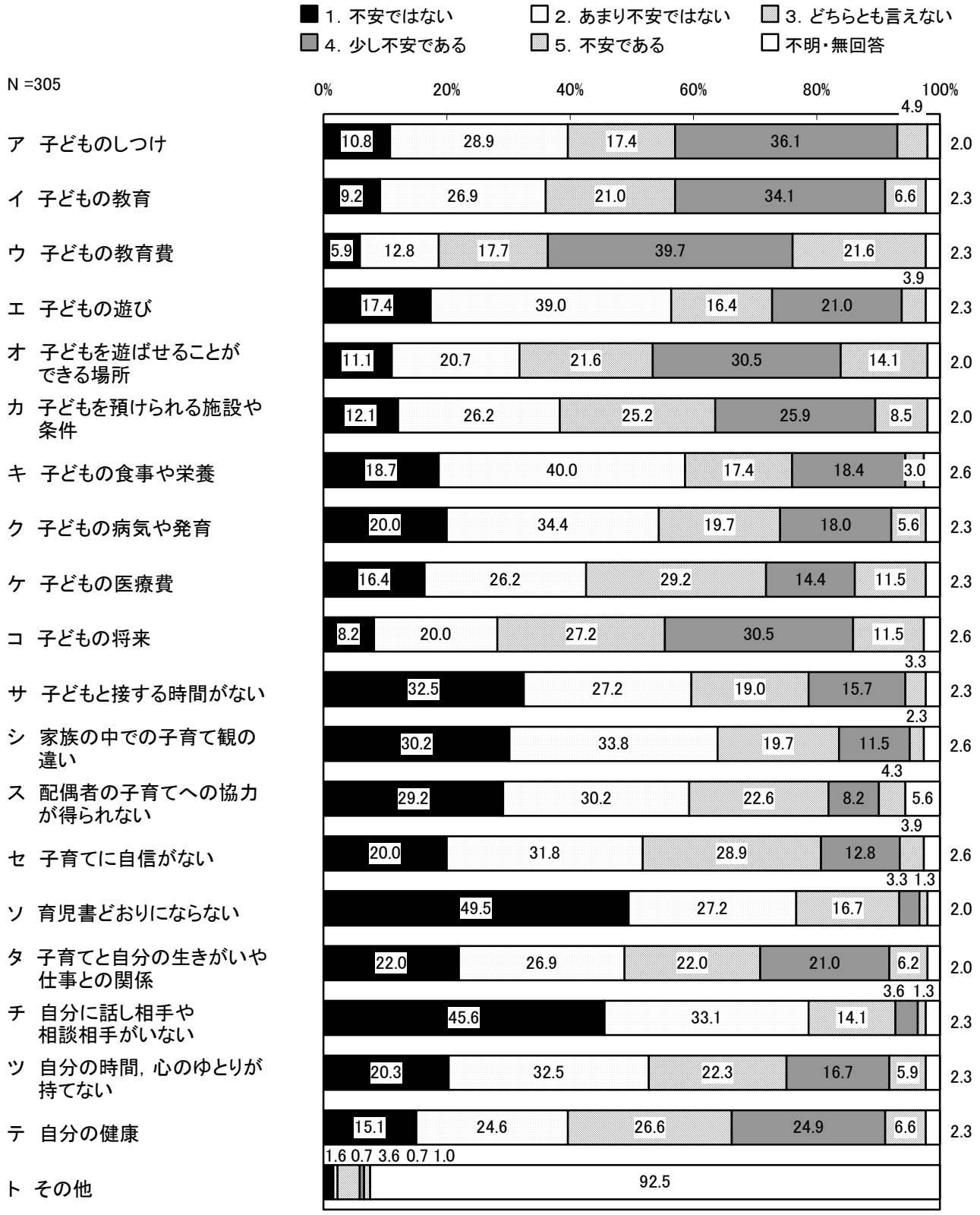
［３歳］


1．不安ではない
2．あまり不安ではない
3．どちらとも言えない
4．少し不安である
5．不安である
不明・無回答
N =375
0%
20%
40%
60%
80%
100%
ア 子どものしつけ 12.3 27.7 22.1 29.9 6.4 1.6
イ 子どもの教育 14.7 24.5 22.9 30.4 5.9 1.6
ウ 子どもの教育費 7.7 13.3 18.9 29.3 29.1 1.6
エ 子どもの遊び 22.9 39.5 19.5 13.9 1.9 2.4
オ 子どもを遊ばせることができる場所 14.7 28.5 22.4 24.3 8.3 1.9
カ 子どもを預けられる施設や条件 14.9 25.6 28.3 21.6 7.7 1.9
キ 子どもの食事や栄養 24.5 35.5 14.1 20.5 4.0 1.3
ク 子どもの病気や発育 23.7 29.1 19.2 20.3 6.4 1.3
ケ 子どもの医療費 17.6 23.2 23.7 22.1 12.3 1.1
コ 子どもの将来 9.1 20.5 27.7 27.5 13.3 1.9
サ 子どもと接する時間がない 35.5 28.3 17.9 13.3 3.5 1.6
シ 家族の中での子育て観の違い 30.7 30.9 22.7 10.4 3.5 1.9
ス 配偶者の子育てへの協力が得られない 33.9 28.0 17.3 10.4 6.4 2.3
セ 子育てに自信がない 22.9 32.3 30.1 10.4 3.2 1.1
ソ 育児書どおりにならない 48.5 24.8 19.5 4.0 0.8 2.4
タ 子育てと自分の生きがいや仕事との関係 18.4 25.9 29.6 18.1 5.9 2.1
チ 自分に話し相手や相談相手がいない 42.1 34.7 13.1 7.2 1.6 1.3
ツ 自分の時間，心のゆとりが持てない 20.5 28.3 24.8 18.7 6.4 1.3
テ 自分の健康 17.6 20.8 24.0 28.3 7.7 1.6
ト その他 3.2 0.5 1.9 1.3 93.1

［４歳］

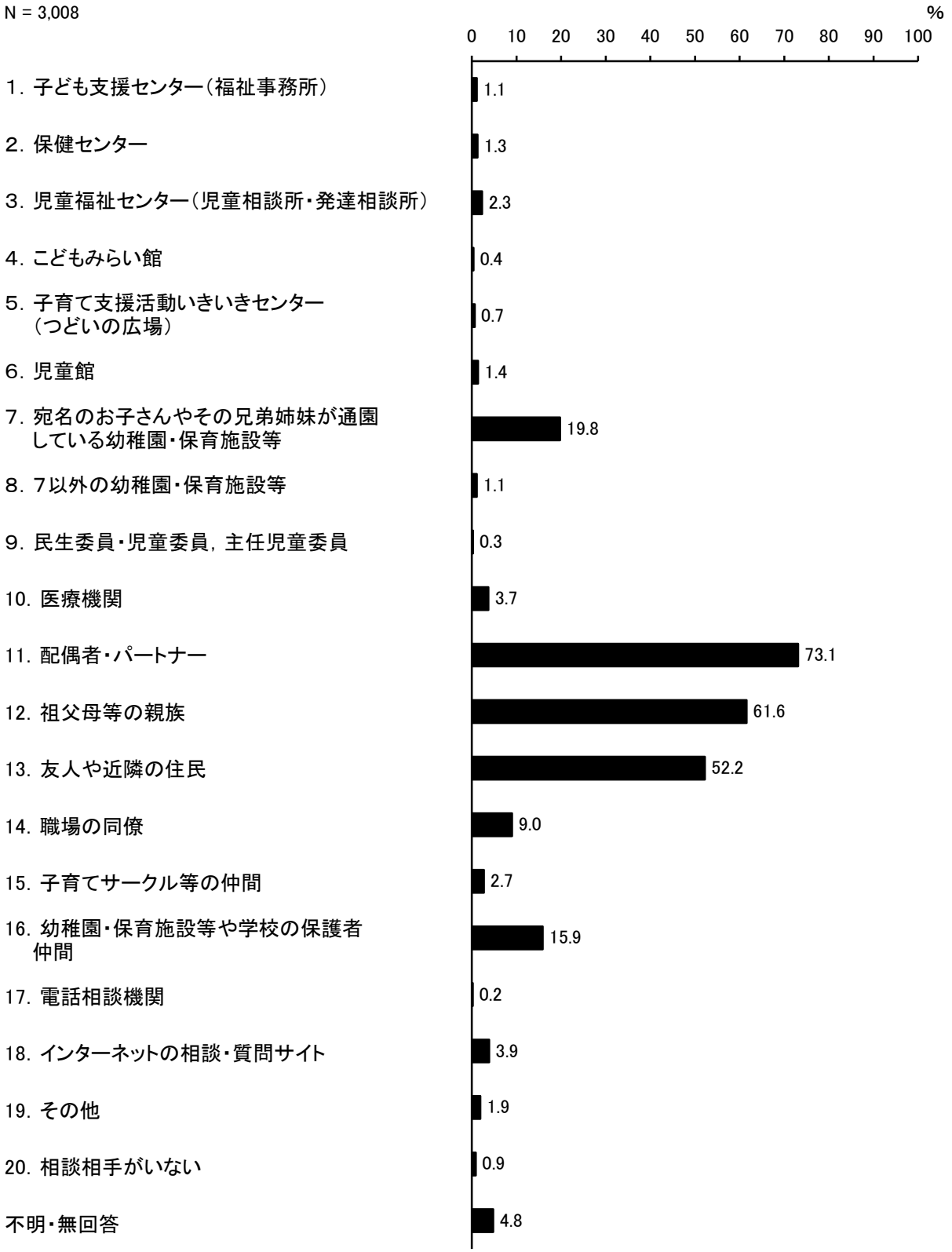

1. 不安ではない
2. あまり不安ではない
3. どちらとも言えない
4. 少し不安である
5. 不安である
不明・無回答
N =323
0%
20%
40%
60%
80%
100%
ア 子どものしつけ 11.1 21.7 22.0 37.2 7.4 0.6
イ 子どもの教育 12.1 23.5 21.1 34.1 8.4 0.9
ウ 子どもの教育費 4.6 15.2 11.8 35.9 31.6 0.9
エ 子どもの遊び 18.3 32.8 24.8 18.0 4.3 1.9
オ 子どもを遊ばせることができる場所 10.2 21.4 17.3 35.6 13.9 1.5
カ 子どもを預けられる施設や条件 13.0 29.4 28.5 18.6 8.4 2.2
キ 子どもの食事や栄養 22.3 31.3 13.9 26.9 4.0 1.5
ク 子どもの病気や発育 17.6 30.0 17.3 25.7 8.0 1.2
ケ 子どもの医療費 13.3 27.9 21.1 23.8 12.7 1.2
コ 子どもの将来 8.0 17.6 24.5 29.4 19.5 0.9
サ 子どもと接する時間がない 28.5 31.0 18.3 15.2 5.9 1.2
シ 家族の中での子育て観の違い 2.8 31.0 31.3 21.4 12.1 1.5
ス 配偶者の子育てへの協力が得られない 4.6 35.3 26.6 18.3 9.6 5.6
セ 子育てに自信がない 3.1 21.4 30.0 34.7 9.0 1.9
ソ 育児書どおりにならない 1.9 0.6 53.3 25.7 17.3 1.2
タ 子育てと自分の生きがいや仕事との関係 21.1 27.9 26.6 14.9 8.0 1.5
チ 自分に話し相手や相談相手がいない 3.4 43.3 30.0 14.6 6.8 1.9
ツ 自分の時間，心のゆとりが持てない 18.9 28.8 21.4 22.3 7.4 1.2
テ 自分の健康 16.4 21.1 25.7 26.6 9.0 1.2
ト その他 3.7 1.2 1.9 0.3 1.2 91.6

［５歳］


1．不安ではない
2．あまり不安ではない
3．どちらとも言えない
4．少し不安である
5．不安である
不明・無回答
N =305
0%
20%
40%
60%
80%
100%
ア 子どものしつけ 10.8 28.9 17.4 36.1 4.9 2.0
イ 子どもの教育 9.2 26.9 21.0 34.1 6.6 2.3
ウ 子どもの教育費 5.9 12.8 17.7 39.7 21.6 2.3
エ 子どもの遊び 17.4 39.0 16.4 21.0 3.9 2.3
オ 子どもを遊ばせることができる場所 11.1 20.7 21.6 30.5 14.1 2.0
カ 子どもを預けられる施設や条件 12.1 26.2 25.2 25.9 8.5 2.0
キ 子どもの食事や栄養 18.7 40.0 17.4 18.4 3.0 2.6
ク 子どもの病気や発育 20.0 34.4 19.7 18.0 5.6 2.3
ケ 子どもの医療費 16.4 26.2 29.2 14.4 11.5 2.3
コ 子どもの将来 8.2 20.0 27.2 30.5 11.5 2.6
サ 子どもと接する時間がない 32.5 27.2 19.0 15.7 3.3 2.3
シ 家族の中での子育て観の違い 30.2 33.8 19.7 11.5 2.3 2.6
ス 配偶者の子育てへの協力が得られない 29.2 30.2 22.6 8.2 4.3 5.6
セ 子育てに自信がない 20.0 31.8 28.9 12.8 3.9 2.6
ソ 育児書どおりにならない 49.5 27.2 16.7 3.3 1.3 2.0
タ 子育てと自分の生きがいや仕事との関係 22.0 26.9 22.0 21.0 6.2 2.0
チ 自分に話し相手や相談相手がいない 45.6 33.1 14.1 3.6 1.3 2.3
ツ 自分の時間，心のゆとりが持てない 20.3 32.5 22.3 16.7 5.9 2.3
テ 自分の健康 15.1 24.6 26.6 24.9 6.6 2.3
ト その他 1.6 0.7 3.6 0.7 1.0 92.5

問２７　宛名のお子さんを育てるうえで，日頃感じられる不安や悩みを，どこに，または誰に相談していますか。多いもの３つまでの番号に○をしてください。

「11．配偶者・パートナー」の割合が７３．１％と最も高く，次いで「12．祖父母等の親族」の割合が６１．６％，「13．友人や近隣の住民」の割合が５２．２％となっています。



［子どもの年齢別］

子どもの年齢別にみると，すべての区分で「11．配偶者・パートナー」の割合が最も高くなっています。

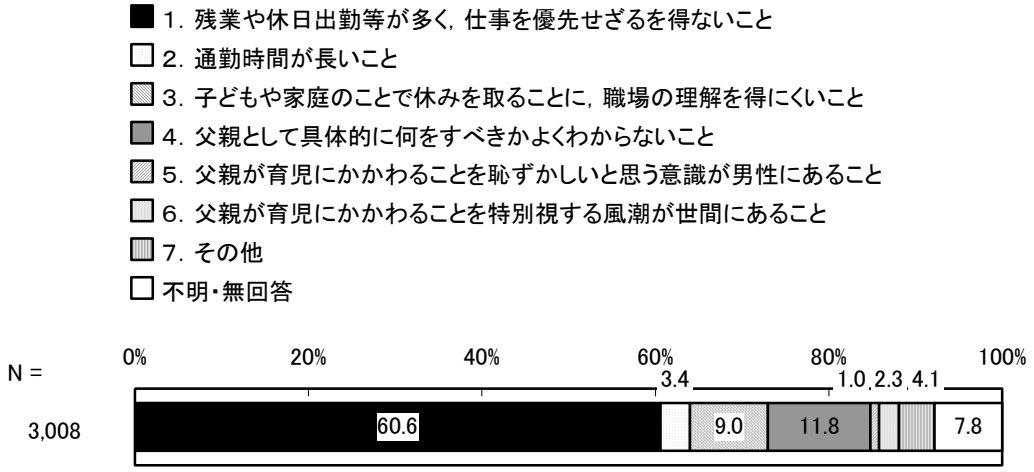
単位：%

区分	有効回答数（件）	子ども支援センター（福祉事務所）	保健センター	児童福祉センター（児童相談所・発達相談所）	こどもみらい館	子育て支援活動いきいきセンター（つどいの広場）	児童館	宛名のお子さんやその兄弟姉妹が通園している幼稚園・保育施設等	7以外の幼稚園・保育施設等	民生委員・児童委員，主任児童委員	医療機関
0歳	940	0.9	2.1	1.0	0.3	1.4	2.0	10.4	0.9	0.2	5.2
1歳	560	1.6	1.8	2.5	0.4	1.6	2.1	17.7	1.1	0.2	2.7
2歳	434	1.2	0.9	1.8	0.5	－	1.8	25.8	1.2	0.5	3.5
3歳	375	0.5	0.3	1.9	－	－	0.3	22.7	1.6	0.5	3.5
4歳	323	0.6	－	3.1	0.3	－	－	30.0	0.6	－	3.1
5歳	305	1.3	0.3	6.2	0.7	－	0.3	30.2	1.6	－	1.3

区分	配偶者・パートナー	祖父母等の親族	友人や近隣の住民	職場の同僚	子育てサークル等の仲間	幼稚園・保育施設等や学校の保護者仲間	電話相談機関	インターネットの相談・質問サイト	その他	相談相手がいない	不明・無回答
0歳	79.4	71.2	55.9	6.4	2.9	7.6	0.2	5.6	1.7	0.6	4.8
1歳	75.9	66.1	52.9	8.6	3.0	13.0	0.2	3.4	2.0	1.1	5.0
2歳	70.5	56.2	47.9	9.9	3.9	17.1	0.2	3.9	1.6	1.2	5.5
3歳	68.8	56.5	50.4	9.6	1.3	24.0	－	3.5	1.9	1.6	3.2
4歳	65.9	53.9	45.8	13.3	1.2	23.5	－	1.5	2.2	0.9	6.5
5歳	66.2	49.2	55.1	10.5	2.0	25.6	0.3	1.6	1.6	0.7	3.6

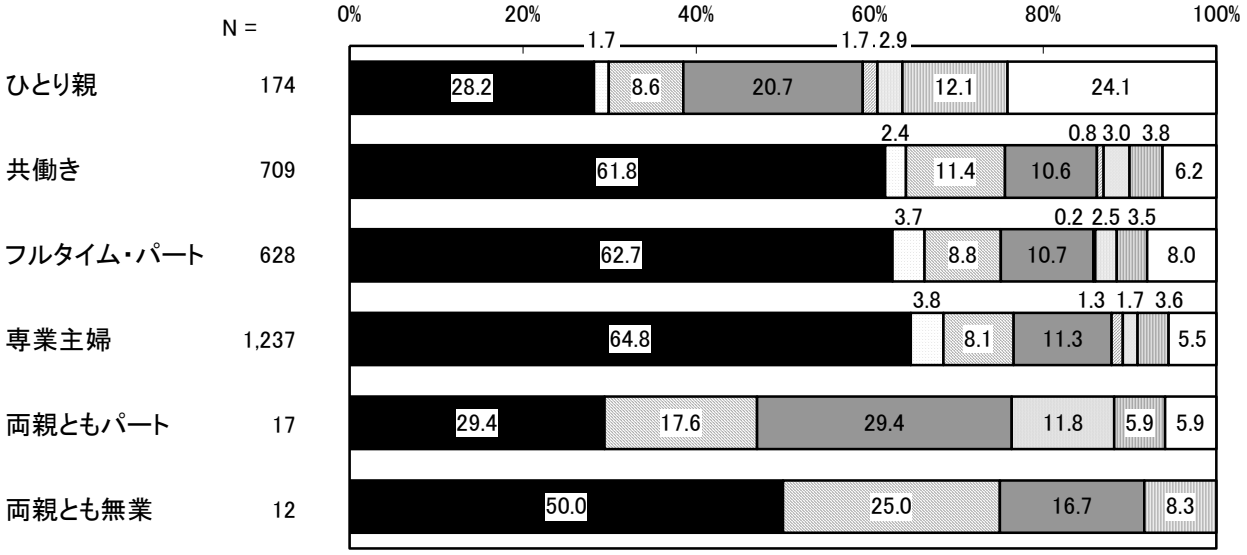
問２８　近年，子育てへの父親のかかわりが少ないことが問題となっていますが，その理由をどのように考えますか。最も当てはまる番号１つに○をつけてください。

「１．残業や休日出勤等が多く，仕事を優先せざるを得ないこと」の割合が６０．６％と最も高く，次いで「４．父親として具体的に何をすべきかよくわからないこと」の割合が１１．８％となっています。



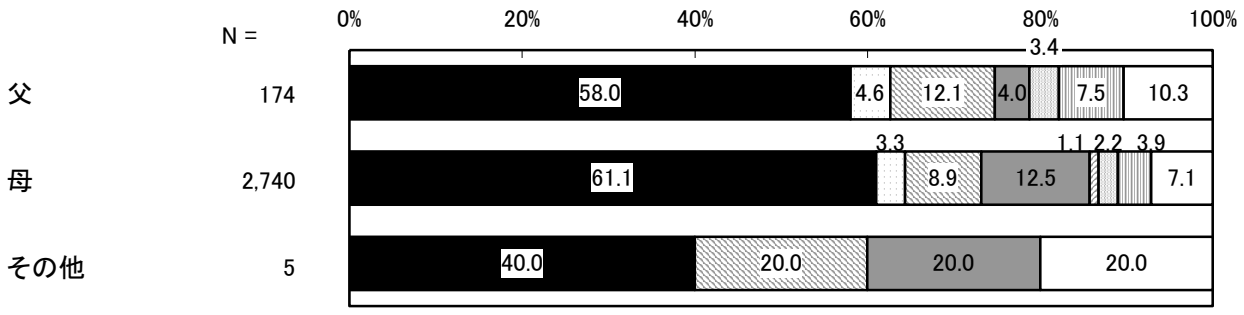
［家族類型別］

家族類型別にみると，「共働き」，「フルタイム・パート」，「専業主婦」で「１．残業や休日出勤等が多く，仕事を優先せざるを得ないこと」の割合が６割を超えています。



［記入者別］

父母別にみると，父母ともに「１．残業や休日出勤等が多く，仕事を優先せざるを得ないこと」の割合が，半数以上と最も高くなっています。

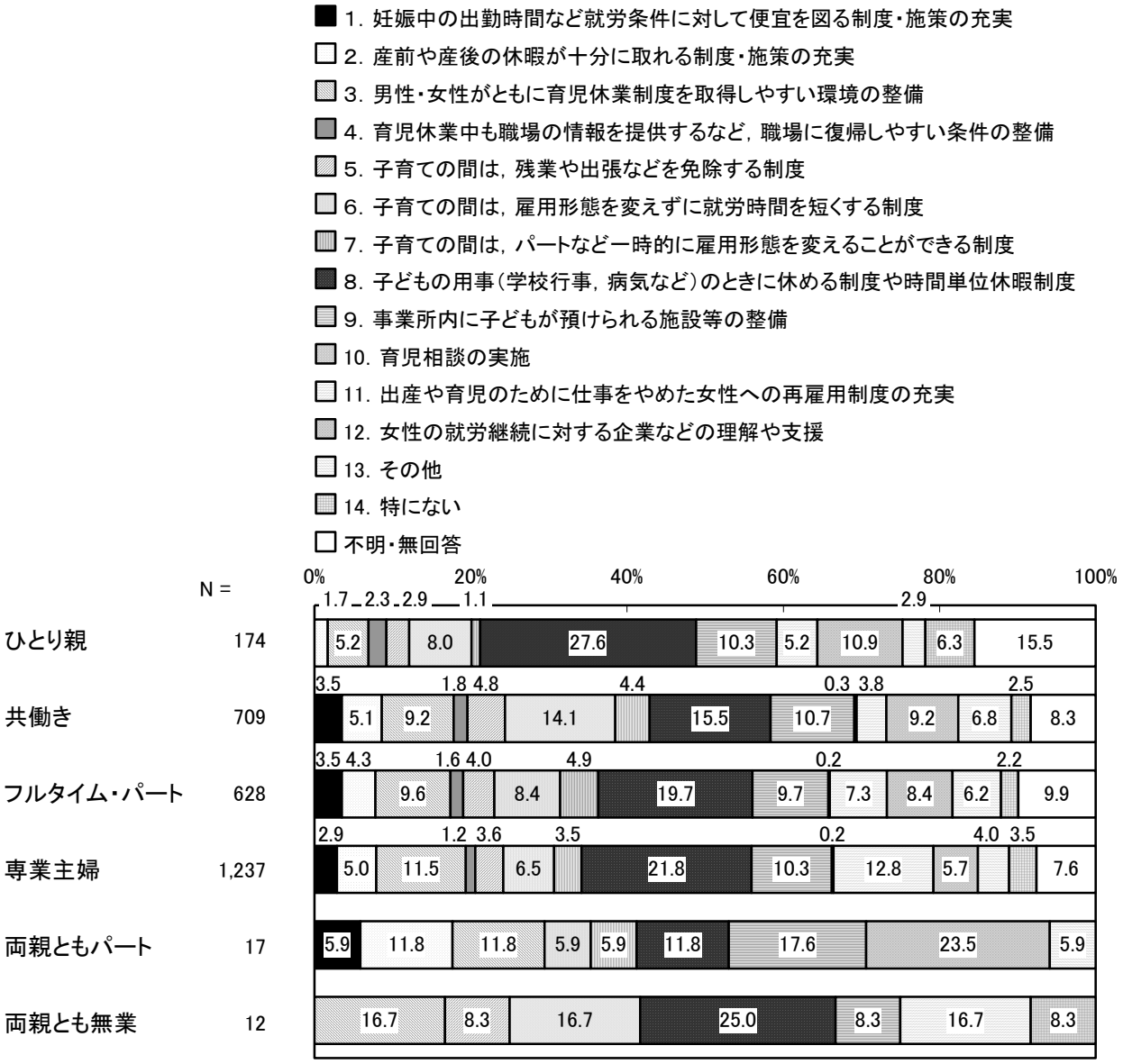


問２９　子育てと仕事の両立を支援していくため，社会全体でどのような制度や支援策に取り組んでほしいと思いますか。最も当てはまる番号１つに○をつけてください。

「８．子どもの用事（学校行事，病気など）のときに休める制度や時間単位休暇制度」の割合が２０．０％と最も高く，次いで「３．男性・女性がともに育児休業制度を取得しやすい環境の整備」，「９．事業所内に子どもが預けられる施設等の整備」の割合が１０．１％となっています。

［家族類型別］

家族類型別にみると，「両親ともパート」では「１２．女性の就労継続に対する企業などの理解や支援」の割合が最も高く，その他の区分では「８．子どもの用事（学校教育，病気など）のときに休める制度や時間単位休暇制度」の割合が最も高くなっています。



単位：上段（件）/下段（%）

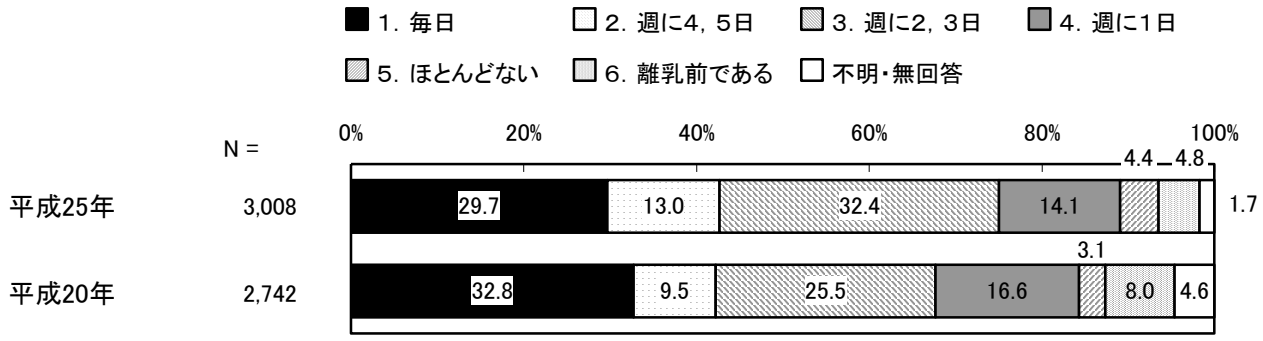
	全　体	妊娠中の出勤時間など就労条件に対して便宜を図る制度・施策の充実	産前や産後の休暇が十分に取れる制度・施策の充実	男性・女性がともに育児休業制度を取得しやすい環境の整備	育児休業中も職場の情報を提供するなど，職場に復帰しやすい条件の整備	子育ての間は，残業や出張などを免除する制度	子育ての間は，雇用形態を変えずに就労時間を短くする制度	子育ての間は，パートなど一時的に雇用形態を変えることができる制度
ひとり親	174	0	3	9	4	5	14	2
	100.0	0.0	1.7	5.2	2.3	2.9	8.0	1.1
共働き	709	25	36	65	13	34	100	31
	100.0	3.5	5.1	9.2	1.8	4.8	14.1	4.4
フルタイム・パート	628	22	27	60	10	25	53	31
	100.0	3.5	4.3	9.6	1.6	4.0	8.4	4.9
専業主婦	1,237	36	62	142	15	44	81	43
	100.0	2.9	5.0	11.5	1.2	3.6	6.5	3.5
両親ともパート	17	1	2	2	0	0	1	1
	100.0	5.9	11.8	11.8	0.0	0.0	5.9	5.9
両親とも無業	12	0	0	2	0	1	2	0
	100.0	0.0	0.0	16.7	0.0	8.3	16.7	0.0

	子どもの用事（学校行事，病気など）のときに休める制度や時間単位休暇制度	事業所内に子どもが預けられる施設等の整備	育児相談の実施	出産や育児のために仕事をやめた女性への再雇用制度の充実	女性の就労継続に対する企業などの理解や支援	その他	特にない	不明・無回答
ひとり親	48	18	0	9	19	5	11	27
	27.6	10.3	0.0	5.2	10.9	2.9	6.3	15.5
共働き	110	76	2	27	65	48	18	59
	15.5	10.7	0.3	3.8	9.2	6.8	2.5	8.3
フルタイム・パート	124	61	1	46	53	39	14	62
	19.7	9.7	0.2	7.3	8.4	6.2	2.2	9.9
専業主婦	270	127	3	158	70	49	43	94
	21.8	10.3	0.2	12.8	5.7	4.0	3.5	7.6
両親ともパート	2	3	0	0	4	1	0	0
	11.8	17.6	0.0	0.0	23.5	5.9	0.0	0.0
両親とも無業	3	1	0	2	0	0	1	0
	25.0	8.3	0.0	16.7	0.0	0.0	8.3	0.0

問３０－１　家族そろっての食事はどのくらいありますか。

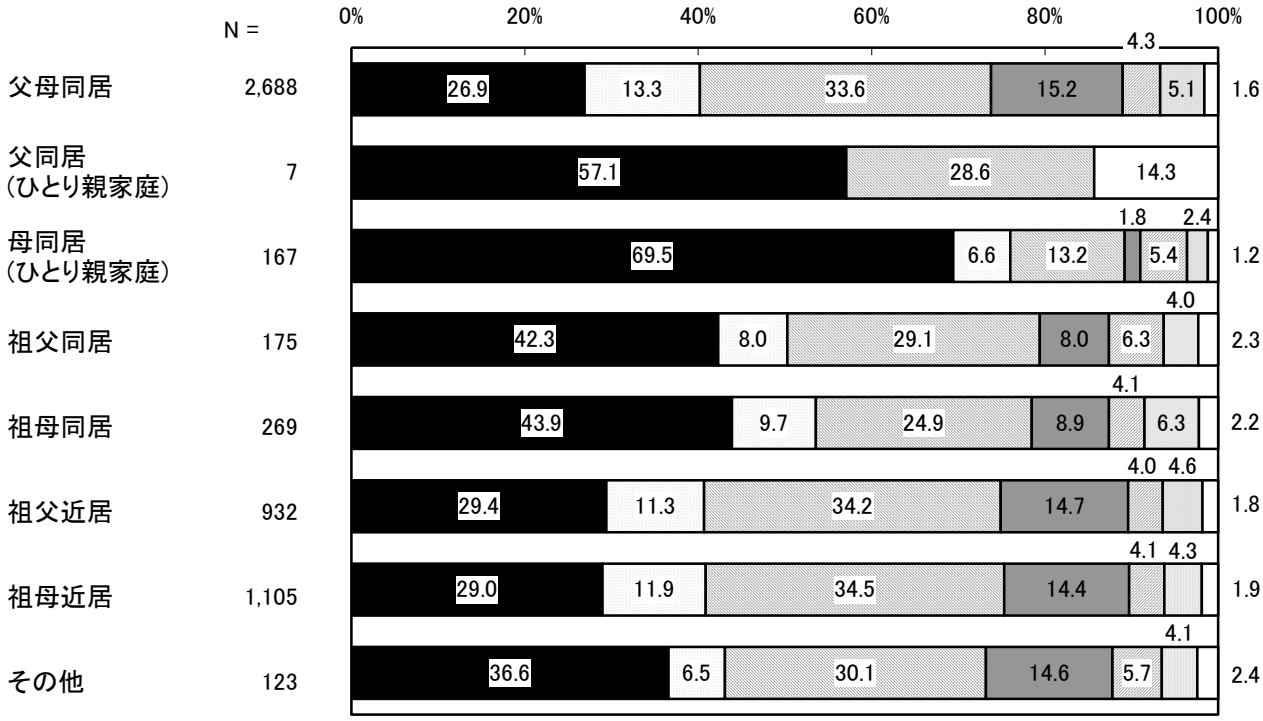
「３．週に２，３日」の割合が３２．４％と最も高く，次いで「１．毎日」の割合が２９．７％，「４．週に１日」の割合が１４．１％となっています。

平成２０年調査と比較すると，「３．週に２，３日」の割合が６．９ポイント高くなっています。



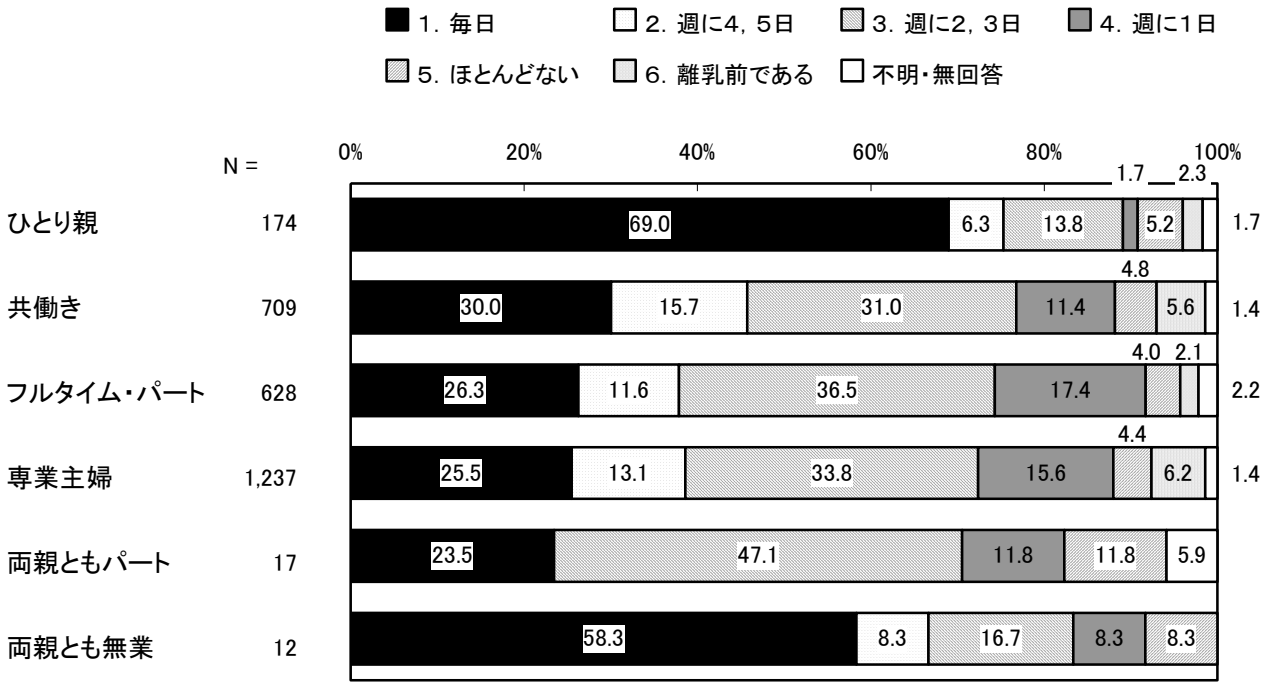
［同居・近居の状況別］

同居・近居の状況別にみると，「父同居（ひとり親家庭）」，「母同居(ひとり親家庭)」，「祖父同居」，「祖母同居」で「1．毎日」の割合が，他の区分に比べ高く，特に「母同居(ひとり親家庭)」で約７割となっています。



［家族類型別］

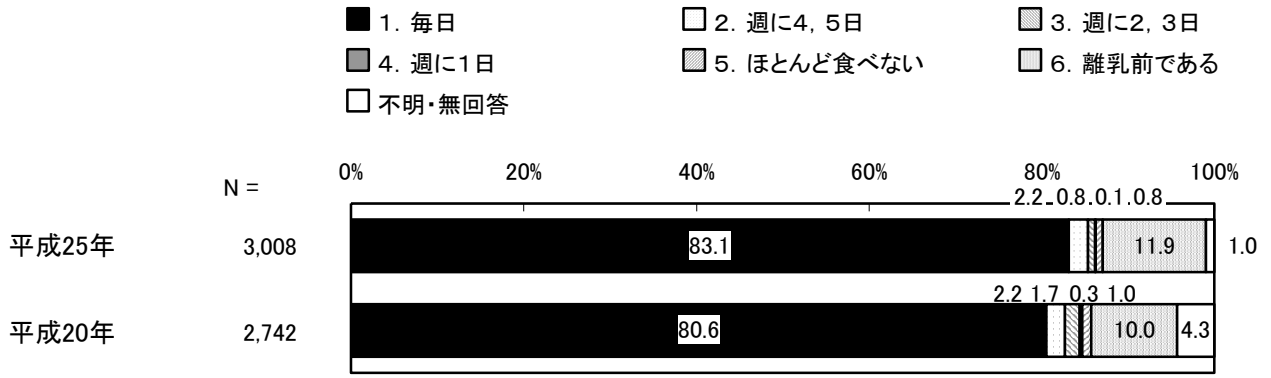
家族類型別にみると，「ひとり親」，「両親とも無業」で「1．毎日」の割合が，「両親ともパート」で「3．週に2，3日」の割合が，他の区分に比べ高くなっています。



問３０－２　宛名のお子さんは，ふだん朝食を食べていますか。

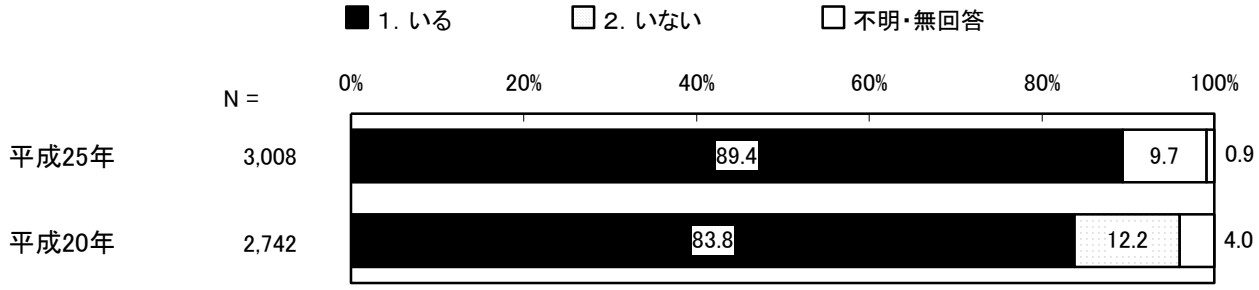
「１．毎日」の割合が８３．１％と最も高く，次いで「６．離乳前である」の割合が１１．９％となっています。

平成２０年調査と比較すると，「１．毎日」の割合が２．５ポイント高くなっています。



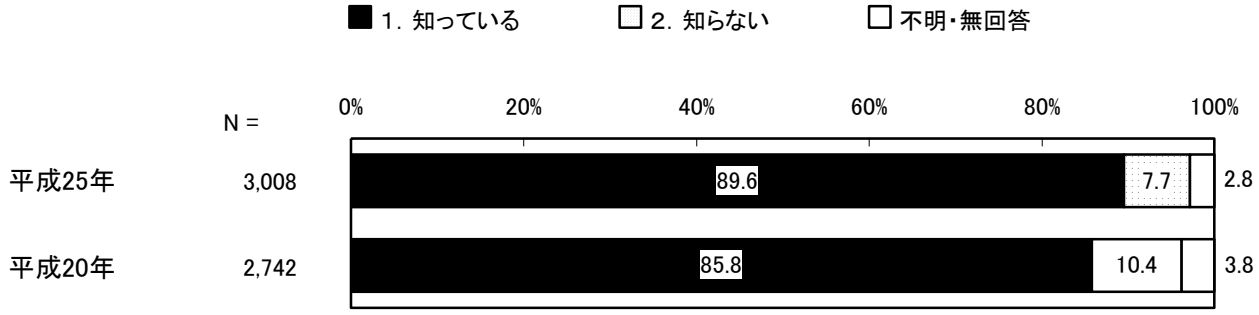
問３１　宛名のお子さんには，かかりつけの医師がいますか。

「１．いる」の割合が８９．４%，「２．いない」の割合が９．７%となっています。
平成２０年調査と比較すると，「１．いる」の割合が５．６ポイント高くなっています。



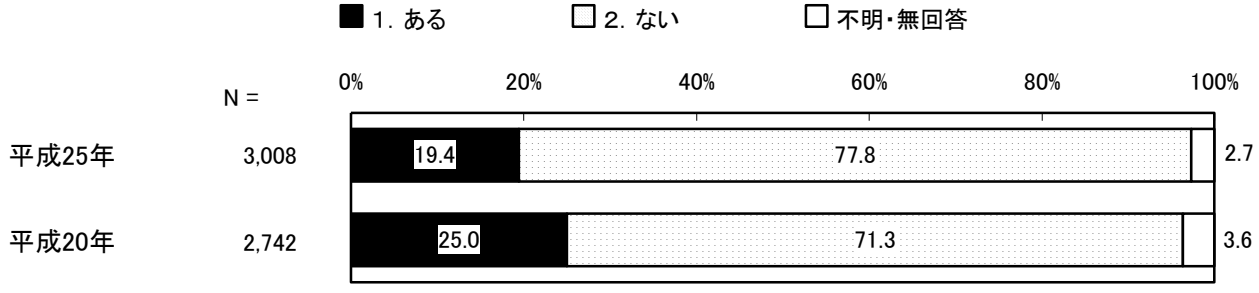
問３２　休日・夜間に診てもらえる小児救急医療機関を知っていますか。

「１．知っている」の割合が８９．６%，「２．知らない」の割合が７．７%となっています。
平成２０年調査と比較すると，「１．知っている」の割合が３．８ポイント高くなっています。



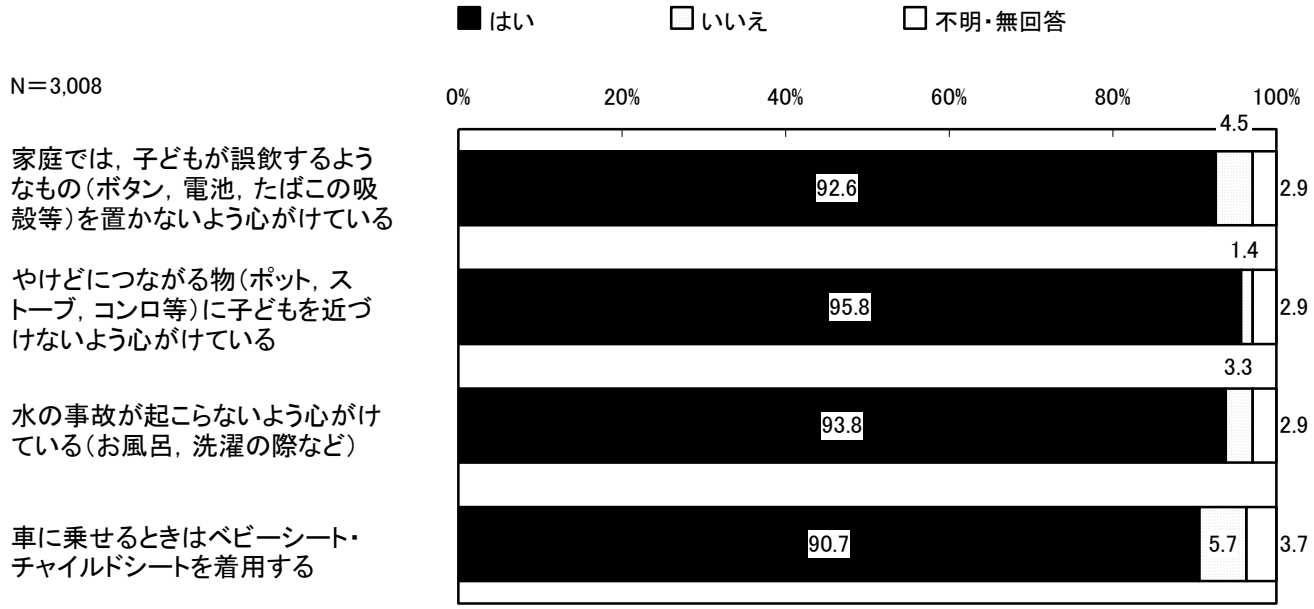
問３３　宛名のお子さんは，いままでに事故（転倒・交通事故・やけど・誤飲・溺水等）にあったことがありますか。

「１．ある」の割合が１９．４%，「２．ない」の割合が７７．８%となっています。
平成２０年調査と比較すると，「２．ない」の割合が６．５ポイント高くなっています。



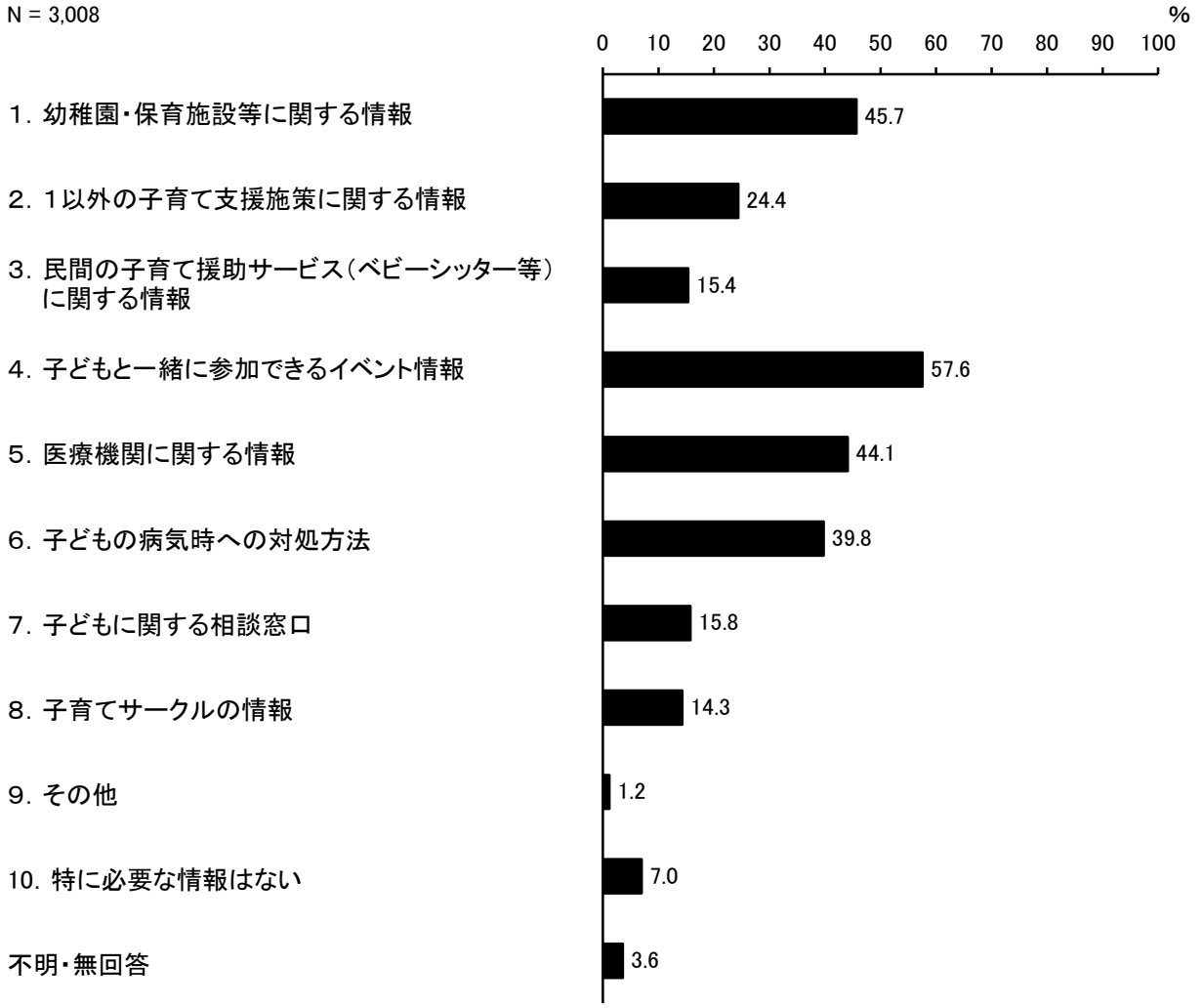
問３４　次のような事故防止や健康のための対策について，意識して行っています（ました）か。それぞれについて当てはまる番号に○をつけてください。

事故防止や健康のための対策を意識して行っているかについては，すべての項目において「１．はい」が９割以上と高くなっています。



問３５－１　子育てに関して知りたい情報について，当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「４．子どもと一緒に参加できるイベント情報」の割合が５７．６％と最も高く，次いで「１．幼稚園・保育施設等に関する情報」の割合が４５．７％，「５．医療機関に関する情報」の割合が４４．１％となっています。



［子どもの年齢別］

子どもの年齢別にみると，「０歳」では「1．幼稚園・保育施設等に関する情報」の割合が最も高く，次いでほぼ同じ割合で「4．子どもと一緒に参加できるイベント情報」となっています。

「１歳」では，「4．子どもと一緒に参加できるイベント情報」の割合が最も高く，次いで「1．幼稚園・保育施設等に関する情報」，「5．医療機関に関する情報」となっています。

「1．幼稚園・保育施設等に関する情報」の割合は，年齢が上がるにつれて減少し，「２歳」以上では，「4．子どもと一緒に参加できるイベント情報」に次いで高いのは，「5．医療機関に関する情報」となっています。

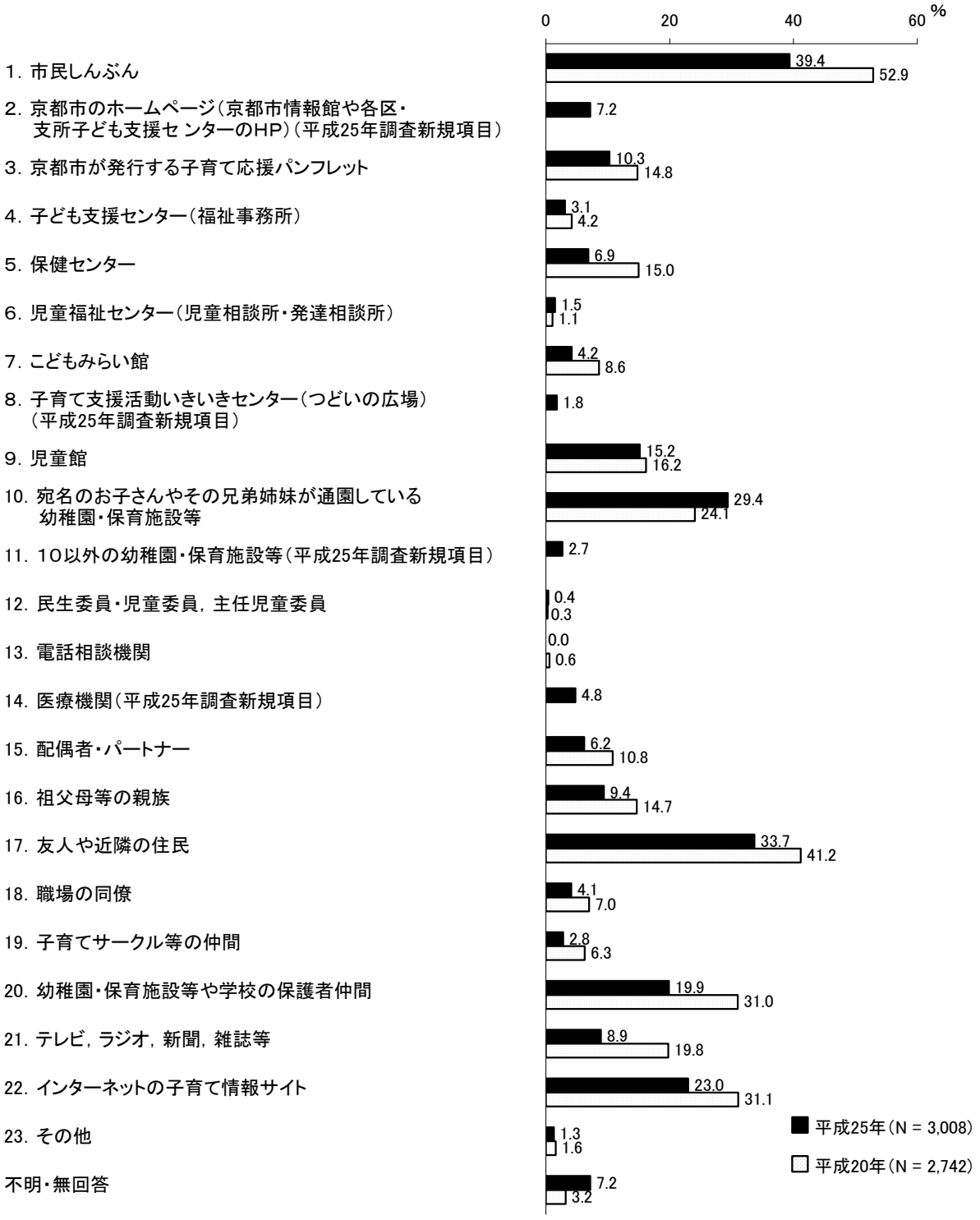
単位：%

区分	有効回答数（件）	幼稚園・保育施設等に関する情報	1以外の子育て支援施策に関する情報	民間の子育て援助サービス（ベビーシッター等）に関する情報	子どもと一緒に参加できるイベント情報	医療機関に関する情報	子どもの病気時への対処方法	子どもに関する相談窓口	子育てサークルの情報	その他	特に必要な情報はない	不明・無回答
0歳	940	64.7	29.8	20.1	64.4	45.6	42.3	17.0	22.4	1.1	3.7	3.4
1歳	560	52.1	26.8	15.0	58.9	40.7	38.9	13.9	16.8	1.1	7.3	3.2
2歳	434	40.1	24.0	14.7	55.8	43.5	38.9	18.7	12.9	2.3	7.4	5.1
3歳	375	30.7	20.3	13.1	53.9	42.7	37.3	13.6	5.9	1.3	8.5	3.2
4歳	323	23.8	15.8	10.5	53.6	46.1	39.3	15.2	7.4	0.3	7.4	3.1
5歳	305	26.9	20.0	10.8	48.5	47.2	38.0	16.4	5.9	1.3	13.1	3.3

問３５－２　問３５－１のような子育てに関する情報の入手方法について，多いもの３つまでの番号に○をつけてください。

「１．市民しんぶん」の割合が３９．４％と最も高く，次いで「17．友人や近隣の住民」の割合が３３．７％，「10．宛名のお子さんやその兄弟姉妹が通園している幼稚園・保育施設等」の割合が２９．４％となっています。

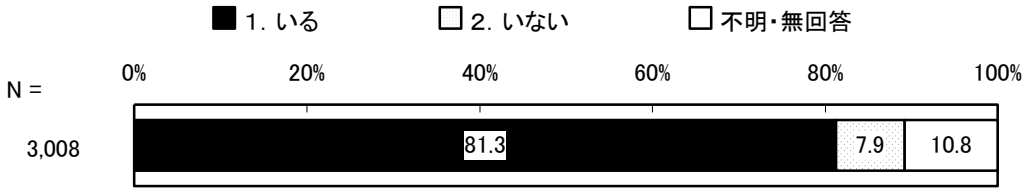
平成２０年調査と比較すると，「10．宛名のお子さんやその兄弟姉妹が通園している幼稚園・保育施設等」の割合が5．3ポイント高くなっています。また，「１．市民しんぶん」の割合が１３．５ポイント，「20．幼稚園・保育施設等や学校の保護者仲間」の割合が１１．１ポイント，「21．テレビ，ラジオ，新聞，雑誌等」の割合が１０．９ポイント低くなっています。



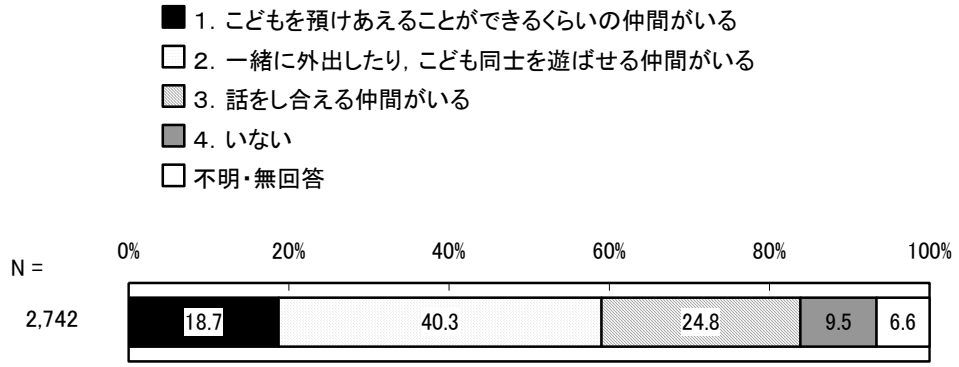
問３６　あなたの周りには子育ての仲間がいますか。

「１．いる」の割合が８１．３%,「２．いない」の割合が７．９%となっています。

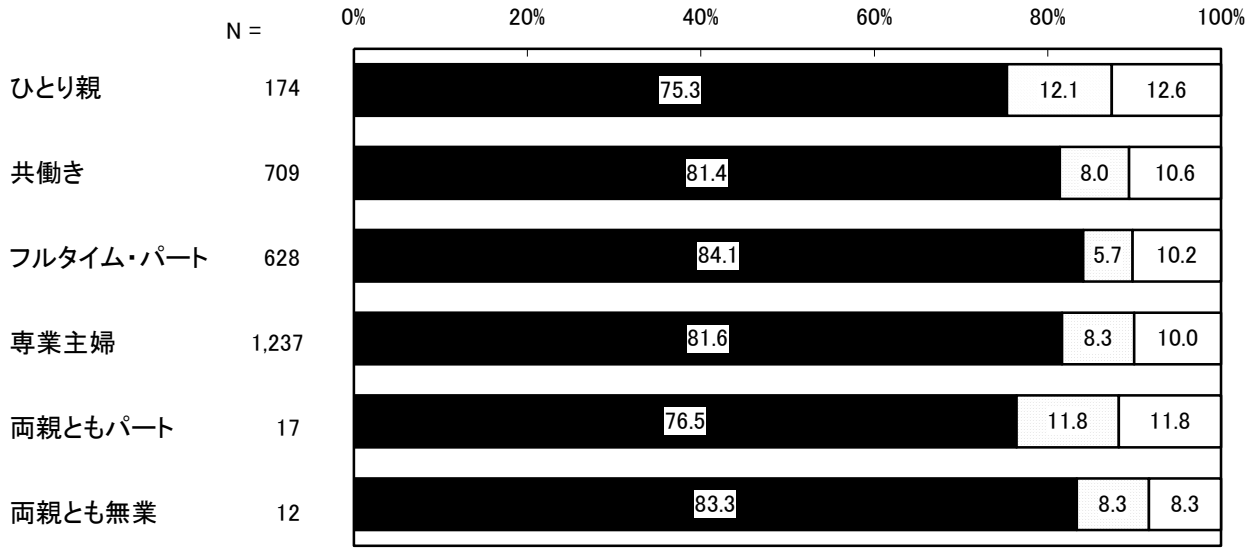
【平成２５年】



【平成２０年】



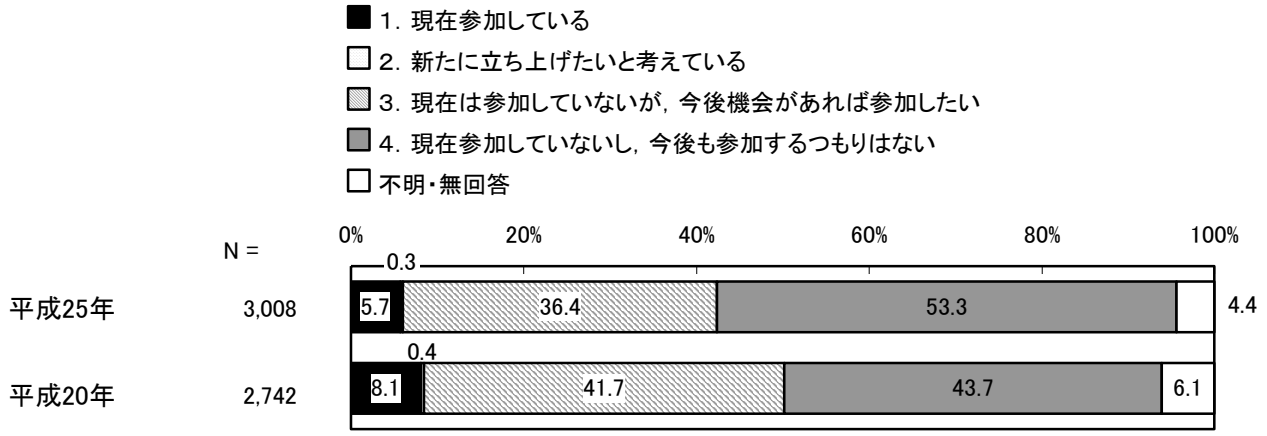
［家族類型別］



問３７－１　子育てサークル等の自主的な活動に参加していますか。

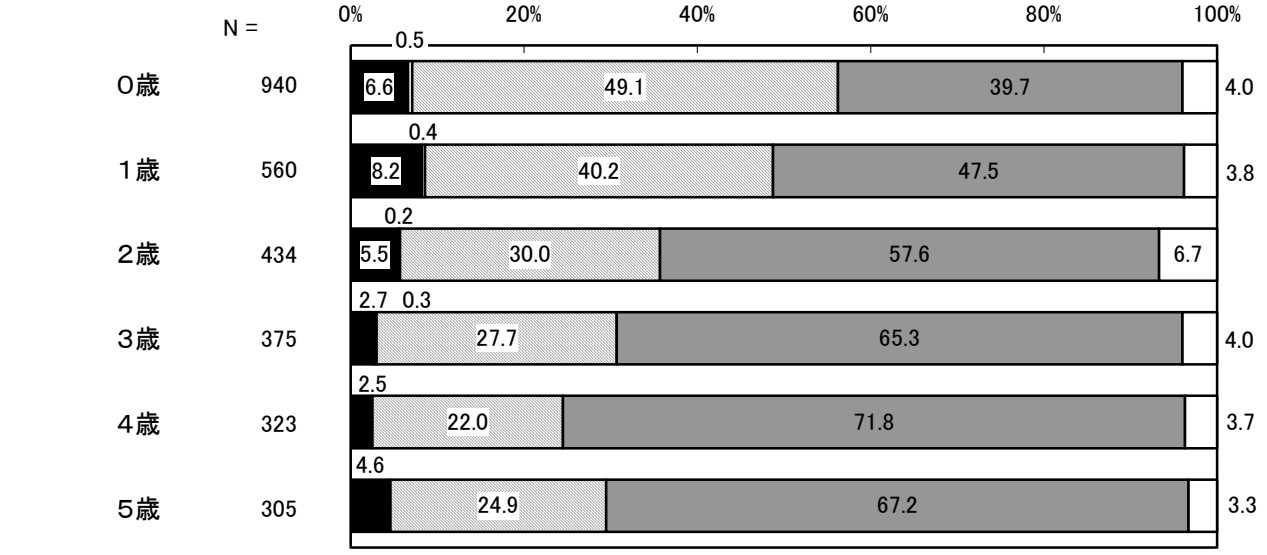
「４．現在参加していないし，今後も参加するつもりはない」の割合が５３．３％と最も高く，次いで「３．現在は参加していないが，今後機会があれば参加したい」の割合が３６．４％となっています。

平成２０年調査と比較すると，「４．現在参加していないし，今後も参加するつもりはない」の割合が９．６ポイント高くなっています。また，「３．現在は参加していないが，今後機会があれば参加したい」の割合が５．３ポイント低くなっています。



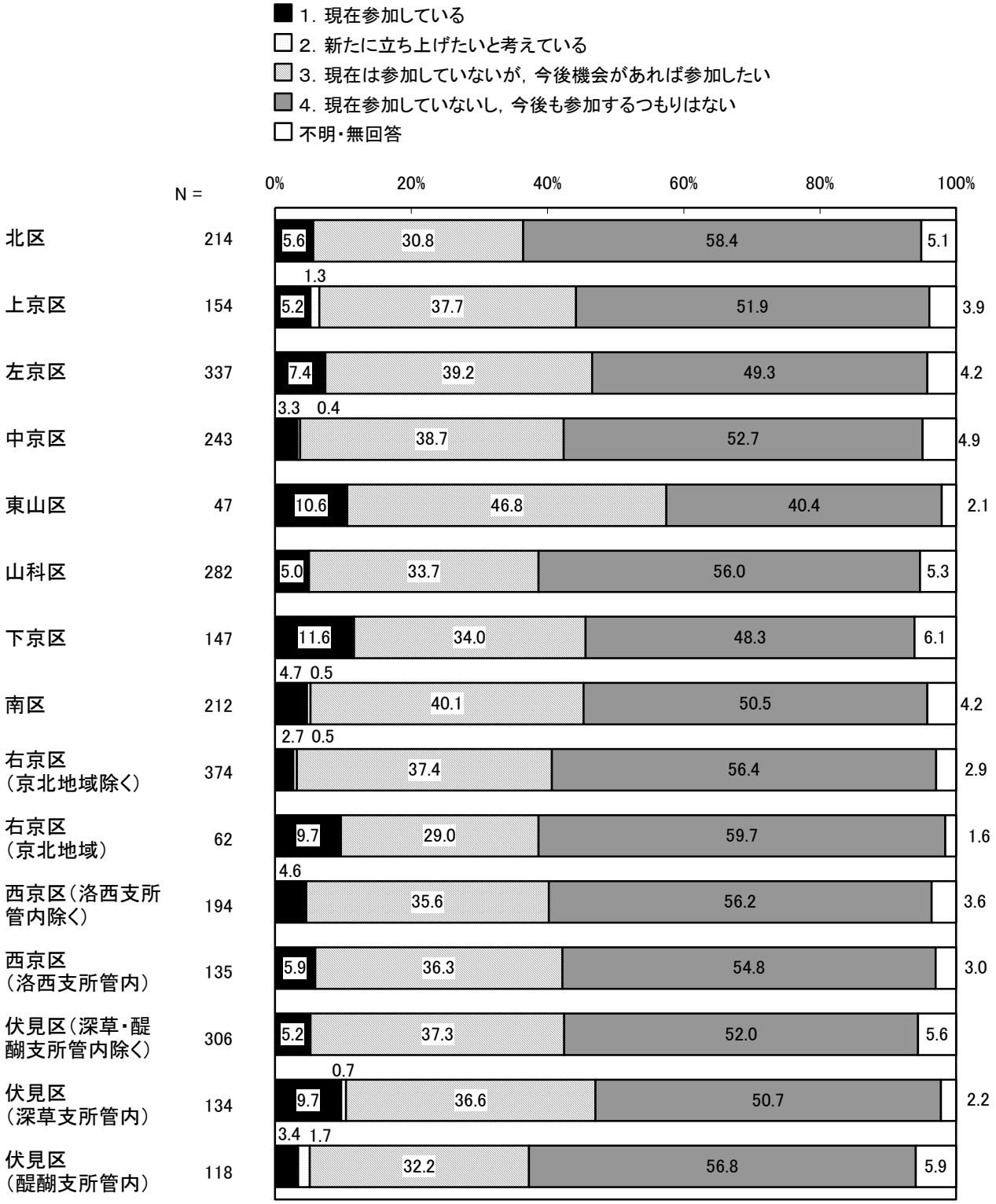
［子どもの年齢別］

子どもの年齢別にみると，年齢が上がるにつれて「3．現在は参加していないが，今後機会があれば参加したい」の割合が低くなる傾向が見られ，最も低い「４歳」（２２．０％）は，最も高い「０歳」（４９．１％）の半分以下の割合となっています。



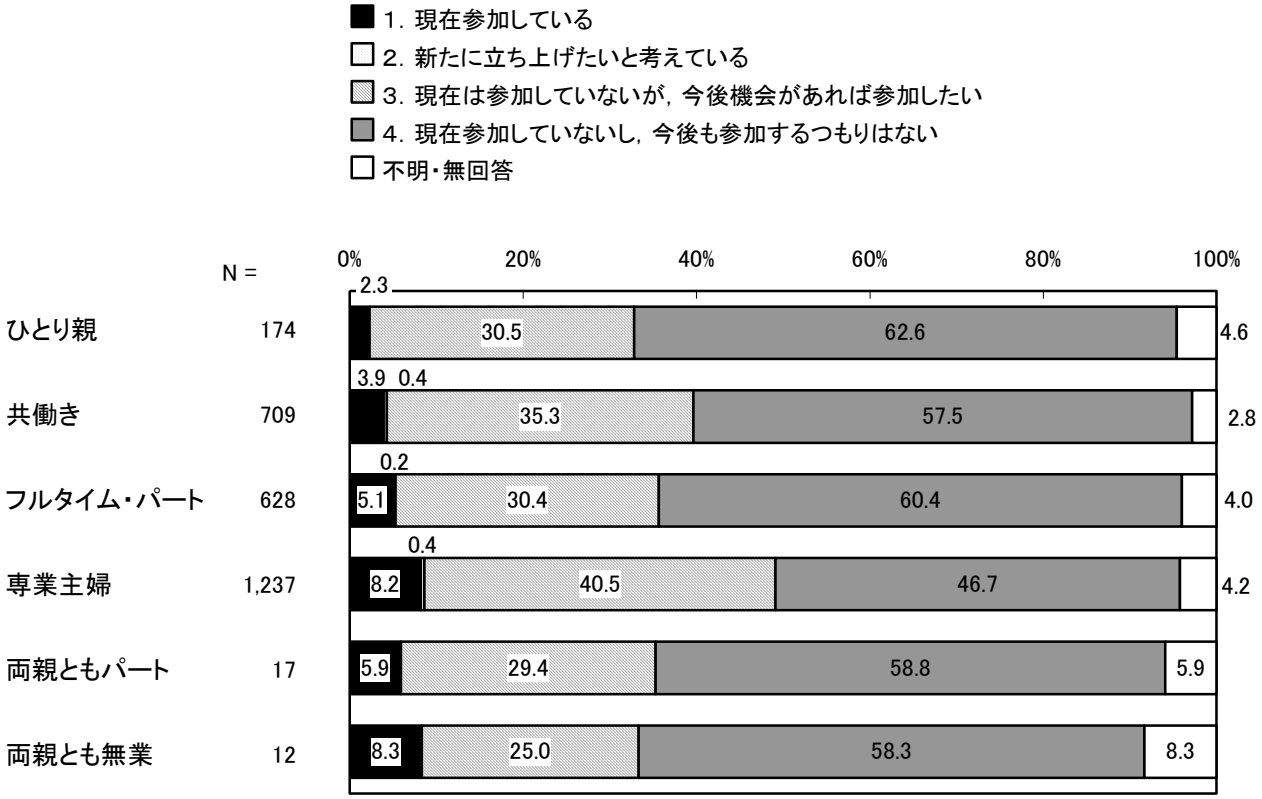
［居住区別］

居住区別にみると，「東山区」，「下京区」，「右京区（京北域）」，「伏見区（深草支所管内）」で「1．現在参加している」の割合が，他の区分に比べやや高くなっています。



［家族類型別］

家族類型別にみると，「専業主婦」で，他の区分に比べ「3．現在は参加していないが，今後機会があれば参加したい」の割合が高い一方，「4．現在参加していないし，今後も参加するつもりはない」の割合が低くなっています。

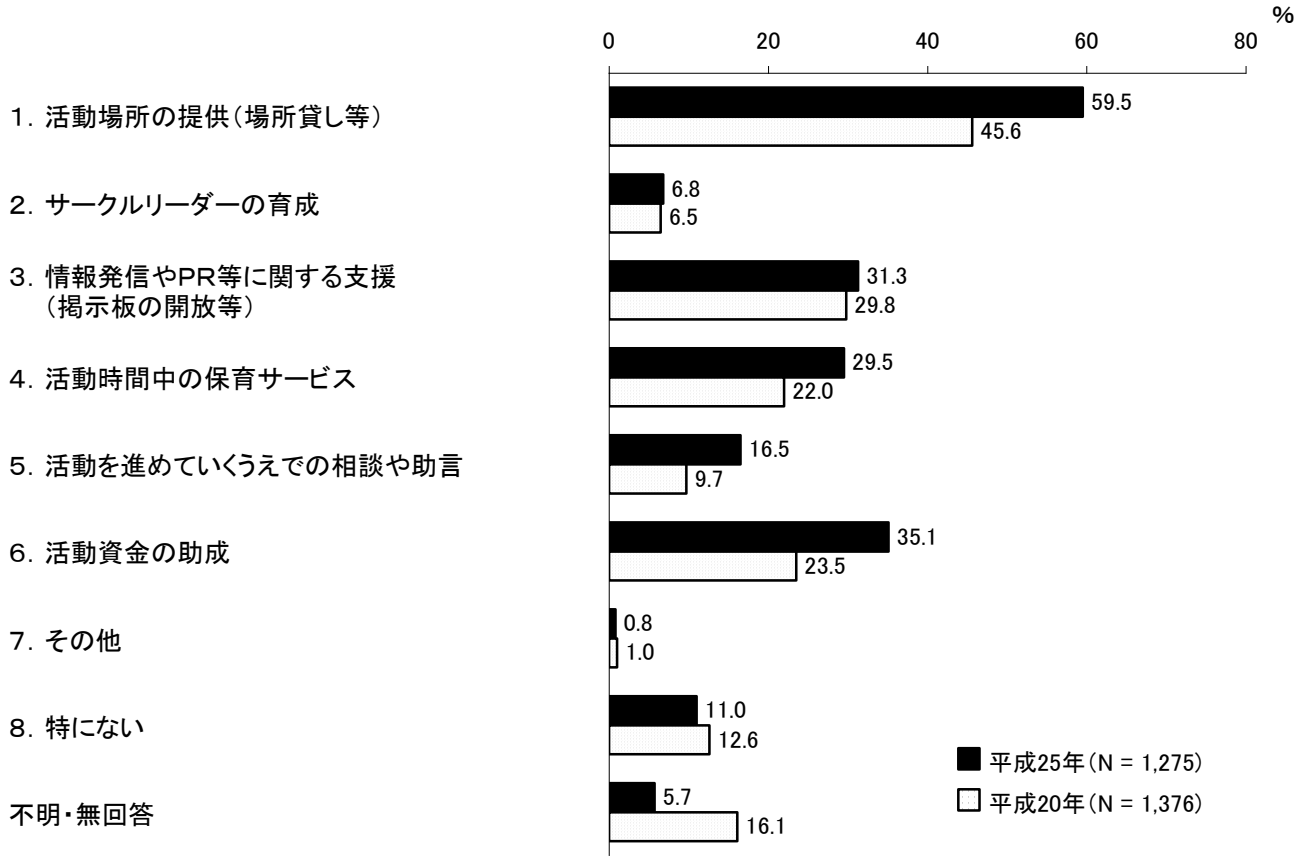


問３７－１で「現在参加している」，「新たに立ち上げたいと考えている」，「現在は参加していないが，今後機会があれば参加したい」のいずれかを選んだ方にお聞きします。

問３７－２　子育てサークル等の自主的な活動をしていくに当たって行政や地域に行ってほしい支援はどのようなものですか。主なもの３つまでの番号に○をつけてください。

「１．活動場所の提供（場所貸し等）」の割合が５９．５％と最も高く，次いで「６．活動資金の助成」の割合が３５．１％，「３．情報発信やＰＲ等に関する支援（掲示板の開放等）」の割合が３１．３％となっています。

平成２０年調査と比較すると，「１．活動場所の提供（場所貸し等）」の割合が１３．９ポイント，「６．活動資金の助成」の割合が１１．６ポイント，「４．活動時間中の保育サービス」の割合が７．５ポイント高くなっています。



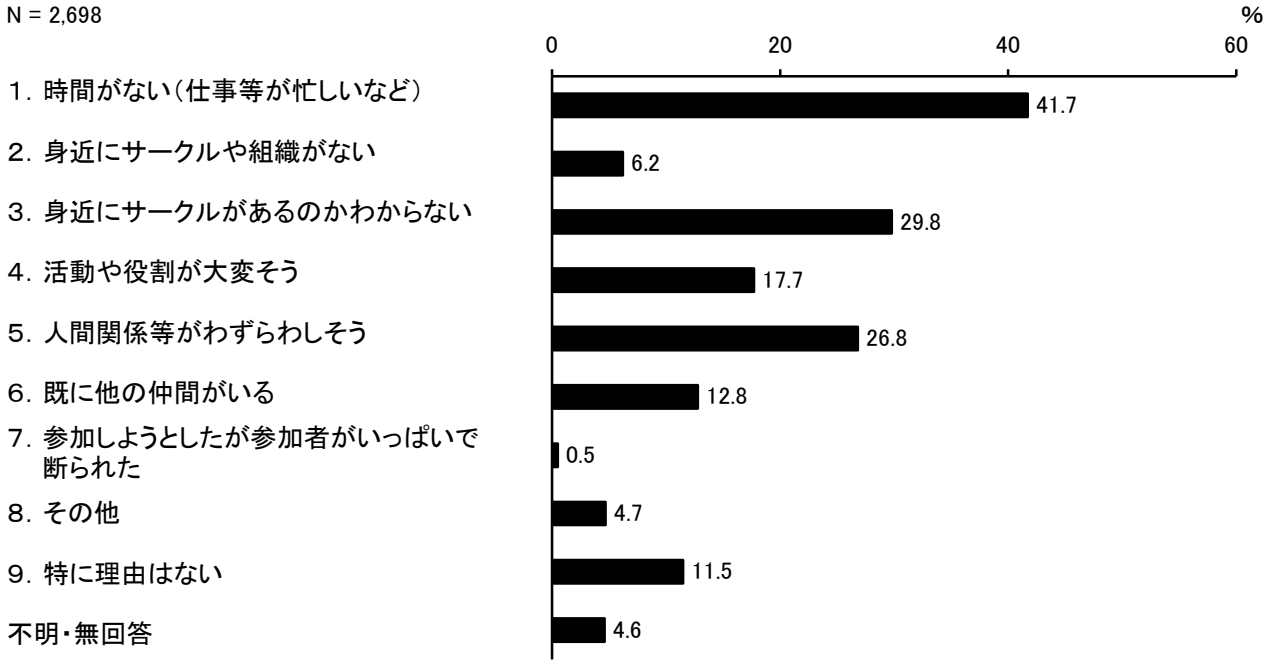
問３７－１で「現在は参加していないが，今後機会があれば参加したい」又は「現在参加していないし，今後も参加するつもりはない」を選んだ方にお聞きします。

問３７－３　子育てサークル等の自主的な活動に参加していない理由について，当てはまる番号すべてに○をつけてください。

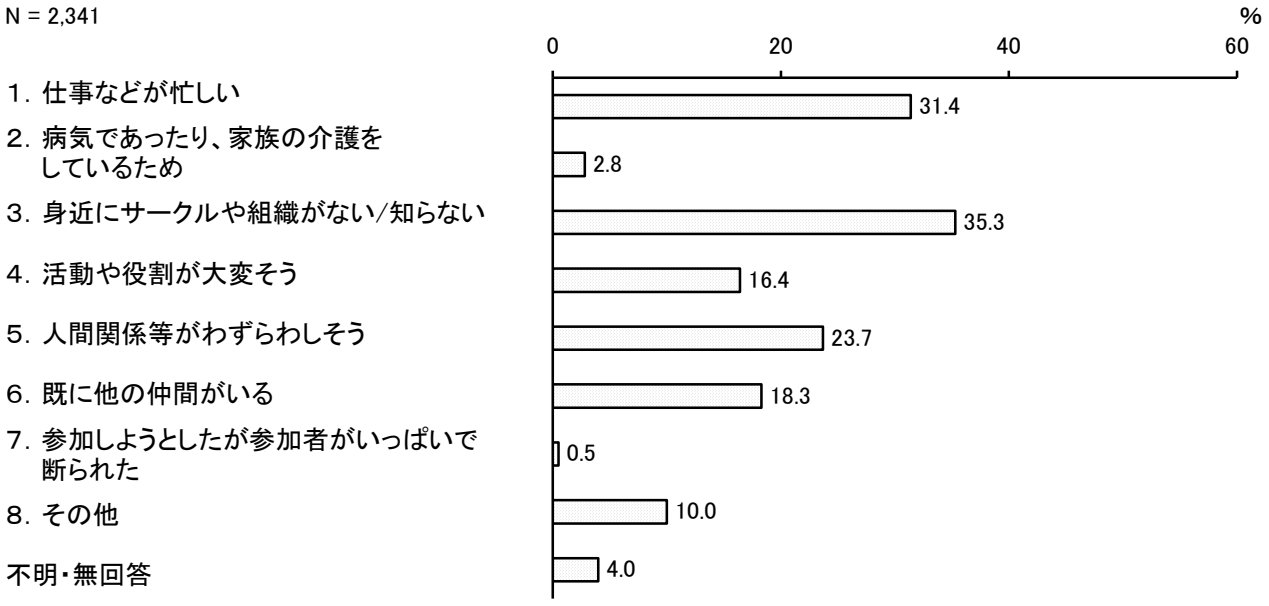
「１．時間がない（仕事等が忙しいなど）」の割合が４１．７％と最も高く，次いで「３．身近にサークルがあるのかわからない」の割合が２９．８％，「５．人間関係等がわずらわしそう」の割合が２６．８％となっています。

平成２０年調査と比較すると，「１．時間がない（仕事等が忙しいなど）」の割合が１０．３ポイント高くなっています。また，「３．身近にサークルがあるのかわからない」，「６．既に他の仲間がいる」の割合が５．５ポイント低くなっています。

【平成２５年】



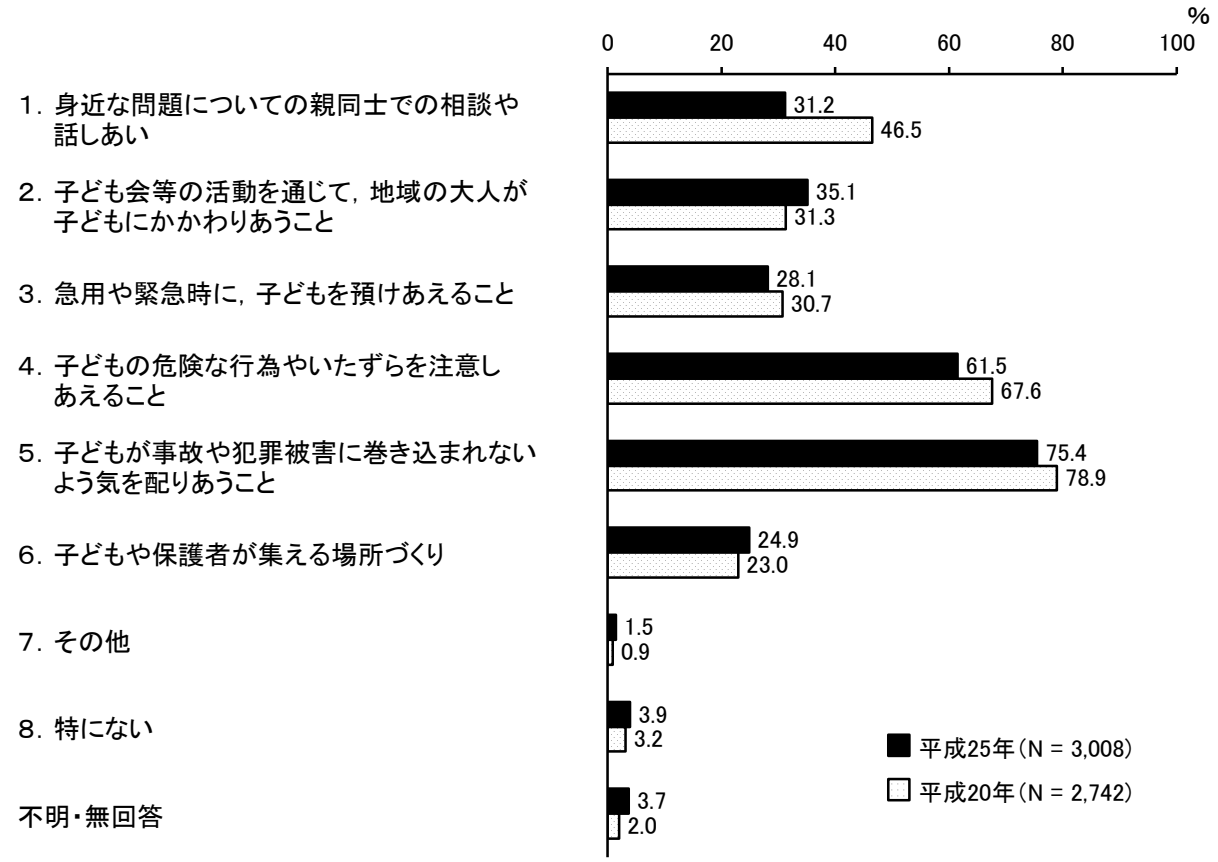
【平成２０年】



問３８　子育てをするうえで，ご近所・地域の人々に期待することについて，当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「５．子どもが事故や犯罪被害に巻き込まれないよう気を配りあうこと」の割合が７５．４％と最も高く，次いで「４．子どもの危険な行為やいたずらを注意しあえること」の割合が６１．５％，「２．子ども会等の活動を通じて，地域の大人が子どもにかかわりあうこと」の割合が３５．１％となっています。

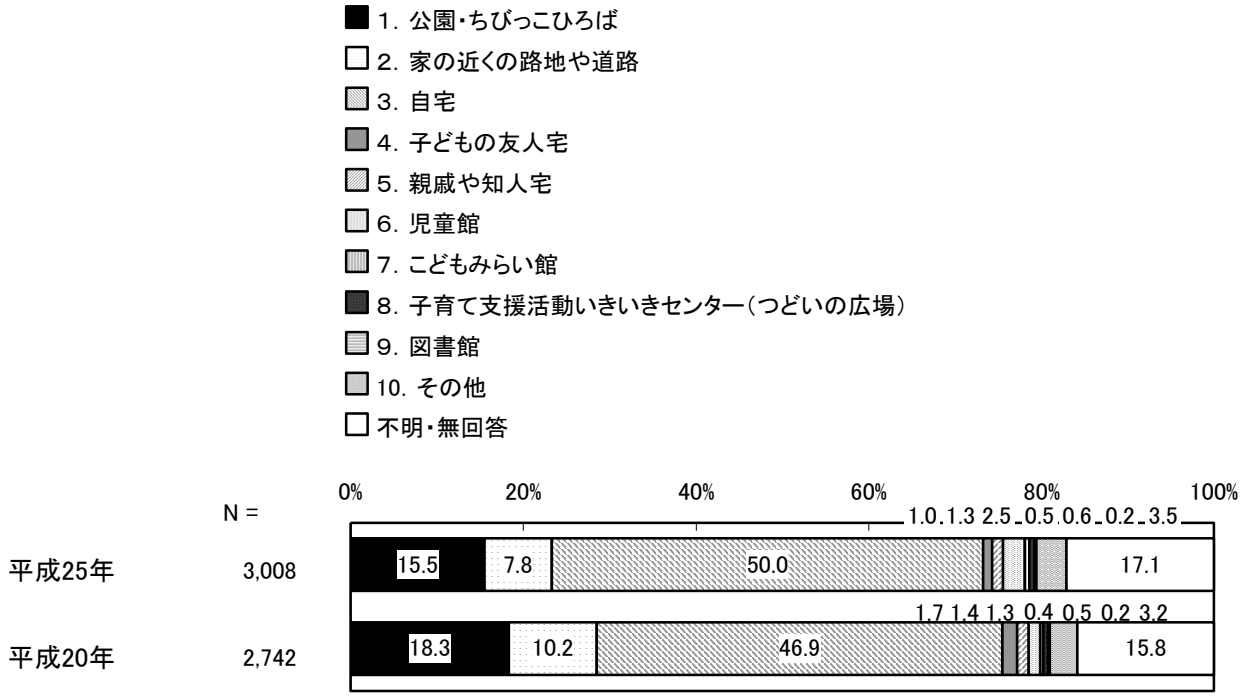
平成２０年調査と比較すると，「１．身近な問題についての親同士での相談や話しあい」の割合が１５．３ポイント，「４．子どもの危険な行為やいたずらを注意しあえること」の割合が６．１ポイント低くなっています。



問３９　宛名のお子さんを平日の日中どこで遊ばせることが多いですか。主なものの番号１つに○をつけてください（幼稚園・保育施設等に通っている場合は，それ以外の時間の状況について）。

「３．自宅」の割合が５０．０％と最も高く，次いで「１．公園・ちびっこひろば」の割合が１５．５％となっています。

平成２０年調査と比較しても，大きな差異はありません。

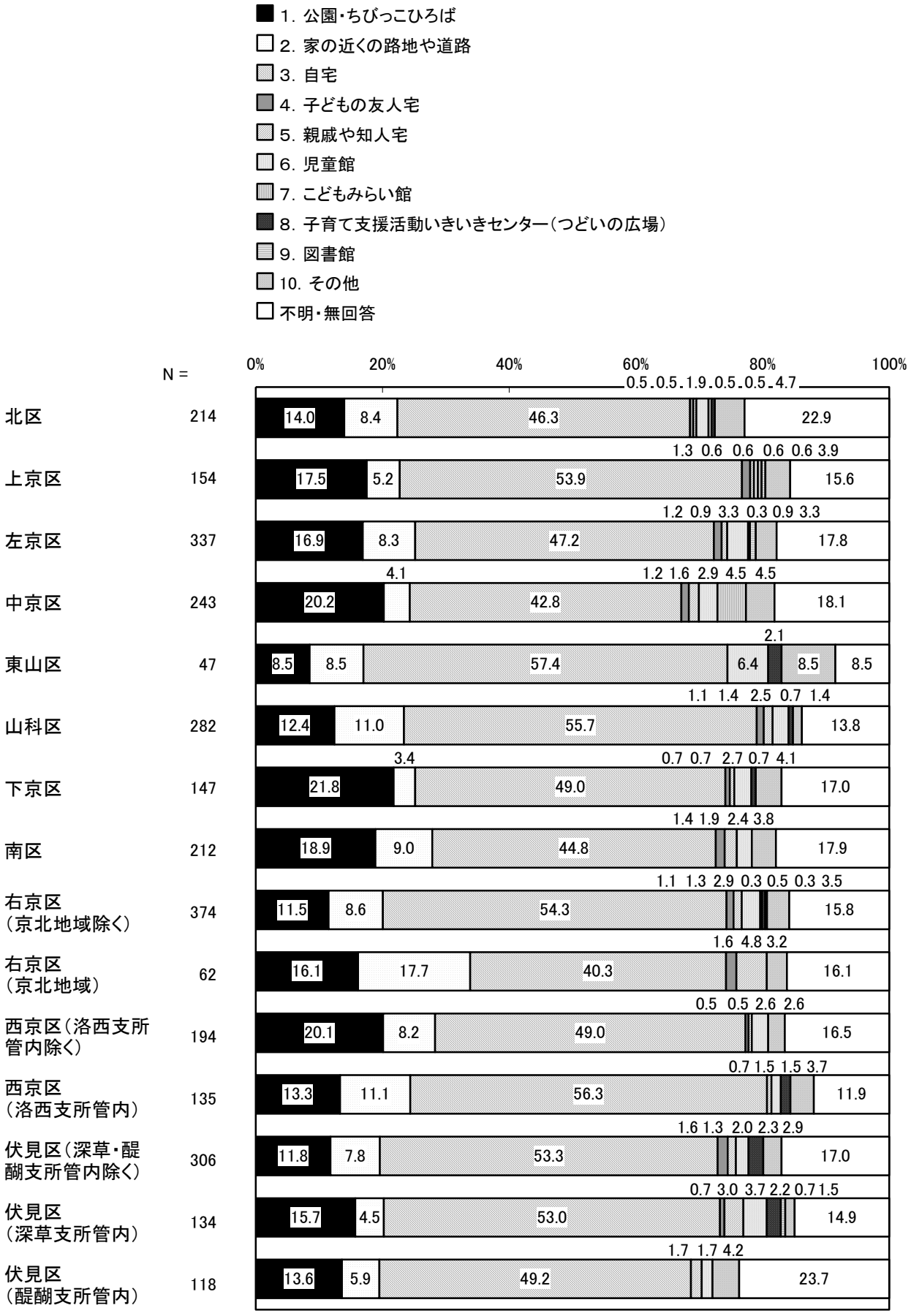


単位：上段（件）/下段（%）

	全体	公園・ちびっこひろば	家の近くの路地や道路	自宅	子どもの友人宅	親戚や知人宅	児童館	こどもみらい館	子育て支援活動いきいきセンター（つどいの広場）	図書館	その他	不明・無回答
平成25年	3,008	467	235	1,505	30	38	75	15	19	6	104	514
	100.0	15.5	7.8	50.0	1.0	1.3	2.5	0.5	0.6	0.2	3.5	17.1
平成20年	2,742	502	280	1,286	47	39	36	10	13	6	89	434
	100.0	18.3	10.2	46.9	1.7	1.4	1.3	0.4	0.5	0.2	3.2	15.8

［居住区別］

居住区別にみると，「中京区」，「下京区」，「西京区（洛西支所管内除く）」で「1．公園・ちびっこひろば」の割合が２０％を超えており，「右京区（京北地域）」で「2．家の近くの路地や道路」の割合が，他の区分に比べ高くなっています。

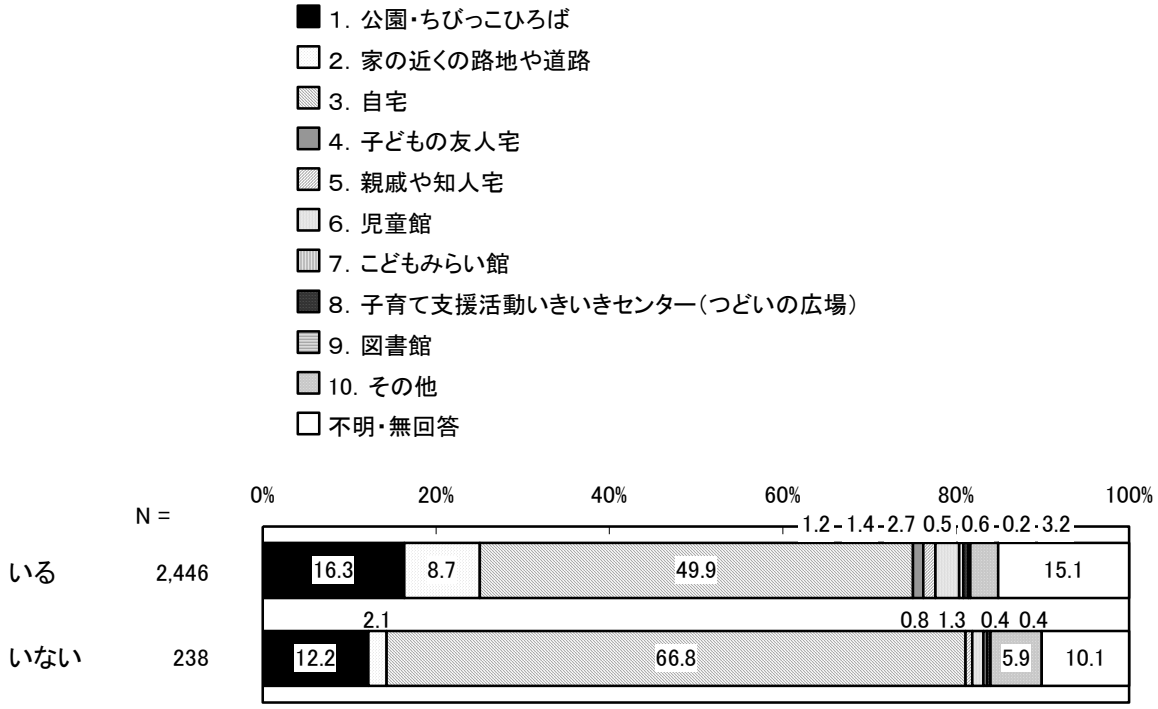


単位:上段(件)/下段(%)

	全体	公園・ちびっこひろば	家の近くの路地や道路	自宅	子どもの友人宅	親戚や知人宅	児童館	こどもみらい館	子育て支援活動いきいきセンター（つどいの広場）	図書館	その他	不明・無回答
北区	214	30	18	99	1	1	4	1	1	0	10	49
	100.0	14.0	8.4	46.3	0.5	0.5	1.9	0.5	0.5	0.0	4.7	22.9
上京区	154	27	8	83	2	1	1	1	0	1	6	24
	100.0	17.5	5.2	53.9	1.3	0.6	0.6	0.6	0.0	0.6	3.9	15.6
左京区	337	57	28	159	4	3	11	1	0	3	11	60
	100.0	16.9	8.3	47.2	1.2	0.9	3.3	0.3	0.0	0.9	3.3	17.8
中京区	243	49	10	104	3	4	7	11	0	0	11	44
	100.0	20.2	4.1	42.8	1.2	1.6	2.9	4.5	0.0	0.0	4.5	18.1
東山区	47	4	4	27	0	0	3	0	1	0	4	4
	100.0	8.5	8.5	57.4	0.0	0.0	6.4	0.0	2.1	0.0	8.5	8.5
山科区	282	35	31	157	3	4	7	0	2	0	4	39
	100.0	12.4	11.0	55.7	1.1	1.4	2.5	0.0	0.7	0.0	1.4	13.8
下京区	147	32	5	72	1	1	4	0	1	0	6	25
	100.0	21.8	3.4	49.0	0.7	0.7	2.7	0.0	0.7	0.0	4.1	17.0
南区	212	40	19	95	3	4	5	0	0	0	8	38
	100.0	18.9	9.0	44.8	1.4	1.9	2.4	0.0	0.0	0.0	3.8	17.9
右京区(京北地域除く)	374	43	32	203	4	5	11	1	2	1	13	59
	100.0	11.5	8.6	54.3	1.1	1.3	2.9	0.3	0.5	0.3	3.5	15.8
右京区(京北地域)	62	10	11	25	1	3	0	0	0	0	2	10
	100.0	16.1	17.7	40.3	1.6	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	16.1
西京区(洛西支所管内除く)	194	39	16	95	1	1	5	0	0	0	5	32
	100.0	20.1	8.2	49.0	0.5	0.5	2.6	0.0	0.0	0.0	2.6	16.5
西京区(洛西支所管内)	135	18	15	76	0	1	2	0	2	0	5	16
	100.0	13.3	11.1	56.3	0.0	0.7	1.5	0.0	1.5	0.0	3.7	11.9
伏見区(深草・醍醐支所管内除く)	306	36	24	163	5	4	6	0	7	0	9	52
	100.0	11.8	7.8	53.3	1.6	1.3	2.0	0.0	2.3	0.0	2.9	17.0
伏見区(深草支所管内)	134	21	6	71	1	4	5	0	3	1	2	20
	100.0	15.7	4.5	53.0	0.7	3.0	3.7	0.0	2.2	0.7	1.5	14.9
伏見区(醍醐支所管内)	118	16	7	58	0	2	2	0	0	0	5	28
	100.0	13.6	5.9	49.2	0.0	1.7	1.7	0.0	0.0	0.0	4.2	23.7

［子育て仲間の有無別］

子育て仲間の有無別にみると，「いない」で「3．自宅」の割合が，他の区分に比べ高くなっています。

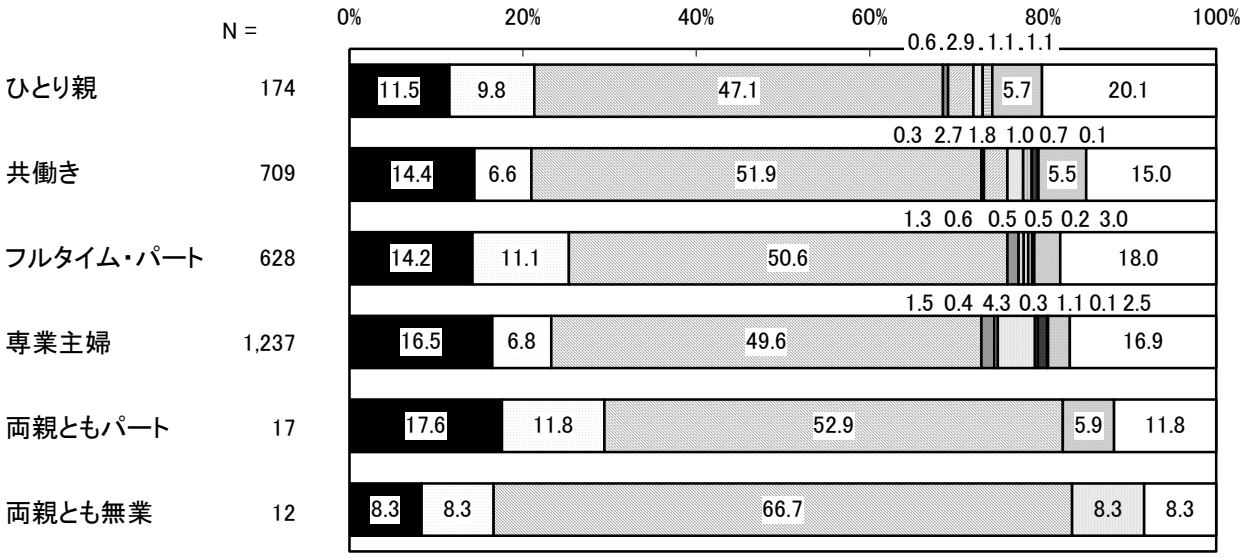


単位：上段（件）/下段（%）

	全体	公園・ちびっこひろば	家の近くの路地や道路	自宅	子どもの友人宅	親戚や知人宅	児童館	こどもみらい館	子育て支援活動いきいきセンター（つどいの広場）	図書館	その他	不明・無回答
いる	2,446	399	214	1,221	29	34	66	13	15	6	79	370
	100.0	16.3	8.7	49.9	1.2	1.4	2.7	0.5	0.6	0.2	3.2	15.1
いない	238	29	5	159	0	2	3	1	1	0	14	24
	100.0	12.2	2.1	66.8	0.0	0.8	1.3	0.4	0.4	0.0	5.9	10.1

［家族類型別］

家族類型別にみると，いずれの区分でも「自宅」の割合が最も高くなっています。



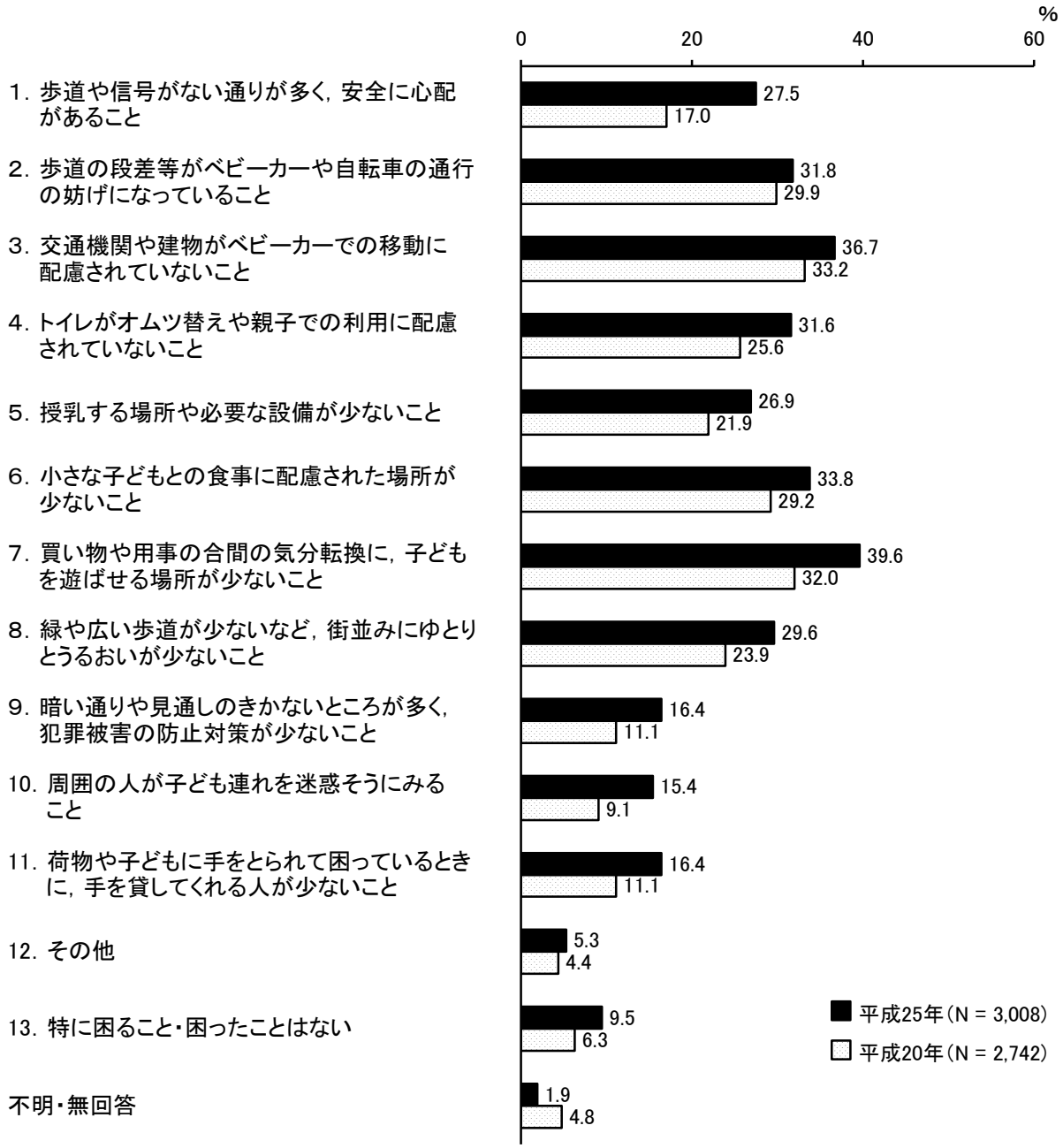
単位：上段（件）/下段（%）

	全体	公園・ちびっこひろば	家の近くの路地や道路	自宅	子どもの友人宅	親戚や知人宅	児童館	こどもみらい館	子育て支援活動いきいきセンター（つどいの広場）	図書館	その他	不明・無回答
ひとり親	174	20	17	82	1	5	2	0	0	2	10	35
	100.0	11.5	9.8	47.1	0.6	2.9	1.1	0.0	0.0	1.1	5.7	20.1
共働き	709	102	47	368	2	19	13	7	5	1	39	106
	100.0	14.4	6.6	51.9	0.3	2.7	1.8	1.0	0.7	0.1	5.5	15.0
フルタイム・パート	628	89	70	318	8	4	3	3	0	1	19	113
	100.0	14.2	11.1	50.6	1.3	0.6	0.5	0.5	0.0	0.2	3.0	18.0
専業主婦	1,237	204	84	614	18	5	53	4	14	1	31	209
	100.0	16.5	6.8	49.6	1.5	0.4	4.3	0.3	1.1	0.1	2.5	16.9
両親ともパート	17	3	2	9	0	0	0	0	0	0	1	2
	100.0	17.6	11.8	52.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	11.8
両親とも無業	12	1	1	8	0	0	1	0	0	0	0	1
	100.0	8.3	8.3	66.7	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3

問４０　宛名のお子さんと外出する際に，困ること・困ったことについて，当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「7．買い物や用事の合間の気分転換に，子どもを遊ばせる場所が少ないこと」の割合が３９．６％と最も高く，次いで「３．交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていないこと」の割合が３６．７％，「６．小さな子どもとの食事に配慮された場所が少ないこと」の割合が３３．８％となっています。

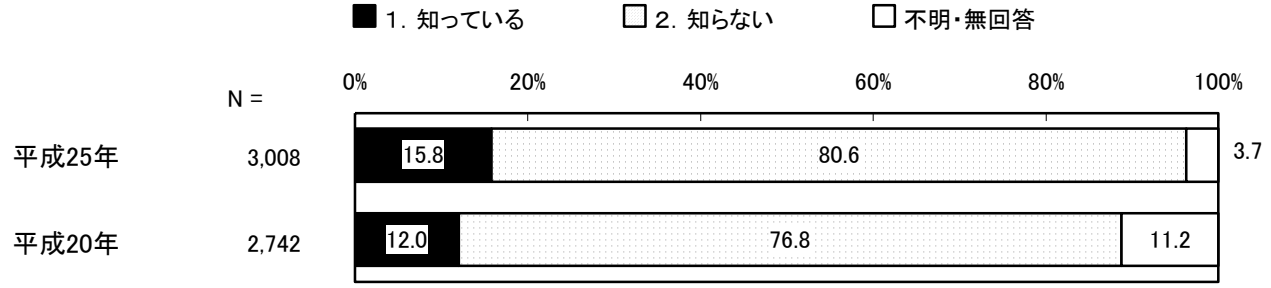
平成２０年調査と比較すると，「１．歩道や信号がない通りが多く，安全に心配があること」の割合が１０．５ポイント，「7．買い物や用事の合間の気分転換に，子どもを遊ばせる場所が少ないこと」の割合が7．６ポイント，「10．周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみること」の割合が6．３ポイント高くなっています。



問４１　平成１９年２月制定の「子どもを共に育む京都市民憲章」についてお聞きします。あなたは，この憲章を知っていますか。また，憲章の実践についてどう思いますか。

【認知度】

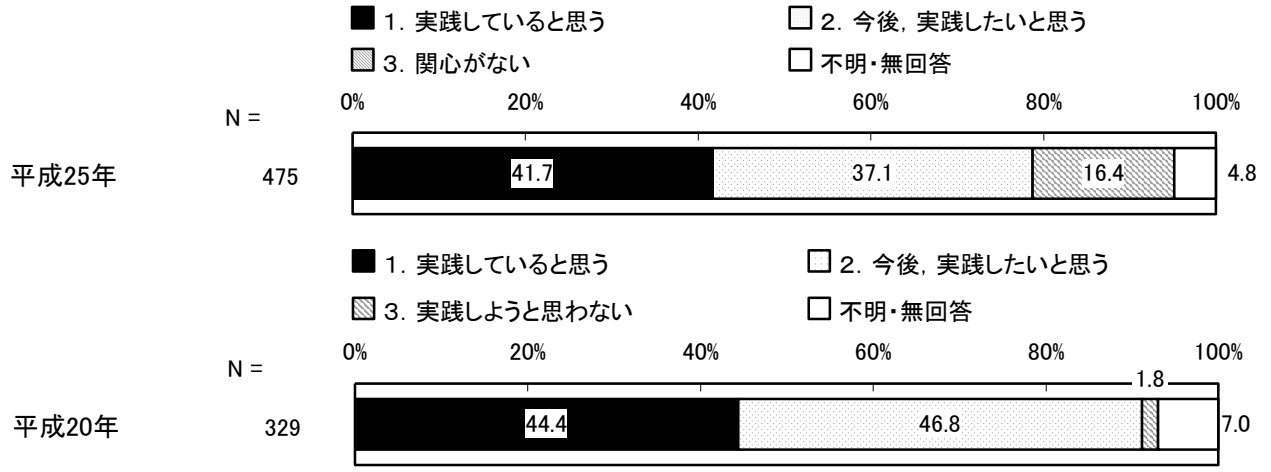
「1．知っている」の割合が１５．８%,「2．知らない」の割合が８０．６%となっています。



【憲章の実践についてどう思うか】

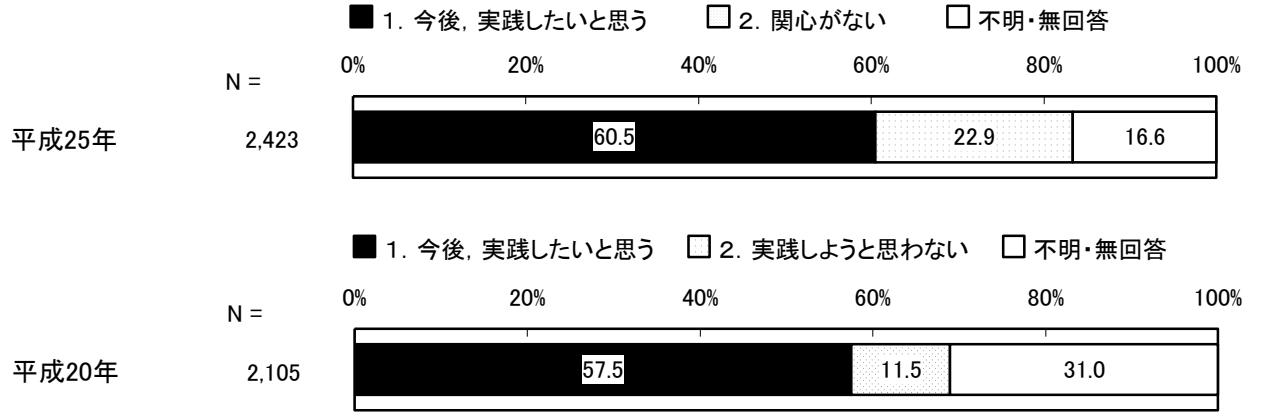
1．知っている

「1．実践していると思う」の割合が４１．７%と最も高く，次いで「2．今後，実践したいと思う」の割合が３７．１%,「3．関心がない」の割合が１６．４%となっています。



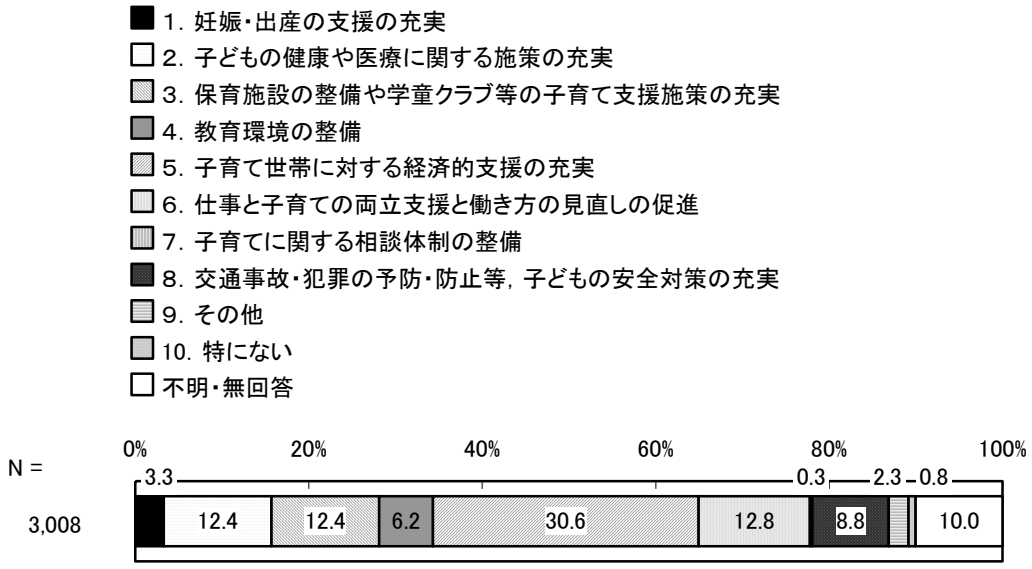
2．知らない

「1．今後，実践したいと思う」の割合が６０．５%,「2．関心がない」の割合が２２．９%となっています。



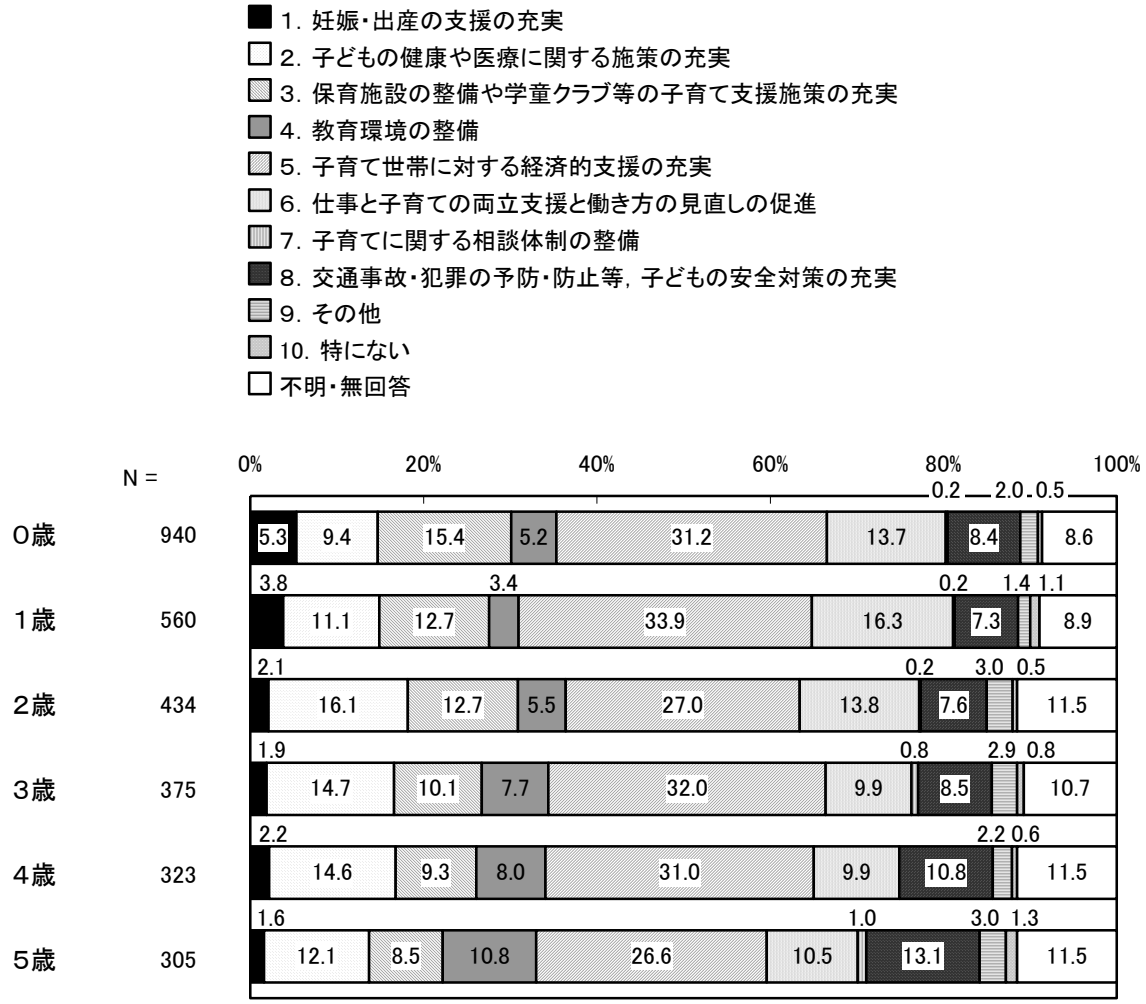
問４２　今後，京都市・京都府・国にどのようなことを期待しますか。最も当てはまる番号１つに○をつけてください。

「５．子育て世帯に対する経済的支援の充実」の割合が３０．６％と最も高く，次いで「６．仕事と子育ての両立支援と働き方の見直しの促進」の割合が１２．８％，「２．子どもの健康や医療に関する施策の充実」，「３．保育施設の整備や学童クラブ等の子育て支援施策の充実」の割合が１２．４％となっています。



［子どもの年齢別］

子どもの年齢別にみると，「０歳」で「1．妊娠・出産の支援の充実」，「3．保育施設の整備や学童クラブ等の子育て支援施策の充実」の割合が，「１歳」で「6．仕事と子育ての両立支援と働き方の見直しの促進」の割合が，「５歳」で「4．教育環境の整備」，「8．交通事故・犯罪の予防・防止等，子どもの安全対策の充実」の割合が，他の区分に比べ高くなっています。

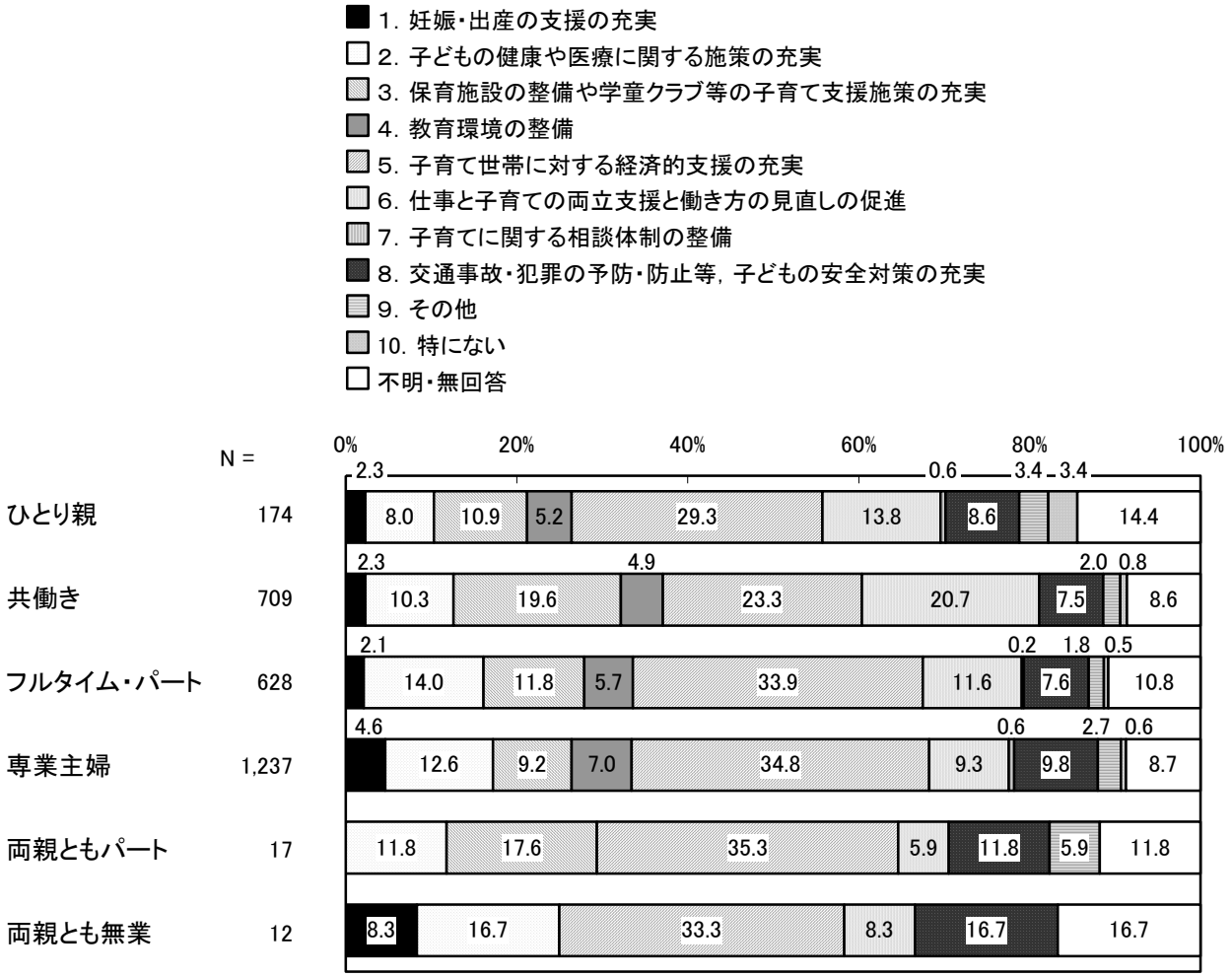


単位：上段（件）/下段（%）

	全　体	妊娠・出産の支援の充実	子どもの健康や医療に関する施策の充実	保育施設の整備や学童クラブ等の子育て支援施策の充実	教育環境の整備	子育て世帯に対する経済的支援の充実	仕事と子育ての両立支援と働き方の見直しの促進	子育てに関する相談体制の整備	交通事故・犯罪の予防・防止等，子どもの安全対策の充実	その他	特にない	不明・無回答
0歳	940	50	88	145	49	293	129	2	79	19	5	81
	100.0	5.3	9.4	15.4	5.2	31.2	13.7	0.2	8.4	2.0	0.5	8.6
1歳	560	21	62	71	19	190	91	1	41	8	6	50
	100.0	3.8	11.1	12.7	3.4	33.9	16.3	0.2	7.3	1.4	1.1	8.9
2歳	434	9	70	55	24	117	60	1	33	13	2	50
	100.0	2.1	16.1	12.7	5.5	27.0	13.8	0.2	7.6	3.0	0.5	11.5
3歳	375	7	55	38	29	120	37	3	32	11	3	40
	100.0	1.9	14.7	10.1	7.7	32.0	9.9	0.8	8.5	2.9	0.8	10.7
4歳	323	7	47	30	26	100	32	0	35	7	2	37
	100.0	2.2	14.6	9.3	8.0	31.0	9.9	0.0	10.8	2.2	0.6	11.5
5歳	305	5	37	26	33	81	32	3	40	9	4	35
	100.0	1.6	12.1	8.5	10.8	26.6	10.5	1.0	13.1	3.0	1.3	11.5

［家族類型別］

家族類型別にみると，いずれの区分でも「5．子育て世帯に対する経済的支援の充実」の割合が最も高くなっていますが，「共働き」では「3．保育施設の整備や学童クラブ等の子育て支援施策の充実」や「6．仕事と子育ての両立支援と働き方の見直しの促進」の割合も同程度の割合を占めています。



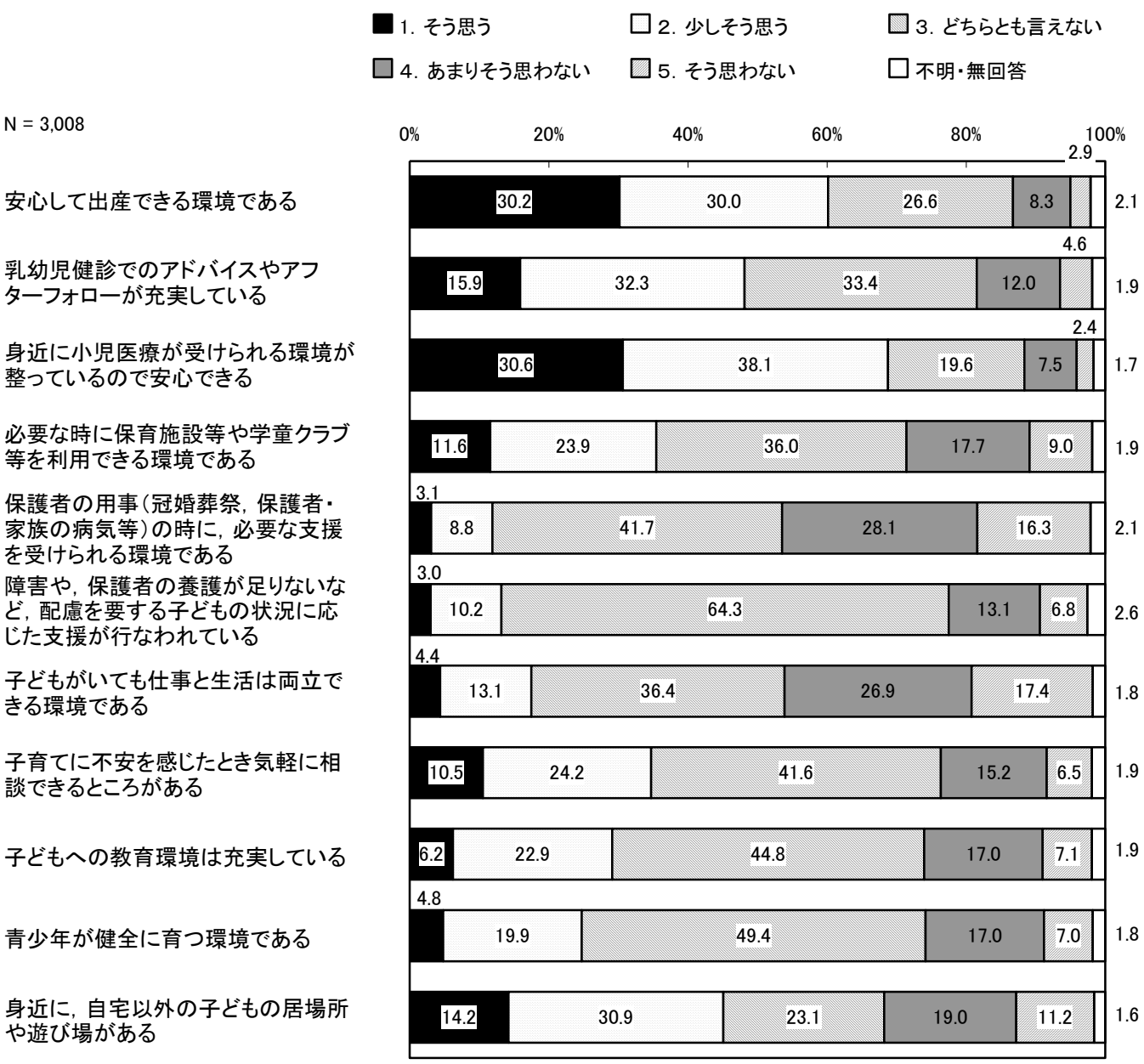
単位：上段（件）/下段（%）

	全　体	妊娠・出産の支援の充実	子どもの健康や医療に関する施策の充実	保育施設の整備や学童クラブ等の子育て支援施策の充実	教育環境の整備	子育て世帯に対する経済的支援の充実	仕事と子育ての両立支援と働き方の見直しの促進	子育てに関する相談体制の整備	交通事故・犯罪の予防・防止等，子どもの安全対策の充実	その他	特にない	不明・無回答
ひとり親	174	4	14	19	9	51	24	1	15	6	6	25
	100.0	2.3	8.0	10.9	5.2	29.3	13.8	0.6	8.6	3.4	3.4	14.4
共働き	709	16	73	139	35	165	147	0	53	14	6	61
	100.0	2.3	10.3	19.6	4.9	23.3	20.7	0.0	7.5	2.0	0.8	8.6
フルタイム・パート	628	13	88	74	36	213	73	1	48	11	3	68
	100.0	2.1	14.0	11.8	5.7	33.9	11.6	0.2	7.6	1.8	0.5	10.8
専業主婦	1237	57	156	114	87	431	115	7	121	33	8	108
	100.0	4.6	12.6	9.2	7.0	34.8	9.3	0.6	9.8	2.7	0.6	8.7
両親ともパート	17	0	2	3	0	6	1	0	2	1	0	2
	100.0	0.0	11.8	17.6	0.0	35.3	5.9	0.0	11.8	5.9	0.0	11.8
両親とも無業	12	1	2	0	0	4	1	0	2	0	0	2
	100.0	8.3	16.7	0.0	0.0	33.3	8.3	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7

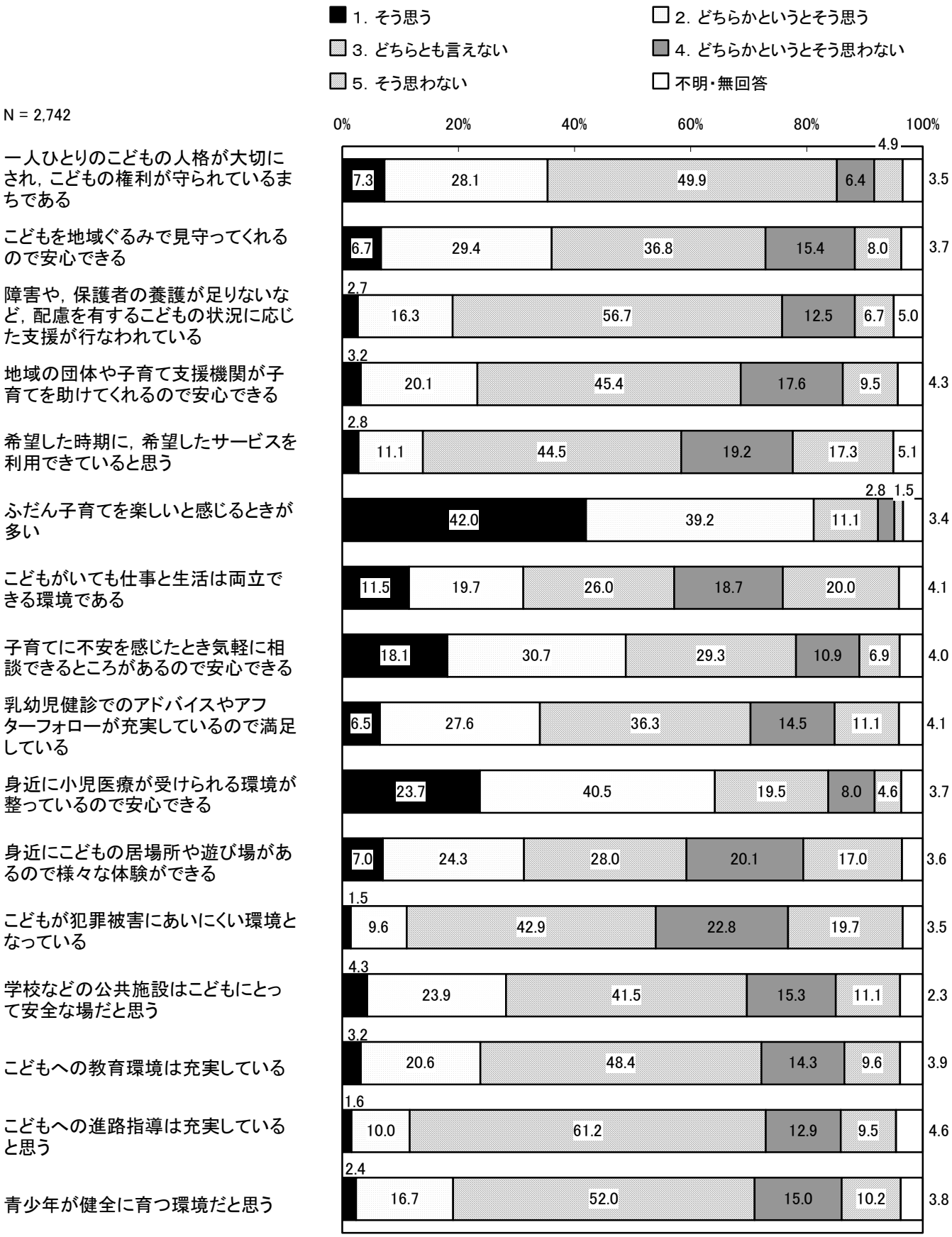
問４３　現在の京都市について，あなたの実感に最も近いもの１つに○をつけてください。

「安心して出産できる環境である」，「身近に小児医療を受けられる環境が整っているので安心できる」で「１．そう思う」，「２．少しそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が６割以上と高くなっています。

【平成２５年】

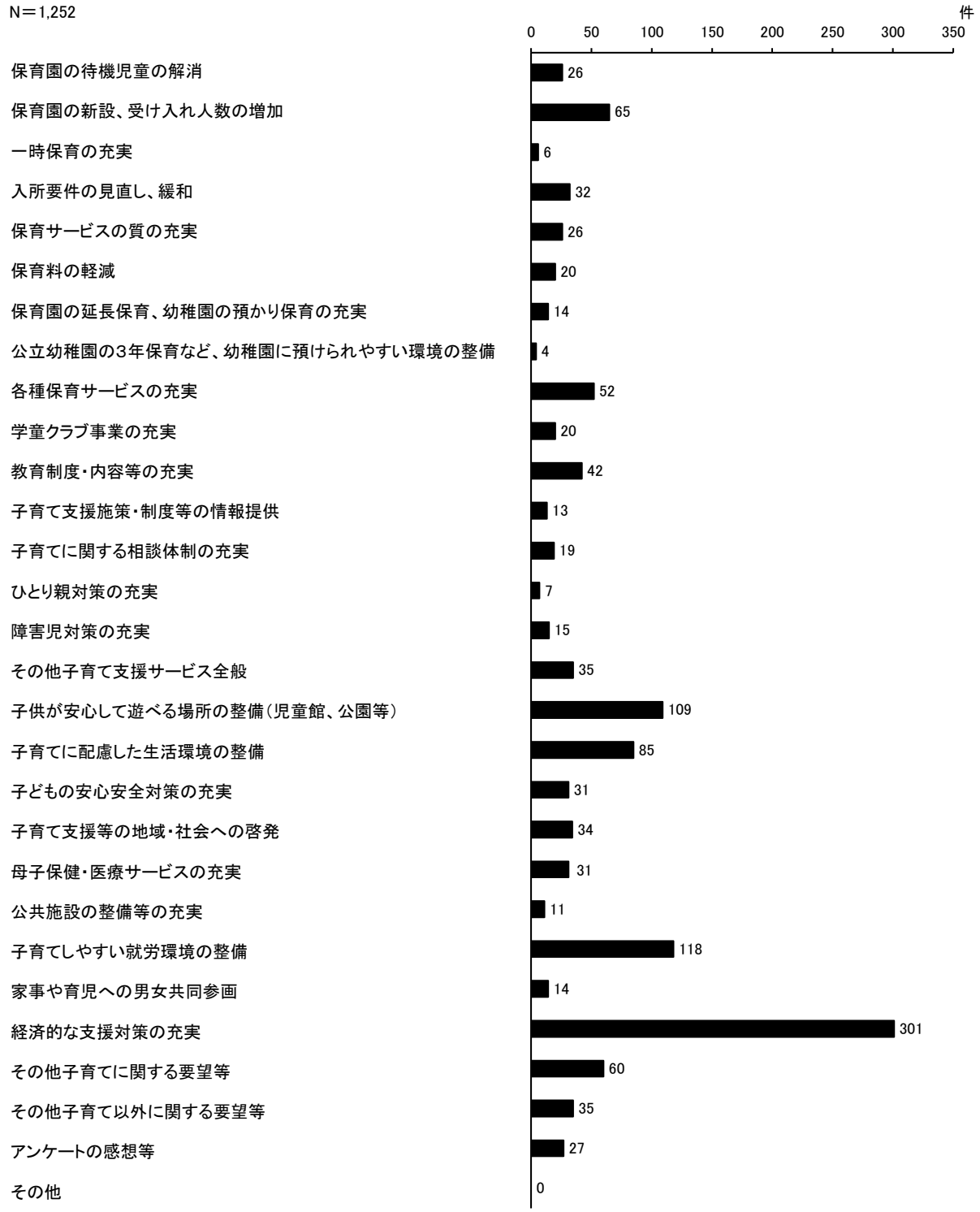


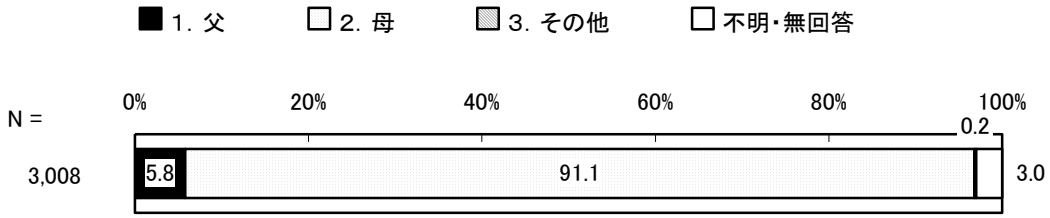
【平成２０年】


1．そう思う
2．どちらかというとそう思う
3．どちらとも言えない
4．どちらかというとそう思わない
5．そう思わない
不明・無回答
N = 2,742
0%
20%
40%
60%
80%
100%
一人ひとりのこどもの人格が大切にされ，こどもの権利が守られているまちである 7.3 28.1 49.9 6.4 4.9 3.5
こどもを地域ぐるみで見守ってくれるので安心できる 6.7 29.4 36.8 15.4 8.0 3.7
障害や，保護者の養護が足りないなど，配慮を有するこどもの状況に応じた支援が行なわれている 2.7 16.3 56.7 12.5 6.7 5.0
地域の団体や子育て支援機関が子育てを助けてくれるので安心できる 3.2 20.1 45.4 17.6 9.5 4.3
希望した時期に，希望したサービスを利用できていると思う 2.8 11.1 44.5 19.2 17.3 5.1
ふだん子育てを楽しいと感じるときが多い 42.0 39.2 11.1 2.8 1.5 3.4
こどもがいても仕事と生活は両立できる環境である 11.5 19.7 26.0 18.7 20.0 4.1
子育てに不安を感じたとき気軽に相談できるところがあるので安心できる 18.1 30.7 29.3 10.9 6.9 4.0
乳幼児健診でのアドバイスやアフターフォローが充実しているので満足している 6.5 27.6 36.3 14.5 11.1 4.1
身近に小児医療が受けられる環境が整っているので安心できる 23.7 40.5 19.5 8.0 4.6 3.7
身近にこどもの居場所や遊び場があるので様々な体験ができる 7.0 24.3 28.0 20.1 17.0 3.6
こどもが犯罪被害にあいにくい環境となっている 1.5 9.6 42.9 22.8 19.7 3.5
学校などの公共施設はこどもにとって安全な場だと思う 4.3 23.9 41.5 15.3 11.1 2.3
こどもへの教育環境は充実している 3.2 20.6 48.4 14.3 9.6 3.9
こどもへの進路指導は充実していると思う 1.6 10.0 61.2 12.9 9.5 4.6
青少年が健全に育つ環境だと思う 2.4 16.7 52.0 15.0 10.2 3.8

問４４　安心して子どもを産み，子どもを健やかに育てていくための行政の施策や，社会の制度のあり方について，特に望むことやご意見がありましたら，ご自由にお書きください。

【自由意見のまとめ】



問４５　この調査票に記入されている方はどなたですか。続柄は宛名のお子さんからみた関係です。

「１．父」が５．８%,「２．母」が９１．１%となっています。